

種別	番号	図面名称	縮尺		種別	番号	図面名称	縮尺		種別	番号	図面名称	縮尺				
			A1	A3				A1	A3				A1	A3			
序 廉 事																	
MA - 000	図面リスト	-	-	MA - 426	自動制御設備 ビット階平面図	1/100	1/200	博物館別館									
MA - 001	特記仕様書(1)	-	-	MA - 427	自動制御設備 1階平面図	1/100	1/200	MB - 1C1	空調換気設備 機器表	-	-						
MA - 002	特記仕様書(2)	-	-	MA - 428	自動制御設備 2階平面図	1/100	1/200	MB - 1C2	空調換気設備 1、2階ダクト平面図	1/100	1/200						
				MA - 429	自動制御設備 3階平面図	1/100	1/200	MB - 1C3	空調換気設備 1、2階配管平面図	1/100	1/200						
				MA - 430	自動制御設備 R階平面図	1/100	1/200	MB - 1C4	自動制御設備 平面図	1/100	1/200						
				MA - 431	自動制御設備 凡例・明細(1)	-	-	MB - 1C5	消火設備 機器表・1、2階平面図	1/100	1/200						
				MA - 432	自動制御設備 凡例・明細(2)	-	-										
MA - 101	空調換気設備 機器表(1)	-	-														
MA - 102	空調換気設備 機器表(2)	-	-														
MA - 103	空調換気設備 機器表(3)	-	-	MA - 501	給排水衛生設備 機器表・器具表	-	-	MC - 1C1	空調換気設備 機器表・凡例・1、2階平面図	1/100	1/200						
MA - 104	空調換気設備 機器表(4)	-	-	MA - 502	給排水衛生設備 凡例・系統図	-	-	MC - 1C2	給排水衛生設備 凡例・1、2階平面図	1/100	1/200						
MA - 105	空調換気設備 機器表(5)	-	-	MA - 503	給排水衛生設備 ビット階平面図	1/100	1/200										
MA - 106	空調換気設備 機器表(6)	-	-	MA - 504	給排水衛生設備 1階平面図	1/100	1/200										
MA - 107	空調換気設備 機器表(7) 制気口リスト(1)	-	-	MA - 505	給排水衛生設備 2階平面図	1/100	1/200										
MA - 108	空調換気設備 制気口リスト(2)	-	-	MA - 506	給排水衛生設備 3階平面図	1/100	1/200										
MA - 109	空調換気設備 凡例・ダクト系統図(1)	-	-	MA - 507	給排水衛生設備 R階平面図	1/100	1/200										
MA - 110	空調換気設備 ダクト系統図(2)	-	-	MA - 508	給排水衛生設備 詳細図(1)	1/50	1/100										
MA - 111	空調換気設備 1階ダクト平面図	1/100	1/200	MA - 509	給排水衛生設備 詳細図(2)	1/50	1/100										
MA - 112	空調換気設備 2階ダクト平面図	1/100	1/200	MA - 510	給排水衛生設備 詳細図(3)	1/50	1/100										
MA - 113	空調換気設備 3階ダクト平面図	1/100	1/200	MA - 511	給排水衛生設備 屋外平面図(1)・樹リスト	1/300	1/600										
MA - 114	空調換気設備 R階ダクト平面図	1/100	1/200	MA - 512	給排水衛生設備 屋外平面図(2)・樹リスト	1/300	1/600										
MA - 115	空調換気設備 ダクト詳細図(1)	1/50	1/100														
MA - 116	空調換気設備 ダクト詳細図(2)	1/50	1/100	MA - 601	雨水ろ過設備 系統図・機器表	-	-										
MA - 117	空調換気設備 ダクト詳細図(3)	1/50	1/100	MA - 602	雨水ろ過設備 ビット内配管図・ろ過機械室平面図	1/20	1/40										
MA - 118	空調換気設備 凡例・冷温水配管系統図	-	-	MA - 603	雨水ろ過設備 二次側配線図(参考)	1/10	1/20										
MA - 119	空調換気設備 冷媒配管系統図	-	-														
MA - 120	空調換気設備 1階配管平面図	1/100	1/200														
MA - 121	空調換気設備 2階配管平面図	1/100	1/200														
MA - 122	空調換気設備 3階配管平面図	1/100	1/200														
MA - 123	空調換気設備 R階配管平面図	1/100	1/200														
MA - 124	空調換気設備 配管詳細図(1)	1/50	1/100														
MA - 125	空調換気設備 配管詳細図(2)	1/50	1/100														
MA - 126	空調換気設備 執務室(1-1)パネルホース配管詳細図	1/50	1/100														
MA - 127	空調換気設備 執務室(2-1)パネルホース配管詳細図	1/50	1/100														
MA - 201	放射空調設備 特記仕様書・機器表・系統図	-	-														
MA - 202	放射空調設備 1階平面図	1/100	1/200														
MA - 203	放射空調設備 2階平面図	1/100	1/200														
MA - 204	放射空調設備 結露防止制御図	-	-														
MA - 301	地中熱設備設備 地中熱交換器配置図	1/75	1/150														
MA - 302	地中熱設備設備 地中熱交換器詳細図	図示	図示														
MA - 401	自動制御設備 中央監視システム図(1)	-	-														
MA - 402	自動制御設備 中央監視システム図(2)	-	-														
MA - 403	自動制御設備 中央監視システム図(3)	-	-														
MA - 404	自動制御設備 中央監視システム図(4)	-	-														
MA - 405	自動制御設備 中央監視システム図(5)	-	-														
MA - 406	自動制御設備 中央監視システム図(6)	-	-														
MA - 407	自動制御設備 中央監視システム図(7)	-	-														
MA - 408	自動制御設備 中央監視システム図(8)	-	-														
MA - 409	自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(1)	-	-														
MA - 410	自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(2)	-	-														
MA - 411	自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(3)	-	-														
MA - 412	自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(4)	-	-														
MA - 413	自動制御設備 計装図(1)	-	-														
MA - 414	自動制御設備 計装図(2)	-	-														
MA - 415	自動制御設備 計装図(3)	-	-														
MA - 416	自動制御設備 計装図(4)	-	-														
MA - 417	自動制御設備 計装図(5)	-	-														
MA - 418	自動制御設備 計装図(6)	-	-														
MA - 419	自動制御設備 計装図(7)	-	-														
MA - 420	自動制御設備 計装図(8)	-	-														
MA - 421	自動制御設備 計装図(9)	-	-														
MA - 422	自動制御設備 計装図(10)	-	-														
MA - 423	自動制御設備 計装図(11)	-	-														
MA - 424	自動制御設備 計装図(12)	-	-														
MA - 425	自動制御設備 機器表・口径表・寸法表	-	-														

					一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11145号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 経営 一級建築士 第336340号 篠原 正樹		工事名 移転新築等建設工事 図面名 図面リスト	

特記仕様書

I. 工事概要						
1. 工事名称						
鞍手町新庁舎等建設工事						
2. 工事場所						
福岡県鞍手町大字小牧2080番2外						
3. 建物概要						
建物名称	構造	階数	消防法施行令別表第一の分類	耐震安全性の分類	備考	
A 施設	S造	3階	15項(事務所)	特定の施設	新築	
B 車庫	S造	2階	14項(倉庫)	一般の施設	新築	
C 博物館別館	S造	2階	8項(博物館)	特定の施設	増築	
D						
4. 工事項目 (●を適用し、○は適用しない。)						
建物別及び屋外						
A	B	C	D	屋外	備考	
● 空気調和設備	● 一式	● 一式	● 一式			
● 換気設備	● 一式	● 一式	● 一式			
○ 排煙設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式			
● 自動制御設備	● 一式	○ 一式	○ 一式			
● 衛生器具設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	● 一式		
● 給水設備	● 一式	● 一式	● 一式	● 一式		
● 排水設備	● 一式	● 一式	● 一式	● 一式		
● 給湯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式			
● 消火設備	● 一式	● 一式	● 一式			
○ 厕所設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式			
○ ガス設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式			
○ さく井設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式			
● 地中熱交換設備工事	● 一式	○ 一式	○ 一式			
○ 浄化槽設備工事	○ 一式	○ 一式	○ 一式			
○ 昇降機設備工事	○ 一式	○ 一式	○ 一式			
○ 医療ガス設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式			
● 雨水ろ過設備	● 一式	○ 一式	○ 一式			
○ 床暖房設備工事	○ 一式	○ 一式	○ 一式			
5. 指定部分 ●無 ○有 (概成工期: 平成 年 月 日)						
6. 設備概要 (●を適用し、○は適用しない。)						
区分	種別	設備概要	外気	屋内	備考	
設計用 温湿度	許容 騒音値	NC-15 (指定値)	25 (指定値)	35 (指定値)	40 (指定値)	講場
						夏期 温度 (DB) 34.8 ℃ 湿度 (RH) 57.1 %
許容 振動値	空気 清浄度	NC-15 (指定値)	25 (指定値)	35 (指定値)	40 (指定値)	室名
空 氣 調 和 設 備	空気 清浄度	クラス ISO クラス 5	ISO クラス 6	ISO クラス 7	ISO クラス 8	室名
省エネ 手法	熱源 搬送	最適運用	●自然換気(連携)	●全熱交換(排気)○アースチーブ*	●外気量制御	
			●地中熱利用	○太陽熱利用	○蓄熱	○コントローラ
中央 熱源 空調	熱源 搬送	空調方式	●変流量送水	○大温差送水	●変風量送風	
			●冷却水(ハイ-ターボ)	●二次側冷水(台数制御+ハイ-ターボ)	●單一ダクト+ハイターボ	●單一ダクト+ハイターボ
個別 熱源 空調	外気処理:	送風方式:	●変風量方式	○床吹出式方式	○床吹出式方式	
			●氷蓄熱電動ヒューマル	●電動ヒューマル	●セリエイブ	●セリエイブ
中央 監視	給排水設備	管路:	●冷熱源	●蓄熱	●油焚熱源	
			●電気熱源	●蓄熱	●油焚熱源	●油焚熱源
省エネ 手法	熱源 搬送	空調方式:	●冷温水	●温水	●冷媒	
			●冷却水	●温水	●蒸気	●蒸気
給排水 衛生 設備	排水設備	通気:	●冷却水(ハイ-ターボ)	●二次側冷水(台数制御+ハイ-ターボ)	●单二ダクト+個別熱源	
			●冷却水	●温水	●冷媒	●蒸気
個別 熱源 空調	外気処理:	送風方式:	●変風量方式	○床吹出式方式	○床吹出式方式	
			●氷蓄熱電動ヒューマル	●電動ヒューマル	●セリエイブ	●セリエイブ
中央 監視	給排水設備	便所:	●在来工法	○システムトイレ	●システムトイレ	
			●全熱交換ユニット	●OPAC共通	●集中リコン	●集中リコン
省エネ 手法	器具	器具:	●擬音装置	●ワイヤー式便器	●節水型大便器	
			●中水	●雨水利用	○井水利用	●雨水再利用
給排水 衛生 設備	器具	便所:	●地中熱利用	●太陽熱利用	●ヒートポンプ方式	
			●中水	●雨水利用	●井水利用	●雨水再利用
給排水 衛生 設備	器具	上水:	●高架水槽式	●給水ポンプユニット方式	●水道直結式	
			●高架水槽式	●加圧給水式		
排水 設備	排水設備	屋内:	●污水排水合流	●污水排水分流	●汚水排水分流	
			●污水排水合流	●污水排水分流	●污水排水分流	●汚水排水分流
排水 設備	排水設備	屋外:	●雨水污水合流	●雨水污水分流	●雨水污水分流	
			●雨水污水合流	●雨水污水分流	●雨水污水分流	●雨水污水分流
排水 設備	排水設備	通気方式:	●レバーパン式	●伸長通気方式	●伸長通気方式	
			●伸長通気方式	●伸長通気方式	●伸長通気方式	●伸長通気方式
排水 設備	排水設備	設備:	●屋内消火栓設備	●スプリンクラー設備	●屋外消火栓設備	
			●移動式粉末消火設備	●スプリンクラー設備	●不活性ガス消火設備	●連結散水設備
排水 設備	排水設備	ガス:	●都市ガス (13A: 45MJ/m³)	●液化石油ガス (100.47MJ/m³)	●造水設備	
			●合併処理	●単独処理	●現場塗装	●認定ユニット型
その他設備			○	○		

II. 工事仕様						
1. 共通仕様:						
図面、特記仕様、及び現場説明事項(質問回答書を含む)に記載されていない事項は、以下による。						
1) 「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)」(国土交通省大臣官房官庁管轄部制定)(以下「標準仕様書」)						
2) 「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)」(国土交通省大臣官房官庁管轄部制定)(以下「標準仕様書」)						
3) 参考解説書として「機械設備工事監理指針(令和元年版)」(国土交通省大臣官房官庁管轄部監修)						
4) 参考解説書として「機械設備工事監理指針(令和元年版)」(国土交通省大臣官房官庁管轄部監修)						
5) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、各工事の仕様を適用し、下記の特記仕様は適用しない。						
2. 特記仕様 ●印・●を適用し、図示より優先するものとする。○は適用しない。●印は標準仕様書において規定されている。 【】は、標準仕様書における該当番号						

3. 完成図等 【第7節】						
7.1 完成図等 ●完成図には、製造者名、型式番号を記入すること。						
7.1.2.1 種類						提出部数
原図						施主監理
縮小第二原図						1 1
マイクロフィルム						1
原版2つ折り製本						1
縮小2つ折り製本						2 2
施工図						1
原版2つ折り製本						2 1
完成写真						1 1
保全に関する資料						1
省エネルギー計画書						1 1
上記のデータ PDFデータを含む						

編 章	特 記 事 項	編 章	特 記 事 項	編 章	特 記 事 項	編 章	特 記 事 項
2. 配管附属品 【第2節】		2. 遮音	●遮音材は鉛シート 0.5mmを標準とし、遮音計算にて厚さを決定する。 ●防音壁を貫通するスリーブと管の隙間は、ロックワールを充填した上に遮音を施す。	2. ダクトの製作及び取付け 【第2節】		2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
2.1 一般用弁及び栓 耐圧： ●5k ●10k (給水直結部及び回分部)	●65A以上の仕切弁は、一般配管用ステンレス鋼弁(バタフライ弁)とする。 通気弁 ●蒸気用、高温水用、排水用を設ける。 青胴弁 ●ドレンポン部頭には通気弁を設ける。 弁座 ●弁座は耐脱亜鉛腐食快削剤を銅とする。	1.2 保温材の厚さ (付記)	●65A以上の保温材は(表 2.3.7 + mm)とする。 ●0.1MPa以上の蒸気管及びバッターの保温は(mm)とする。 ○蒸気管の還り管にも断熱を施す。	2. 風量測定口の 取付箇所	●長方形ダクトの渦静内側幅が半径方向の1/2未満の場合は、内部に案内羽根を設ける。 ●丸形フレキシブルダクトの接合は、スピラルダクトの項を適用する。 ※多巻管等の排気ダクトは、標準図のNシール+Aシール+Bシールとし、適宜水抜管を設ける。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
2.2.11 伸縮管選手 ●ベローズ形 ○ストレーブ形	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	1.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インターネット接続環境(原則光ファイバー)	●乾燥法は(○加熱乾燥 ●常温乾燥)とする。 ●電気亜鉛めっき ●電気亜鉛めっきは、クロスマートフリー処理を促したもので、六価クロム使用品は採用しないこと。 ●塗装を行う部分 ●屋外露出管(電線管共) ●綿布 ●吊ボルト ○	2. 風量測定口の 取付箇所	●風量測定口の取付けは、送風機の出口側又は入口側 ●空気調和機出口チャンバの分岐ダクト ○図示による	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
2.2 合成ゴム製 *最高使用圧力の1.5倍以上とし、その他は標準仕様に準ずる。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インターネット接続環境(原則光ファイバー)	●寒冷地等の保温厚は(表 2.3.7 + mm)とする。 ●0.1MPa以上の蒸気管及びバッターの保温は(mm)とする。 ○蒸気管の還り管にも断熱を施す。	2.3 ダクト吊り及び支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
2.2.21 絶縁選手 ●取付は図示の他、イオン化傾向が異なる部分(鋼とステンレス、鋼と銅)とする。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.2.2.5.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インターネット接続環境(原則光ファイバー)	●電気亜鉛めっき ●電気亜鉛めっきは、クロスマートフリー処理を促したもので、六価クロム使用品は採用しないこと。	2.4 排煙ダクト (付記)	●遮音性、気密性が必要な室の扉や階難避用出入口の扉には、排煙機が作動し室内が負圧となり、避難扉の開放が困難になる事がないように通気用開口部を設けるか、隣接室との開放連動を取る。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
2.2.25 スリーブ ●紙製仮枠は固定・変形防止措置を施工計画書に明示し、監督職員の承認を受ける。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インターネット接続環境(原則光ファイバー)	●紙製仮枠は固定・変形防止措置を施工計画書に明示し、監督職員の承認を受ける。	2.5.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インターネット接続環境(原則光ファイバー)	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
2.2.271 計算その他 【第3節】	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インターネット接続環境(原則光ファイバー)	●電気亜鉛めっき ●電気亜鉛めっきは、クロスマートフリー処理を促したもので、六価クロム使用品は採用しないこと。	2.6.31 取付箇所	●送風機の出口側又は入口側 ●空気調和機出口チャンバの分岐ダクト ○図示による	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
3.1 圧力計 ●冷凍機の冷水、ブライン及び冷却水の出入口側 ●吸収冷水機、温水ボイラーの冷温水及び冷却水の出入口側 ●冷温水コイルの冷温水及びブラインの出入口側	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インターネット接続環境(原則光ファイバー)	●吸収冷水機、温水ボイラーの冷温水及び冷却水の出入口側 ●冷温水コイルの冷温水の出入口側(ファンコイルユニットを除く) ●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
3.2 温度計 ●温度計は円形指示計(バイメタル式や100)とする。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インターネット接続環境(原則光ファイバー)	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
3.3 暖通流量計 ●ピート方式によるものと止水コック付とする。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●ピート方式によるものと止水コック付とする。	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
4. 配管施工的一般事項 【第4節】	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
4.1 一般事項 ●建物導入部は(●フレキシブルジョイント、○ストレーナー)で施工する。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
4.2.4.11 適用配管： ●給水 ●消火 ●ガス ○消雪	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
5. 管の接合 【第5節】	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
5.1 ステンレス鋼管 ●一般管は、60SUS以下： メカニカル接合(●括弧接合 ○プレス接合) ●75SUS以上： フランジ接合、ハウジング接合、又は溶接接合	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
5.2 ポリエチレン管 接合方法は(●電気融着接合 ○メカニカル接合)とする。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
5.3 ポリプロピレン管 接合方法は(●熱融着接合 ○電気融着接合 ○メカニカル接合)とする。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
5.4 溶接接合 *非破壊検査： ●要(放射線透過検査、浸透探傷検査、磁粉探傷検査) ●抜取率は表 2.2.16。ガス配管は非破壊検査、表 2.2.17による。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
6. 勾配、吊り及び支持 【第6節】	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
6.1 勾配 ●排水管の勾配は、排水管の管径に応じてSHASE-S 206の排水管選定線図に基づく表による。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
6.2 吊り及び支持 (付記)	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
6.2.21 勾配 ●排水管の勾配は、排水管の管径に応じてSHASE-S 206の排水管選定線図に基づく表による。	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
6.2.31 吊り及び支持 (付記)	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
6.3.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
6.3.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	2. 塗装及び防錆工事 【第2節】	2.3.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ●インバータ盤	●吸温水ヘッダーの各返り管	2.4.21 支持	●ダクト振止めは横走り主ダクト末端部も行うこと。	2.1 一般事項	長方形ダクト： ○アングルフランジ工法 ●コナーポルト工法 コナーポルト工法： ○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法 ※長方形ダクトの縦横比は、原則として、4以下とする。
6.3.3.1.記載の図書 ●安全靴、安全帯 ●PC(表計算、文書作成ソフト共							

1	定風量装置 機器表	N.S												
〈特記事項〉 (1) DDC型で全閉機能付とする。 (2) 手元スイッチまたは中央監視盤からの開閉及び風量・開度外部出力接点付とする。 (3) 特記なきは亜鉛板製とする。 (4) 質量3kg以上の機器は、吊長さに間わらず振止め(4面プレース)を設ける。														
記号	名 称 (系 統)	形 式	仕 様	電源容量				手元 スイッチ	発電機 電源	台数	階	設置場所	備考	
				機器	φ	V	kW							
VAV-101a	変風量装置	風速センサー形	処理風量 700 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(1-1)		
	(執務室(1-1)系統)	低騒音形												
VAV-101b	変風量装置	風速センサー形	処理風量 300 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	2	1	執務室(1-1)		
	(執務室(1-1)系統)	低騒音形												
VAV-101c	変風量装置	風速センサー形	処理風量 600 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(1-1)		
	(執務室(1-1)系統)	低騒音形												
VAV-101d	変風量装置	風速センサー形	処理風量 400 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(1-1)		
	(執務室(1-1)系統)	低騒音形												
VAV-101e	変風量装置	風速センサー形	処理風量 200 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(1-1)		
	(執務室(1-1)系統)	低騒音形												
VAV-102	変風量装置	風速センサー形	処理風量 150 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	会計課		
	(会計課・金融機関系統)	低騒音形												
VAV-103	変風量装置	風速センサー形	処理風量 600 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	母子指導室		
	(母子指導室系統)	低騒音形												
VAV-104	変風量装置	風速センサー形	処理風量 300 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	調理スペース		
	(調理スペース系統)	低騒音形												
VAV-105	変風量装置	風速センサー形	処理風量 200 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	母子相談室(1-2)		
	(母子・健康相談室系統)	低騒音形												
VAV-106	変風量装置	風速センサー形	処理風量 1,280 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	3	1	空調機械室(1-1)		
	(多目的ホール系統)	低騒音形 (SA)												
VAV-107	変風量装置	風速センサー形	処理風量 1,280 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	3	1	空調機械室(1-1)		
	(多目的ホール系統)	低騒音形 (RA)												
VAV-201	変風量装置	風速センサー形	処理風量 150 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	教育長室		
	(教育長室系統)	低騒音形												
VAV-202a	変風量装置	風速センサー形	処理風量 410 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(2-1)		
	(執務室(2-1)系統)	低騒音形												
VAV-202b	変風量装置	風速センサー形	処理風量 410 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(2-1)		
	(執務室(2-1)系統)	低騒音形												
VAV-202c	変風量装置	風速センサー形	処理風量 830 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(2-1)		
	(執務室(2-1)系統)	低騒音形												
VAV-202d	変風量装置	風速センサー形	処理風量 600 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(2-1)		
	(執務室(2-1)系統)	低騒音形												
VAV-203	変風量装置	風速センサー形	処理風量 100 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	農業委員会事務局		
	(農業委員会事務局系統)	低騒音形												
VAV-301	変風量装置	風速センサー形	処理風量 100 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	電算係室		
	(電算係室系統)	低騒音形												
VAV-302	変風量装置	風速センサー形	処理風量 1,650 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	災害対策室		
	(災害対策室系統)	低騒音形												
VAV-303	変風量装置	風速センサー形	処理風量 650 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	執務室(3-1)		
	(執務室(3-1)系統)	低騒音形												
VAV-304	変風量装置	風速センサー形	処理風量 150 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	相談室(3-1)		
	(相談室(3-1)系統)	低騒音形												
VAV-305	変風量装置	風速センサー形	処理風量 150 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	1	1	監査委員室		
	(監査委員室系統)	低騒音形												

記号	名 称 (系 統)	形 式	仕 様	電源容量				手元 スイッチ	発電機 電源	台数	階	設置場所	備考
				機器	φ	V	kW						
VAV-306	変風量装置	風速センサー形	処理風量 650 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	危機管理室
	(危機管理室(応接室)系統)	低騒音形											
VAV-307	変風量装置	風速センサー形	処理風量 300 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	廊下(3-5)
	(廊下(3-5),(3-6)系統)	低騒音形											
VAV-308	変風量装置	風速センサー形	処理風量 150 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	副町長室
	(副町長室系統)	低騒音形											
VAV-309	変風量装置	風速センサー形	処理風量 250 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	町長室
	(町長室系統)	低騒音形											
VAV-310	変風量装置	風速センサー形	処理風量 450 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	待合ロビー(3-1)
	(待合ロビー系統)	低騒音形											
VAV-311	変風量装置	風速センサー形	処理風量 150 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	廊下(3-3)
	(廊下(3-3)系統)	低騒音形											
VAV-312	変風量装置	風速センサー形	処理風量 350 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	多目的室(3-1)
	(多目的室(3-1)系統)	低騒音形											
VAV-313	変風量装置	風速センサー形	処理風量 350 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	多目的室(3-2)
	(多目的室(3-2)系統)	低騒音形											
VAV-314	変風量装置	風速センサー形	処理風量 750 m³/h (最大時)	-	1	100	-	-	-	-	1	1	委員会室(3-1)</td

1	空冷ヒートポンプ式パッケージ形空調機 機器表	N.S																																	
<共通仕様>	形式	空冷ヒートポンプ式パッケージ形空調機（超高効率形）	室外機	待記事項	(1) 室外機はアクティブルフィルターを設置し、高効率対策とする。（定格電流20Aを超える機器のみ）																														
能力表示	定格能力	屋外設置マルチ/パッケージ形 : スプリング防振台	(2) マルチ/パッケージ形以外の室内機は、集中リモコン用インターフェース組み込む。																																
冷媒	R-410A	屋上設置マルチ/パッケージ形以外 : 防振ゴム/パット	(3) 表中の集中リモコン機の番号は、集中リモコンのグループを示す。																																
室内機	風量は強運転時、静圧は機外静圧（表中の値は参考とする。）	集中リモコン（タッチパネルタイプ 1φ100V）X1組を付属する。（3階執務室（3-1）に設置）	集中リモコン系統及び設置場所は左表参照。																																
付属品	室内機共通：室内リモコン（個数は表参照）・ドレンアップメカ・遠方操作用端子・防振用金具（床置型は防振架台）	※集中リモコン機能：ON/OFF操作・冷/暖切替・温度設定・スケジュール管理（グループ単位管理）	(4) 室外機用RC基礎及び鉄骨架台は下記とする。 ・室外機用コンクリート基礎：建築工事 ・室外機用基礎上部鋼板架台：本工事																																
カセット形：化粧パネル	床置形：プレナムチャンバー（サーバールーム設置機器のみ）	集中リモコン系統・設置場所	(5) 機器能力は表記の数値以上とし、かつ消費電力は表記の数値以下とする。																																
天井埋込ダクト型：フィルターボックス	番号	系統	設置場所	(6) リモコン及直管配管は本工事とする。																															
室内機パルサー	A 全体		執務室（3-1）	(7) リモコンを設置しない室内機には、付属品として温度センサーを見込む。																															
カセット形（2方向・4方向）：ロングライフィルター（重量法50%以上）				(8) 室外機・ユニット間の渡り、アクティブルフィルター間の渡り配線は本工事とする。																															
壁掛形：メーカー標準品				(9) 予備フィルターは100%とする。																															
天井埋込形：ロングライフィルター（重量法50%以上）				(10) 吊長さ、質量に関わらず振止め（4面フレース）を設ける。																															
壁ビルトイン形：ロングライフィルター（重量法50%以上）				(11) パッケージエアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。																															
室外機																																			
機器番号	名称 (系統)	冷・暖		冷房 能力	暖房 能力	電源容量				発電機 電源	台数	設置場所	備考	機器番号	形式	冷房 能力	暖房 能力	送風機			加湿器	発電機 電源	台数	室内 リモコン 個数	集中 リモコン 系統	室内機		備考							
		相	V			圧縮機	送風機	消費電力(kW)	相									V	kW	kW						冷房	暖房		送風量	機外静圧	電気容量	相	V	kW	(化式)
		切替形	同時形	冷專	kW	kW	kW	kW	kW							kW	冷房	暖房	Pa																
EHP-1-1	空冷式マルチ/パッケージ形空調機	○		22.4	25.0	3	200	4.49	0.46	5.27	5.72	1	R	屋外	EHP-1-1a	天井埋込ダクト型	3.6	4.0	630	60	1	200	0.085		5	1	A	1	符合口ビー（1-1）、廊下	室内リモコンはメンテナンス用					
EHP-1-2	空冷式マルチ/パッケージ形空調機	○		22.4	25.0	3	200	4.49	0.46	5.27	5.72	1	R	屋外	EHP-1-2a	壁掛形	2.2	2.5		1	200	0.030		1	1	A	1	相談室（1-1）							
															EHP-1-2b	壁掛形	2.2	2.5		1	200	0.030		1	1	A	1	相談室（1-2）							
															EHP-1-2c	壁掛形	2.2	2.5		1	200	0.030		1	1	A	1	相談室（1-3）							
															EHP-1-2d	カセット形（2方向）	2.8	3.2		1	200	0.050	0.80	0.004	1	1	A	1	運管事務局						
															EHP-1-2e	カセット形（4方向）	4.5	5.0		1	200	0.05	0.80	0.004	1	1	A	1	期日前投票所（1-1）（休憩室）						
															EHP-1-2f	カセット形（4方向）	3.6	4.0		1	200	0.05	0.80	0.004	1	1	A	1	期日前投票所（1-2）（会議室）						
															EHP-1-2g	天井埋込ダクト型	2.2	2.5	510	50	1	200	0.085		1	1	A	1	会計課	室内リモコンはメンテナンス用					
EHP-1-3	空冷式マルチ/パッケージ形空調機	○		14.0	16.0	3	200	3.8	0.35	3.60	4.76	1	R	屋外	EHP-1-3a	カセット形（2方向）	2.2	2.5		1	200	0.050		1	1	A	1	母子・健康相談室（1-1）							
															EHP-1-3b	カセット形（2方向）	2.2	2.5		1	200	0.050		1	1	A	1	母子・健康相談室（1-2）							
															EHP-1-3c	天井埋込ダクト型	4.5	5.0	840	60	1	200	0.13		2	1	A	1	母子指導室						
															EHP-1-3d	カセット形（4方向）	2.2	2.5		1	200	0.050		1	1	A	1	調理スペース							
															EHP-1-3e	壁掛形	2.2	2.5		1	200	0.030		1	1	A	1	授乳室							
EHP-1-4	空冷式マルチ/パッケージ形空調機	○		33.5	37.5	3	200	3.38	0.46	7.90	9.30	1	R	屋外	EHP-1-4a	床置壁ビルトイン形	11.2	12.5	1,920	250	3	200	0.40		3	3	A	1	多目的ホール	スプリング防振台（本工事）					
EHP-2-1	空冷式マルチ/パッケージ形空調機	○		22.4	25.0	3	200	4.49	0.46	5.27	5.72	1	R	屋外	EHP-2-1a	カセット形（4方向）	2.2	2.5		1	200	0.050		1	1	A	2	農業委員会事務局	室内リモコンはメンテナンス用						
															EHP-2-1b	カセット形（4方向）	3.6	4.0		1	200	0.050	0.80	0.004	1	1	A	2	多目的室（農業委）						
															EHP-2-1c	天井埋込ダクト型	2.8	3.2	510	40	1	200	0.085		1	1	A	2	教育長室	室内リモコンはメンテナンス用					
															EHP-2-1d	壁掛形	2.2	2.5		1	200	0.030		1	1	A	2	相談室（2-1）							
															EHP-2-1e	壁掛形	2.2	2.5		1	200	0.030		1	1	A	2	相談室（2-2）							
															EHP-2-1f	カセット形（4方向）	3.6	4.0		1	200	0.050	0.80	0.004	1	1	A	2	多目的室（教育委）						
															EHP-2-1g	カセット形（2方向）	2.2	2.5		1	200	0.050	0.40	0.014	1	1	A	2	女子職員更衣室						
															EHP-2-1h	カセット形（2方向）	2.2	2.5		1	200	0.050	0.40	0.014	1	1	A	2	男子職員更衣室						
EHP-2-2	空冷式マルチ/パッケージ形空調機	○		28.0	31.5	3	200	5.55	0.46X2	7.12	7.48	1	R	屋外	EHP-2-2a	天井埋込ダクト型	7.1	8.0	1,140	60	1	200	0.28		3	1	A	2	符合口ビー（2-1）、符合口ビー（2-2）	室内リモコンはメンテナンス用					
															EHP-2-2b	天井埋込ダクト型	4.5	5.0	840	60	1	200	0.22		2	1	A	2	廊下（2-2）	室内リモコンはメンテナンス用					
EHP-2-3	空冷式マルチ/パッケージ形空調機	○		28.0	31.5	3	200	5.55	0.46X2	7.12	7.48	1	R	屋外	EHP-2-3a	天井埋込ダクト型	14.0	16.0	2,280	60	1	200	0.55		2	1	A	2	健康増進室						
															EHP-2-3b	カセット形（1方向）	2.2	2.5		1	200	0.028		1	1	A	2	男子ロッカー							
															EHP-2-3c	カセット形（1方向）	2.2	2.5		1	200	0.028		1	1	A	2	女子ロッカー							
EHP-3-1</td																																			

1	空冷ヒートポンプ式パッケージ形空調機 機器表			N.S																															
室外機																室内機																			
機器番号	名称 (系統)	冷・暖		冷房 能力	暖房 能力	電源容量				発電機 電源	台数	設置場所		備考	機器番号	形式	冷房 能力	暖房 能力	送風機			加湿器			発電機 電源	台数	室内 リモコン 個数	集中 リモコン 系統	系統		備考				
		相	V			圧縮機	送風機	消費電力(kW)				階								送風量	機外静圧	電気容量													
		切替形	同時形	冷專	kW	kW	kW	冷房	暖房			階	室名						kW	kW	(m³/h)	Pa	相	V	kW	(気化式)	動力								
EHP-3-4	空冷式マルチパッケージ形空調機	○		22.4	25.0	3	200	4.49	0.46	5.27	5.72	1	R	屋外		EHP-3-4a	天井埋込ダクト型	9.0	10.0	1,500	60	1	200	0.18	1.40	0.008	1	1	A	3	傍聴ロビー	室内リモコンはメンテナンス用			
																EHP-3-4b	カセット形(4方向)	2.2	2.5			1	200	0.050	0.80	0.004	2	1	A	3	議会事務局	室内リモコンはメンテナンス用			
																EHP-3-4c	天井埋込ダクト型	2.2	2.5	510	40	1	200	0.085	0.70	0.008	2	1	A	3	正副議長室				
																EHP-3-4d	カセット形(4方向)	2.8	3.2			1	200	0.050	0.80	0.004	2	1	A	3	議員控室				
																EHP-3-4e	カセット形(4方向)	3.6	4.0			1	200	0.050	0.80	0.004	1	1	A	3	応接室				
EHP-3-5	空冷式マルチパッケージ形空調機	○		45.0	50.0	3	200	4.49	0.46	10.7	11.5	1	R	屋外		EHP-3-5a	床置型ビルトイン形	14.0	16.0	2,400	250	1	200	0.48			1	1	A	3	議場				
																EHP-3-5b	床置型ビルトイン形(外気処理)	28.0	26.5	2,000	150	1	200	0.27			1	1	A	3	議場	加湿付			
ACP-1-1	空冷式パッケージ形空調機	○		3.6	4.0	3	200	0.60	0.040	0.825	1.05	○	1	R	屋外		ACP-1-1a	カセット形(2方向)	3.6	4.0			1	200	0.050	0.50	0.014	○	1	1	A	1	守衛・清掃控室	室内リモコンはメンテナンス用	
ACP-1-2	空冷式パッケージ形空調機	○		3.6	4.0	3	200	0.60	0.040	0.940	0.992	1	1	屋外		ACP-1-2a	壁掛形	3.6	4.0			1	200	0.030			1	1	A	1	ATMコーナー/バックヤード	室内リモコンはメンテナンス用			
ACP-2-1	空冷式パッケージ形空調機	○		3.6	4.0	3	200	0.60	0.040	0.825	1.05		1	R	屋外		ACP-2-1a	カセット形(2方向)	3.6	4.0			1	200	0.050			1	1	A	2	カフェ			
ACP-3-1	空冷式パッケージ形空調機	○		3.6	4.0	3	200	0.60	0.05	0.825	1.05		1	R	屋外		ACP-3-1a	カセット形(2方向)	3.6	4.0			1	200	0.050	0.50	0.014	1	1	A	3	議員諸室			
ACP-3-2	空冷式パッケージ形空調機	○		5.6	6.3	3	200	1.20	0.04	1.62	1.72	○	1	R	屋外		ACP-3-2a	カセット形(2方向)	5.6	6.3			1	200	0.05	0.60	0.014	○	1	1	A	3	防災無線室(西側)	瞬停対策:瞬時高圧低下や瞬時停電において自動復帰すること。	
ACP-3-3	空冷式パッケージ形空調機	○		4.5	5.0	3	200	0.80	0.040	1.12	1.05	○	1	R	屋外		ACP-3-3a	天井埋込ダクト型	4.5	5.0	840	50	1	200	0.085	1.30	0.008	○	1	1	A	3	町長室	室内リモコンはメンテナンス用	
ACP-3-4	空冷式パッケージ形空調機	○		3.6	4.0	3	200	0.60	0.040	0.988	0.883	○	1	R	屋外		ACP-3-4a	天井埋込ダクト型	3.6	4.0	630	40	1	200	0.085	0.80	0.008	○	1	1	A	3	副町長室	室内リモコンはメンテナンス用	
ACP-3-5	空冷式パッケージ形空調機	○		10.0	11.2	3	200	2.1	0.06X2	2.31	2.81	○	1	R	屋外		ACP-3-5a	床置形	10.0	11.2			1	200	0.16			○	1	1	A	3	サーバールーム	瞬停対策:瞬時高圧低下や瞬時停電において自動復帰すること。 スプリング防振架台(本工事)	
ACP-3-6	空冷式パッケージ形空調機	○		10.0	11.2	3	200	2.10	0.06X2	2.55	2.78	○	1	R	屋外		ACP-3-6a	天吊形	10.0	11.2			1	200	0.160			○	1	1	A	3	サーバールーム	瞬停対策:瞬時高圧低下や瞬時停電において自動復帰すること。	
ACP-3-7	空冷式パッケージ形空調機	○		25.0	28.0	3	200	5.70	0.200	8.73	8.68	○	1	R	屋外		ACP-3-7a	天吊形	25.0	28.0			1	200	0.160+0.190			○	1	1	A	3	電気室		
ACP-3-8	空冷式パッケージ形空調機	○		25.0	28.0	3	200	5.70	0.200	8.73	8.68	○	1	R	屋外		ACP-3-8a	天吊形	25.0	28.0			1	200	0.160+0.190			○	1	1	A	3	電気室		
ACP-3-9	空冷式パッケージ形空調機	○		20.0	22.4	3	200	4.60	0.15	6.85	6.71	○	1	R	屋外		ACP-3-9a	天吊形	20.0	22.4			1	200	0.160			○	1	1	A	3	パワコン室		
ACP-3-10	空冷式パッケージ形空調機	○		20.0	22.4	3	200	4.60	0.15	6.85	6.71	○	1	R	屋外		ACP-3-10a	天吊形	20.0	22.4			1	200	0.160			○	1	1	A	3	パワコン室		

AXS 株式会社 生産総合計画												一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 経営 一級建築士 第336340号 篠原 正樹		
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1	全熱交換ユニット 機器表	N.S																																	
<特記事項> 共通																																			
(1)交換効率は、エンタルピー基準とする。																			(1)CO ₂ センサー(メーカー付属品)による変風量制御が可能な機器とする。																
(2)特記なき防振吊は、防振ゴムとする。																			(2)リモコン配管配線は本工事とする。																
(3)機器能力は表記の値以上とし、かつ消費電力は表記の値以下とする。																			(3)コントロールスイッチは液晶タイプとする。																
(4)シックハウス対応運転とする。																			集中リモコン(タッチパネルタイプ 1φ100V) X1組を付属とする。(3階執務室(3-1)に設置)																
(5)吊長さ、質量に問わらず振止め(4面プレース)を設ける。																			※集中リモコン機能：ON/OFF操作・冷/暖切替・温度設定・スケジュール管理(グループ単位管理)																
(6)全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B 8628に規定された定格時エンタルピ交換効率とする。																																			
記号				仕様		電源容量			加湿器		起動方式		電源種別		台数		設置方式		防振装置		非常用電源		設置場所		備考										
				処理風量 (m ³ /h)		交換効率 冷房時		静圧 暖房時		φ V		kW		化式 kg/h		動力 kW		設置場所		備考		階		室名											
HEU-1-1				全熱交換ユニット 清掃室		天井カセット形		100		68%		73%		130		1		100		0.08		直入		1		天吊		防振吊		○		1			
HEU-1-2				全熱交換ユニット 相談室(1-1～1-3)		天井埋込形		300		72%		73%		130		1		100		0.20		1.94		直入		1		天吊		防振吊		1		相談室(1-1)	
HEU-1-3				全熱交換ユニット 選管事務局		天井埋込形		100		69%		79%		110		1		100		0.08		直入		1		天吊		防振吊		1		選管事務局			
HEU-1-4				全熱交換ユニット 期日前投票所(1-1)		天井埋込形		450		64%		74%		110		1		100		0.22		直入		1		天吊		防振吊		1		期日前投票所(1-1)			
HEU-1-5				全熱交換ユニット 期日前投票所(1-2)		天井埋込形		400		66%		76%		120		1		100		0.22		直入		1		天吊		防振吊		1		期日前投票所(1-2)			
HEU-2-1				全熱交換ユニット 多目的室(農業委)		天井埋込形		400		66%		76%		140		1		100		0.22		直入		1		天吊		防振吊		2		多目的室(農業委)			
HEU-2-2				全熱交換ユニット 相談室(2-1～2-2)		天井埋込形		200		70%		72%		130		1		100		0.16		1.35		直入		1		天吊		防振吊		2		相談室(2-1)	
HEU-2-3				全熱交換ユニット 女子職員更衣室		天井埋込形		300		66%		77%		120		1		100		0.14		直入		1		天吊		防振吊		2		女子職員更衣室			
HEU-2-4				全熱交換ユニット 男子職員更衣室		天井埋込形		250		63%		73%		110		1		100		0.10		直入		1		天吊		防振吊		2		男子職員更衣室			
HEU-2-5				全熱交換ユニット 多目的室(教育委)		天井埋込形		300		66%		76%		130		1		100		0.14		直入		1		天吊		防振吊		2		多目的室(教育委)			
HEU-2-6				全熱交換ユニット 健康増進室																															



一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合性 構造基準
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合性 設備基準
担当	法適合性 設備基準

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	
認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 計一級建築士第5334号 榎垣 進司	箇面名 空調換気機器設備 機器表 (
認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 計一級建築士第5468号 斎藤 隆雅		
設計番号	04453-010	作成日
		2

		種別 MA
5)		通し番号 106
022.3	縮尺 A1:N.S A2:N.S	

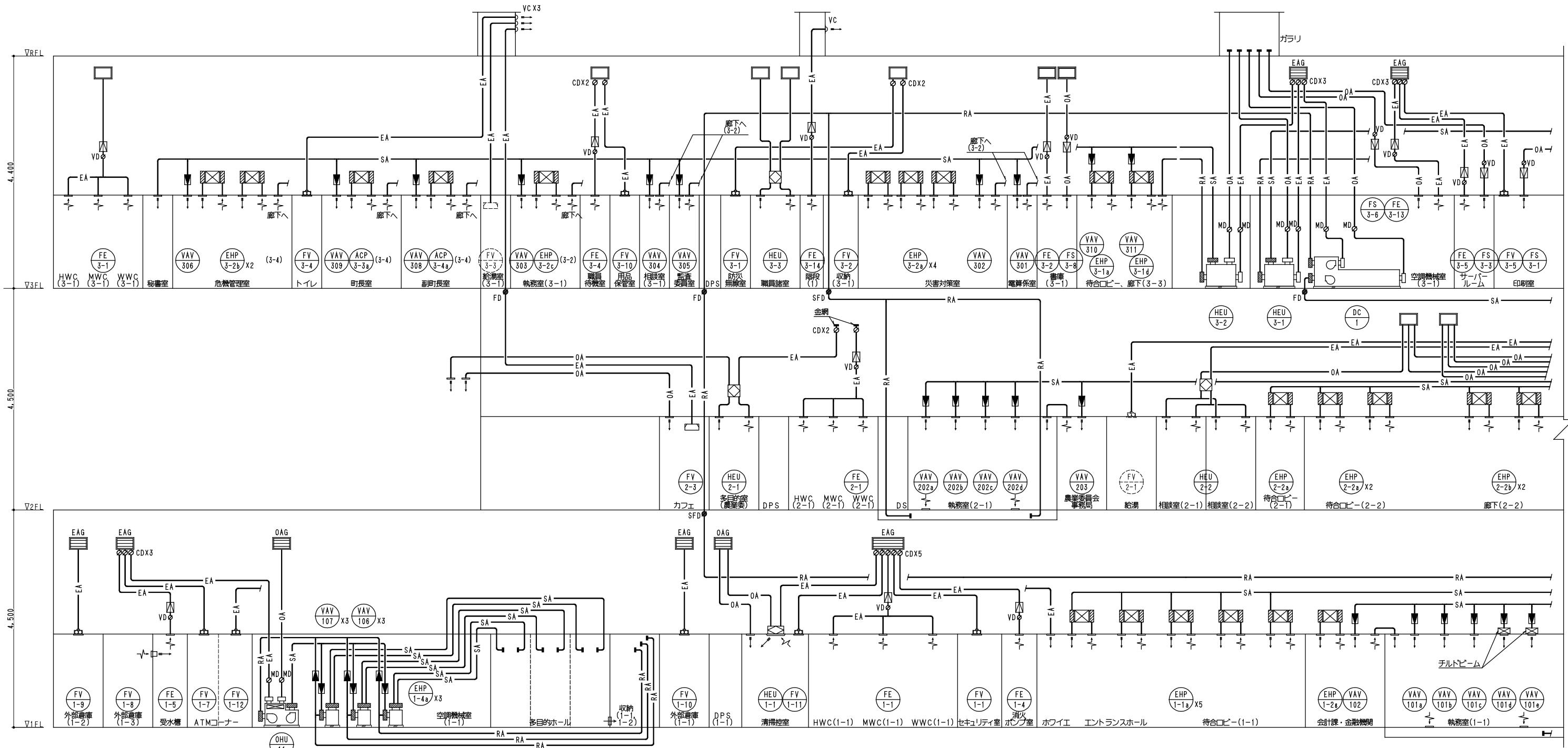
1	送排風機 機器表			N.S												2	制気口リスト			N.S										
記号	名称 (系統名)	形式	仕様			電源容量		起動方式	発電機電源	台数	設置方式	防振装置	設置場所		備考															
			形番 NO.	風量 (m³/h)	静圧 (Pa)	φ	V						階	室名																
FV-1-1	排風機 (セキュリティ室系統)	天井扇	-	100	100	1	100	0.0050	直入	1	天吊	防振吊	1	セキュリティ室	スイッチ発停(電気工事) 24時間換気															
FV-1-2	排風機 (建築工事) (給湯室(1-1)系統)	レンジフードファン	-	560	110	1	100	0.0970	直入	1	-	-	1	給湯室(1-1)	スイッチ発停(レンジフード付属)															
FV-1-3	排風機 (通過機械室系統)	天井扇	-	300	90	1	100	0.0090	直入	1	天吊	防振吊	1	通過機械室	スイッチ発停(電気工事)															
FV-1-4	排風機 (再利用ゴミ系統)	天井扇	-	100	80	1	100	0.0026	直入	1	天吊	防振吊	1	再利用ゴミ	スイッチ発停(電気工事)															
FV-1-5	排風機 (PS(1-1)系統)	天井扇	-	100	80	1	100	0.0026	直入	1	天吊	防振吊	1	PS(1-1)	スイッチ発停(電気工事)															
FV-1-6	排風機 (可燃ゴミ(上部DPS)系統)	天井扇	-	150	90	1	100	0.0050	直入	1	天吊	防振吊	1	可燃ゴミ(上部DPS)	スイッチ発停(電気工事)															
FV-1-7	排風機 (ATMコーナー系統)	天井扇	-	200	110	1	100	0.0220	直入	1	天吊	防振吊	1	ATMコーナー	中央監視発停(OHU-12連動) 24時間換気															
FV-1-8	排風機 (外部倉庫(1-3)系統)	パイプファン	200φ	100	20	1	100	0.0100	直入	1	壁付	-	1	外部倉庫(1-3)	スイッチ発停(電気工事)															
FV-1-9	排風機 (PS・外部倉庫(1-2)系統)	天井扇	-	300	90	1	100	0.0220	直入	1	天吊	防振吊	1	外部倉庫(1-2)	スイッチ発停(電気工事)															
FV-1-10	排風機 (外部倉庫(1-1)系統)	天井扇	-	100	80	1	100	0.0026	直入	1	天吊	防振吊	1	外部倉庫(1-1)	スイッチ発停(電気工事)															
FV-1-11	排風機 (守衛・清掃控室系統) 台所用	天井扇	-	100	80	1	100	0.0024	直入	1	天吊	防振吊	1	守衛・清掃控室	スイッチ発停(ミニキッヂ付属品)															
FV-1-12	排風機 (ATMコーナー パックヤード系統)	天井扇	-	360	20	1	100	0.0490	直入	1	天吊	防振吊	1	ATMコーナー パックヤード	スイッチ発停															
FV-1-13	排風機 (建築工事) (調理スペース系統)	レンジフードファン	-	400	150	1	100	0.1260	直入	2	-	-	1	調理スペース	スイッチ発停(レンジフード付属)															
FV-2-1	排風機 (建築工事) (給湯系統)	レンジフードファン	-	400	120	1	100	0.0970	直入	1	-	-	2	給湯	スイッチ発停(レンジフード付属)															
FV-2-2	排風機 (収納(2-1)系統)	天井扇	-	150	120	1	100	0.0050	直入	1	天吊	防振吊	2	収納(2-1)	スイッチ発停(電気工事)															
FV-2-3	排風機 (力コワ系系統)	レンジフードファン フラット形(幕板、側板付)	-	300	80	1	100	0.1100	直入	1	-	-	2	力コワ	スイッチ発停(レンジフード付属) 24時間換気															
FV-2-4	排風機 (健康増進室シャワー系統)	天井扇	-	50	50	1	100	0.0093	直入	2	天吊	防振吊	2	健康増進室 シャワー	スイッチ発停(電気工事)															
FV-3-1	排風機 (防火無線室系統)	天井扇	-	100	110	1	100	0.0050	直入	○	1	天吊	防振吊	3	防災無線室	スイッチ発停(電気工事)														
FV-3-2	排風機 (収納(3-1)系統)	天井扇	-	350	120	1	100	0.0220	直入	1	天吊	防振吊	3	収納(3-1)	スイッチ発停(電気工事)															
FV-3-3	排風機 (建築工事) (給湯室(3-1)系統)	レンジフードファン	-	400	100	1	100	0.0970	直入	1	-	-	3	給湯(3-1)	スイッチ発停(レンジフード付属)															
FV-3-4	排風機 (トイレ系統)	天井扇	-	100	100	1	100	0.0026	直入	1	天吊	防振吊	3	トイレ	照明連動+遅延(電気工事)															
FV-3-5	排風機 (印刷室系統)	天井扇	-	550	120	1	100	0.0410	直入	1	天吊	防振吊	3	印刷室	スイッチ発停(電気工事) 24時間換気															
FV-3-6	排風機 (倉庫(3-2)系統)	天井扇	-	100	110	1	100	0.0050	直入	1	天吊	防振吊	3	倉庫(3-2)	スイッチ発停(電気工事)															
FV-3-7	排風機 (建築工事) (給湯室(3-2)系統)	レンジフードファン	-	400	60	1	100	0.0970	直入	1	-	-	3	給湯室(3-2)	スイッチ発停(レンジフード付属)															
FV-3-8	排風機 (MWC(3-3)系統)	天井扇	-	150	50	1	100	0.0050	直入	1	天吊	防振吊	3	MWC(3-3)	照明連動+遅延(電気工事)															
FV-3-9	排風機 (WWC(3-3)系統)	天井扇	-	100	50	1	100	0.0026	直入	1	天吊	防振吊	3	WWC(3-3)	照明連動+遅延(電気工事)															
FV-3-10	排風機 (用品保管室系統)	天井扇	-	150	100	1	100	0.0050	直入	1	天吊	防振吊	3	用品保管室	スイッチ発停(電気工事)															
FV-3-11	排風機 (倉庫(3-1)系統)	天井扇	-	150	80	1	100	0.0050	直入	1	天吊	防振吊	3	倉庫(3-1)	スイッチ発停(電気工事) 24時間換気															
FD-2-1	ファン付三方指向切替ダブルマー (執務室(2-1)系統)		-	380	-	1	100	0.0190	直入	8			2	執務室(2-1)	中央監視発停(DC-1連動)															

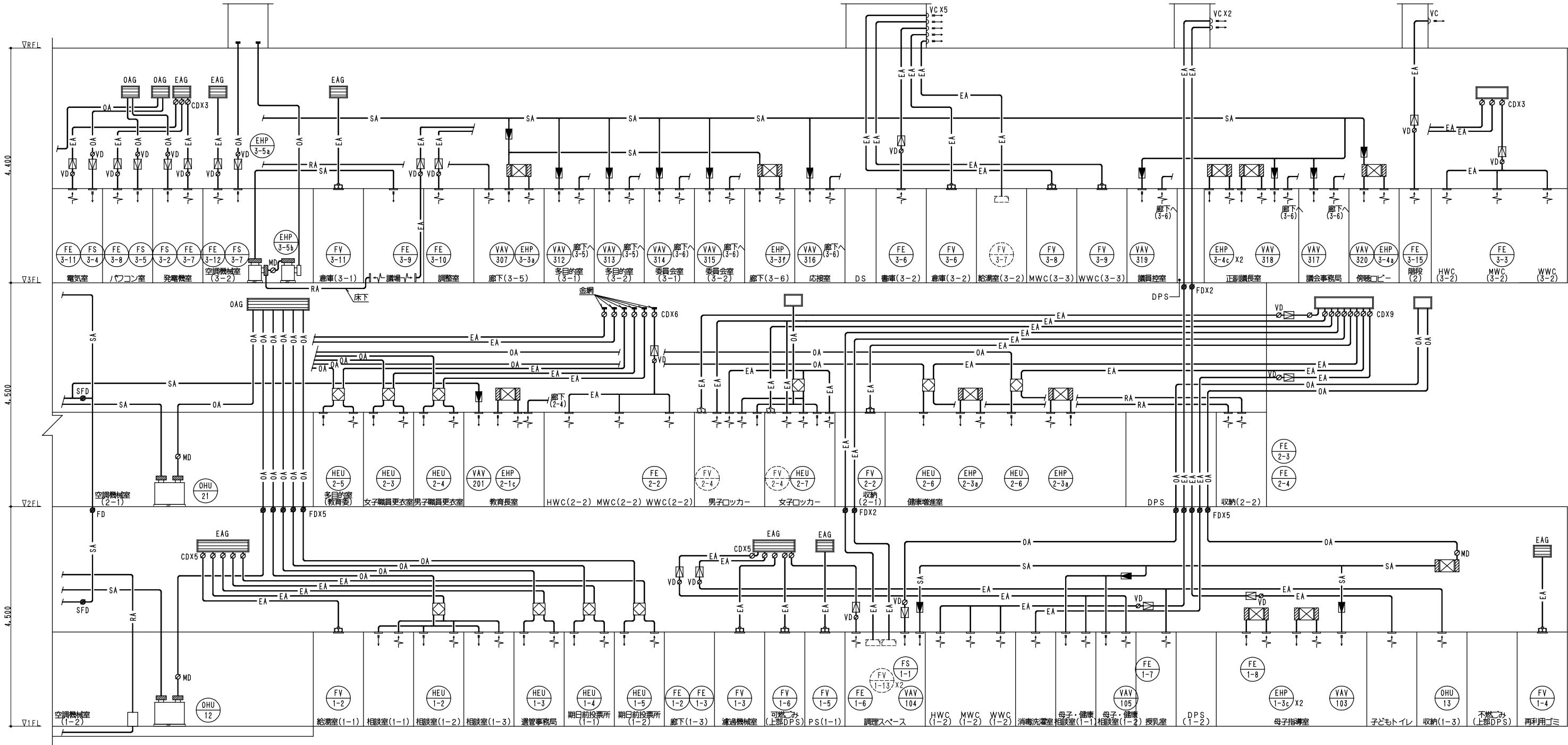
AXS 株式会社 生産総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 経括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等:構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称 鞍手町新庁舎建設工事	種別 MA
	面積名 担当	空調換気設備 機器表(7)、制気口リスト(1) 設備設計一級建築士第5468号 藤田 隆雅	法適合確認結果等:設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 藤田 隆雅	
04453-010	作成日 2022.3	規格 A1:N.S A3:N.S	設計番号 04453-010	107

1	制気リスト	N.S														
注記: 1 E2、BLは風量調整機能付とする。																
階	室名	全風量 (m³/h)	種類	制気口			ボックス寸法				種別	系統	備考			
				風量 m³/h・個	形状	寸法	数量	W	X	D	X	H	内貼 GW25t			
2	MWC(2-1)	450	吸込口	150	金網	150 X 150	3	—	—	EA	FE-2-1					
2	HWC(2-1)	150	吸込口	150	GVS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	EA	FE-2-1					
2	HWC(2-1)	150	吹出口	150	GVS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	バス	バス(吹出)廊下(2-1)より					
2	廊下(2-1)	150	吸込口	150	GVS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	バス	バス(吸込)HWC(2-1)へ					
2	WWC(2-1)	450	吸込口	225	金網	200 X 200	2	—	—	EA	FE-2-1					
2	WWC(2-1)	50	吹出口	50	GVS	150 X 150	1	350 X 350 X 250	—	EA	FE-2-1					
2	農業委員会事務局	100	吹出口	100	EP	#12.5	1	350 X 350 X 300	—	SA	DC-1					
2	農業委員会事務局	100	吸込口	100	GVS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	バス	バス(吸込)執務室(2-1)へ					
2	多目的室(農業委)	400	吹出口	400	VHS	250 X 250	1	450 X 450 X 350	—	SA	HEU-2-1					
2	多目的室(農業委)	400	吸込口	400	GVS	250 X 250	1	450 X 450 X 350	—	RA	HEU-2-1					
2	力工	150	吹出口	150	VHS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	OA	バス(吹出)くらでらすより					
2	教育長室	510	吹出口	255	BL	D-1000	2	1200 X 300 X 350	—	SA	EHP-2-1c					
2	教育長室	510	吸込口	255	BL	D-1000	2	1200 X 300 X 350	—	RA	EHP-2-1c					
2	教育長室	150	吹出口	150	BL	D-1000	1	1200 X 300 X 300	—	SA	DC-1					
2	教育長室	150	吸込口	150	BL	D-1000	1	1200 X 300 X 350	—	バス	バス(吸込)廊下(2-4)へ					
2	WWC(2-2)	50	吸込口	50	GVS	150 X 150	1	350 X 350 X 250	—	EA	FE-2-2					
2	WWC(2-2)	450	吸込口	225	金網	200 X 200	2	—	—	EA	FE-2-2					
2	MWC(2-2)	400	吸込口	200	金網	150 X 150	2	—	—	EA	FE-2-2					
2	HWC(2-2)	150	吸込口	150	GVS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	EA	FE-2-2					
2	HWC(2-2)	150	吹出口	150	VHS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	バス	バス(吹出)廊下(2-2)より					
2	廊下(2-2)	150	吸込口	150	GVS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	バス	バス(吸込)HWC(2-2)へ					
2	相談室(2-1)	100	吹出口	100	VHS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	SA	HEU-2-2					
2	相談室(2-1)	100	吸込口	100	GVS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	RA	HEU-2-2					
2	相談室(2-2)	100	吹出口	100	VHS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	SA	HEU-2-2					
2	相談室(2-2)	100	吸込口	100	GVS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	RA	HEU-2-2					
2	多目的室(教育委)	300	吹出口	300	VHS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	SA	HEU-2-5					
2	多目的室(教育委)	300	吸込口	300	GVS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	RA	HEU-2-5					
2	女子職員更衣室	300	吹出口	300	VHS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	SA	HEU-2-3					
2	女子職員更衣室	300	吸込口	300	GVS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	RA	HEU-2-3					
2	男子職員更衣室	250	吹出口	250	VHS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	SA	HEU-2-4					
2	男子職員更衣室	250	吸込口	250	GVS	200 X 200	1	400 X 400 X 350	—	RA	HEU-2-4					
2	廊下(2-2)	1,680	吹出口	280	BL	D-1000	6	1200 X 300 X 350	—	SA	EHP-2-2b	指定色				
2	廊下(2-2)	1,680	吸込口	280	BL	D-1000	6	1200 X 300 X 350	—	RA	EHP-2-2b	指定色				
2	男子コッパー	150	吹出口	150	EP	#12.5	1	350 X 350 X 300	—	SA	HEU-2-6					
2	男子コッパー	150	吸込口	50	GVS	150 X 150	3	350 X 350 X 250	—	EA	HEU-2-6					
2	男子コッパー(脱衣)	50	吹出口	50	VHS	150 X 150	1	350 X 350 X 250	—	EA	HEU-2-7					
2	男子コッパー(WC)	50	吸込口	50	GVS	150 X 150	1	350 X 350 X 250	—	EA	FE-2-3					
2	男子コッパー(WC)	100	吹出口	100	VHS	150 X 150	1	350 X 350 X 300	—	EA	HEU-2-7					
2	女子コッパー(脱衣)	200	吹出口	200	EP	#15	1	350 X 350 X 300	—	SA	HEU-2-6					
2	女子コッパー(脱衣)	200	吸込口	67	GVS	150 X 150	3	350 X 350 X 300	—	EA	HEU-2-6					
2	女子コッパー(WC)	200	吹出口	200	VHS	200 X 200	1	400 X 400 X 300	—	EA	HEU-2-7					
2	女子コッパー(WC)	200	吸込口	200	GVS	200 X 200	1	400 X 400 X 300	—	EA	FE-2-3					
2	男子コッパー(WC)	200	吹出口	200	VHS	200 X 200	1	400 X 400 X 300	—	EA	FE-2-7					
2	男子コッパー(脱衣)	200	吸込口	200	GVS	200 X 200	1	400 X 400 X 300	—	EA	FE-2-3					
2	健康増進室	425	吹出口	425	BL	T-1000	1	1200 X 300 X 400	—	SA	HEU-2-6	指定色				
2	健康増進室	425	吸込口	425	BL	T-1000	1	1200 X 300 X 400	—	SA	HEU-2-6	指定色				
2	健康増進室	2,280	吹出口	228	BL	T-1000	10	1200 X 300 X 350	—	SA	EHP-2-3a	指定色				
2	健康増進室	2,280	吸込口	228	BL	T-1000	10	1200 X 300 X 350	—	RA	EHP-2-3a	指定色				
2	待合ロビー(2-1)	1,140	吹出口	380	BL	T-1000	3	1200 X 300 X 350	—	SA	EHP-2-2a	指定色結露防止形				
2	待合ロビー(2-1)	1,140	吸込口	380	BL	T-1000	3	1200 X 300 X 350	—	RA	EHP-2-2a	指定色結露防止形				
2	待合ロビー(2-2)	2,280	吹出口	380	BL	T-1000	6	1200 X 300 X 350	—	SA	EHP-2-2a	指定色結露防止形				
2	待合ロビー(2-2)	2,280	吸込口	380	BL	T-1000	6	1200 X 300 X 350	—	RA</						

凡例

記号	名称	摘要
◎ — SA —	空調送気ダクト	特記なきものは亜鉛鉄板
◎ — RA —	空調送風ダクト	特記なきものは亜鉛鉄板
◎ — OA —	外気ダクト	特記なきものは亜鉛鉄板
◎ — EA —	排気ダクト	特記なきものは亜鉛鉄板 ※ユニットシャワー系統はステンレス鋼板製(シール)
— ◎ — VD —	風量調整ダブルバー	
— ◎ — FD —	防火ダブルバー	特記なきものは亜鉛鉄板
— ◎ — SFD —	防火防煙ダブルバー	電気式遠方復帰形
— ◎ — CD —	逆流防止ダブルバー	
— ◎ — MD —	モーターダンパー	
◎ — VC —	ベントキャップ	SUS製風向板付(防虫網付) 指定色塗装
■ — ■ —	消音チャンバー	グラスウール50mm内貼
— ■ — ■ —	キャンバス雜手	
— ■ — ■ —	変風量装置	
■ ■	制気口	アルミ製、メラミン焼付

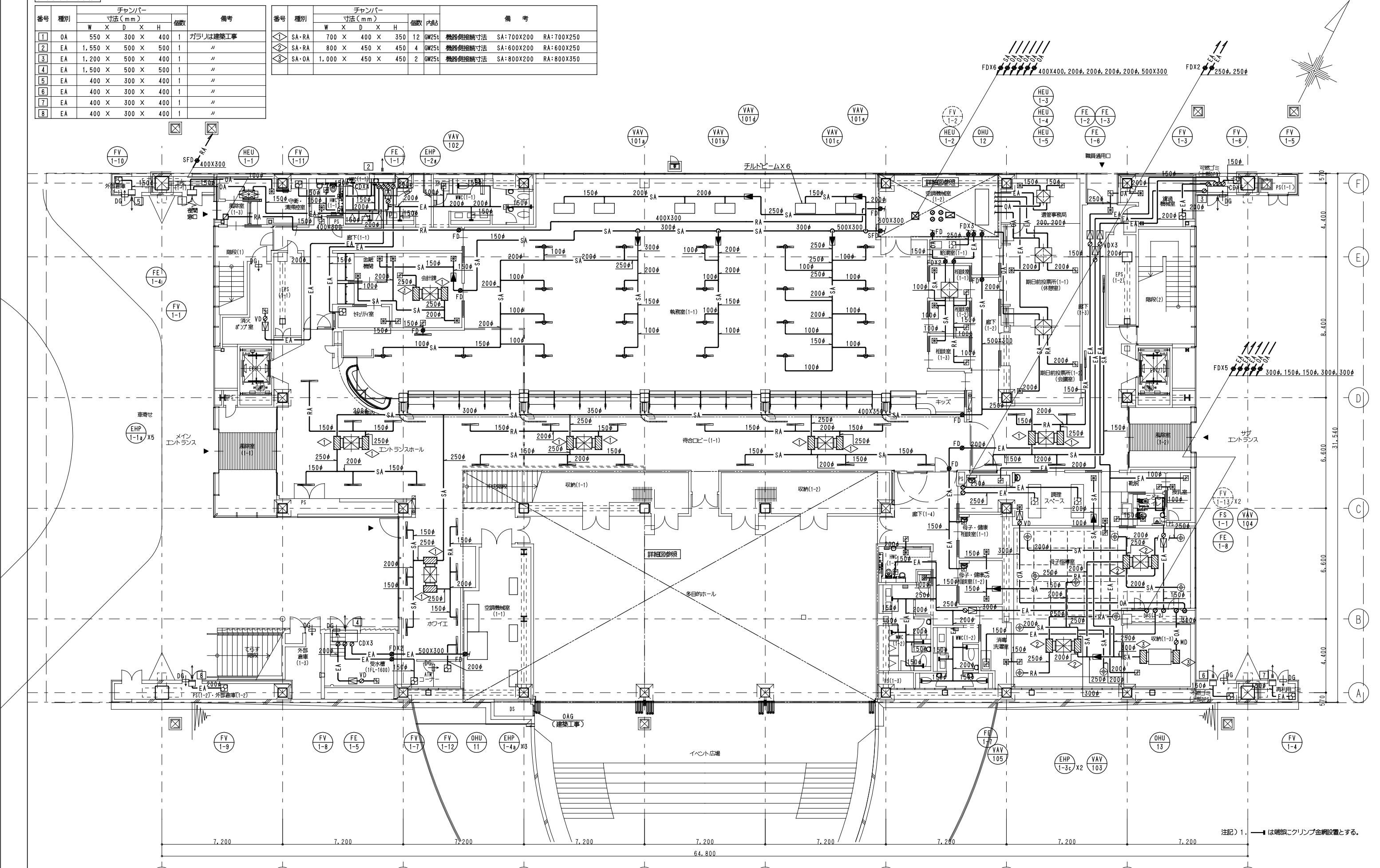




チャンバーリスト

番号	種別	寸法(mm)				個数	備考	
		W	X	D	H			
1	OA	550	X	300	X	400	1	ガラリは建築工事
2	EA	1,550	X	500	X	500	1	ノ
3	EA	1,200	X	500	X	400	1	ノ
4	EA	1,500	X	500	X	500	1	ノ
5	EA	400	X	300	X	400	1	ノ
6	EA	400	X	300	X	400	1	ノ
7	EA	400	X	300	X	400	1	ノ
8	EA	400	X	300	X	400	1	ノ

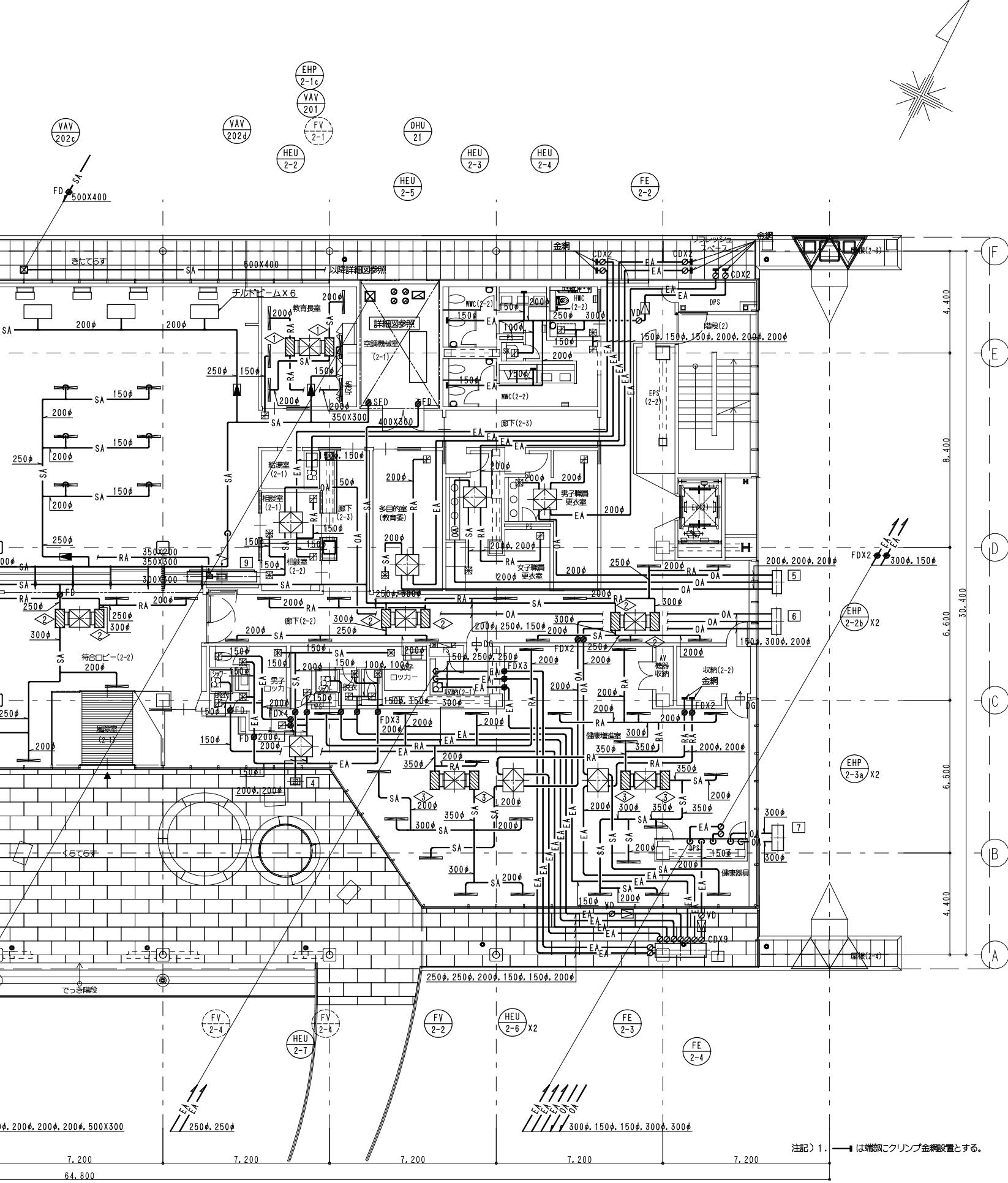
番号	種別	寸法(mm)				個数	内貼	備考
		W	X	D	H			
◇1	SA・RA	700	X	400	X	350	12	GW25i 機器側接続寸法 SA:700X200 RA:700X250
◇2	SA・RA	800	X	450	X	450	4	GW25i 機器側接続寸法 SA:600X200 RA:600X250
◇3	SA・OA	1,000	X	450	X	450	2	GW25i 機器側接続寸法 SA:800X200 RA:800X350



チャンバー・リスト

番号	種別	チャンバー				備考	
		W	X	D	H		
1	EA	2,200	X	800	X	400	1 ガラリは建築工事
2	OA	400	X	300	X	400	1 ガラリは建築工事
3	OA	400	X	300	X	400	1 ガラリは建築工事
4	OA	400	X	300	X	400	1 ガラリは建築工事
5	OA	1,000	X	400	X	400	1 ガラリは建築工事
6	OA	1,100	X	400	X	400	1 ガラリは建築工事
7	OA	1,100	X	500	X	400	1 ガラリは建築工事
8	RA	3,000	X	450	X	150	1 吸込口 3,000X150 (金網)
9	RA	3,000	X	450	X	150	1 吸込口 3,000X150 (金網)

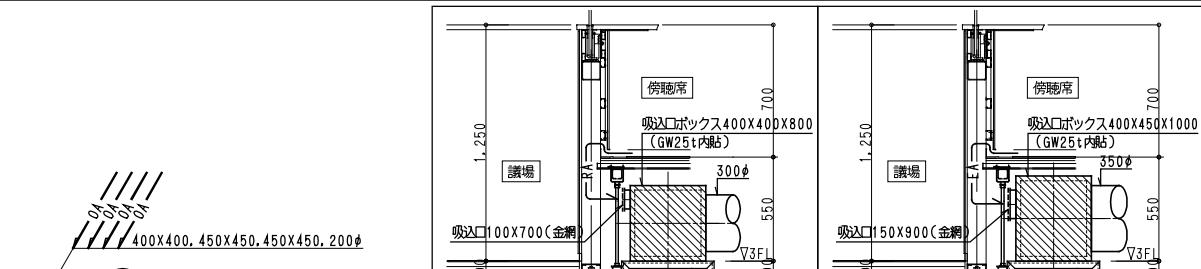
番号	種別	チャンバー				備考	
		W	X	D	H		
◇1	SA・RA	700	X	400	X	350	2 GW25t 機器側接続寸法 SA:700X200 RA:700X250
◇2	SA・RA	800	X	450	X	450	10 GW25t 機器側接続寸法 SA:600X200 RA:600X250
◇3	SA・RA	1,200	X	450	X	450	4 GW25t 機器側接続寸法 SA:1000X200 RA:1050X250



チャンバー・リスト

番号	種別	チャンバー				備考	
		寸法(mm)	W	X	D	H	
1	OA	900 X 500 X 500	1	ガラリは建築工事			
2	EA	1,200 X 500 X 500	1	〃			
3	OA	800 X 500 X 500	1	〃			
4	EA	1,600 X 400 X 600	1	〃			
5	OA	1,600 X 400 X 600	1	〃			
6	EA	1,600 X 400 X 600	1	〃			
7	EA	1,600 X 400 X 600	1	ガラリは建築工事			
8	OA	1,600 X 400 X 600	1	〃			
9	OA	1,600 X 400 X 600	1	〃			
10	EA	1,600 X 400 X 600	1	〃			
11	EA	1,600 X 400 X 600	1	〃			
12	EA	1,600 X 400 X 600	1	〃			

番号	種別	チャンバー				備考	
		寸法(mm)	W	X	D	H	
7	EA	1,600 X 400 X 350	18	GW25t	機器側接続寸法	SA:700X200 RA:700X250	
8	SA・RA	800 X 450 X 450	14	GW25t	機器側接続寸法	SA:600X200 RA:600X250	



消音工具

リスト

番号

種別

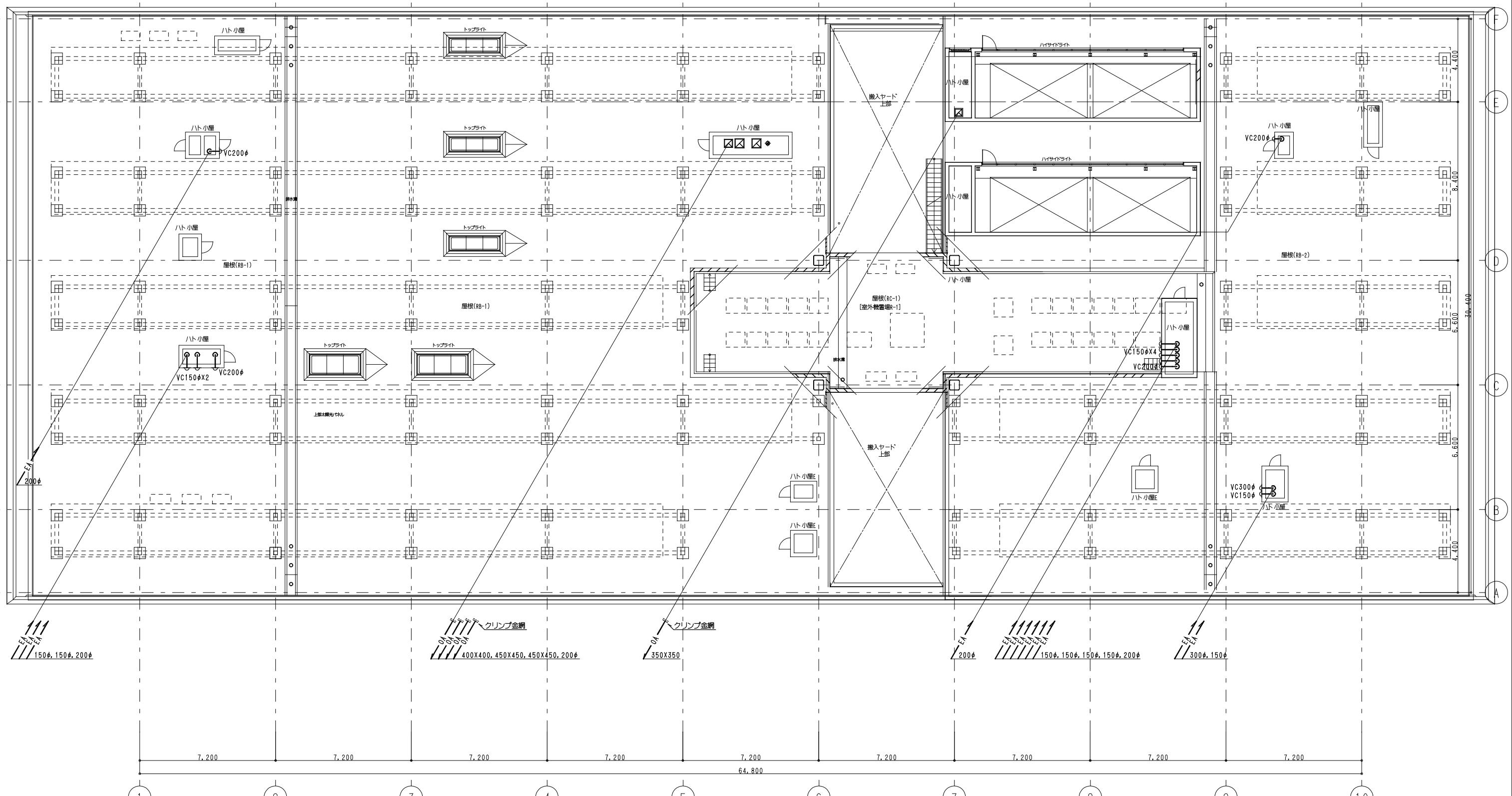
サイズ

内貼

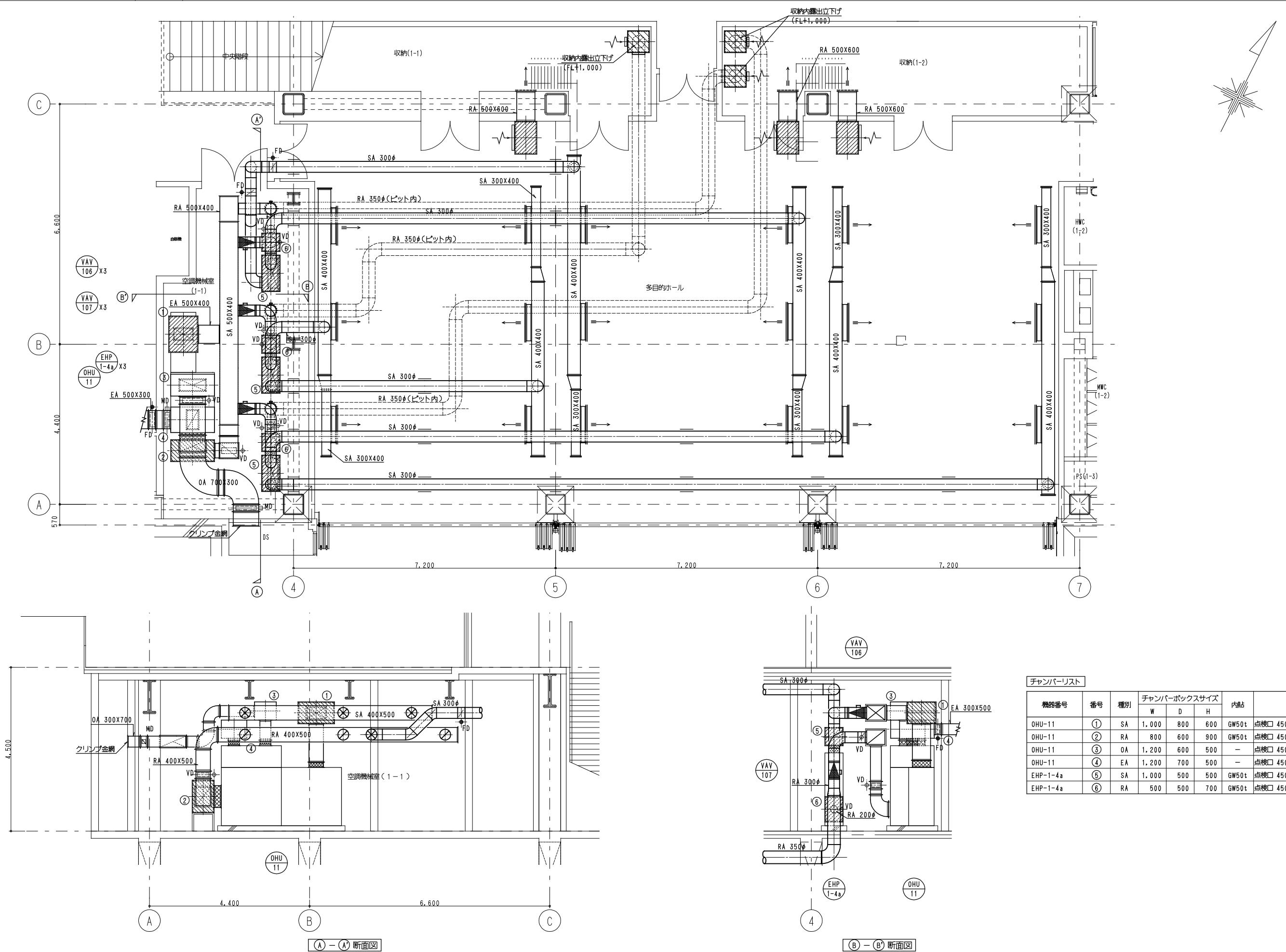
個数

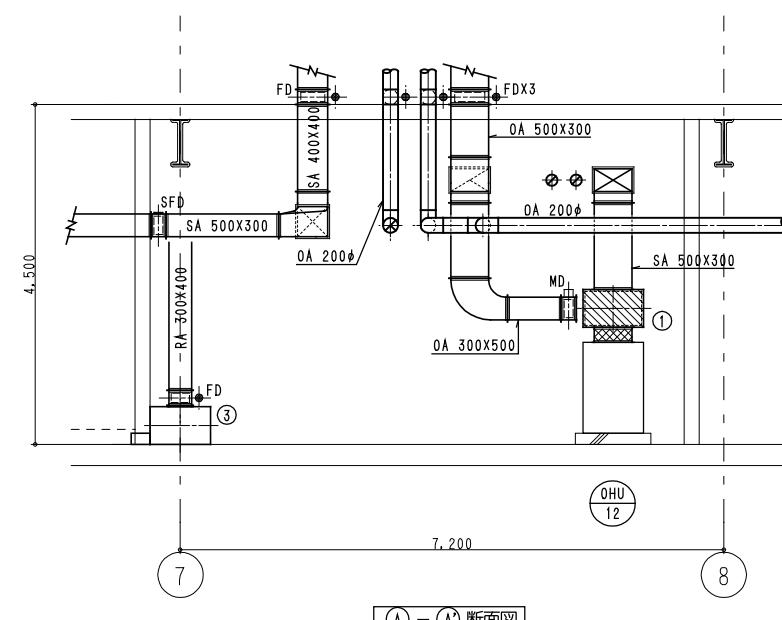
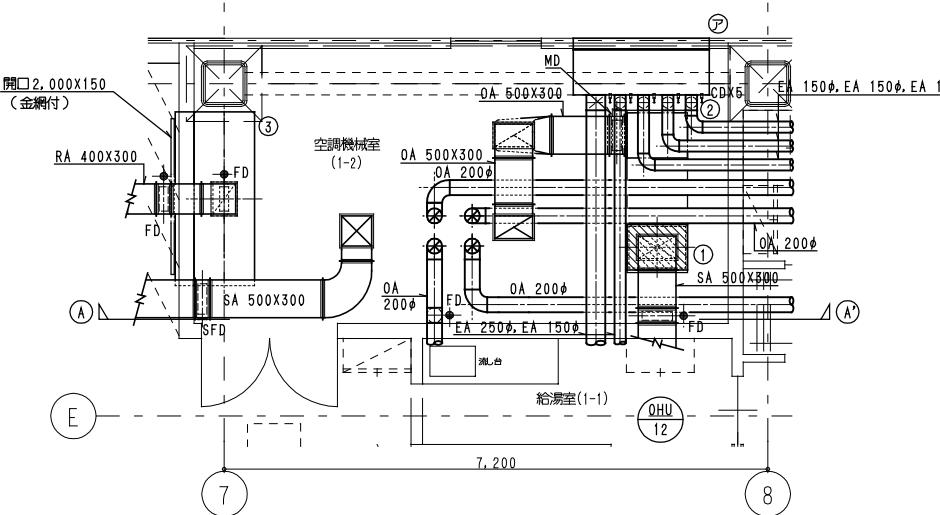
備考

番号



AXS 株式会社 生態総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 経営 一級建築士 第336340号 篠原 正樹 担当	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 斎田 隆雅	工事名称 鞍手町新庁舎建設工事 前面名 空調換気設備 R階ダクト平面図 設計番号 04453-010 作成日 2022.3 縮尺 A1:1/100 A3:1/200	種別 MA 通し番号 114



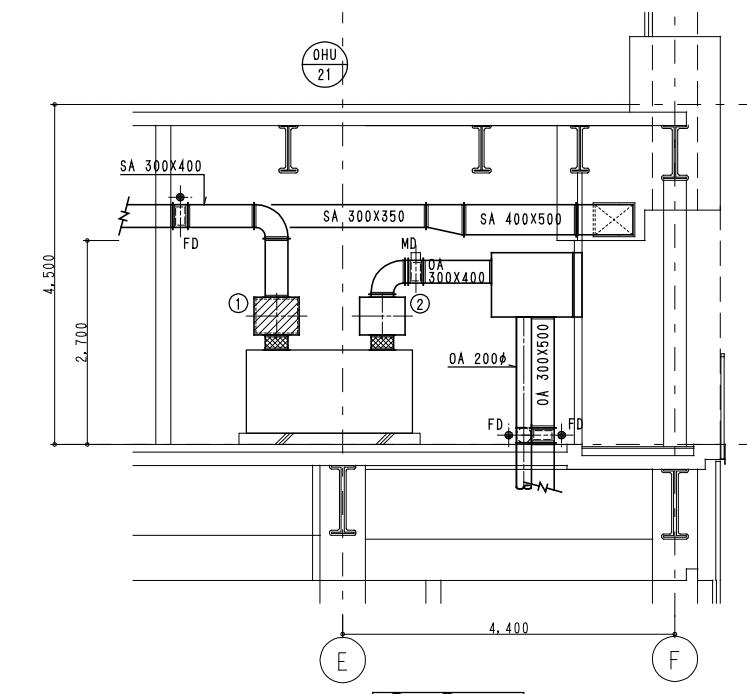
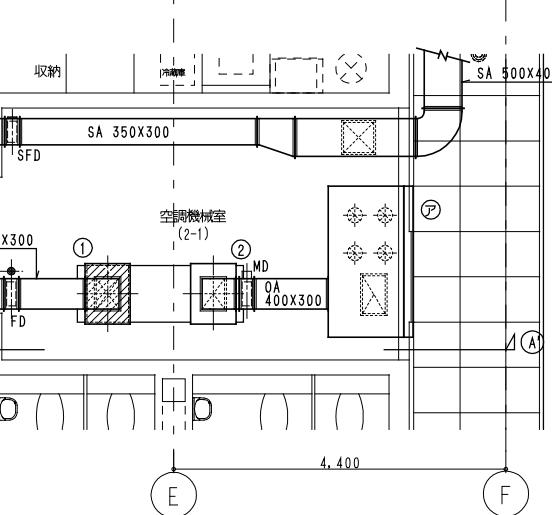


チャンバー・リスト

機器番号	番号	種別	チャンバーボックスサイズ			内貼	備考	機器側接続寸法
			W	D	H			
OHU-12	①	SA	800	600	500	GW50t	点検口 450°	500X300
OHU-12	②	OA	800	600	500	-	点検口 450°	500X300
DC-1	③	RA	2,200	800	500	-	板厚 1.6t	

ガラリーチャンバー

ガラリー (建築工事)	番号	チャンバーボックスサイズ			備考
		W	D	H	
EAG	⑦	1,800	600	500	点検口 450°

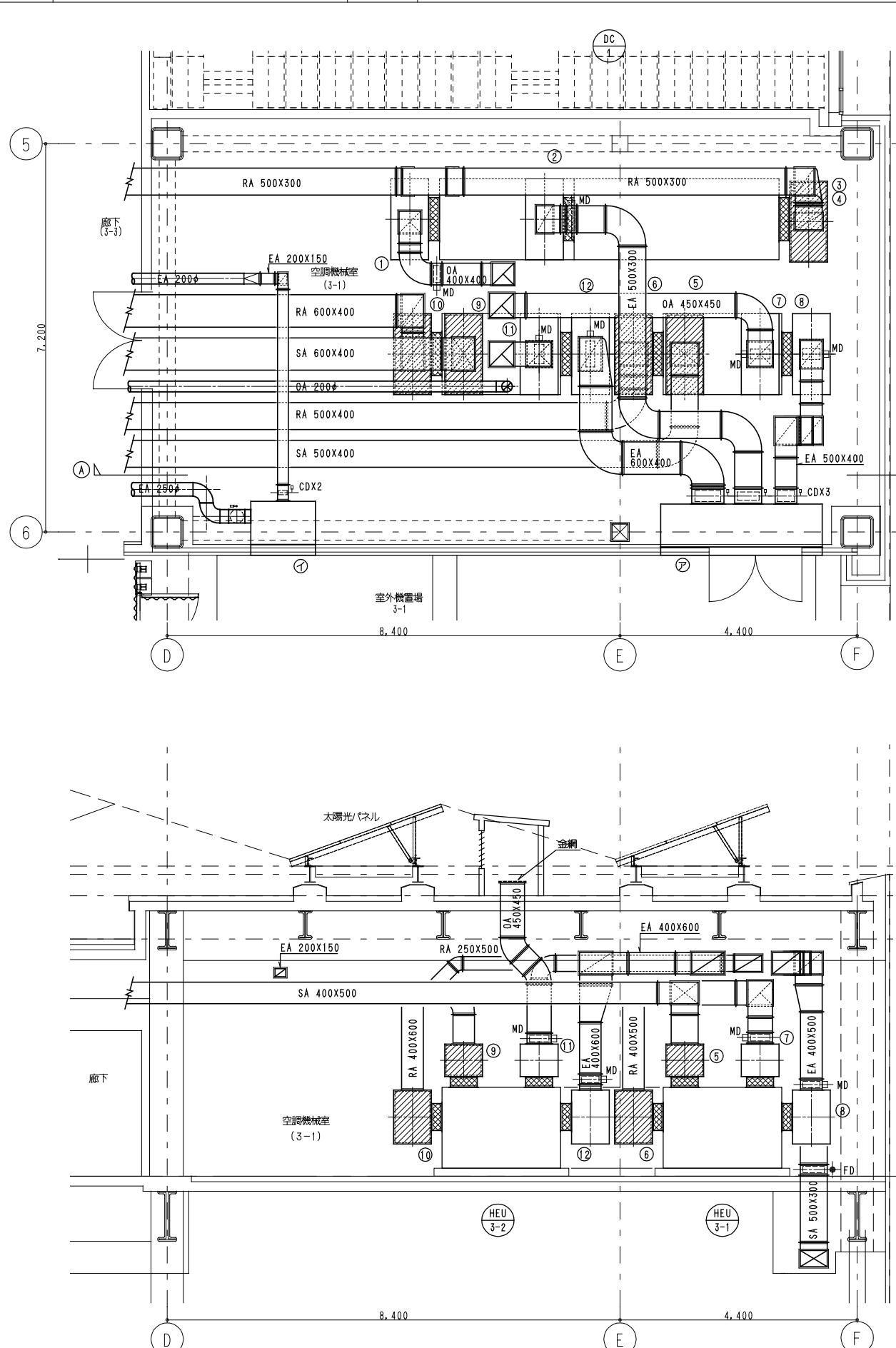


チャンバー・リスト

機器番号	番号	種別	チャンバーボックスサイズ			内貼	備考	機器側接続寸法
			W	D	H			
OHU-21	①	SA	800	600	500	GW50t	点検口 450°	400X300
OHU-21	②	OA	800	600	500	-	点検口 450°	400X300

ガラリーチャンバー

ガラリー (建築工事)	番号	チャンバーボックスサイズ			備考
		W	D	H	
OAG	⑦	2,000	1,000	800	点検口 400°



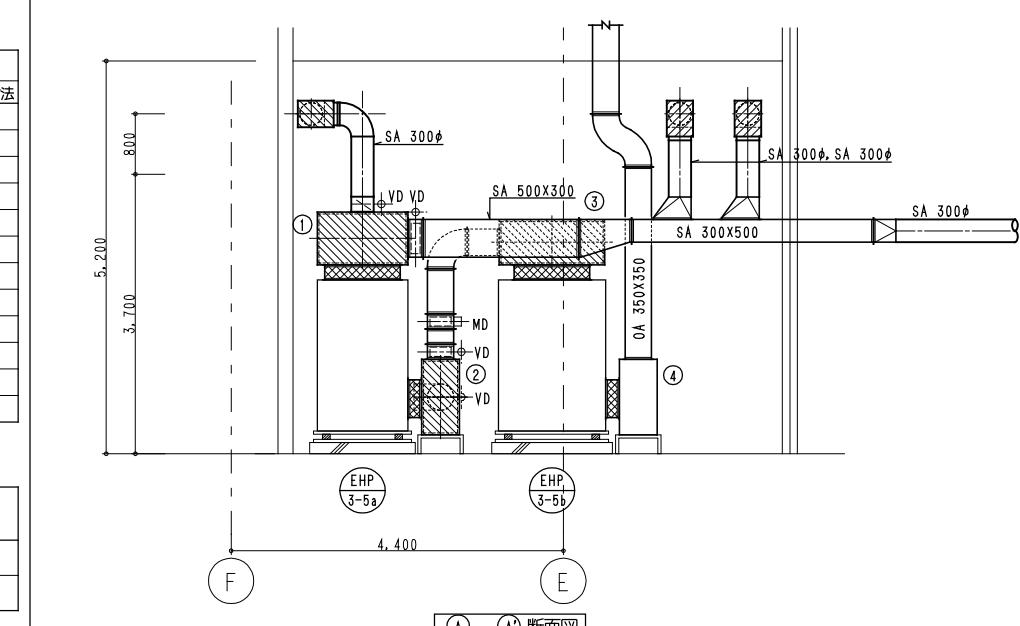
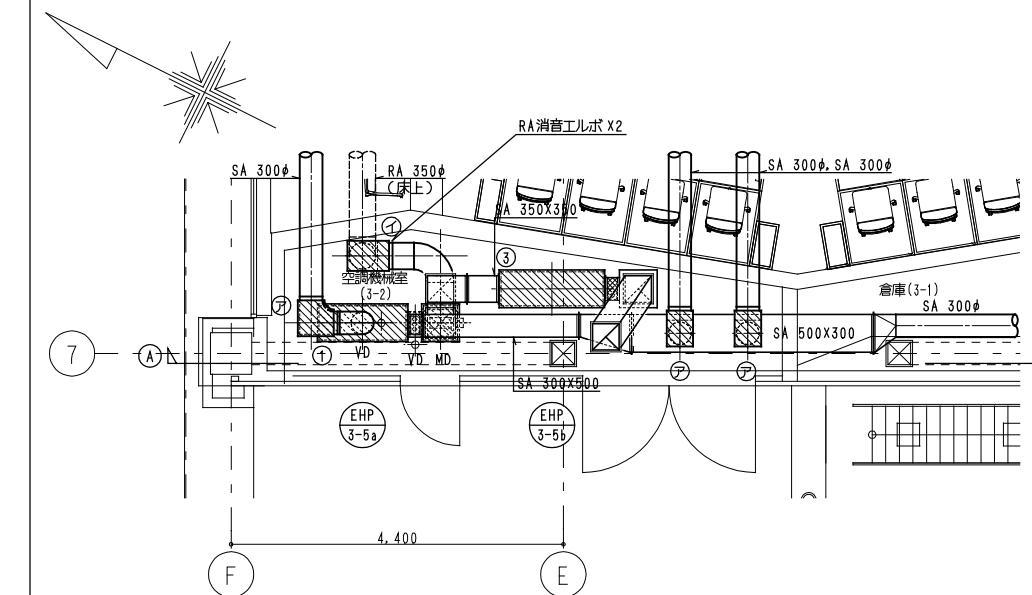
(A) - (A') 断面図

チャンバーリスト

機器番号	番号	種別	チャンバーボックスサイズ			内貼	備考
			W	D	H		
DC-1	①	OA	1,500	700	1,000	—	点検口 450φ 400X400
DC-1	②	EA	1,500	700	1,000	—	点検口 450φ 500X300
DC-1	③	RA	1,500	700	1,000	GW50t	点検口 450φ 800X800
DC-1	④	SA	1,500	700	1,000	GW50t	点検口 450φ 800X800
HEU-3-1	⑤	SA	1,500	700	600	GW50t	点検口 450φ 600X400
HEU-3-1	⑥	RA	1,500	700	1,000	GW50t	点検口 450φ 800X500
HEU-3-1	⑦	OA	1,500	700	600	—	点検口 450φ 450X450
HEU-3-1	⑧	EA	1,500	700	1,000	—	点検口 450φ 800X500
HEU-3-2	⑨	SA	1,500	700	600	GW50t	点検口 450φ 600X400
HEU-3-2	⑩	RA	1,500	700	1,000	GW50t	点検口 450φ 800X500
HEU-3-2	⑪	OA	1,500	700	600	—	点検口 450φ 500X500
HEU-3-2	⑫	EA	1,500	700	1,000	—	点検口 450φ 500X500

ガラリーチャンバー

ガラリー(建築工事)	番号	チャンバーボックスサイズ			備考
		W	D	H	
EAG	Ⓐ	3,000	900	600	点検口 450φ
EAG	Ⓑ	1,200	900	500	点検口 450φ



(A) - (A') 断面図

チャンバーリスト

機器番号	番号	種別	チャンバーボックスサイズ			内貼	備考
			W	D	H		
EHP3-5a	①	SA	1,200	500	600	GW50t	点検口 450φ 800X250
EHP3-5a	②	RA	500	500	1,000	GW50t	点検口 450φ 400X400
EHP3-5b	③	SA	1,400	500	500	GW50t	点検口 450φ 1,200X250
EHP3-5b	④	OA	500	500	1,000	—	点検口 450φ 450X450

消音エルボ

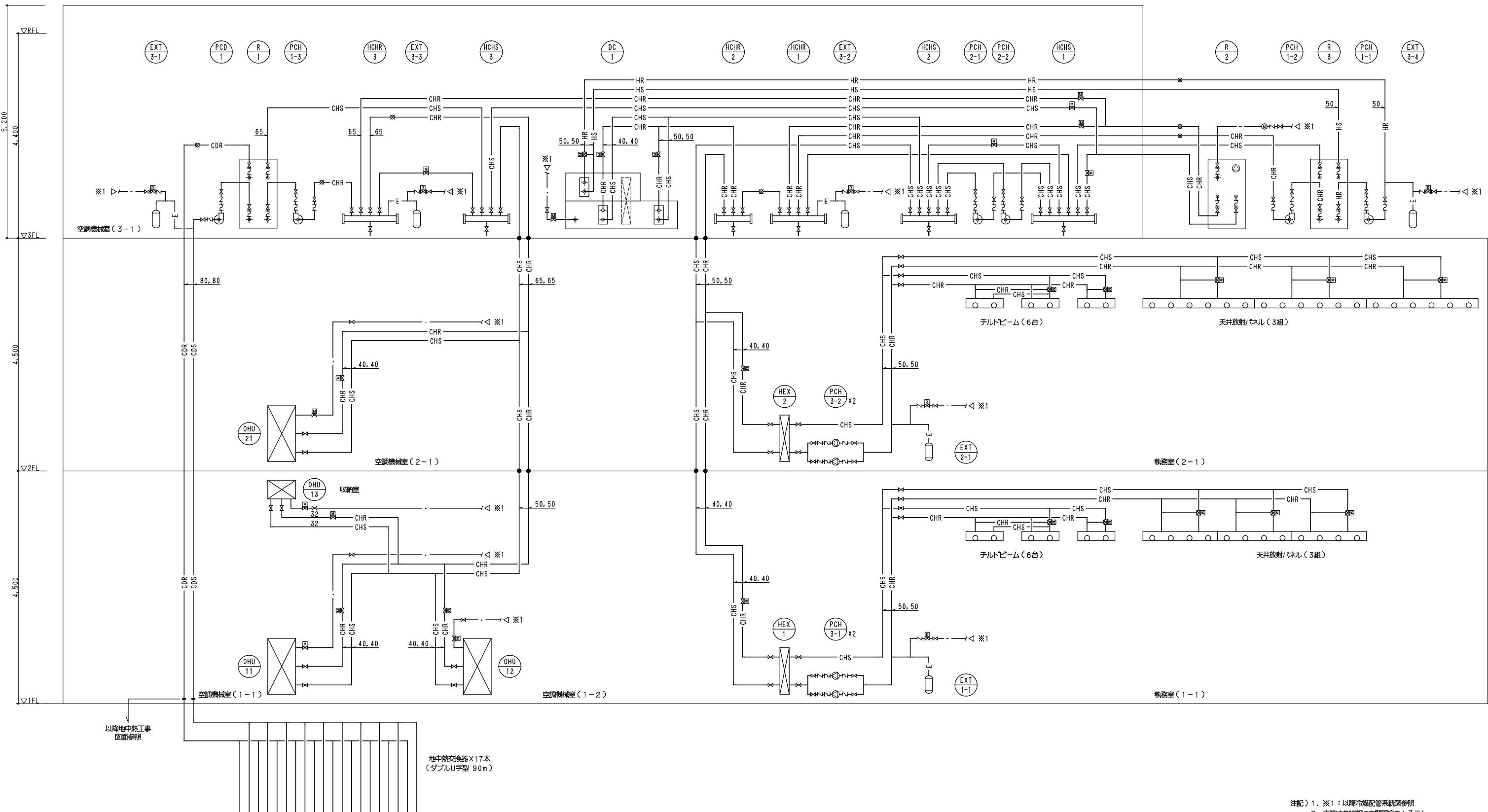
番号	種別	サイズ	内貼	個数	備考
Ⓐ	SA	300φ	GW50t	3	
Ⓑ	RA	350φ	GW50t	2	

凡例

記号	名 称	摘要
— CHS・CHR —	冷温水管(往、返) (50A以上)	冷温水用高性能ポリエチレン管 PWA同等品
	(50A未満)	金属包覆ポリエチレン管 PWA同等品
	(機器廻り、屋外、60°C以上)	配管用炭素鋼管(SGP-白) JIS G 3452
— HS・HR —	温水管(往、返)	配管用炭素鋼管(SGP-白) JIS G 3452
— CDS・CDR —	熱湯水管(往、返)(地中熱)	配管用炭素鋼管(SGP-白) JIS G 3452
— E —	膨張管	配管用炭素鋼管(SGP-白) JIS G 3452
— R —	冷媒管	断熱材被覆銅管 標準仕様による
— . —	給水管(加湿)	給水用高密度ポリエチレン管 PWA同等品
— . —	給水管(補給水・散水)	給水用高密度ポリエチレン管 PWA同等品

記号	名 称	摘要
— D —	ドレン管 (65A以下)	結露防止層付硬質塩化ビニール管 空調ドレン専用管
	(75A以上)	硬質ポリ塩化ビニール耐火二層管 内管VP
— GV —	(床下暗渠、シンダー内)	硬質ポリ塩化ビニール管 VP
	仕切弁 (5K、10K)	
— BV —	バタフライ弁 (10K)	
	逆止弁 (10K)	
— CV —	フレキシブル継手(FJ)	SUS製
— R —	電磁弁装置	
— W —	電動二方弁装置	

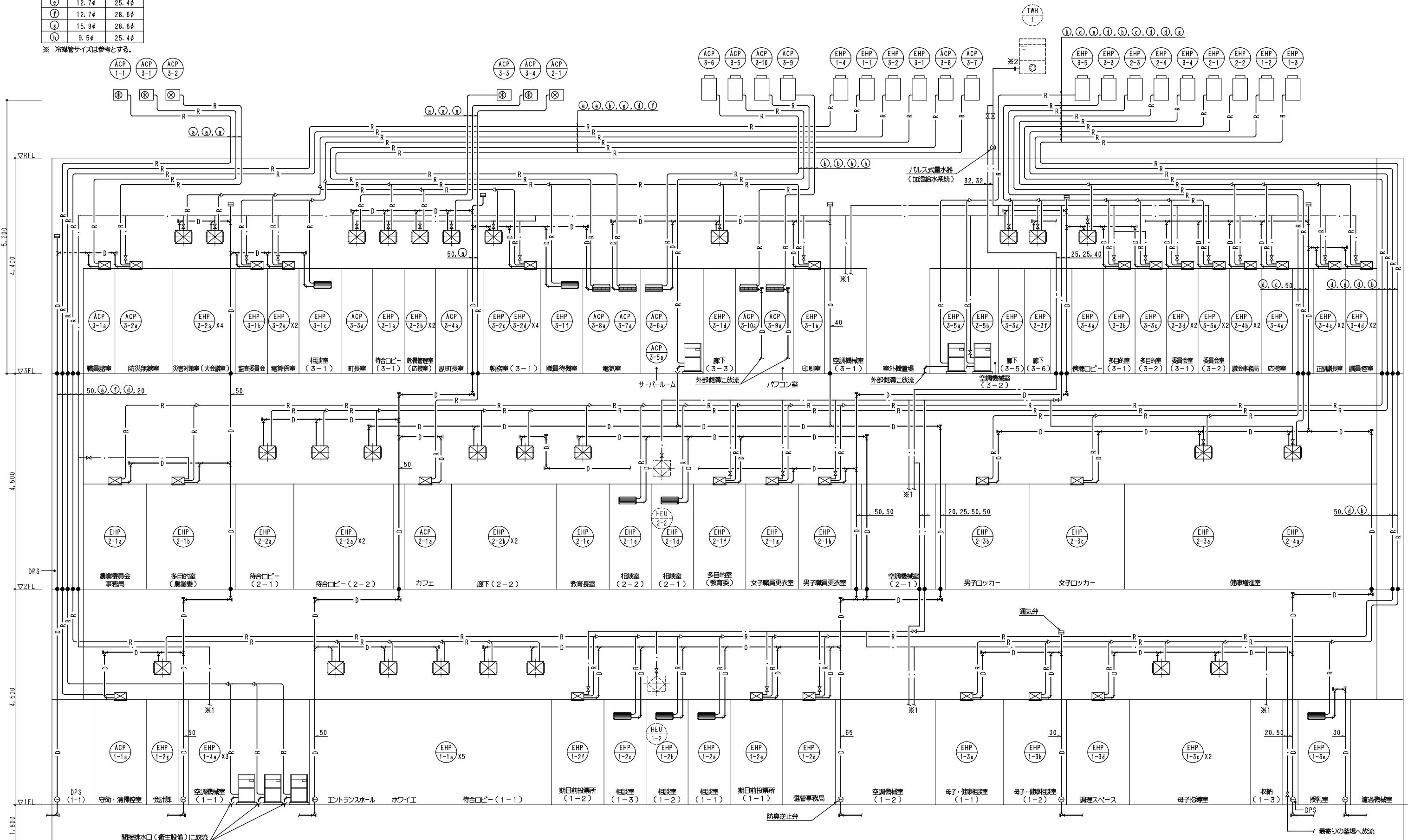
記号	名 称	摘要
— ■ —	電動三方弁装置	
— □ —	減圧弁装置	
— × —	電磁流量計装置	
— □ —	空調排水トラップ、ドレントラップ	
— ● —	冷媒管防火区画貫通処理	国土交通大臣認定工法とする
— ● —	ドレン管防火区画貫通処理	国土交通大臣認定工法とする
— ● —	冷温水管防火区画貫通処理	国土交通大臣認定工法とする
— T —	潜流水トラップ栓	
— R —	量水器	



注記) 1. ※1: 以降冷媒配管系統図参照
2. 立管は各階部に中間固定をとること。

冷媒管サイズ表		
番号	液管	ガス管
a	6.4φ	12.7φ
b	9.5φ	15.9φ
c	9.5φ	19.1φ
d	9.5φ	22.2φ
e	12.7φ	25.4φ
f	12.7φ	28.6φ
g	15.9φ	28.6φ
h	9.5φ	25.4φ

* 冷媒管サイズは参考とする。



注記1:※1:以降冷温水配管系統図参照 3. 立管は各部間に中間固定をとること。 5. 冷媒管共巻き配線は下記とする。

2.※2:以降衛生工事 4. 特記なし限り、ドレン管機器断続25Aとする。 マルチパッケージ: EM-CEE1, 25P-2C

法規合規検査等: 構造関係規定に適合することを確認した

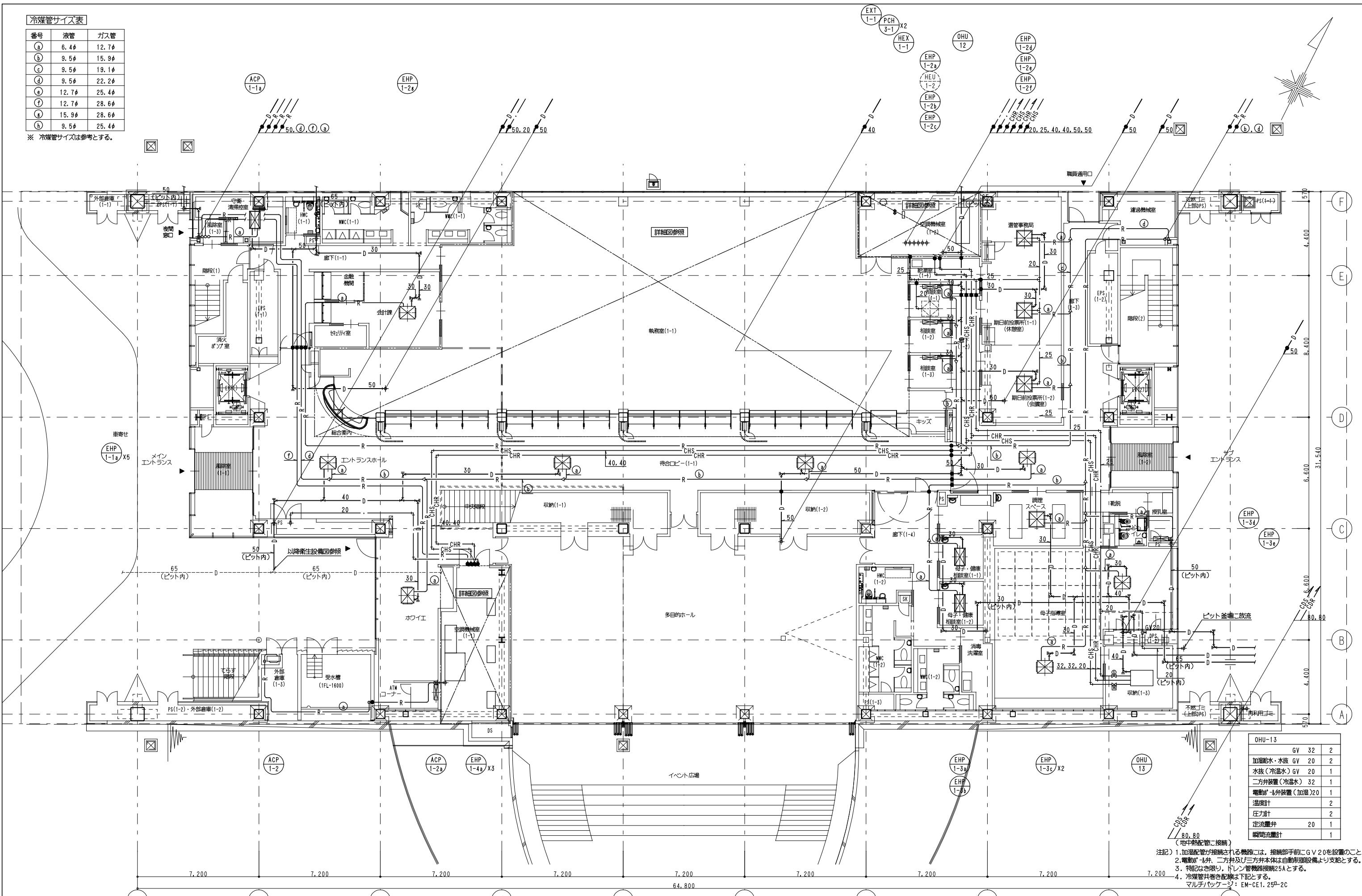
構造設計: 一般建築士第5334号 榎垣 進司

法規合規検査等: 設備関係規定に適合することを確認した

設備設計: 一般建築士第5468号 斎藤 隆雅

冷媒管サイズ表		
番号	液管	ガス管
(a)	6.4φ	12.7φ
(b)	9.5φ	15.9φ
(c)	9.5φ	19.0φ
(d)	9.5φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.6φ
(g)	15.9φ	28.6φ
(h)	9.5φ	25.4φ

※ 冷媒管サイズは参考とする。



(地中熱配管に接続)

注記) 1. 加湿配管が接続される機器には、接続部手前 G V 2.0 を設置のこと。

2.電動バルブ、二方弁及び三方弁本体は自動制御設備より支給とする。
3.付属の音鳴(い)レル(音響機器接続部)とする

200 3. 特記なき限り、トレーン管機器接続25Aとする。
4. 冷媒管並巻き配線は下記とする。

4. 小株管穴開き距離は下記とする。
マルチパッケージ：EM-CE1.25□-2C

1.0

(10)

七建設工事 種別

行善建設工事

機器設備 1階配管平面図

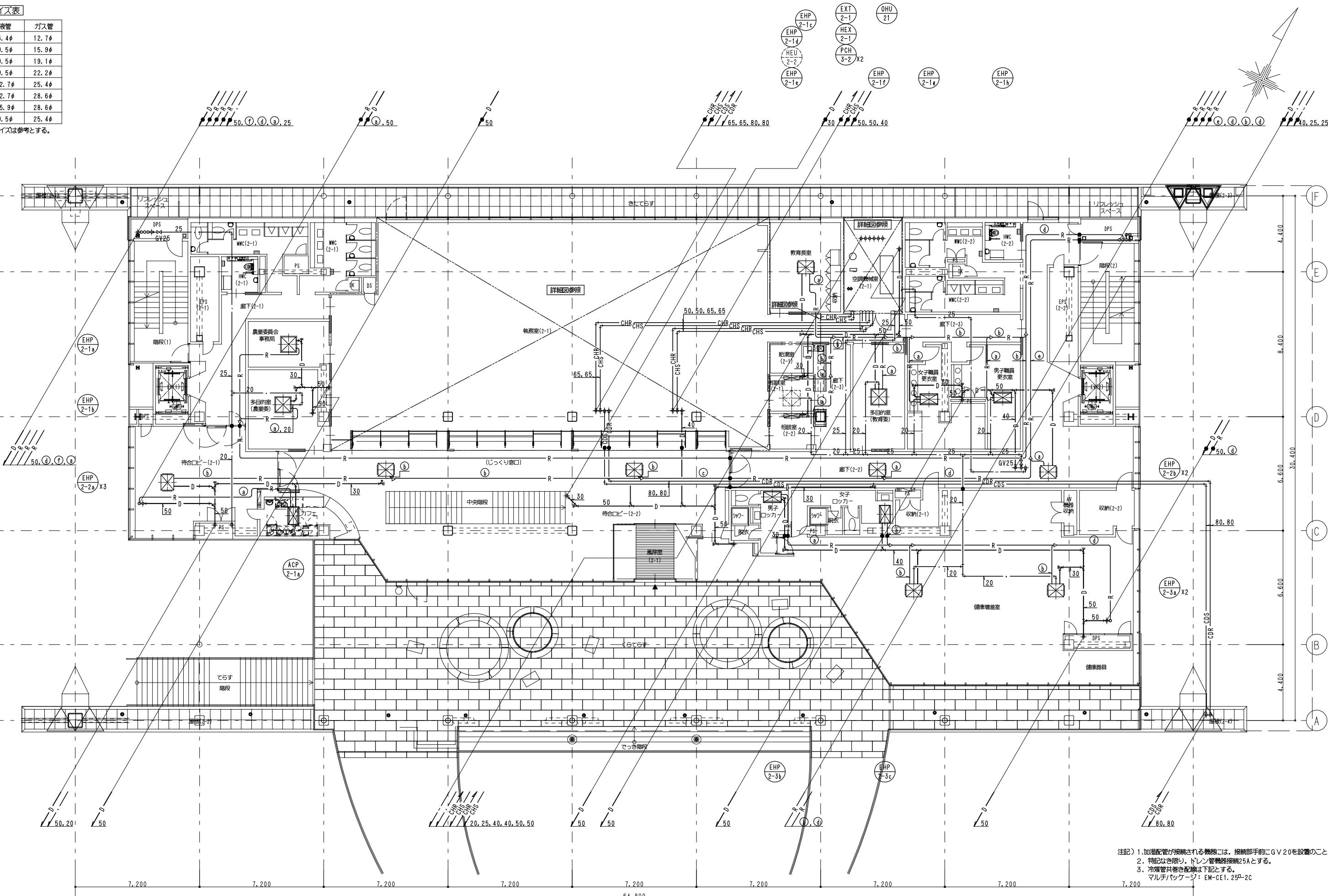
作成日 2024.6 | 比尺 A1:1/100 | 通し番号 120

2022. 3 A3:1/200

冷媒管サイズ表

番号	液管	ガス管
a	6.4φ	12.7φ
b	9.5φ	15.9φ
c	9.5φ	19.1φ
d	9.5φ	22.2φ
e	12.7φ	25.4φ
f	12.7φ	28.6φ
g	15.9φ	28.6φ
h	9.5φ	25.4φ

※ 冷媒管サイズは参考とする。

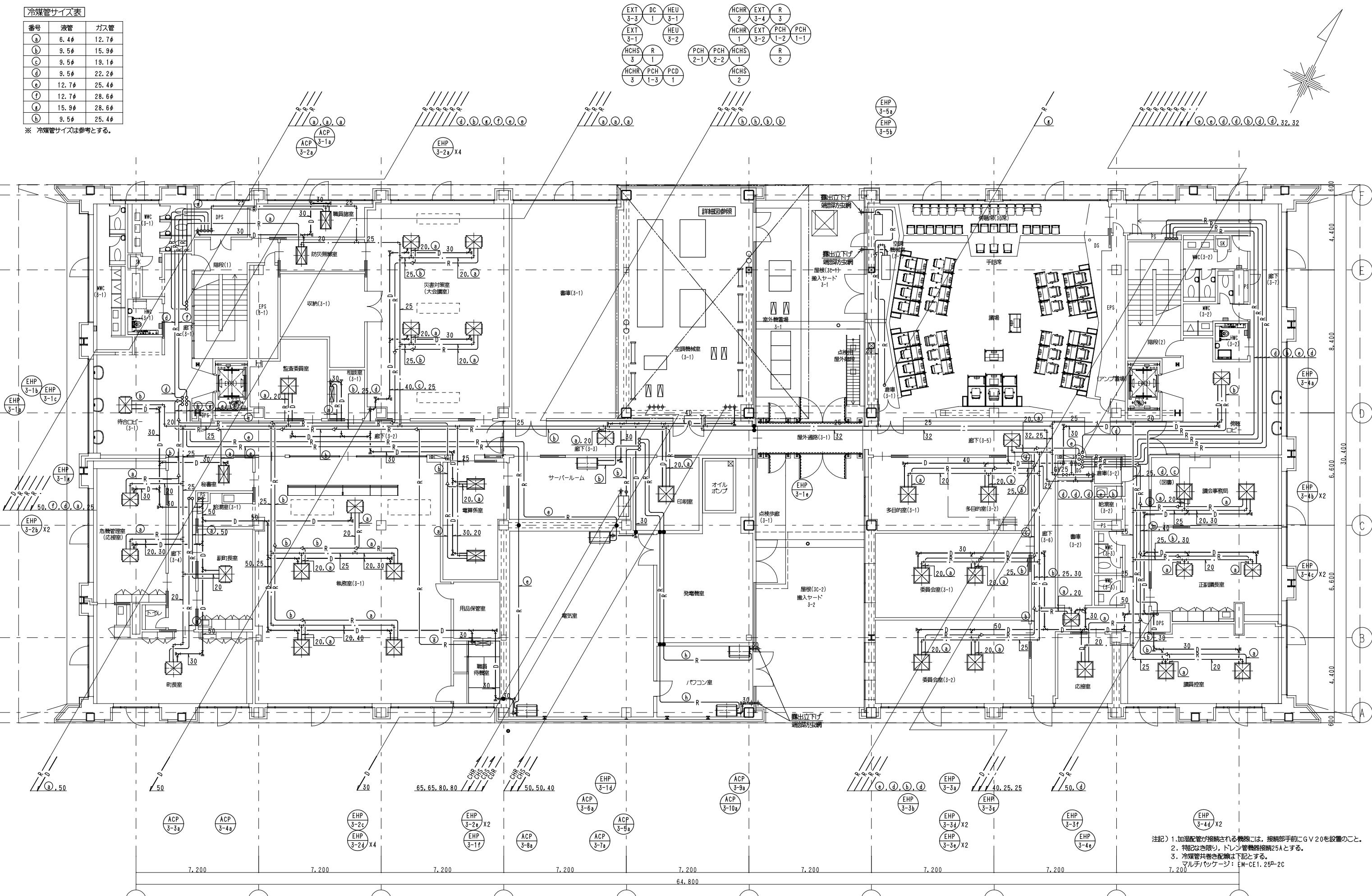


注記) 1. 加温配管が接続される機器には、接続部手前にGV20を設置のこと。
2. 特記なき限り、トレン管機器接続25Aとする。
3. 冷媒管共用配管は下記とする。
マルチパッケージ: EM-CE1.25D-2C

冷媒管サイズ表

番号	液管	ガス管
a	6.4φ	12.7φ
b	9.5φ	15.9φ
c	9.5φ	19.1φ
d	9.5φ	22.2φ
e	12.7φ	25.4φ
f	12.7φ	28.6φ
g	15.9φ	28.6φ
h	9.5φ	25.4φ

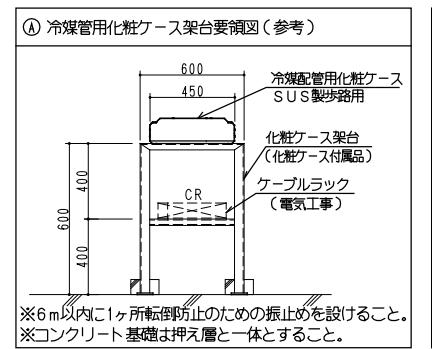
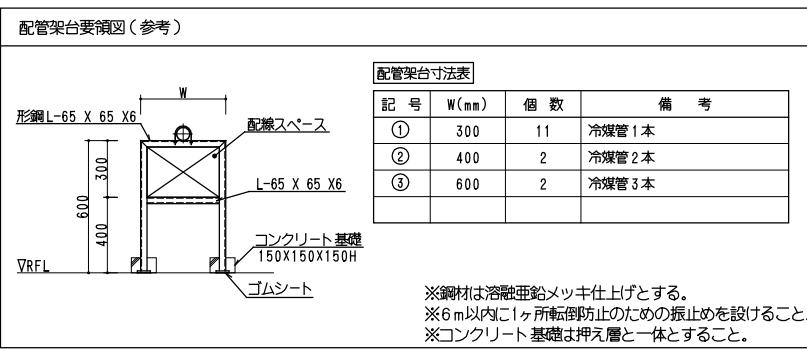
※ 冷媒管サイズは参考とする。



注記) 1. 加湿配管が接続される機器には、接続部手前にGV20を設置のこと。
2. 特記なき限り、ドレン管機器接続25Aとする。
3. 冷媒管共巻き配管は下記とする。

マルチパッケージ: EM-CE1.25D-2C

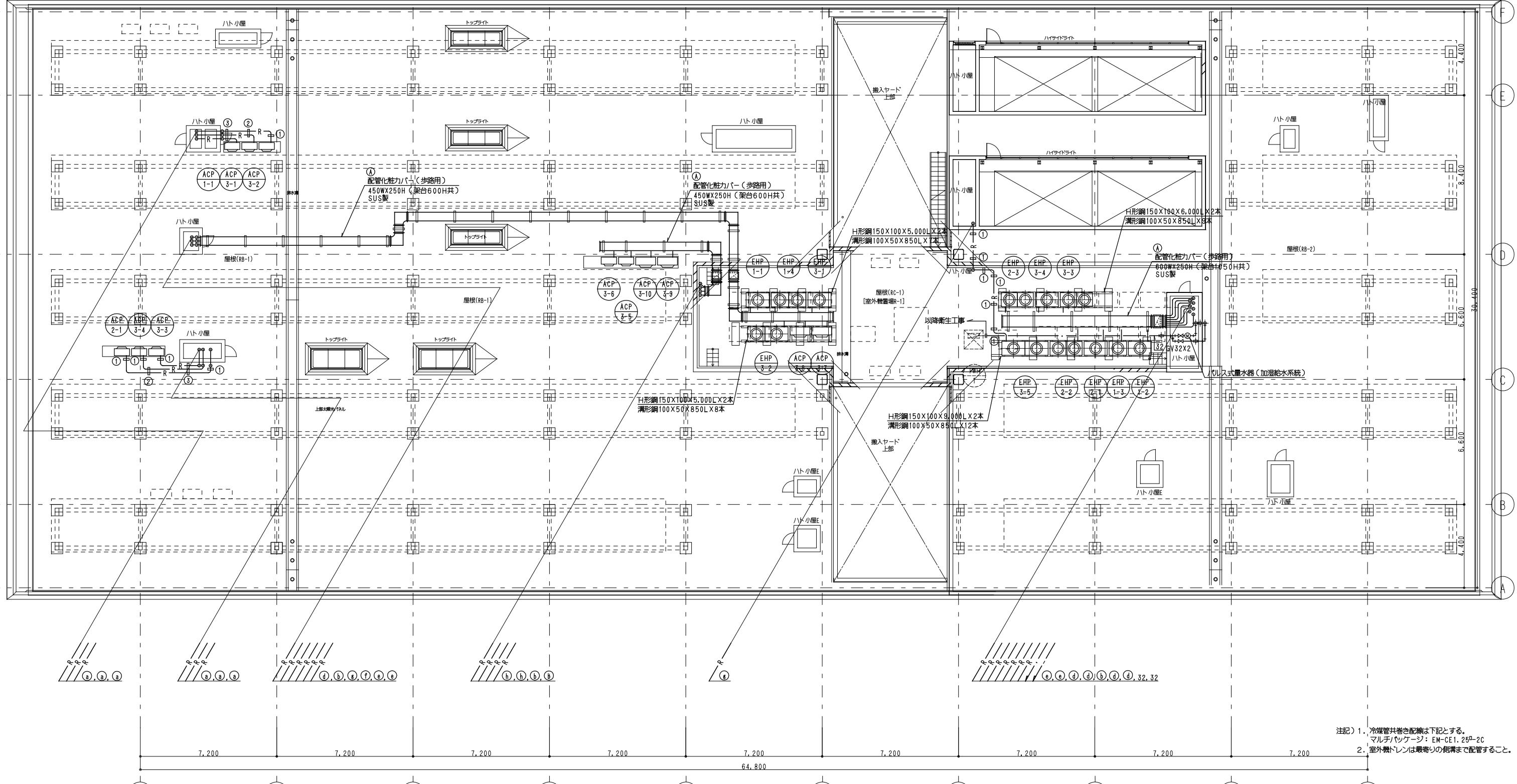
7,200 7,200 7,200 7,200 7,200 7,200 7,200 7,200 7,200 7,200

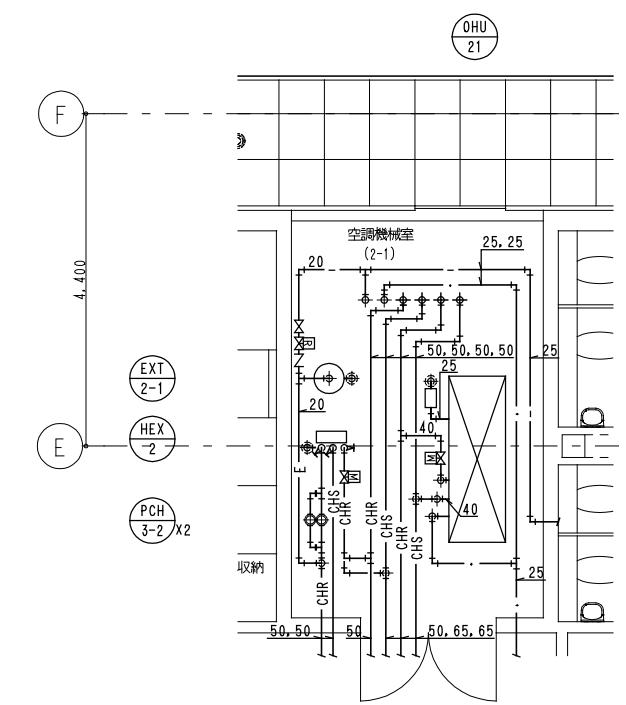
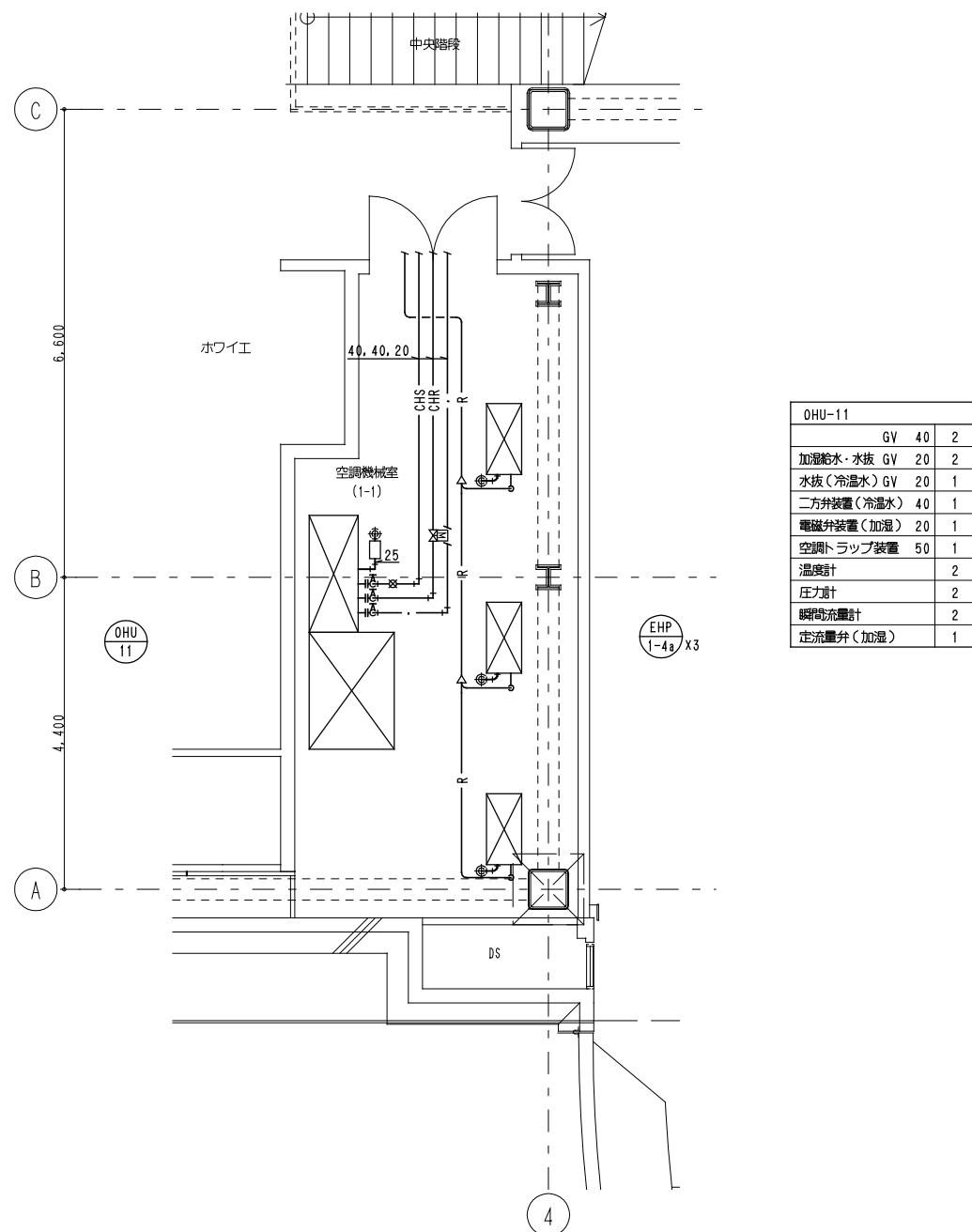


冷媒管サイズ表

番号	液管	ガス管
a	6.4φ	12.7φ
b	9.5φ	15.9φ
c	9.5φ	19.1φ
d	9.5φ	22.2φ
e	12.7φ	25.4φ
f	12.7φ	28.6φ
g	15.9φ	28.6φ
h	9.5φ	25.4φ

※ 冷媒管サイズは参考とする。





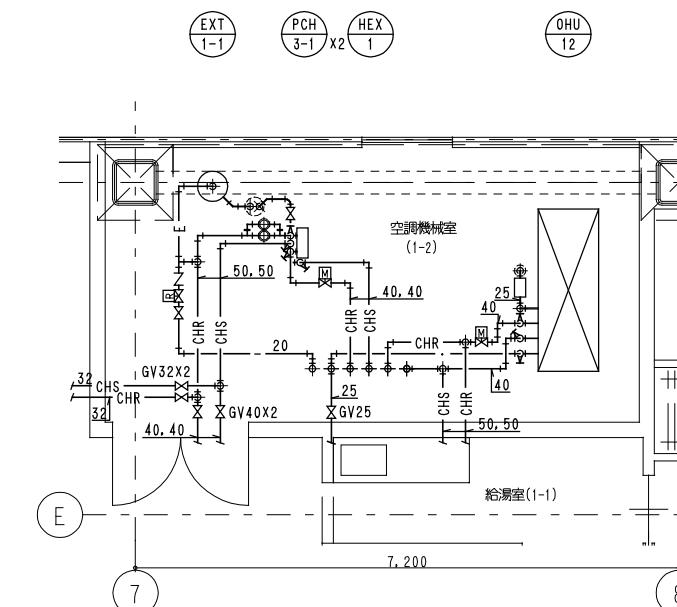
OHU-21	GV 40	2
加温給水・水抜	GV 20	2
水抜(冷温水)	GV 20	1
二方弁装置(冷温水)	40	1
電磁弁装置(加湿)	20	1
空調トラップ装置	50	1
温度計	2	
圧力計	2	
瞬間流量計	2	
定流量弁(加湿)	1	

HEX-2-1	GV 50	2
GV 40	2	
水抜	GV 20	2
二方弁装置(冷温水)	40	1
温度計	4	
圧力計	4	
瞬間流量計	1	

PCH-3-2	GV 50	2
CV 50	1	
FJ 50	2	
圧力計	2	X2

EXT-2-1	給水	GV 20	1
CV 20	1		
減圧弁	20	1	
安全弁	20	1	
水抜	GV 20	1	

注記) 1. 電磁弁、二方弁及び三方弁本体は自動制御設備より支給とする。



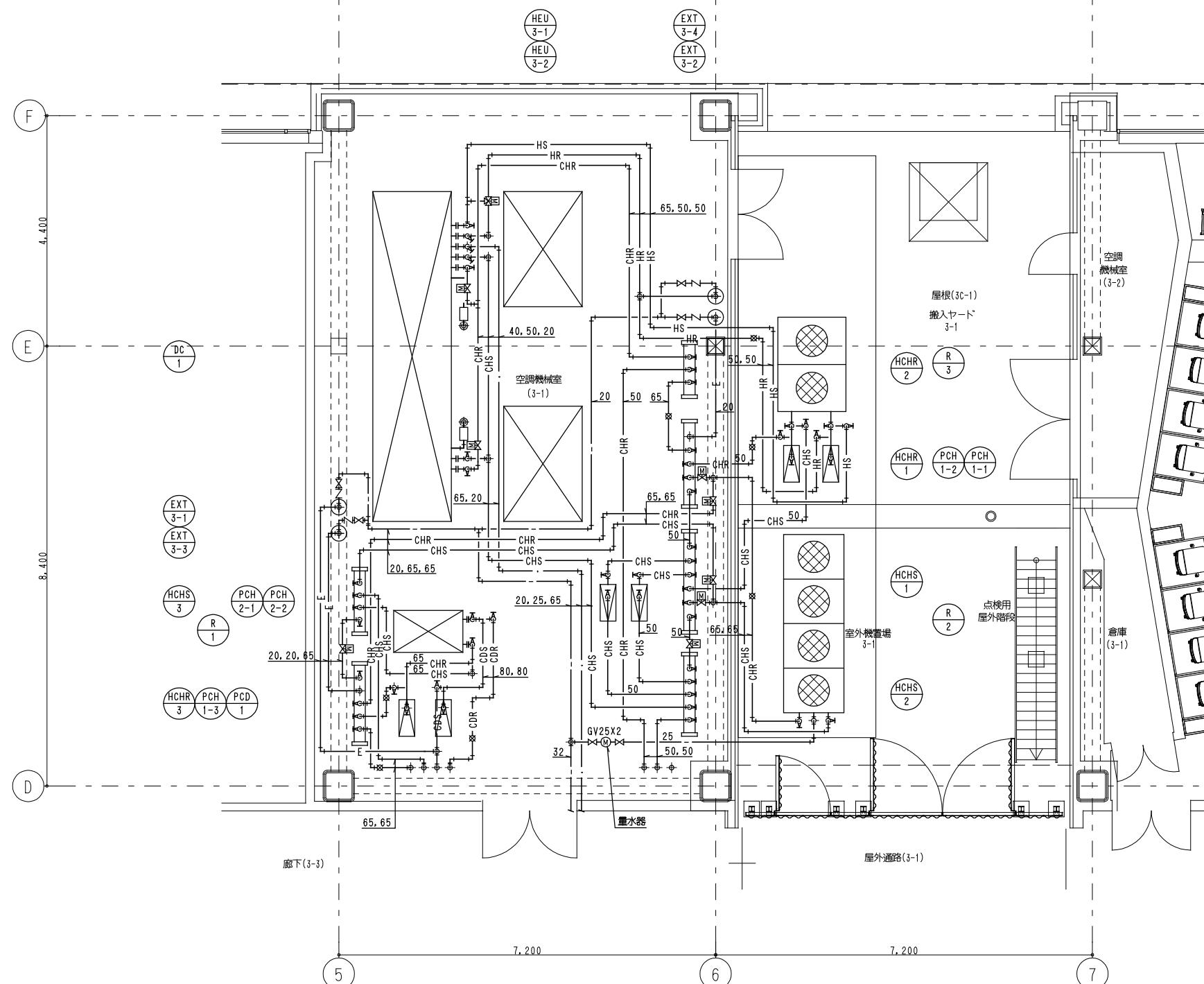
HEX-1-1	GV 50	2
GV 40	2	
水抜	GV 20	2
二方弁装置(冷温水)	40	1
温度計	4	
圧力計	4	
瞬間流量計	1	

PCH-3-1	GV 50	2
CV 50	1	
FJ 50	2	
圧力計	2	X2

EXT-1-1	給水	GV 20	1
CV 20	1		
減圧弁	20	1	
安全弁	20	1	
水抜	GV 20	1	

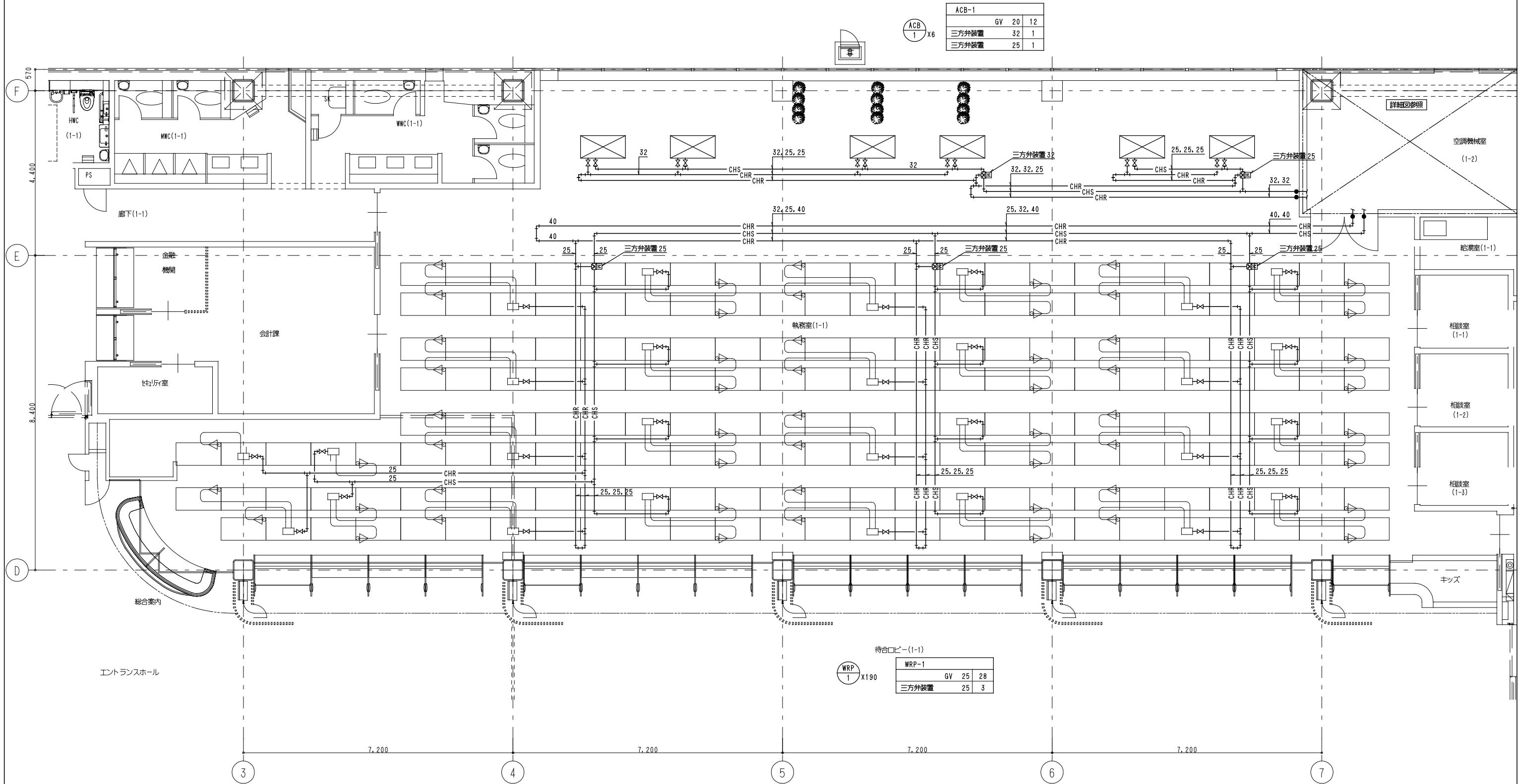
注記) 1. 間接排水口及び以降配管は衛生工事とする。

2. 電磁弁、二方弁及び三方弁本体は自動制御設備より支給とする。



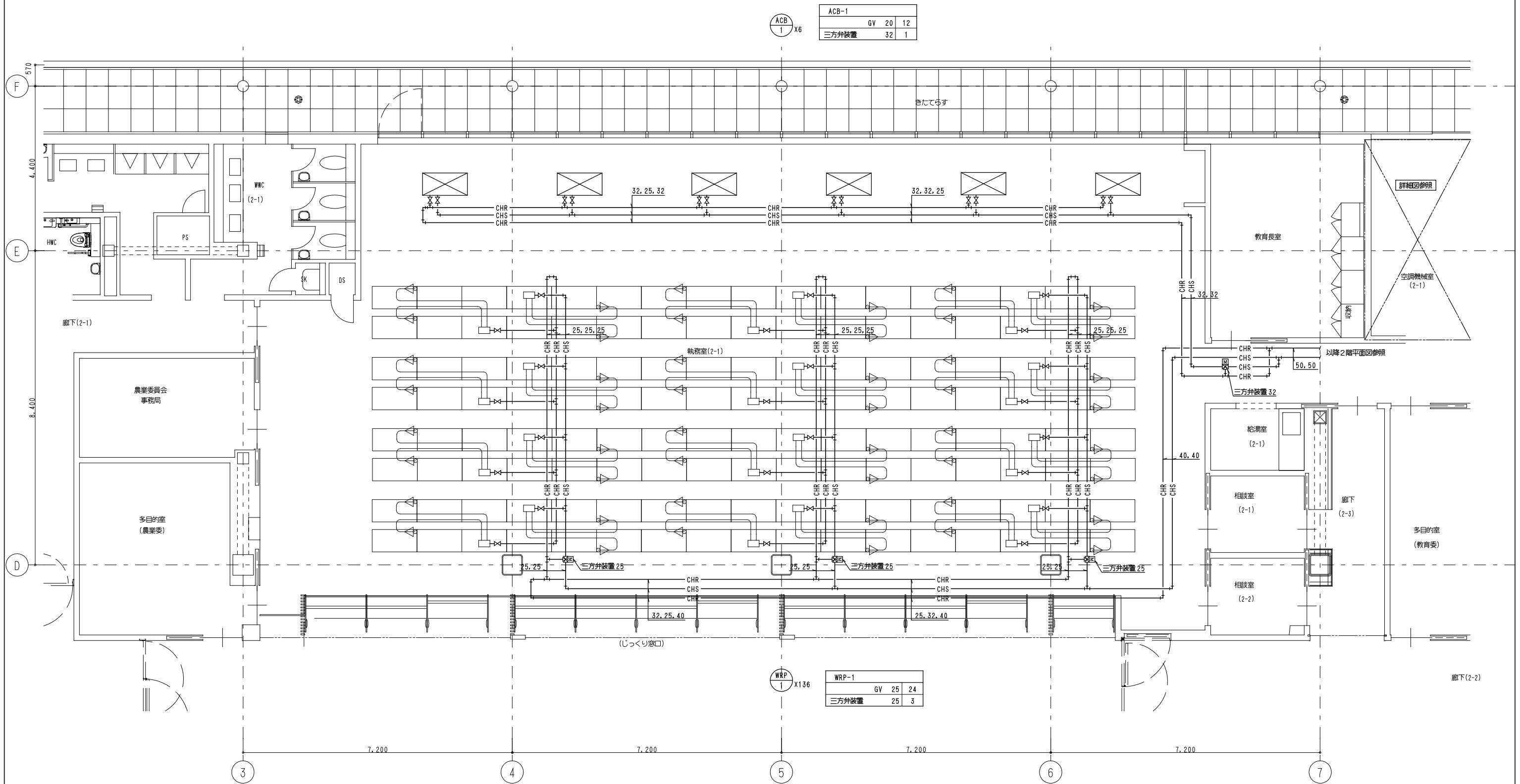
R-1	熱源水 GV 80 2
	Yスト 80 1
	FJ 80 2
	水抜 GV 20 1
	冷温水 GV 65 2
	Yスト 65 1
	FJ 65 2
	水抜 GV 20 1
	温度計 4
	圧力計 4
	瞬間流量計 2
R-2	GV 65 2
	FJ 65 2
	Yスト 65 1
	給水 GV 20 1
	Yスト 20 1
	水抜 GV 20 2
	温度計 2
	圧力計 2
	瞬間流量計 1
R-3	冷温水 GV 50 2
	FJ 50 2
	Yスト 50 1
	水抜 GV 20 1
	温水 FJ 50 2
	水抜 GV 20 1
	Yスト 50 1
	水抜 GV 20 1
	温度計 4
	圧力計 4
	瞬間流量計 2
PCD-1	GV 80 2
	CV 80 1
	FJ FJ 2
	水抜 GV 20 1
	圧力計 2
PCH-1-3	GV 65 2
	CV 65 1
	FJ 65 2
	水抜 GV 20 1
	圧力計 2
PCH-1-1, 2	GV 50 2
	CV 50 1
	FJ 50 2
	水抜 GV 20 1
	圧力計 2 X2
HCHS-1	GV 65 1
	GV 50 5
	水抜 GV 40 1
	温度計 1
	圧力計 1
HCHS-2	GV 65 1
	GV 50 4
	水抜 GV 40 1
	温度計 1
	圧力計 1
PCH-2-1	GV 50 2
	CV 50 1
	FJ 50 2
	水抜 GV 20 1
	圧力計 2
HCHR-1	GV 65 2
	GV 50 2
	GV 32 1
	水抜 GV 40 1
	温度計 1
	圧力計 1
PCH-2-2	GV 50 2
	CV 50 1
	FJ 50 2
	水抜 GV 20 1
	圧力計 2
DC-1	冷温水 GV 50 2
	GV 40 2
	水抜 GV 20 2
	二方弁装置(冷温水) 50 1
	二方弁装置(冷温水) 40 1
	電磁弁装置(加温) 20 1
	温水 GV 50 2
	水抜 GV 20 1
	三方弁装置(温水) 50 1
	空調トランプ装置 50 2
	温度計 6
	圧力計 6
	加温給水・水抜 GV 20 2
	定流量弁 1
HCHS-3	GV 65 4
	水抜 GV 40 1
	温度計 1
	圧力計 1
HCHR-3	GV 65 4
	GV 32 1
	水抜 GV 40 1
	温度計 1
	圧力計 1

注記) 1. 電磁弁、二方弁及び三方弁本体は自動制御設備より支給とする。
2. 冷温水ヘッダーのパイプ架台はフランジ接続とし、インシュレーションを入れること。
3. ノリップリスト以外の配管付属品は特記仕様書を参照のこと。



注記) 1. バルブ以降放熱空調設備図参照。
2. 吊長さ、質量に間わらず振止め(4面プレース)を設ける。

 株式会社 生藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 経営 一級建築士 第336340号 篠原 正樹 担当	構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司 設備設計一級建築士第5468号 斎田 隆雅	工事名称 鞍手町新庁舎建設工事 前面名 空調換気設備 1階執務室(1-1) バネルホース配管詳細図 設計番号 04453-010 作成日 2022.3 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	種別 MA 通し番号 126



注記) 1. バレブ以降放射空調設備図参照。
2. 吊長さ、質量に問わらず振止め(4面プレース)を設ける。

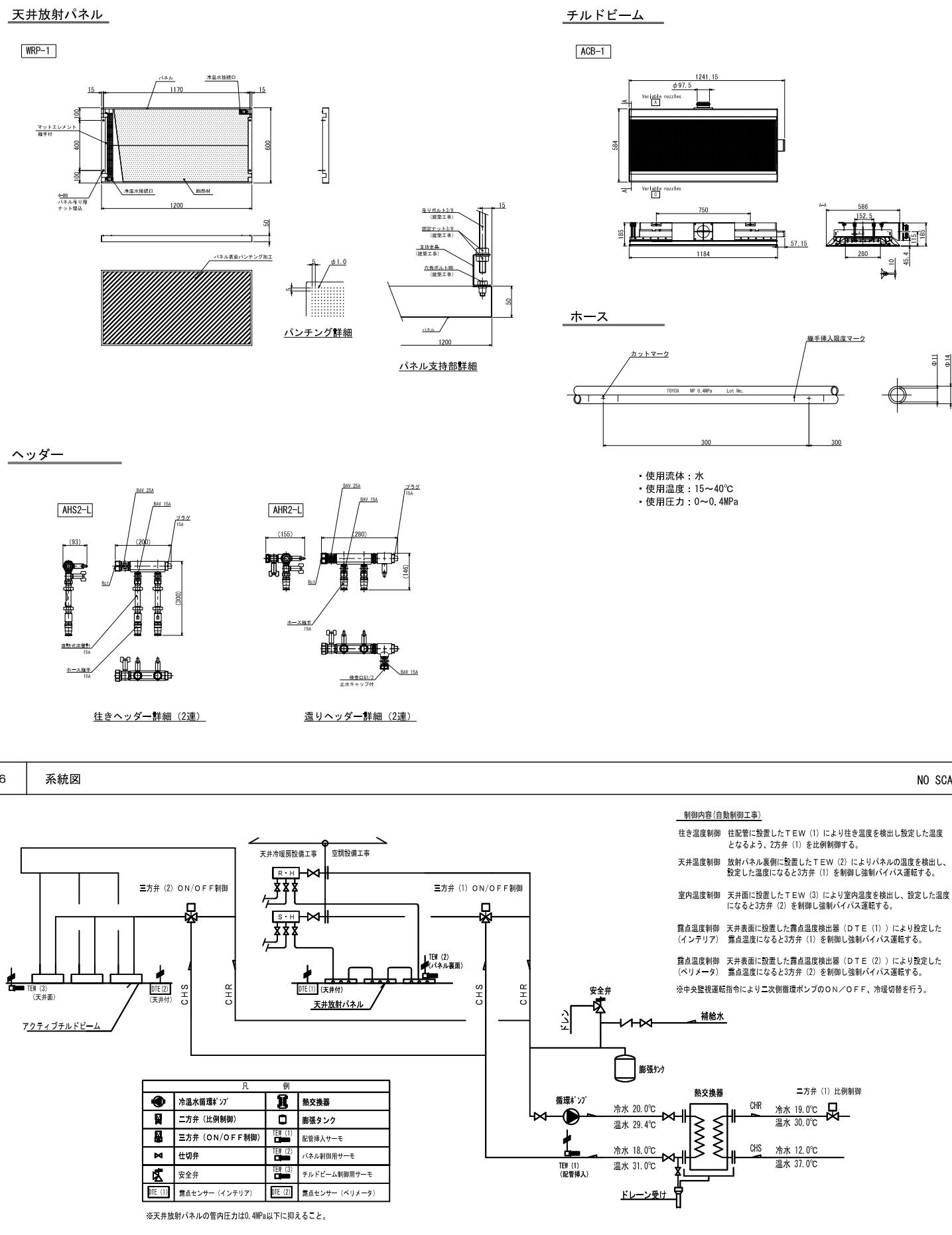
1	放射冷暖房設備 特記仕様																
1)	工事概要 1. 2階の執務室に放射パネルとアクティフルードビームを併設する。																
2)	基本性能 温湿度条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">階</th> <th rowspan="2">室名</th> <th colspan="2">夏 季</th> <th colspan="2">冬 季</th> </tr> <tr> <th>乾球温度[°C]</th> <th>相対湿度[%]</th> <th>乾球温度[°C]</th> <th>相対湿度[%]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1, 2</td> <td>執務室</td> <td>28.0</td> <td>40</td> <td>20.0</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>	階	室名	夏 季		冬 季		乾球温度[°C]	相対湿度[%]	乾球温度[°C]	相対湿度[%]	1, 2	執務室	28.0	40	20.0	40
階	室名			夏 季		冬 季											
		乾球温度[°C]	相対湿度[%]	乾球温度[°C]	相対湿度[%]												
1, 2	執務室	28.0	40	20.0	40												
	品 質 : 通常の使用に対し、漏水などの事故が無く安全に使用出来、かつ適切な管理のもとで十分な耐久性を有する。																
3)	設備仕様 配管材 : 空調配管用ポリエチレン管又は一般配管ステンレス管、放射パネル接続用専用ホース及び専用継手（メーカー準拠） 弁類 : 青銅製、ステンレス製 保温材料: 【隠蔽部】 ガラスウール+アルミガラスクロス 保温厚み=20mm 【機械室内】 ガラスウール+アルミガラスクロス 保温厚み=20mm																

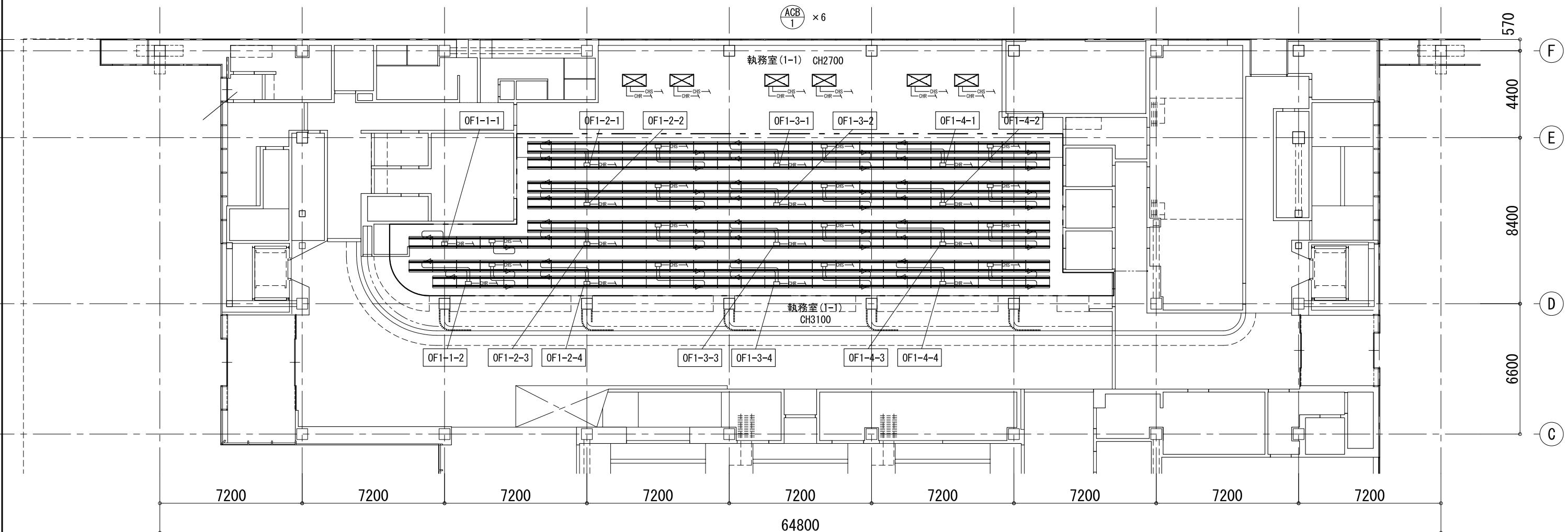
2	工事区分表												
	工事項目	放射 メーカー	空調	建築	電気	工事項目		放射 メーカー	空調	建築	電気		
1. 天井放射パネル、天井工事						14) エアーセパレーター、自動エアーブラッキ弁(材工)			○				
1) 天井放射パネル製作	○					15) ドレン配管工事(材工)			○				
2) 天井放射パネル取付工事	○					16) 補給水配管工事(材工)			○				
3) 天井放射パネル支持フレーム工事(材工)			○			17) 配管・機器の保温工事			○				
4) パネル支持、フレーム、下地工事(インサート、耐震含む)			○			18) 防火区画貫通処理			○				
5) 回線工事(材工)			○			19) 一次側冷温水配管工事			○				
6) 一般天井工事(インサート含む)			○			20) テルドビーム本体(部材のみ)		○					
						21) 同上、天井吊り込み、配管接続			○				
2. 配管工事													
1) 天井放射パネル冷温水配管工事(材工)	○					3. 自動制御・電気工事							
2) 同上、弁類(材工)	○					1) 放射パネル送水温度制御(センサー、制御弁含む)			○				
3) 同上、配管支持金具類(材工)	○					2) 放射パネル温度制御(センサー、制御弁含む)			○				
4) 同上、インサート・スリーブ工事	○					3) 放射パネル用露点センサー(部材のみ)		○					
5) ヘッダー製作(部材のみ)	○					4) 上記3) 機器取付、3)、4)、配線工事			○				
6) ヘッダー取付工事	○					5) 循環ポンプ電源回路、発停制御			○				
7) ホース(部材のみ)	○					6) 補給水制御(制御弁含む)			○				
8) 中間ジョイント(部材のみ)	○					7) OA温湿度、風量制御(潜熱制御)			○				
9) ホース接続及び支持	○												
0) 循環ポンプ(材工)	○					4. その他							
1) プレート式熱交換器(材工)	○					1) 換気設備(OA, EA)工事			○				
2) 密閉式膨張タンク(材工)	○					2) 照明設備工事							
3) 圧力計、温度計、安全弁	○					3) 放射空調設備試運転調整			○				

3	機器表							備考	
	記号	名称	仕様	台数	階	室名	電動機		
							相	電圧(V)	出力(kw)
WRP-1	放射パネル	フレコートアルミニウム板製天井パネル、板厚：1.0mm、Φ1.0mm×5mmビッチパンチング	190	1	執務室				※ 冷却・加熱能力は、
	600×1200mm	断熱材：GW40mm、塗装色：RAL9016、落下防止ワイヤー：SUS製4本/枚	136	2	執務室				額熱能力を表す。
		冷却能力(SH)：47W/枚（室温28°C、送水温度18~20°C）							
		加熱能力(SH)：40W/枚（室温20°C、送水温度31~29.4°C）							
ACB-1	アクティブルドーム	2方向吹出、天井カセットタイプ、コイルタイプ：Std 1バス	6	1	執務室				※ 冷却・加熱能力は、
	584×1184mm	1次空気風量：68.4m ³ /h、必要静圧：100Pa	6	2	執務室				額熱能力を表す。
		1次空気温度：(冷房時) 18.0°C、(暖房時) 20.0°C							
		冷却能力(SH)：781W (水 553W、空気 228W) 冷水18.0~20.0°C、4.0L/min 圧損6.0kPa							
		加熱能力(SH)：608W (水 608W、空気 0W) 冷水31.0~28.8°C、4.0L/min 圧損6.0kPa							

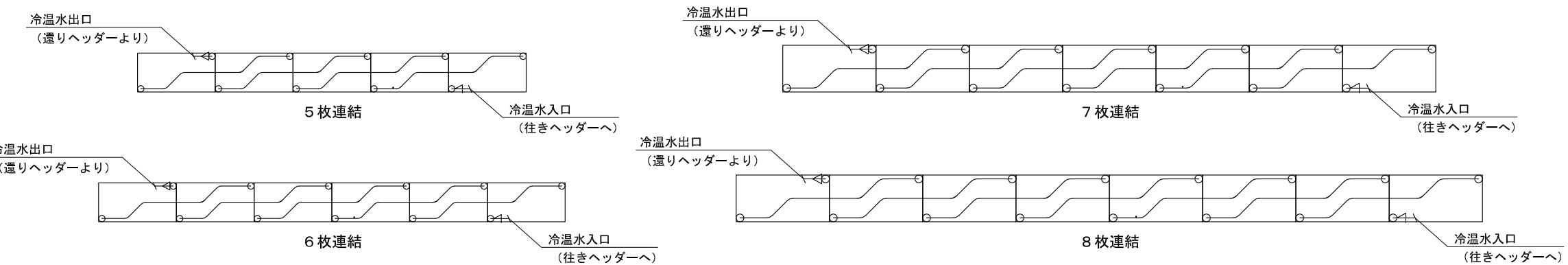
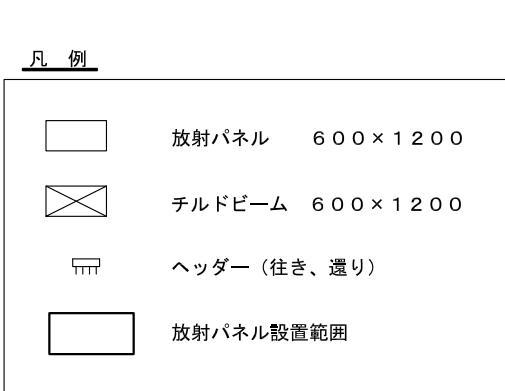
4	放射冷暖房設備 天井放射パネル面積・系統流量集計表																				
部屋名	放射パネル			ヘッダー		各回路あたりの 放射パネル接続数[枚]				部屋名			放射パネル			ヘッダー		各回路あたりの 放射パネル接続数[枚]			
	サイズ [mm]	枚数 [枚]	面積 [m ²]	No.	回路数	流量 [L/min]	回路1	回路2	サイズ [mm]	枚数 [枚]	面積 [m ²]	No.	回路数	流量 [L/min]	回路1	回路2					
	600×1200	5	3.60	OF1-1-1	1	1.7	5		600×1200	12	8.64	OF2-1-1	2	4.1	6	6					
階執務室	600×1200	9	6.48	OF1-1-2	2	3.1	5	4	600×1200	12	8.64	OF2-1-2	2	4.1	6	6					
	600×1200	16	11.52	OF1-2-1	2	5.4	8	8	600×1200	12	8.64	OF2-1-3	2	4.1	6	6					
	600×1200	16	11.52	OF1-2-2	2	5.4	8	8	600×1200	12	8.64	OF2-1-4	2	4.1	6	6					
	600×1200	16	11.52	OF1-2-3	2	5.4	8	8	600×1200	12	8.64	OF2-2-1	2	4.1	6	6					
	600×1200	16	11.52	OF1-2-4	2	5.4	8	8	600×1200	12	8.64	OF2-2-2	2	4.1	6	6					
	600×1200	14	10.08	OF1-3-1	2	4.8	7	7	600×1200	12	8.64	OF2-2-3	2	4.1	6	6					
	600×1200	14	10.08	OF1-3-2	2	4.8	7	7	600×1200	12	8.64	OF2-2-4	2	4.1	6	6					
	600×1200	14	10.08	OF1-3-3	2	4.8	7	7	600×1200	10	7.20	OF2-3-1	2	3.4	5	5					
	600×1200	14	10.08	OF1-3-4	2	4.8	7	7	600×1200	10	7.20	OF2-3-2	2	3.4	5	5					
	600×1200	14	10.08	OF1-4-1	2	4.8	7	7	600×1200	10	7.20	OF2-3-3	2	3.4	5	5					
	600×1200	14	10.08	OF1-4-2	2	4.8	7	7	600×1200	10	7.20	OF2-3-4	2	3.4	5	5					
	600×1200	14	10.08	OF1-4-3	2	4.8	7	7	2階合計				136	97.92		24	46.2				
	600×1200	14	10.08	OF1-4-4	2	4.8	7	7													
1階合計		190	136.80		27	64.6															

5 | 機器圖 NO. SCALE

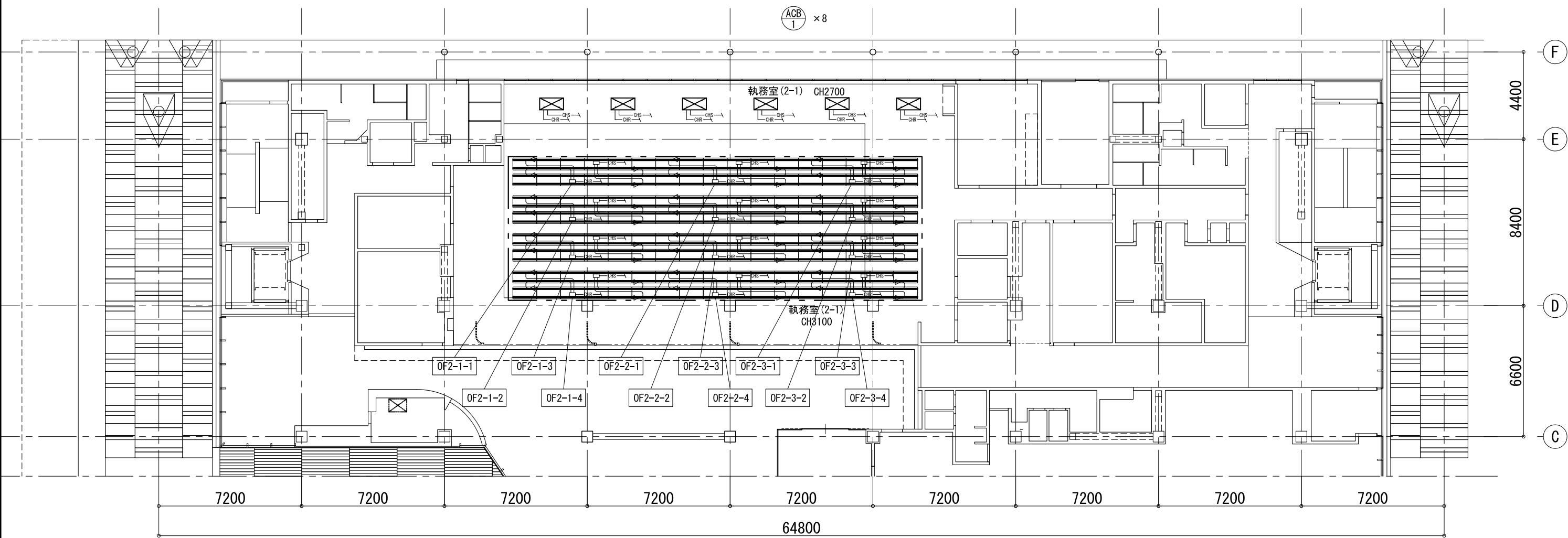




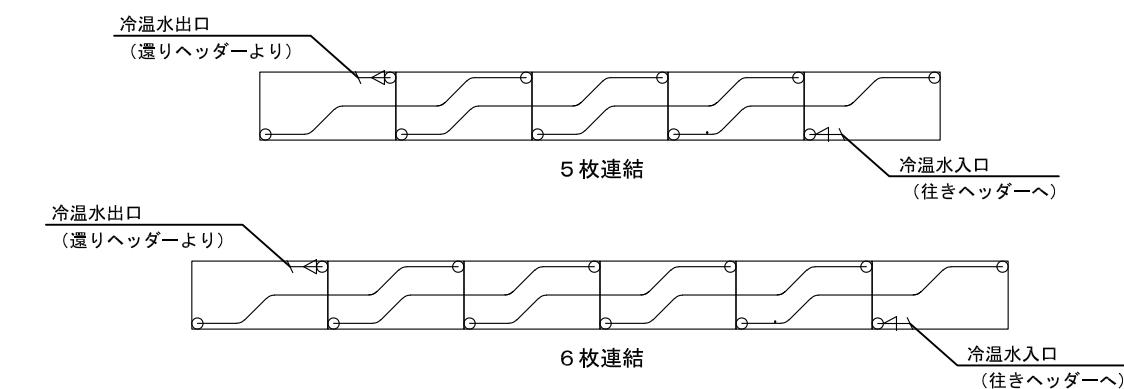
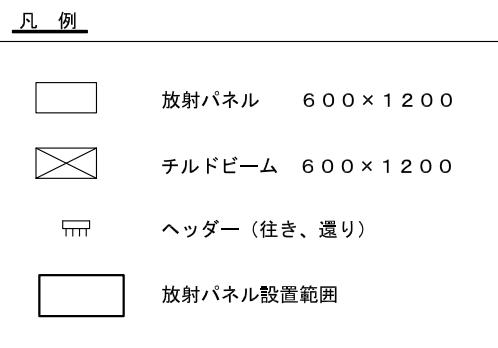
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



放射パネル～放射パネル間 ホース接続図 N/S

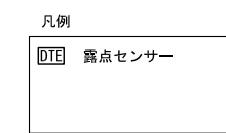
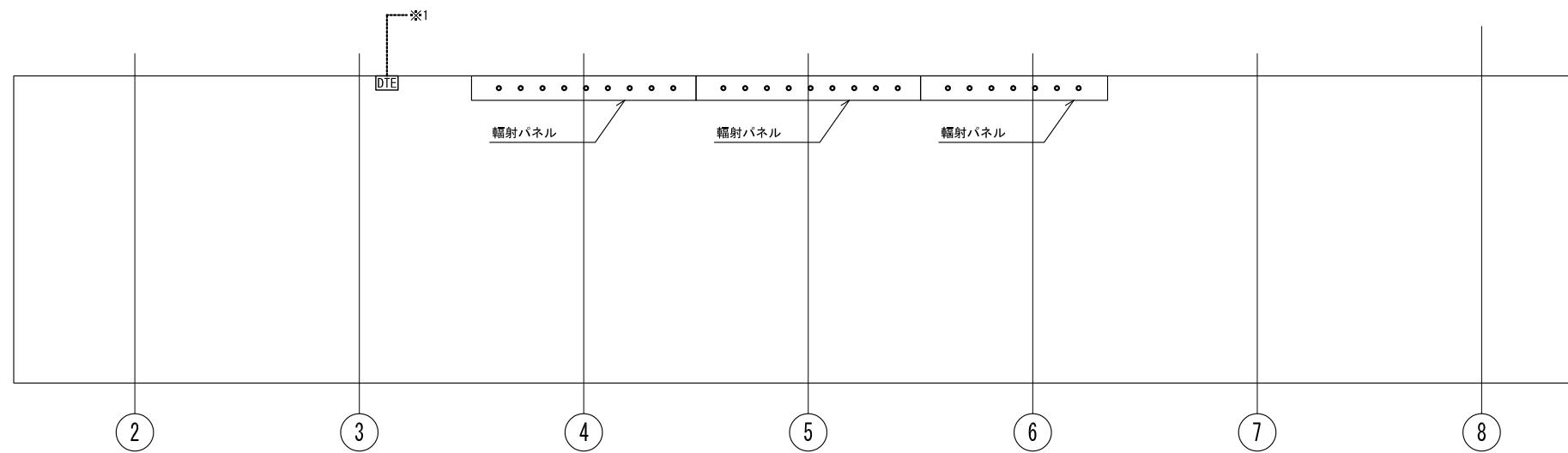
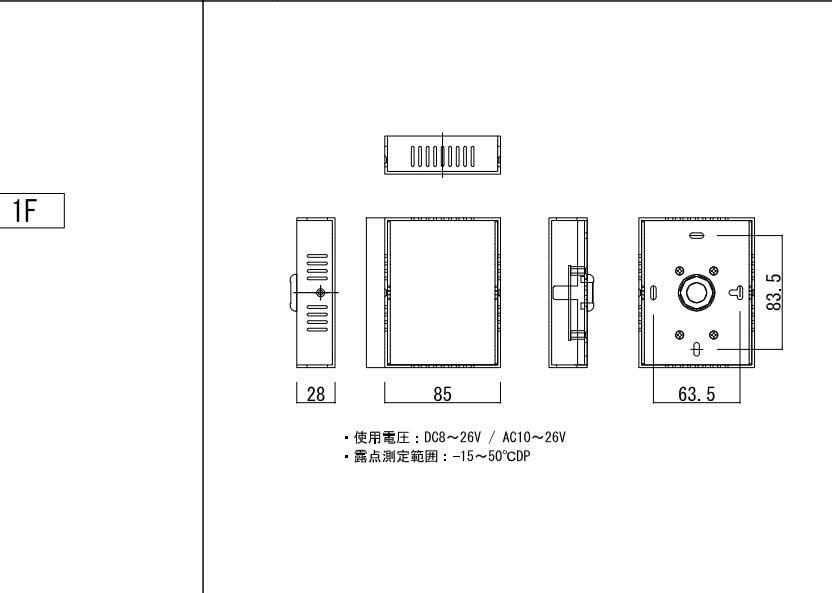
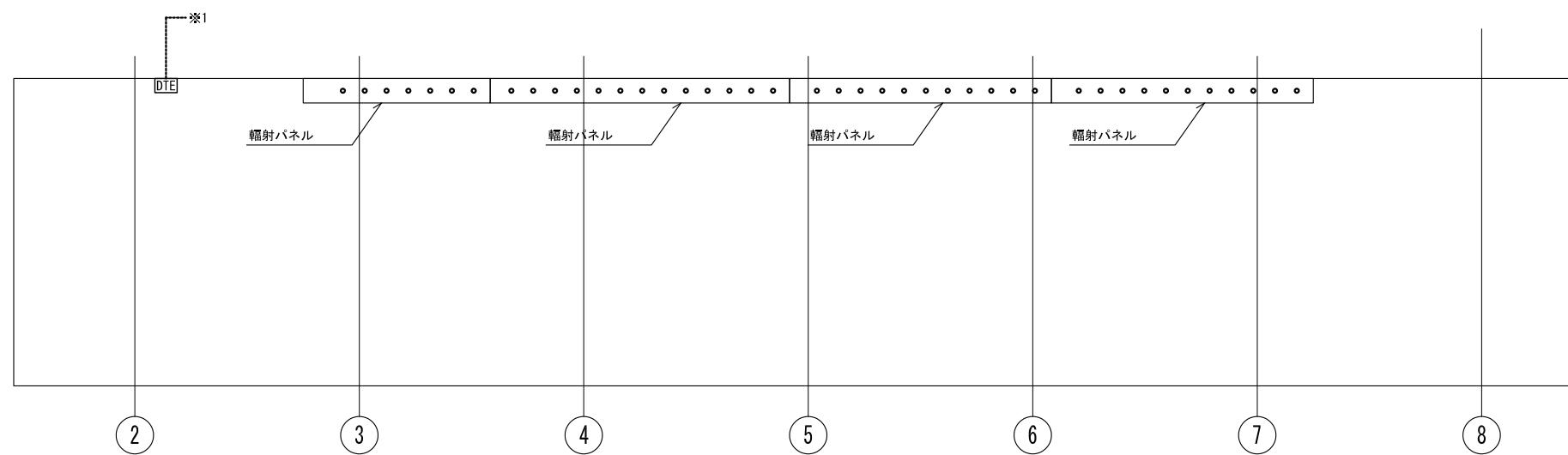


1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

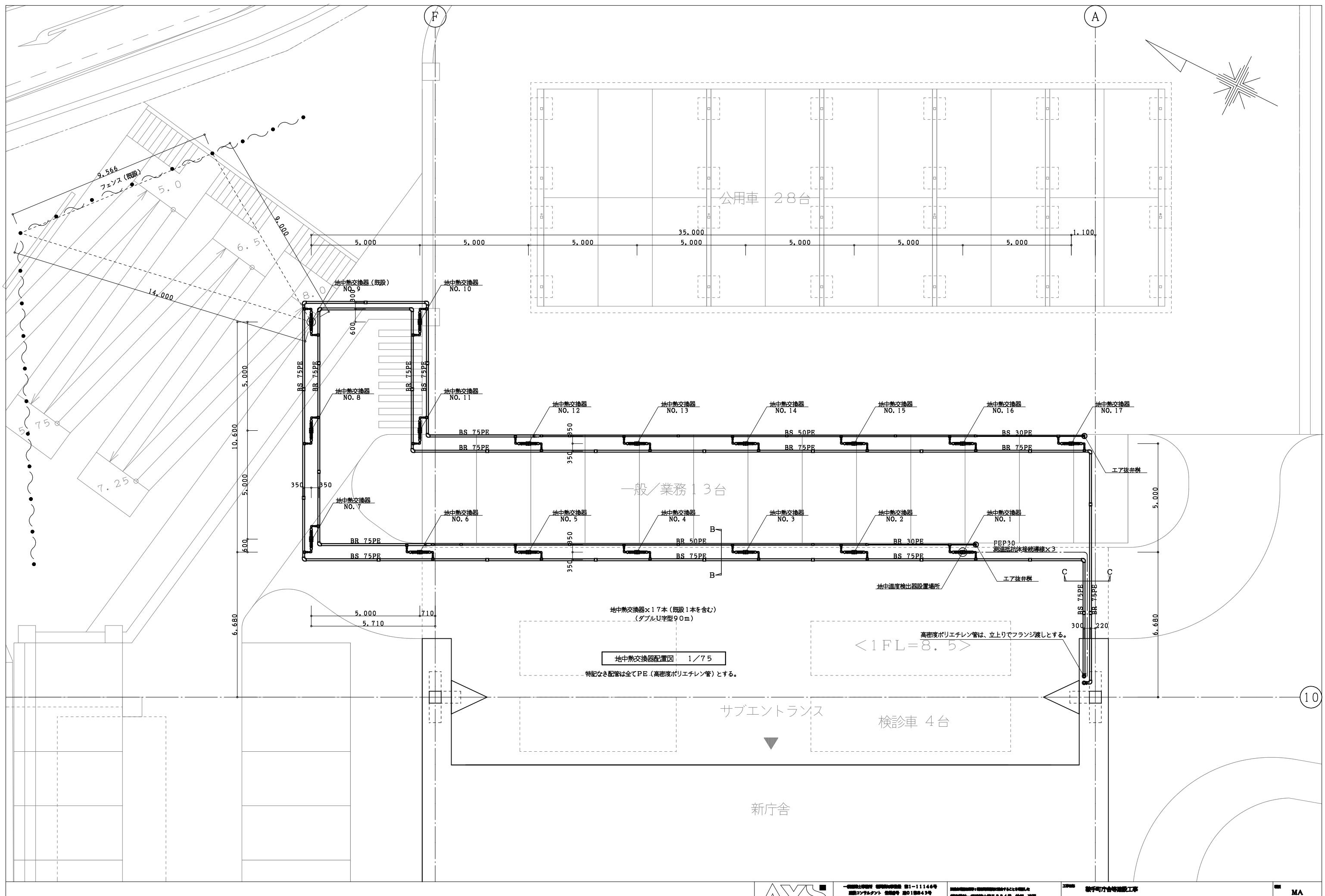


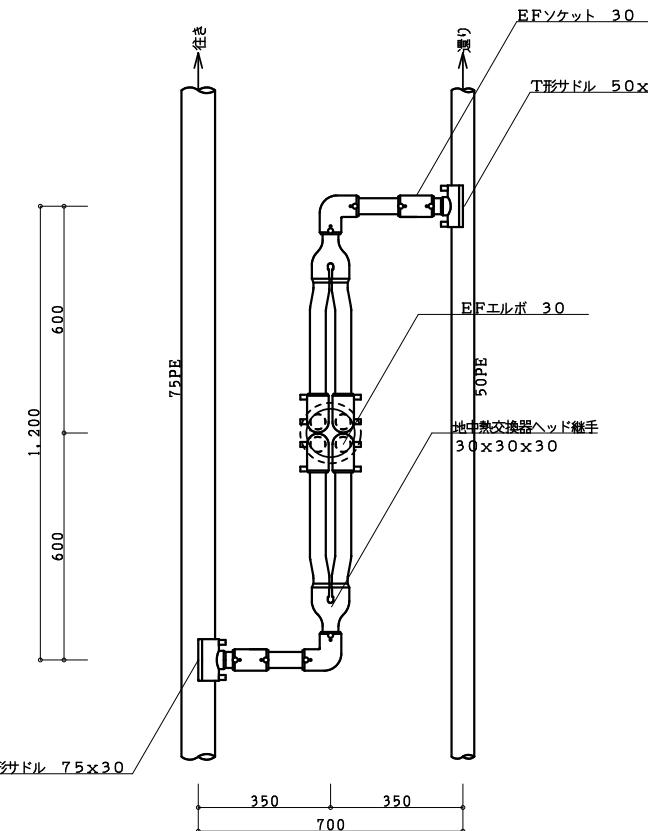
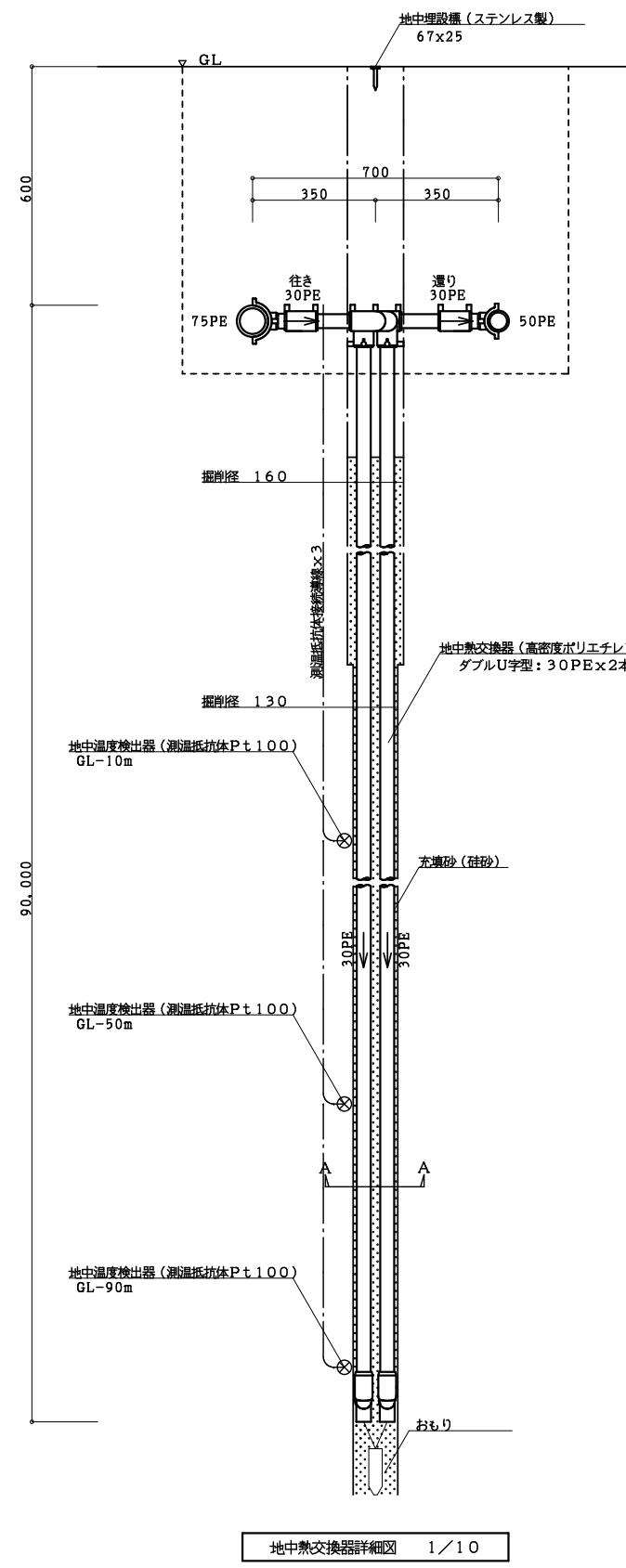
放射パネル～放射パネル間 ホース接続図 N/S

8	結露防止制御	9	露点センサー 詳細図	NO SCALE
---	--------	---	------------	----------



※露点センサーの取付、配線工事は、空調計装工事

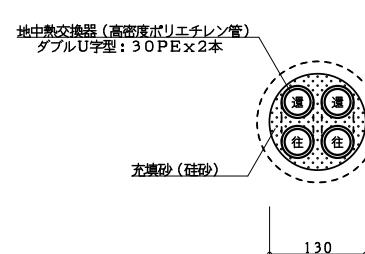




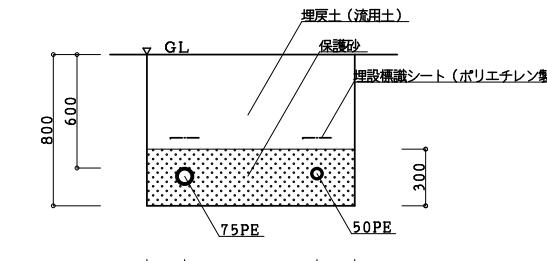
地中熱交換器詳細図 1 / 10

地中熱交換器配管詳細図 1 / 10

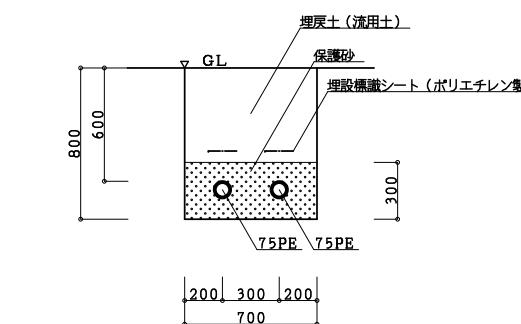
エア抜弁樹 1 / 20



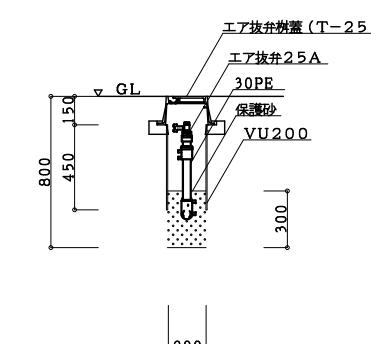
A-A断面図 1 / 5



B-B断面図 1/20



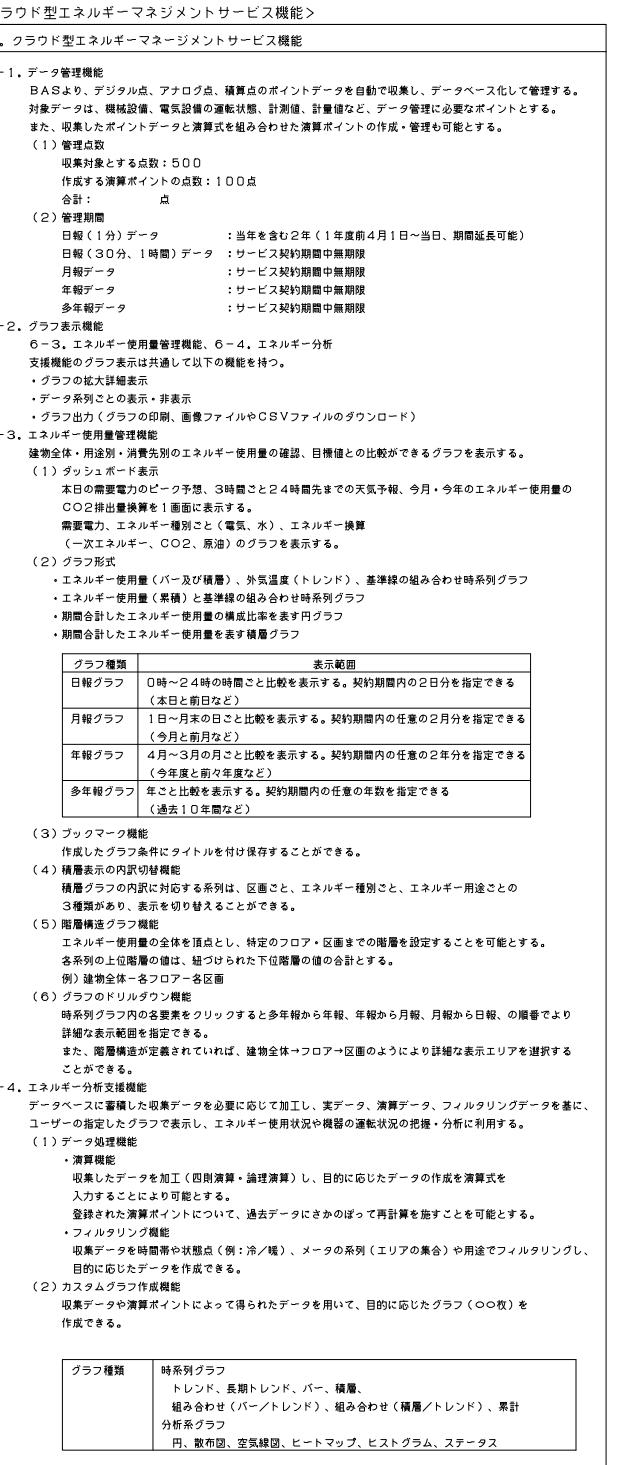
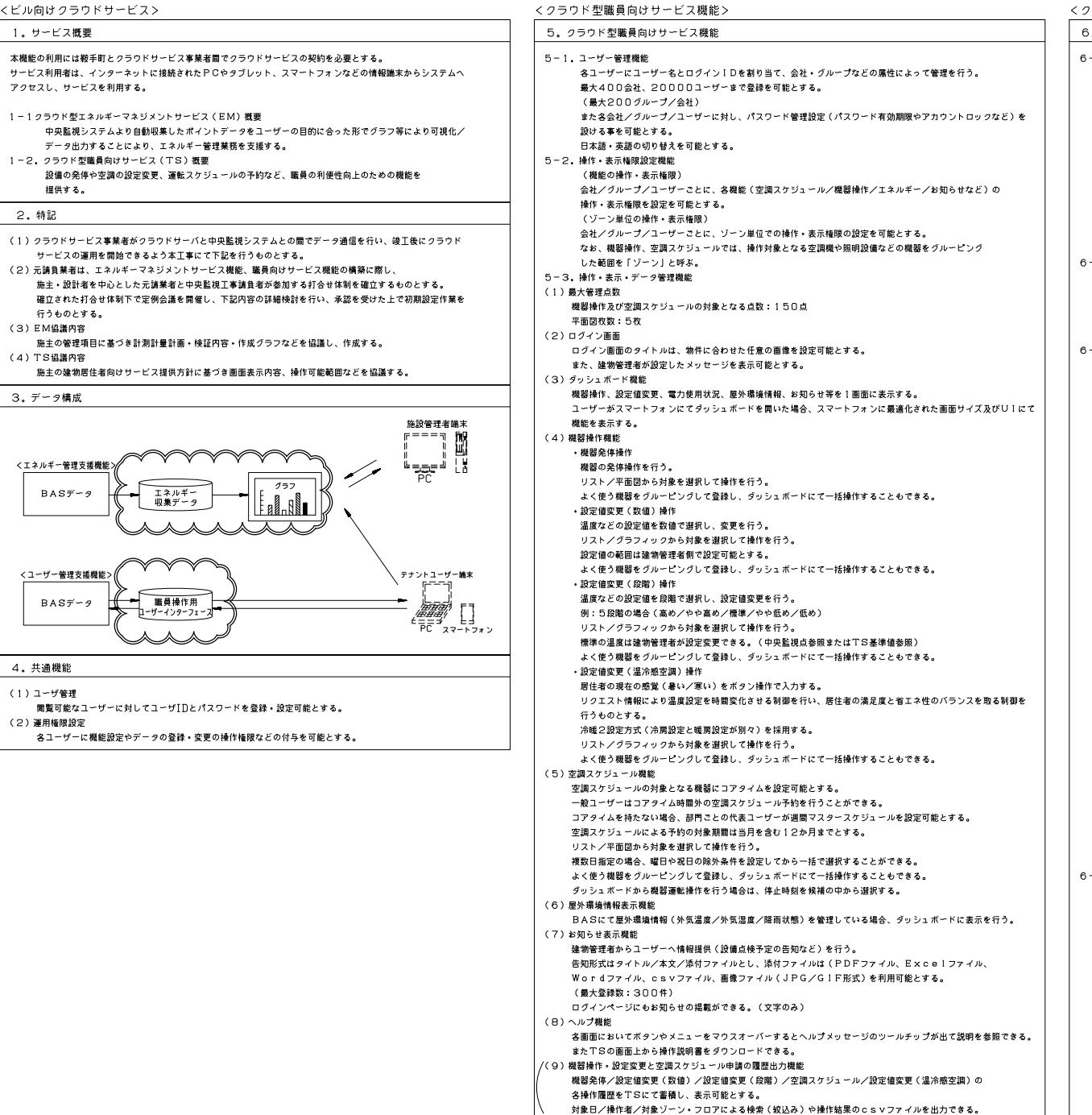
C-C断面図 1 / 20



記号	名称	概要	参考仕様
中央監視端末		システム管理情報の表示・操作及び、各種プログラムの設定、変更を行う。 マウスにて画面の選択及び、操作を行う。	CPU : Intel Core i3-5157U以上 グラフィック : Intel HD 5500以上 メモリ : 8GB以上 ストレージ (SSD) : 推奨256GB以上 (40GB以上の空き容量) DVD-ROMドライブ: DVD-ROM8倍速, CD-ROM24倍速 電源 : AC100V±10%, 60Hz, 350VA (LCD含む) OS : Microsoft Windows 10 (64ビット) ライセンス : IoT Enterprise (またはPro) プラグイン : Microsoft Excel (システム機能要件を満たすバージョンとすること) ホワイトリストマルウェア対策ソフト 周辺機器 : マウス (MS), キーボード (KB), スピーカー (SP)
LCD	液晶ディスプレイ	表示の中心となるユニットで、各種のリストやグラフの表示を行う。 又、マルチウィンド表示により複数のグラフ、データの同時表示を行う。	表示サイズ : 23.8/27型 表示色 : 1619万色以上 表示文字 : 英数文字、カナ、ひらがな、漢字 (JIS第1, 第2水準), 記号及び、图形 解像度 : 1920×1080ドット
CLP	カラーレーザプリンタ	各種データの印字を行う。 1. 日報、月報、年報 2. トレンドデータ 3. 各種一覧リスト 4. 画面	印字方法 : 電子写真方式 印字色 : フルカラー 印字用紙 : A4 電源 : AC100V±10%, 50/60Hz, 1500VA 温度条件 : 10~30°C
UPS (簡易型)	無停電電源装置	中央監視装置及び、必要な端末伝送装置に無停電電源を供給する。	入力 : AC/GC100V10A 出力 : AC100V10A バッテリー動作時間 : 10分 バッテリー種類 : 小型シール鉛蓄電池 給電方式 : 常時インバータ方式
Ethernet (BACnet/IP)		中央監視装置の基幹をなす伝送幹線であり、各種データ伝送を行なう。 通信プロトコルはBACnet 2012 (プロトコルリビジョン14), HTTPSなど。	通信方式 : Ethernet, TCP/IPプロトコル群, IPv4対応 通信速度 : 100Mbps, 1Gbps ケーブル仕様 : 100BASE-T (カテゴリ5e以上) 100BASE-FX 1000BASE-T (カテゴリ5e以上) 1000BASE-SX (G1マルチモード) 又は 1000BASE-LX (SMシングルモード) (エコマテリアル)
RS-485		DDCと他社デバイス間の伝送幹線であり、各種データ伝送を行なう。 通信プロトコルはBACnet MS/TP, Modbus RTU Modbus ASCII。	通信方式 : BACnet MS/TP, Modbus RTU, Modbus ASCII ケーブル仕様 : LANケーブル (カテゴリ5e以上) (エコマテリアル) KNPEV-SB2Px0, 3 rd KNPEV-SB2Px0, 75 th EM-KNPEE-SB/F2Px0, 3 rd EM-KNPEE-SB/F2Px0, 75 th

記号	名称	概要	参考仕様
SVC	統合コントローラ	PC (中央監視端末) のシステム全体の管理情報 (グラフィック画面、ポイント、プログラム等) の表示、設定、操作を行う為の情報の一元管理を行う。 また、システム全体の管理、定期的データ収集、蓄積、加工及び、下記の周辺装置への入出力を統括管理する。(24時間連続運転対応) 各コントローラと伝送を行い、ポイントデータ、スケジュール制御等を管理する。又、トレンドデータの蓄積を行う。	主処理装置 : 64ビットCPU 主記憶容量 : 2GB以上 補助記憶装置 : SSD等 (システム機能仕様を満たすこと) OS : Linux 最大管理点数 : 1000ポイント 電源 : AC100~240V, 60Hz, 60VA 画面枚数 : 30枚 (参考枚数) プラグイン : ホワイトリスト型マルウェア対策ソフト
RS	リモートステーション	中央監視装置とデータ通信を行う。 各監視対象との取扱いは個別配線する。	入出力点数 : 中央管理点入出力一覧表参照 監視内容 : 自動制御計装図参照 電源 : AC100~240V, 60Hz 通信方式 : 上位レベル : BACnet/IP 下位レベル : BACnet MS/TP又はModbus
DDC	汎用コントローラ	各種設備の制御を行う。 中央監視装置とデータ通信を行う。	入出力点数 : 中央管理点入出力一覧表参照 制御内容 : 自動制御計装図参照 電源 : AC100~240V, 60Hz 通信方式 : 上位レベル : BACnet/IP 下位レベル : BACnet MS/TP又はModbus
PMX	熱源用コントローラ	熱源回りの制御を行う。 中央監視装置とデータ通信を行う。	入出力点数 : 中央管理点入出力一覧表参照 制御内容 : 自動制御計装図参照 電源 : AC100~240V, 60Hz 通信方式 : 上位レベル : BACnet/IP 下位レベル : BACnet MS/TP 又は Modbus 又は Ethernet (I/Oモジュール用)
IOA	高速リモート I/Oモジュール	PMX, DDCとデータ伝送を行う。	入出力点数 : 中央管理点入出力一覧表参照 電源 : AC100~240V, 50/60Hz 通信方式 : Ethernet
DDCV	VAVコントローラ	VAVの制御を行う。 中央監視装置とデータ通信を行う。	入出力点数 : 中央管理点入出力一覧表参照 電源 : AC24V/AC100~240V, 50/60Hz 通信方式 : BACnet MS/TP

<h2>1. システム基本機能</h2> <p>(1) 操作方法 マウス、キーボードにより操作を行う。</p> <p>(2) 機器個別発停操作。設定値変更 グラフィック画面、チャート画面、ログ画面またはポイント一覧画面より管理点を選択して機器の発停操作、設定値の変更を行う。</p> <p>(3) 状態監視 管理点の状態、計測値、計量値の監視を行う。</p> <p>(4) 警報処理 管理点。システム構成機器の警報発生。復帰の監視を行う。 また、火災時処理、停復電時処理、電力デマンドといった制御の警報発生。復帰の監視を行う。 警報発生時は、最新の警報内容を警報通知ウィンドウに表示すると共に、インジケータの点灯表示を行う。 また、警報レベル（10段階）に応じてブザー鳴動（音色4種類）を行う。 さらに警報時には、警報になった管理点に登録されている対象グラフィックまたはチャートを強制的に表示することができる。</p> <p>(5) サービス外機能 BACnetデバイスのポイント状態を実際のポイントの状態ではなくユーザーが指定する値に変更することができる。 これにより一時の警報を抑制したり、任意に設定した値を入力値とし制御を継続することができる。</p> <p>(6) 強制操作機能 BACnetデバイスのポイント出力について、一般制御からの指令を保留しユーザーが指定する値に変更することができる。 ただし、非常時（火災や停電の際）は火災時制御、停電時制御からの指令を優先とする。</p> <p>(7) 変化蓄積 定期周期または状態変化により前回値から変化した際の時刻とデータを蓄積し、関連アプリケーションへ蓄積データを提供する。 ・ユーティリティペイン履歴表示 ・データ集計 ・チャート表示など</p> <p>(8) 自動バックアップ 統合コントローラの各種設定、蓄積データを毎日、または指定した曜日に、監視用端末に自動的にバックアップをする。（SVC復旧用）</p>	<h2>3. 監視機能（ポイント監視系）</h2> <p>(1) アナログ上下限監視 計測値が設定された上下限値を超えた時に警報を発生させ、上下限範囲に入った際に警報を復帰する。 または、計測値と設定値の差が、設定された値を超えた時に警報を発生させる。 上下限ともに3段階まで設定できる。 ポイント一覧によって、複数の設定値を一括で変更できる。</p> <p>(2) 活性経過時間 機器の活性経過時間を監視し、あらかじめ設定された値を超えた機器を一覧形式で表示する。</p> <p>(3) 状態変化回数 機器の状態変化回数を監視し、あらかじめ設定された値を超えた機器を一覧形式で表示する。</p> <p>(4) 状態継続限時監視 機器が継続して活性状態となっている時間をカウントし、あらかじめ設定された上限値を超えた時に警報を発生させる。</p> <p>(5) ガイダンス機能 各管理点に関する詳細コメント（例：警報発生時の処理方法や連絡先）を表示する。</p>	<h2>6. 制御機能</h2> <p>(1) カレンダ カレンダの設定を行う。 11種類の日付種別（祝日、特別日、夏季休暇日、冬季休暇日など）を2年先まで指定でき、過去1年の履歴の確認ができる。</p> <p>(2) スケジュール あらかじめ設定されたスケジュールに従って機器の起動／停止や設定値変更、季節切替を自動で行うことができる。 週間スケジュールは、曜日ごとのスケジュールに対応する。 優先スケジュールは、最大11種類の日付種別（祝日、特別日、夏季休暇日、冬季休暇日など）に対応する。カレンダ情報と週間、優先マスタスケジュールにより、当日を含む7日間の実行スケジュールを作成する。実行スケジュール上で起動、停止時刻の変更ができる。 対象機器に対して起動／停止の出力動作を1日に最大96回まで出力できる。 複数のスケジュールをグループ化し、一覧表示したり、一括設定変更ができる。</p> <p>(3) 数値演算 システムで監理されている様々な値を利用して数値演算を行い、演算結果を管理点に出力できる。</p> <p>(4) 条件演算 管理点の状態変化、警報発生など、特定条件を満たす場合に機器連動や運転組み合わせ、順次投入、設定値変更などを自動で行う。</p> <p>(5) 火災時制御 火災信号入力時、ブザー鳴動、火災インジケータ点灯表示、ログにより火災発生の通知を行う。 また、火災信号入力時、空調機等の関連機器を自動的に停止することを可能とする。 火災時の動作は、他の制御より優先して実行する。 火災復帰時は、手動操作で火災時制御を解除する。</p> <p>(6) 停電 商用電源断続検出時、ブザー鳴動、停電インジケータを点灯表示する。 一般制御は実行保留とする。但し、火災時制御は実行できる。</p> <p>(7) 自家発時順序出力 自家発起動検出時、登録されている機器に対して順序出力をを行う。</p> <p>(8) 復電 商用電源復帰検出時、復電処理を行う。 発停点は停電前の状態及び、停電中に保留された一般制御出力にあわせて起動／停止を行う。</p> <p>(9) 復電時順序復帰 登録されている管理点に対して、予め指定した順序および間隔で復電処理を行う。</p> <p>(10) 電力デマンド 受電電力量を積算し、30分毎のデマンド予測を行う。 目標電力の超過が予測された時及び、超過した時は、警報を発する。 取引デマンドメータとの同期は、外部信号または操作画面により行う。 デマンド予測が目標電力を超過しないよう負荷の遮断・投入を行う。 またインバータへのアナログ出力値の指定ができる。</p> <p>遮断・投入は、あらかじめ指定されている優先順位（1～10レベル）に従う。 電力デマンド制御の結果を履歴として蓄積し目標値及び、デマンド値を表示する。 データ蓄積期間は次の通りとする。 ・デマンド時間（30秒毎）：416分 ・日報（30分毎）：833日分 ・月報（日データ）：10年分 ・年報（月データ）：10年分 履歴データはCSV形式でのファイルを手動出力可能とする。</p> <p>(11) 間欠運転 スケジュール制御やオペレータの操作などで起動している空調機に対して、間欠運転を行う。 間欠運転により停止した機器は、運転開始すべき時刻の前であっても、設定した温度、またはCO₂濃度の逸脱によって運転を再開できる。</p> <p>(12) 空調最適起動停止制御（予冷予熱制御） 室内温度の立ち上がり、立ち下がり特性を予測判断し、空調機の最適起動・停止を行う。 ・休日明け補償：前日空調機を運転しなかった場合、当日々早めに起動する。 ・連休明け補償：当日至多日間連続して空調機を運転しなかった場合、その日数に応じて早めに起動する。 ・異常データ補償：計測入力異常時などのデータは予測判断に使用しない。</p>
<h2>2. 基本画面機能</h2> <p>(1) アプリケーションウィンドウ表示 変化蓄積データから、計測値、積算値、機器の活性経過時間や状態変化回数などの時データ・日データ・月データを集計し、一定期間蓄積する。 データ蓄積期間は次の通りとする。 ・時データ：本日を含む42日分（1ヶ月分） ・日データ：本月を含む120ヶ月分（10年分） ・月データ：本年を含む10年分</p> <p>(2) グラフィック編集 グラフィック画面の編集を可能とする。 ・部屋の選択切り、部屋名などの変更 ・背景色の変更 ・各種シンボルの変更・追加 ・グラフィック画面の新規作成</p> <p>(3) データ管理機能</p> <p>(1) データ集計 変化蓄積データから、計測値、積算値、機器の活性経過時間や状態変化回数などの時データ・日データ・月データを集計し、一定期間蓄積する。 データ蓄積期間は次の通りとする。 ・時データ：本日を含む42日分（1ヶ月分） ・日データ：本月を含む120ヶ月分（10年分） ・月データ：本年を含む10年分</p> <p>(2) チャート 変化蓄積またはデータ集計にて蓄積されたデータをグラフで表示する。（最大20点／グラフ） 各グラフは2期間分を比較表示することができる。 （時系列グラフ） ・折れ線グラフ、積み上げ折れ線グラフ：アナログポイント・デジタルポイント（現在値）の変化蓄積データ、時データ、日データ、月データ ・バーグラフ、積み上げバーグラフ：積算ポイント・デジタルポイント（活性経過時間・状態変化回数）の変化蓄積データ、時データ、日データ、月データ ・力率グラフ：力率ポイント （非時系列グラフ） ・円グラフ：時データ、日データ、月データ ・散布図：時データ、日データ CSV形式のファイルを手動または指定時刻に自動で出力できる。</p> <p>(3) 日毎月年報 データ集計によって集計。蓄積された計測値や積算値を、日毎月年報告のXLSX形式・PDF形式で表示する。 ・日報：時報データ、日集計データ（1ヶ月分） ・週報：日報データ、週集計データ（10年分） ・月報：日報データ、年集計データ（10年分） ・年報：月報データ、年集計データ（10年分） XLSX／CSV／PDF形式のファイルを手動または自動で出力できる。</p> <p>(4) 日毎月年報フォーマット編集 システムが稼動中であっても、日毎月年報の表示フォーマットの編集が行える。</p> <p>(5) 集中検針 管理点の電気・ガス・水道メータなどの検針値を毎月または隔月の指定日に検針し、1ヶ月分の使用量を算出する。それをもとにメータ種別ごと、エリアごとの条件で検針結果を一覧表示できる。 また一覧表示した結果をCSV形式ファイルとして出力する。使用量との前回値との比較による異常検出や手動修正ができる。 検針データは、今回の検針結果を含む最新25回分を管理する。 手動検針（入居時／退去時）は、指定日の指定時刻の指定ができる。</p> <p>(6) デバイス状態監視 システム構成機器の状態・通信状態を常時監視し、異常時には警報を発する。</p>	<p>(1) アナログ上下限監視 計測値が設定された上下限値を超えた時に警報を発生させ、上下限範囲に入った際に警報を復帰する。 または、計測値と設定値の差が、設定された値を超えた時に警報を発生させる。 上下限ともに3段階まで設定できる。 ポイント一覧によって、複数の設定値を一括で変更できる。</p> <p>(2) 活性経過時間 機器の活性経過時間を監視し、あらかじめ設定された値を超えた機器を一覧形式で表示する。</p> <p>(3) 状態変化回数 機器の状態変化回数を監視し、あらかじめ設定された値を超えた機器を一覧形式で表示する。</p> <p>(4) 状態継続限時監視 機器が継続して活性状態となっている時間をカウントし、あらかじめ設定された上限値を超えた時に警報を発生させる。</p> <p>(5) ガイダンス機能 各管理点に関する詳細コメント（例：警報発生時の処理方法や連絡先）を表示する。</p>	<p>(1) カレンダ カレンダの設定を行う。 11種類の日付種別（祝日、特別日、夏季休暇日など）を2年先まで指定でき、過去1年の履歴の確認ができる。</p> <p>(2) スケジュール あらかじめ設定されたスケジュールに従って機器の起動／停止や設定値変更、季節切替を自動で行うことができる。 週間スケジュールは、曜日ごとのスケジュールに対応する。 優先スケジュールは、最大11種類の日付種別（祝日、特別日、夏季休暇日など）に対応する。カレンダ情報と週間、優先マスタスケジュールにより、当日を含む7日間の実行スケジュールを作成する。実行スケジュール上で起動、停止時刻の変更ができる。</p> <p>(3) 数値演算 システムで監理されている様々な値を利用して数値演算を行い、演算結果を管理点に出力できる。</p> <p>(4) 条件演算 管理点の状態変化、警報発生など、特定条件を満たす場合に機器連動や運転組み合わせ、順次投入、設定値変更などを自動で行う。</p> <p>(5) 火災時制御 火災信号入力時、ブザー鳴動、火災インジケータ点灯表示、ログにより火災発生の通知を行う。 また、火災信号入力時、空調機等の関連機器を自動的に停止することを可能とする。 火災時の動作は、他の制御より優先して実行する。 火災復帰時は、手動操作で火災時制御を解除する。</p> <p>(6) 停電 商用電源断続検出時、ブザー鳴動、停電インジケータを点灯表示する。 一般制御は実行保留とする。但し、火災時制御は実行できる。</p> <p>(7) 自家発時順序出力 自家発起動検出時、登録されている機器に対して順序出力をを行う。</p> <p>(8) 復電 商用電源復帰検出時、復電処理を行う。 発停点は停電前の状態及び、停電中に保留された一般制御出力にあわせて起動／停止を行う。</p> <p>(9) 復電時順序復帰 登録されている管理点に対して、予め指定した順序および間隔で復電処理を行う。</p> <p>(10) 電力デマンド 受電電力量を積算し、30分毎のデマンド予測を行う。 目標電力の超過が予測された時及び、超過した時は、警報を発する。 取引デマンドメータとの同期は、外部信号または操作画面により行う。 デマンド予測が目標電力を超過しないよう負荷の遮断・投入を行う。 またインバータへのアナログ出力値の指定ができる。</p> <p>遮断・投入は、あらかじめ指定されている優先順位（1～10レベル）に従う。 電力デマンド制御の結果を履歴として蓄積し目標値及び、デマンド値を表示する。 データ蓄積期間は次の通りとする。 ・デマンド時間（30秒毎）：416分 ・日報（30分毎）：833日分 ・月報（日データ）：10年分 ・年報（月データ）：10年分 履歴データはCSV形式でのファイルを手動出力可能とする。</p> <p>(11) 間欠運転 スケジュール制御やオペレータの操作などで起動している空調機に対して、間欠運転を行う。 間欠運転により停止した機器は、運転開始すべき時刻の前であっても、設定した温度、またはCO₂濃度の逸脱によって運転を再開できる。</p> <p>(12) 空調最適起動停止制御（予冷予熱制御） 室内温度の立ち上がり、立ち下がり特性を予測判断し、空調機の最適起動・停止を行う。 ・休日明け補償：前日空調機を運転しなかった場合、当日々早めに起動する。 ・連休明け補償：当日至多日間連続して空調機を運転しなかった場合、その日数に応じて早めに起動する。 ・異常データ補償：計測入力異常時などのデータは予測判断に使用しない。</p>



グラフ表示範囲	時系列グラフ（長期トレンドを除く）、分析系グラフ（円、ヒストグラム、ステータスグラフ） 日報グラフ データ粒度1時間 : 1時～24時 データ粒度1分：0時01分～24時00分 管理期間内の2日を指定できる (本日と前日など) 週報グラフ データ粒度1時間 : 日曜～土曜24時 データ粒度1日：日曜～土曜 管理期間内の2週間を指定できる (今週と先週など) 月報グラフ データ粒度1時間 : 1日～月末24時 データ粒度1日：1日～月末 管理期間内の2ヶ月を指定できる (4月と5月など) 年報グラフ データ粒度1日 : 4月1日～3月31日 データ粒度1ヶ月：4月～3月 管理期間内の2年を指定できる (今年と前年など) 多年報グラフ データ粒度1年 : 連続した複数年度
	時系列グラフ（長期トレンド）、分析系グラフ（散布図、空気線図） 1分データ使用 : 期間（年月日指定） 最大1日 1時間データ使用 : 期間1（年月日指定）～期間2（年月日指定） 最大3か月 1日データ使用 : 期間1（年月日指定）～期間2（年月日指定） 最大5年
	分析系グラフ（ヒートマップ） 1時間データ : 期間 1年固定
軸・基準	時系列グラフ、長期トレンド Y軸を2つ持つことができ、それぞれの系列に対して右軸、左軸どちらを使用するかを設定できる。 (設定項目) 名称、データ単位、最大値、最小値 右軸、左軸それぞれについて基準線を2本ずつ表示する事ができる。 (設定項目) 名称、色、線種、値
	散布図 Y軸を2つ持つことができ、それぞれの系列に対して右軸、左軸どちらを使用するかを設定できる。 設定項目: 名称、データ単位、最大値、最小値 右軸、左軸それぞれについて基準線を設定できる。 (設定項目) 名称、色、線種、基準値(頂点は最大6点設定できる)
	空気線図 基準値を2つ持つことができる。また、予め設定されたパターンから、基準値を選ぶこともできる。 設定項目: 名称、色、線種、基準値(頂点は最大6点設定できる)
	ヒートマップ 軸や基準を持たないが、それぞれの時間の系列の値を色で表示するため、その色を確認することで値の大きい値を確認できる。 (設定項目) 色変化を起こす最小しきい値と最大しきい値、最小しきい値、最大しきい値、中間値の値
グラフ表示指定項目	表示フィルタ（曜日、時間帯範囲内／外、休日、特異日）の指定 散布図、空気線図、ヒストグラム表示時に、条件を満たすデータのみ抽出表示する場合に使用する。 例) 空調機の停止時間帯を除外した散布図を表示
グラフ表示	1画面にグラフまたは画像を合計5つまで表示可能とする。 グラフや画像の表示領域、配置は自由に設定できる。固定化されたパターンの配置への変更は画面上のボタンをクリックすることで行える。 表示されているグラフ・画像の集合をグラフページとして保存できる。
グラフ保存	グラフ、あるいはグラフと画像の集まりは、名称や説明を有するグラフページとして下記のようフォルダに分けて保存ができる。 共通フォルダ：同一の建物を参照するユーザー間で共有する事を目的としたグラフが保管される。 Mｙフォルダ：各ユーザーが別に保管するグラフが保管される。 部門向けフォルダ：部門ユーザー向けに作成されたグラフが保管される。

(3) 整理機能

- ツリー形式メニュー

作成したグラフページをフォルダにグループ化して階層化することができ、その階層構造をツリー形式で表示す

- フォルダ設定メニュー

グラフページのコピー、共通フォルダ・Mｙフォルダ間の移動を行うことができる。

6-5. ペンマーク機能

建物ごとの延床面積あたりの原単位（CO2、一次エネルギー）と、クラウド型エネルギーマネジメントサービス収集データや日本ビルエネルギー総合管理

技術協会などの公的機関が公表した原単位とを比較して表示する。

6-6. エネルギー収集データCSV出力機能

選択されたポイント、グループ化されたポイント、あるいは全点の収集データをCSV形式のファイルで一括出力する。自動（毎日1回）または手動操作で設定できる。

6-7. エネルギーデータ報告書作成機能

選択されたポイントの収集データを、報告書形式で出力する。

報告書に初期登録するポイント数： 点

予め決められたグラフについて、専用のグラフ付報告書形式で出力する。

グラフ付報告書に掲載するグラフ数の上限は3枚とする。

評価項目	評価の目的		評価対象	グラフ種類	設定ポイント	単位	グラフ枚数	備考	
建物全体のエネルギー消費傾向	外気温度、エンタルピと電力量消費傾向の関係を把握する。	外気温度、エンタルピとの関係	電力量	散布図	外気温度 新庁舎使用電力量 エンタルピ	°CDB kWh kcal/kg	1		
	建物全体の一次エネルギー量と外気温度、エンタルピの関係を把握し、外気温度による一次エネルギー量消費傾向を確認する。	外気温度、エンタルピとの関係			外気温度 一次エネルギー量(冷房時) 一次エネルギー量(暖房時) エンタルピ	°CDB MJ MJ kcal/kg			
	冷温熱量と外気温度の関係を把握し外気温度、エンタルピによる冷温熱量傾向を確認する。	外気温度、エンタルピとの関係	消費エネルギー量	散布図	外気温度 2次側負荷熱量(冷房時) 2次側負荷熱量(暖房時) 外気温度 エンタルピ	°CDB MJ MJ kcal/kg	1		
	太陽光発電電力量と建物毎の電力消費量傾向を把握する。	発電電力量の割合とその推移			外気温度 太陽光発電電力量 新庁舎使用電力量	°CDB kWh kWh			
用途先別のエネルギー消費傾向	用途別の一次エネルギー量を確認、設備更新。増設計画、省エネルギー目標策定に利用する。	用途別の一次エネルギー量傾向把握	1次エネルギー量	積層/トレンド	熱源機動力 水搬送動力 空調・搬送動力 電気設備(電灯・動力) 衛生設備 外気温度	MJ MJ MJ MJ MJ °CDB	1		
	用途別の一次エネルギー量を確認、設備更新。増設計画、省エネルギー目標策定に利用する。	用途別の一次エネルギー量傾向把握			熱源機動力 水搬送動力 空調・搬送動力 新庁舎共用電灯 新庁舎共用動力 外気温度	kWh kWh kWh kWh kWh °CDB			
	デシカント空調機。外調機(中央熱源)と個別空調機の電力消費状況を把握する。	空調動力(中央熱源系統、個別空調系統)の電力量消費傾向把握	電力量	積層	デシカント空調機・外調機電力量 エアコン電力量 送風機電力量 外気温度	kWh kWh kWh °CDB	1		
	消費先別の一次エネルギー量を確認、設備更新。増設計画、省エネルギー目標策定に利用する。	消費先別の一次エネルギー量傾向把握			執務部門 議会部門 健康増進部門 保険福祉部門 共用部 外気温度	MJ MJ MJ MJ MJ °CDB			
消費先別のエネルギー消費傾向	消費先別の電力使用量を確認、設備更新。増設計画、省エネルギー目標策定に利用する。	消費先別の電力使用量傾向把握	電力量	積層/トレンド	執務部門 議会部門 健康増進部門 保険福祉部門 共用部 外気温度	kWh kWh kWh kWh kWh °CDB	4※	※熱源／空調・換気衛生、電気設備毎	
	消費先別の上水量、雑用水量を確認、設備更新。増設計画、節水目標策定に利用する。	消費先別雑用水量消費傾向把握			執務部門 議会部門 健康増進部門 保険福祉部門 共用部 外気温度	m3 m3 m3 m3 m3 °C			
	製造別の電力消費量を確認、設備更新。増設計画、省エネルギー目標策定に利用する。	製造別電力消費傾向把握	電力量	積層/トレンド	R-1:地中熱ヒートポンプチラー R-2:空冷ヒートポンプモジュールチラー R-3:ダブルバンドルチラー 外気温度	kWh kWh kWh °C	1		
					法適合確認結果等、検査規格規定に適合することを確認した構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司 認証名 法適合確認結果等、検査規格規定に適合することを確認した設備設計一級建築士第5468号 临田 隆雅 担当者名	工事名称 鞍手町新庁舎建設工事 設計者 自動制御設備 中央監視システム図(5) 設計番号 04453-010 作成日 2022.3 複数 A1: NS A3: NS			

評価項目	評価の目的		評価対象	グラフ種類	設定ポイント	単位	グラフ枚数	備考
熱源機	熱源機毎の製造冷熱量傾向を確認、設備更新。増設計画、省エネルギー目標策定に利用する。 (08:30~17:15)	製造別冷熱量傾向把握	製造熱量	積層／トレンド	R-1：地中熱ヒートポンプチラー	MJ	1	
	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー	MJ						
	R-3：ダブルバンドルチラー	MJ						
	熱源機別の製造温熱量傾向を確認、設備更新。増設計画、省エネルギー目標策定に利用する。 (08:30~17:15)	製造別温熱量傾向把握	製造熱量	積層／トレンド	外気温度	°CDB	1	
	R-1：地中熱ヒートポンプチラー	MJ						
	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー	MJ						
	R-3：ダブルバンドルチラー	MJ						
	熱源機の製造熱量と消費エネルギー量を元にCOPを算出し、熱源機の能力評価（COPが低い熱源機の発見、低負荷運転状態が多くないかなど）を行う。	R-1：地中熱ヒートポンプチラー単体COP把握 (熱源機付属補機は含まず)	単体COP	トレンドグラフ	R-1：地中熱ヒートポンプチラー 生産熱量	MJ	1	
	R-1：地中熱ヒートポンプチラー 電力量	kWh						
	外気温度	°CDB						
	熱源機の製造熱量と消費エネルギー量を元にCOPを算出し、熱源機の能力評価（COPが低い熱源機の発見、低負荷運転状態が多くないかなど）を行う。	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー 単体COP把握（熱源機付属補機は含まず）	単体COP	トレンドグラフ	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー 生産熱量	MJ	1	
	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー 電力量（内蔵ポンプ動力除く）	kWh						
	R-3：ダブルバンドルチラー 生産熱量	MJ						
	熱源機の製造熱量と消費エネルギー量を元にCOPを算出し、熱源機の能力評価（COPが低い熱源機の発見、低負荷運転状態が多くないかなど）を行う。	R-3：ダブルバンドルチラー 単体COP把握（熱源機付属補機は含まず）	単体COP	トレンドグラフ	R-3：ダブルバンドルチラー 電力量	kWh	1	
	外気温度	°CDB						
	R-3：ダブルバンドルチラー 生産熱量	MJ						
	熱源機の製造熱量と熱源機付属補機動力を含んだ消費エネルギー量を元にCOPを算出し、熱源機の能力評価（COPが低い熱源機の発見、低負荷運転状態が多くないかなど）を行う。	R-1：地中熱ヒートポンプチラー エネルギー消費効率把握（熱源機付属補機も含む）	COP	トレンドグラフ	R-1：地中熱ヒートポンプチラー 生産熱量	MJ	1	
	R-1：地中熱ヒートポンプチラー 電力量	kWh						
	PCH-1-3：冷温水1次ポンプ 電力量	kWh						
	熱源機の製造熱量と熱源機付属補機動力を含んだ消費エネルギー量を元にCOPを算出し、熱源機の能力評価（COPが低い熱源機の発見、低負荷運転状態が多くないかなど）を行う。	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー エネルギー消費効率把握（熱源機付属補機も含む）	COP	トレンドグラフ	PCD-1：地中熱利用循環ポンプ 電力量	kWh	1	
	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー 生産熱量	MJ						
	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー 電力量（内蔵ポンプ動力除く）	kWh						
	熱源機の製造熱量と熱源機付属補機動力を含んだ消費エネルギー量を元にCOPを算出し、熱源機の能力評価（COPが低い熱源機の発見、低負荷運転状態が多くないかなど）を行う。	R-3：ダブルバンドルチラー エネルギー消費効率把握（熱源機付属補機も含む）	COP	トレンドグラフ	R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー 内蔵ポンプ電力量	kWh	1	
	R-3：ダブルバンドルチラー 生産熱量	MJ						
	R-3：ダブルバンドルチラー 電力量	kWh						
	熱源機の製造熱量と熱源機付属補機動力を含んだ消費エネルギー量を元にCOPを算出し、熱源機の能力評価（COPが低い熱源機の発見、低負荷運転状態が多くないかなど）を行う。	R-3：ダブルバンドルチラー エネルギー消費効率把握（熱源機付属補機も含む）	COP	トレンドグラフ	PCH-1-1：再熱用ポンプ 電力量	kWh	1	
	PCH-1-2：冷温水一次ポンプ 電力量	kWh						
	R-3：ダブルバンドルチラー 再熱用ポンプ電力量	kWh						

評価項目	評価の目的	評価対象	グラフ種類	設定ポイント	単位	グラフ枚数	備考
熱源機	R-1：地中熱ヒートポンプチラーの凝縮器側熱交換器での交換熱量を算出し、地中熱利用での熱回収効率を確認する。	地中熱利用熱回収効率把握	地中熱	トレンド	R-1：地中熱ヒートポンプチラー凝縮器側交換熱量 R-1：地中熱ヒートポンプチラー蒸発器側生成熱量 外気温度	MJ MJ °CDB	1
	冷房時期・暖房時期での日あたり、月あたりの熱源機運転時間割合を確認する。	熱源機運転時間割合把握（円グラフ）			R-1：地中熱ヒートポンプチラー R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー R-3：ダブルバンドルチラー 外気温度	時間 時間 時間 °CDB	
	冷房時期・暖房時期での日あたり、月あたりの熱源機運転時間割合を確認する。	熱源機運転時間割合把握（積層グラフ）			R-1：地中熱ヒートポンプチラー R-2：空冷ヒートポンプモジュールチラー R-3：ダブルバンドルチラー 外気温度	時間 時間 時間 °CDB	
熱源全体システム	熱源機合計の供給熱量と消費エネルギー量を元に熱源システムCOPを算出し、熱源システムの能力評価（指定年度と比較するなどしてCOPが維持できているかなど）を行う。	熱源全体システム成績係数把握（SCOP）	熱源システムCOP	トレンドグラフ	熱源機システム入力エネルギー（冷房時） 熱源機システム入力エネルギー（暖房時） Σ 熱源機単体製造熱量（冷房時） Σ 熱源機単体製造熱量（暖房時） 外気温度	*** *** MJ MJ °CDB	1
空調熱搬送システム	負荷側への送水温度が守られているかと、二次側往還温度差と流量の相関から適正な流量であることを確認する。	冷水流量－温度差分布	冷水流量／冷水温度	散布図	冷水2次側負荷流量 冷水 往還温度差 冷水 往温度 冷水 還温度	m3/h °C °C °C	1
空調システム 共通項目	給気温度制御性	給気温度が適切に制御できているか確認する	給気温度	トレンド	給気温度設定 給気温度	°C °C	4
	加湿制御性	還気温度が適切に制御できているか確認する			還気温度設定 還気温度	%RH %RH	

評価項目	評価の目的		評価対象	グラフ種類	設定ポイント	単位	グラフ枚数	備考
空調システム デシカント空調機	除湿コイルの再生熱に何が使われているかを検証する 変風量制御評価	デシカント空調機が設計主旨通りの制御が出来ているかを確認する	デシカント制御効率	トレンド	給気温度計測・設定	°C	5	
					給気露点温度計測・設定	°C		
					デシカントロータ給気入口温度（予冷コイル出口温度）	°CDP		
					デシカントロータ給気出口温度（デシカントロータ出口温度）	°CDP		
					デシカントロータ排気入口温度（再熱コイル出口温度）	°C		
	DC-1デシカント空調機デシカントローラーの除湿効率を把握し、デシカント空調機の能力評価を行う。	DC-1デシカント空調機 除湿効率把握	除湿効率	散布図	再熱コイル温水熱量	°C	1	
					冷温水コイル冷温水熱量	°C		
					予冷コイル冷水熱量	MJ		
					ファンインバータ出力	%		
空調システム オンデマンド環境制御 システム	外気取入／抑制制御性	外気取入抑制制御が適切に行われているかを確認する	外気冷房効果	トレンド	デシカントローターOA側 露点温度	°CDP	1	
					デシカントローターSA側 露点温度	°CDP		
					デシカントローターRA側 露点温度	°CDP		
					デシカントローターEA側 露点温度	°CDP		
					外気温度	°CDB		
	外気量削減による消費熱量削減評価	外気取入抑制により消費熱量を削減できているかを確認する	外気冷房効果	トレンド	外気温度	°C	1	
					外気湿度	%RH		
					還気温度	°C		
					還気湿度	%RH		
					人数	***		
空調システム 天井放射パネル併用	人員検知による外気量抑制制御の精度	CO ₂ 濃度及び室内温度制御と比較し、 人員検知による制御の有効性を把握する	人員検知による外気抑制効果 CO ₂ 制御による外気抑制効果 室内温度制御による外気抑制効果	トレンド	ファンインバータ出力	***	2	
					外気温度	°C		
					外気湿度	%RH		
					室内温度制御モード切替			
					CO ₂ 濃度制御モード切替			
	冷温水消費熱量	冷温水消費熱量の把握	天井放射パネル消費熱量	トレンド	還気温度	°C	1	
					還気湿度	%RH		
					人数	***		
					室内温度	°C		
					ファンインバータ出力			
多機能ダンパ	放射成分	放射熱量の把握	天井放射パネル放射熱量	トレンド	CO ₂ 濃度	m ³ /h	1	
					天井放射パネル冷温水入口温度	°C		
					天井放射パネル冷温水出口温度	°C		
					天井放射パネル通過流量	m ³ /h		
					室内温度	°C		
	結露の判断	結露可能性の有無	可能有(室内露点<パネル表面平均温度) 可能無(室内露点≥パネル表面平均温度)	トレンド	パネル表面温度(定点)	°C	1	
					パネル表面積合計	m ³		
					天井放射パネル冷温水入口温度	°C		
					天井放射パネル冷温水出口温度	°C		
					天井放射パネル通過流量	m ³ /h		
多機能ダンパ	デシカント空調機供給熱量	室内供給熱量の把握	室内供給熱量	トレンド	室内露点温度	°CDP	1	
					パネル表面温度(平均)	°C		
					給気温度	°C		
					還気温度	°C		
					ファンインバータ出力	%		
	室内環境評価	温熱環境評価指數(PMV)と室内温湿度関係の相関を把握し 天井放射パネル能力検証を行う	PMV	トレンド	温热環境評価指數(PMV)	°C	6	
					室内温度	°C		
					室内湿度	%		
					パネル表面温度(平均)			
					床表面温度			
多機能ダンパ	自然換気運転状況	日・月・年あたりの自然換気・強制換気の運転時間水位や割合を確認する	自然換気・強制換気運転時間	円／トレンド	自然換気有効		1	
					多機能ダンパ切替状態			
					外気温度			
					外気風速	m/s		
					外気風向			
	室内外環境比較	外気風速・風向／外気温度による各室内温度状況／外気エンタルビに対する各室内エンタルビの状況を把握する	エンタルビ	円／トレンド	室内温度	°C	1	
					室内エンタルビ	KJ/kg		
					外気温度	°C		
					外気エンタルビ	KJ/kg		

設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 表 示 計 測							備 考	
					設定	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量	
【熱源回り制御】													
	熱源機群発停	RCP-3-1	PMX	1									
	冷房／暖房モード切替	RCP-3-1	PMX	1 1									
R-1	地中熱ヒートポンプチラー	RCP-3-1	3M-1	DDC	1	1	1						
R-1	除外指令	RCP-3-1	DDC	1									
R-1	冷温水送水温度	RCP-3-1	DDC				1						
R-1	冷温水還水温度	RCP-3-1	DDC				1						
R-1	生成熱量(瞬時)	RCP-3-1	DDC					1					
R-1	生成熱量(積算)	RCP-3-1	DDC						1				
	地中熱利用冷却水 往温度	RCP-3-1	DDC				1						
	地中熱利用冷却水 還温度	RCP-3-1	DDC				1						
	地中熱利用熱量(瞬時)	RCP-3-1	DDC					1					
	地中熱利用熱量(積算)	RCP-3-1	DDC						1				
R-1	消費電力量	RCP-3-1	3M-1	RS						1			
PCD-1	地中熱利用循環ポンプ	RCP-3-1	3M-1	DDC	1	1							
PCD-1	インバータ故障	RCP-3-1	3M-1	RS			1						
PCD-1	消費電力量	RCP-3-1	3M-1	RS					1				
R-2	空冷ヒートポンプチラー	RCP-3-1	3M-2	PMX	1 1 1								
R-2	除外指令	RCP-3-1	PMX	1									
R-2	冷温水送水温度	RCP-3-1	PMX			1							
R-2	冷温水還水温度	RCP-3-1	PMX			1							
R-2	生成熱量(瞬時)	RCP-3-1	DDC				1						
R-2	生成熱量(積算)	RCP-3-1	DDC					1					
	配管切替指令	RCP-3-1	DDC	1									
	切替動作完了	RCP-3-1	DDC		1								
	切替弁異常	RCP-3-1	DDC			1							
R-2	消費電力量	RCP-3-1	3M-2	RS					1				
R-3	ダブルバンドルチラー	RCP-3-1	3M-2	PMX	1 1 1								
R-3	除外指令	RCP-3-1	PMX	1									
R-3	冷温水送水温度	RCP-3-1	PMX			1							
R-3	冷温水還水温度	RCP-3-1	PMX			1							
R-3	温水送水温度	RCP-3-1	PMX			1							
R-3	温水還水温度	RCP-3-1	PMX			1							
	冷温水生成熱量(瞬時)	RCP-3-1	PMX				1						
	冷温水生成熱量(積算)	RCP-3-1	PMX					1					
	温水生成熱量(瞬時)	RCP-3-1	PMX					1					
	温水生成熱量(積算)	RCP-3-1	PMX						1				
R-3	消費電力量	RCP-3-1	3M-2	RS					1				
PCH-1-1	再熱用ポンプ	RCP-3-1	3M-2	RS	1 1								
PCH-1-1	インバータ故障	RCP-3-1	3M-2	RS		1							
PCH-1-1	消費電力量	RCP-3-1	3M-2	RS					1				
PCH-1-2	冷温水ポンプ	RCP-3-1	3M-2	RS		1 1							
PCH-1-2	インバータ故障	RCP-3-1	3M-2	RS			1						
PCH-1-2	消費電力量	RCP-3-1	3M-2	RS					1				
PCH-2-1,2	冷温水2次ポンプ群発停	RCP-3-1	3M-1	PMX	1								
PCH-2-1,2	除外指令	RCP-3-1	3M-1	PMX	2								
PCH-2-1,2	冷温水2次ポンプ	RCP-3-1	3M-1	PMX	2 2 2								
PCH-2-1,2	インバータ故障	RCP-3-1	3M-1	PMX		2							
PCH-2-1,2	消費電力量	RCP-3-1	3M-1	RS					1				
	2次側送水温度	RCP-3-1	PMX			1							
	2次側還水温度	RCP-3-1	PMX			1							
	2次側負荷流量	RCP-3-1	PMX				1						
	2次側負荷熱量(瞬時)	RCP-3-1	PMX				1						
	2次側負荷熱量(積算)	RCP-3-1	PMX					1					
	往還ヘッダー差圧	RCP-3-1	PMX						1				
	外調機系統 2次側送水温度	RCP-3-1	DDC			1							
	外調機系統 2次側還水温度	RCP-3-1	DDC			1							
	外調機系統 2次側負荷流量	RCP-3-1	DDC				1						
	外調機系統 2次側負荷熱量(瞬時)	RCP-3-1	DDC				1						
	外調機系統 2次側負荷熱量(積算)	RCP-3-1	DDC					1					
【デシカント外調機+天井放射パネル通り制御】													
■DC-1系統													
	冷房／暖房モード切替	RCP-3-1	DDC	1 1									
	デシカント外調機	RCP-3-1	DC-1機側盤	DDC	1 1 1								
	給気ファン	RCP-3-1	DC-1機側盤	DDC	1 1								
	インバータ故障	RCP-3-1	DC-1機側盤	DDC		1							
	給気ファン消費電力量	RCP-3-1	DC-1機側盤	RS					1				
	還気ファン	RCP-3-1	DC-1機側盤	DDC		1 1							
	インバータ故障	RCP-3-1	DC-1機側盤	DDC			1						
	還気ファン消費電力量	RCP-3-1	DC-1機側盤	RS					1				
	取入外気温度	RCP-3-1		DDC				1					
	取入外気露点温度	RCP-3-1		DDC					1				

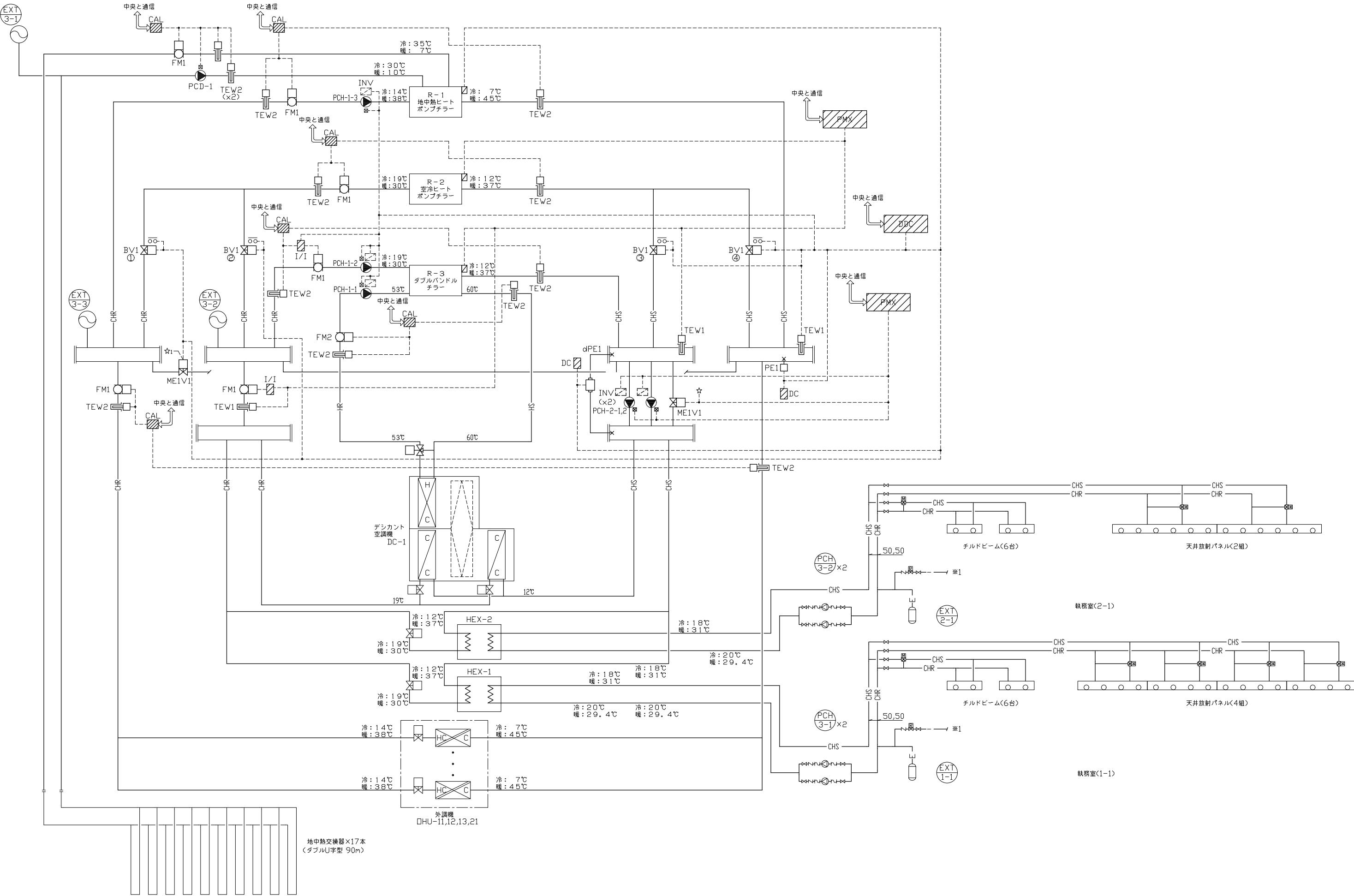
設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 表 示 計 測							備 考	
					設定	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量	
デシカントロータ 給気温度													
	デシカントロータ 給気露点温度	RCP-3-1	DDC							1			
	デシカントロータ 排気温度	RCP-3-1											

設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 表 示 計 測							備 考	
					設定	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量	
	ランプ表示状態	RCP-2-1		RS		2							
	切替スイッチ状態(自然換気。エアリニア)	RCP-2-1		RS		2							
	切替スイッチ許可・禁止	RCP-2-1		RS		2							
	【外・調機制御】												
□HU-11	1階多目的系統 外調機	RCP-1-2	□HU-11機制盤	DDC	1	1	1						
□HU-11	給気ファンインバータ故障	RCP-1-2	□HU-11機制盤	DDC			1						
□HU-11	給気ファン消費電力量	RCP-1-2	□HU-11機制盤	DDC					1				
□HU-11	排気ファンインバータ故障	RCP-1-2	□HU-11機制盤	DDC			1						
□HU-11	排気ファン消費電力量	RCP-1-2	□HU-11機制盤	DDC					1				
□HU-11	給気温度計測	RCP-1-2		DDC			1						
□HU-11	給気温度設定値	RCP-1-2		DDC				1					
	露氷温度計測	RCP-1-2		DDC			1						
	露氷温度設定	RCP-1-2		DDC	1								
	露氷CO2濃度計測	RCP-1-2		DDC					3				
	露氷CO3濃度設定	RCP-1-2		DDC	3								
	外気冷房制御許可・禁止	RCP-1-2		DDC	1	1							
	外気冷房中	RCP-1-2		DDC		1							
	冷温水コイル 弁前後差圧	RCP-1-2		DDC				1					
	冷温水コイル 通過流量	RCP-1-2		DDC					1				
	冷温水コイル 往還温度	RCP-1-2		DDC			1						
VAV-106	VAV 発停	RCP-3-1		DDCV	3								
VAV-106	VAV 通過風量	RCP-3-1		DDCV				3					
VAV-107	VAV 発停	RCP-3-1		DDCV	3								
VAV-107	VAV 通過風量	RCP-3-1		DDCV				3					
□HU-12	1階待合ロビー(1-1)系統 外調機	RCP-1-1	□HU-12機制盤	DDC	1	1	1						
□HU-12	給気ファンインバータ故障	RCP-1-1	□HU-12機制盤	DDC			1						
□HU-12	給気ファン消費電力量	RCP-1-1	□HU-12機制盤	DDC					1				
□HU-12	給気温度計測	RCP-1-1		DDC			1						
□HU-12	給気温度設定	RCP-1-1		DDC	1								
	室内温度計測	RCP-1-1		DDC			1						
	室内湿度計測	RCP-1-1		DDC				1					
	室内湿度設定	RCP-1-1		DDC	1								
	冷温水コイル 弁前後差圧	RCP-1-1		DDC				1					
	冷温水コイル 通過流量	RCP-1-1		DDC					1				
	冷温水コイル 往還温度	RCP-1-1		DDC			1						
□HU-21	2階待合ロビー(2-1)系統 外調機	RCP-2-1	□HU-21機制盤	DDC	1	1	1						
□HU-21	給気ファンインバータ故障	RCP-2-1	□HU-21機制盤	DDC			1						
□HU-21	給気ファン消費電力量	RCP-2-1	□HU-21機制盤	DDC					1				
□HU-21	給気温度計測	RCP-2-1		DDC			1						
□HU-21	給気温度設定	RCP-2-1		DDC	1								
	室内温度計測	RCP-2-1		DDC			1						
	室内湿度計測	RCP-2-1		DDC				1					
	室内湿度設定	RCP-2-1		DDC	1								
	冷温水コイル 弁前後差圧	RCP-2-1		DDC				1					
	冷温水コイル 通過流量	RCP-2-1		DDC					1				
	冷温水コイル 往還温度	RCP-2-1		DDC			1						
□HU-13	1階母子指導室系統 外調機	RCP-1-1	□HU-13機制盤	DDC	1	1	1						
□HU-13	給気ファンインバータ故障	RCP-1-1	□HU-13機制盤	DDC			1						
□HU-13	給気ファン消費電力量	RCP-1-1	□HU-13機制盤	DDC					1				
□HU-13	給気温度計測	RCP-1-1		DDC			1						
□HU-13	給気温度設定	RCP-1-1		DDC	1								
	室内温度計測	RCP-1-1		DDC			1						
	室内湿度計測	RCP-1-1		DDC				1					
	室内湿度設定	RCP-1-1		DDC	1								
	外気冷房制御許可・禁止	RCP-1-1		DDC	1	1							
	外気冷房中	RCP-1-1		DDC		1							
	冷温水コイル 弁前後差圧	RCP-1-1		DDC				1					
	冷温水コイル 通過流量	RCP-1-1		DDC					1				
	冷温水コイル 往還温度	RCP-1-1		DDC			1						
VAV-103	VAV 発停	RCP-1-1		DDCV	1								
VAV-103	VAV 通過風量	RCP-1-1		DDCV				1					
VAV-104	VAV 発停	RCP-1-1		DDCV	1								
VAV-104	VAV 通過風量	RCP-1-1		DDCV					1				
VAV-105	VAV 発停	RCP-1-1		DDCV	1								
VAV-105	VAV 通過風量	RCP-1-1		DDCV					1				
	【全熱交換器制御】												
HEU-3-1	3階東側系統	RCP-3-1	HEU-3-1機制盤	DDC	1	1	1						

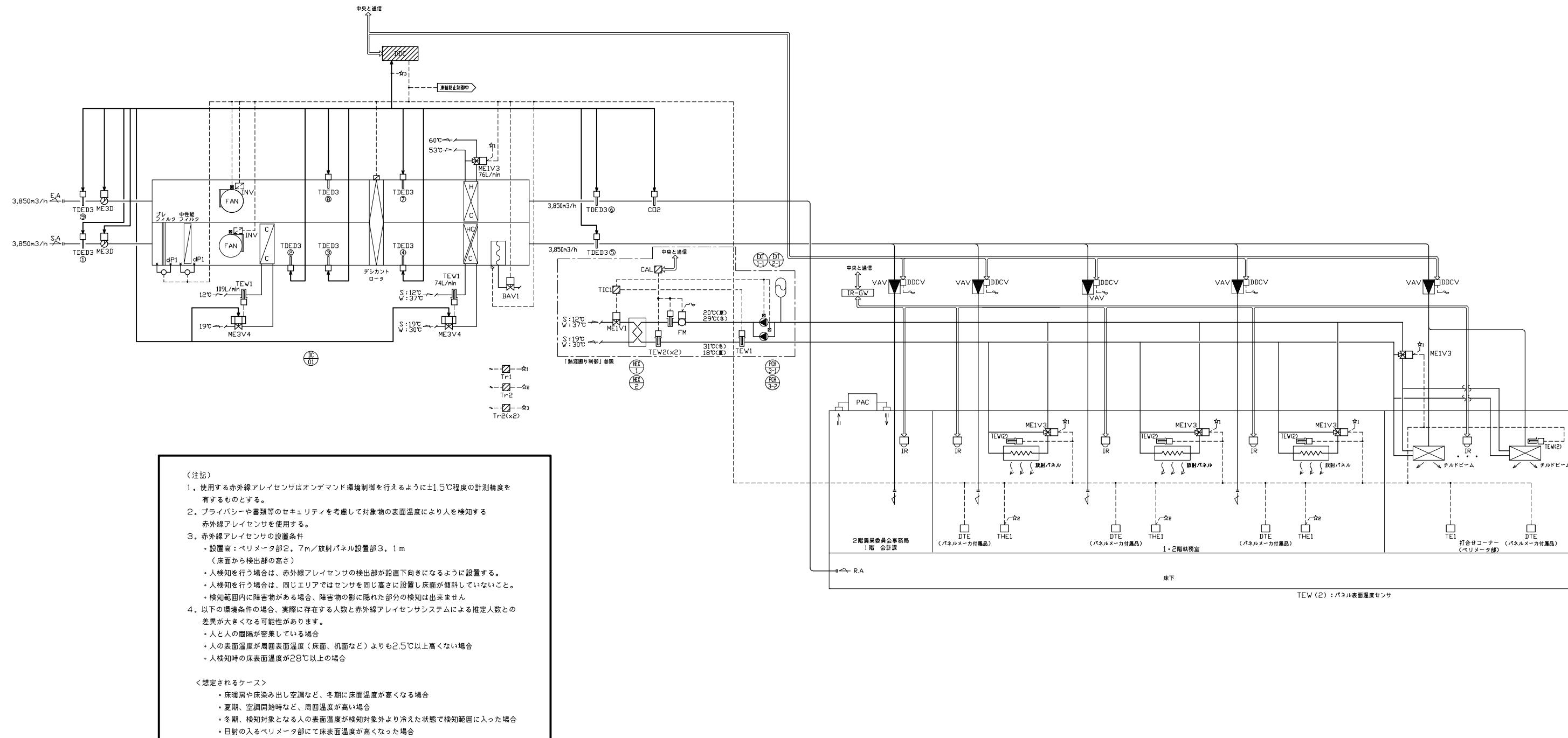
設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 表 示 計 測							備 考	
					設定	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量	
HEU-3-1	給気ファンインバータ故障	RCP-3-1	HEU-3-1機制盤	DDC					1				
HEU-3-1	給気ファン消費電力量	RCP-3-1	HEU-3-1機制盤	DDC						1			
HEU-3-1	排気ファンインバータ故障	RCP-3-1	HEU-3-1機制盤	DDC					1				
HEU-3-1	排気ファン消費電力量	RCP-3-1	HEU-3-1機制盤	DDC						1			
	給気温度計測	RCP-3-1		DDC									
	露氷温度計測	RCP-3-1		DDC									
VAV-301	VAV 発停	RCP-3-1		DDCV	1								
VAV-301	VAV 通過風量	RCP-3-1		DDCV									
VAV-302	VAV 発停	RCP-3-1		DDCV	1								
VAV													

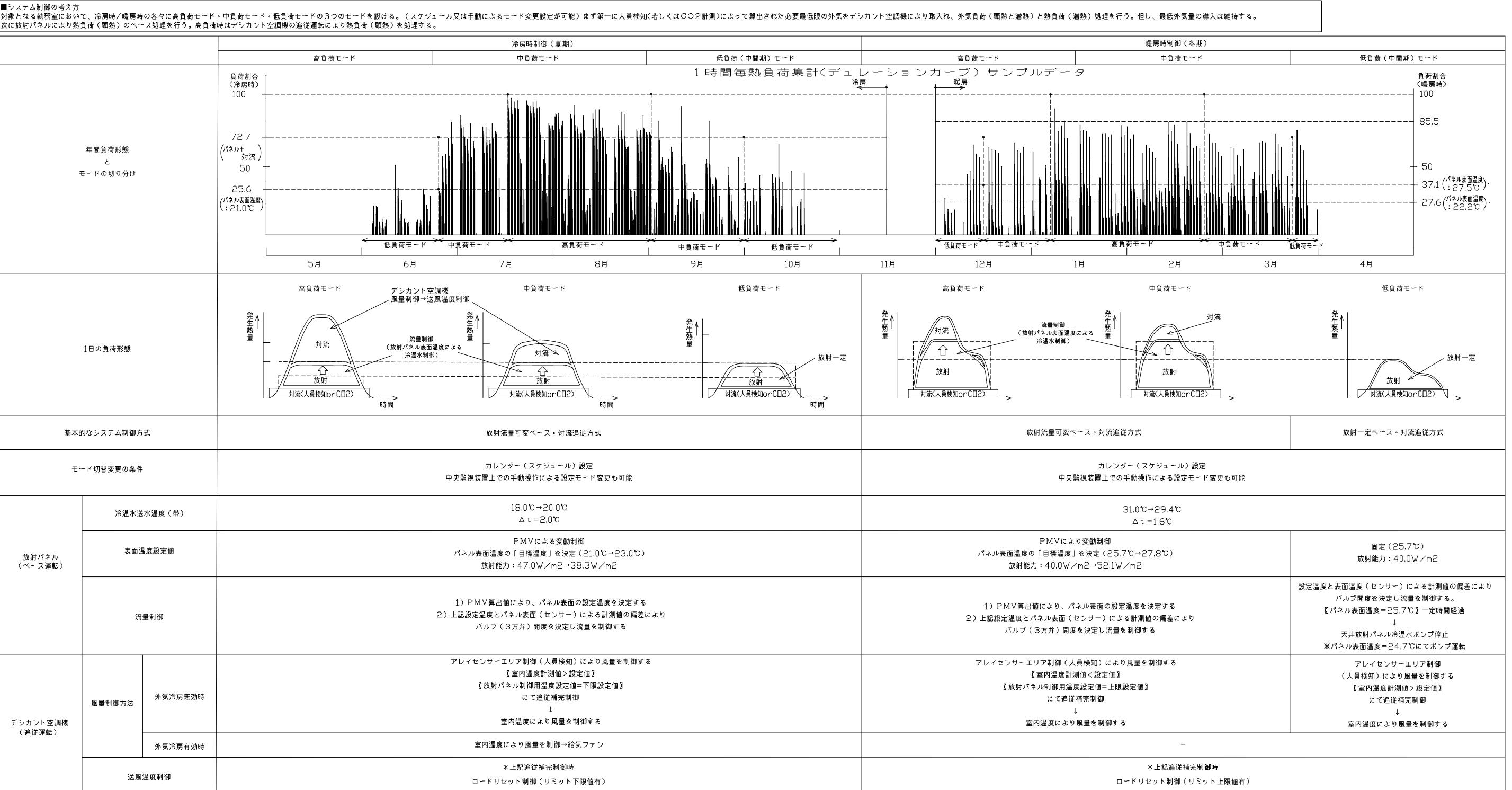
設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 表 示 計 測							備考	
					設定	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量	
FS-3-6	空調機械室 給気ファン	RCP-3-2	3M-1	RS		1	1						
FE-3-13	空調機械室 排気ファン	RCP-3-2	3M-1	RS	1	1	1						
	【上水受水槽過り】												
PU-1	加圧給水ポンプユニット	RCP-1-1	PU-1制御盤	RS		1	1						
TW-1	上水受水槽 上下限警報	RCP-1-1		RS			2						
	遮断弁 閉信号	RCP-1-1		RS			1						
	【雨水貯留槽過り制御】												
PU-2	加圧給水ポンプユニット	RCP-1-2	PU-2制御盤	RS		1	1						
	雑用水槽 上下限警報	RCP-1-2		RS			2						
	【ポンプ付き受水槽制御】												
THW-1	受水槽一体型ポンプユニット	RCP-1-2	THW-1制御盤	RS		1	1						
	受水槽 上下限警報	RCP-1-2		RS			2						
	【排水槽過り制御】												
PD-1	渓水排水ポンプユニット 一括警報	RCP-3-1	PD-1制御盤	RS			1						
	渓水槽 満水警報	RCP-3-1		RS			1						
PD-2	非常用排水槽ポンプユニット 一括警報	RCP-3-1	PD-2制御盤	RS			1						
	非常用排水槽 満水警報	RCP-3-1		RS			1						
	非常用排水槽ポンプ	RCP-3-1	PD-2制御盤	RS	1	1							
	【CO2ヒートポンプ式電気給湯器過り】												
WHE-1	貯湯タンクユニット	RCP-3-1		RS	1	1	1						
PHW-1	給湯循環ポンプ	RCP-3-1		RS	1	1	1						
	【計測計量】												
	外気温度計測	RCP-3-1		RS			1						
	外気温度計測	RCP-3-1		RS			1						
	日射量	RCP-3-1		RS				1					
	風向	RCP-3-1		RS				1					
	風速	RCP-3-1		RS				1					
	降雨量(積算)	RCP-3-1		RS					1				
	【電気設備】												
67 DGR地絡		RCP-3-2	高圧交流中負荷開閉器	RS			1						
27R1 UVトリップ故障		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS			1						
51R1 OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS			1						
OVG.Rトリップ故障		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS			1						
RPRトリップ故障		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS			1						
89R1 DS		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS	1								
52R1 VCB		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS	1								
52R1 電圧		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS			1						
52R1 電流		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS			1						
52R1 力率		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS			1						
52R1 電力		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS			1						
52R1 電力量		RCP-3-2	高圧受変電盤	RS				1					
52F1 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS		1							
52F1 OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS		1							
52F1 電流		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS			1						
67F1 DGR地絡		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS	1								
52FB VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS		1							
52FB OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS		1							
52FB 電流		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS			1						
52FB VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS	1								
52FB OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS		1							
52FB 電流		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS			1						
52B3 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.2	RS	1								
52FC VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.2	RS		1							
52FC OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧き電盤No.2	RS		1							
52FC 電流		RCP-3-2	高圧き電盤No.2	RS			1						
52F2 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.3	RS		1							
52F2 OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧き電盤No.3	RS		1							

設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 表 示 計 測							備考	
					設定	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量	
52F2 電流		RCP-3-2	高圧き電盤No.3	RS								1	
52F3 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.3	RS			1						
52F3 OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧き電盤No.3	RS			1						
52F3 電流		RCP-3-2	高圧き電盤No.3	RS								1	
52B1 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS			1						
52B2 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.2	RS			1						
52FG1 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.4	RS			1						
52FG1 OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧き電盤No.4	RS			1						
52FG1 電流		RCP-3-2	高圧き電盤No.4	RS								1	
52FG2 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.4	RS			1						
52FG2 OCRトリップ故障		RCP-3-2	高圧き電盤No.4	RS			1						
52FG2 電流		RCP-3-2	高圧き電盤No.4	RS								1	
52G1 VCB		RCP-3-2	高圧き電盤No.1	RS			1						
SC1 VMC (42C1)		RCP-3-2	高圧コンデンサ盤No.1	RS			1</						



階	系統	給気VAV	VAV台数	IR			室内センサ			放射パネル			チルドビーム			備考
				DDCV	設置数	設置高さ	THE1	TE1	DTE	TEW(2)	ME1V3	TEW1	TEW(2)	ME1V3		
1	執務室(1-1)	VAV-101a~d	4	4	27		3	1	3	3	3	1	3	1		
	会計課	VAV-102	1	1	2		-	-	-	-	-	-	-	-		
2	教育長室	VAV-201	1	1	2		-	-	-	-	-	-	-	-		
	執務室(2-1)	VAV202a~d	4	4	20		3	1	3	3	3	1	3	1		
	農業委員会事務局	VAV-203	1	1	2		-	-	-	-	-	-	-	-		



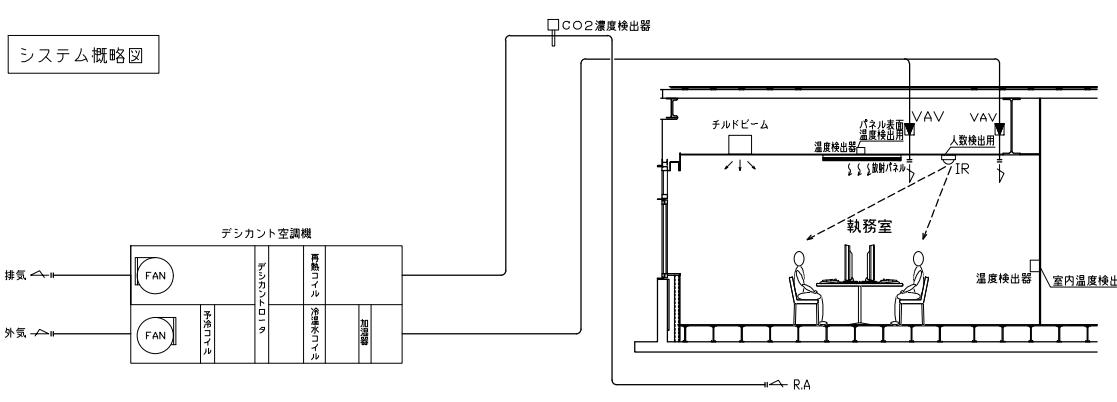


■冷房負荷

空調設備		負荷エリア		放射(天井放射パネル) パネル表面温度: $21.0^{\circ}\text{C} \rightarrow 23.0^{\circ}\text{C}$ 能力変化幅: $47.0\text{W/m}^2 \rightarrow 38.3\text{W/m}^2$ (29.6% 能力変動)		対流 (デシカント空調機)		合計 (頭熱・潜熱)		合計 (全熱)	
	頭熱負荷	ペリメータ	インテリア	9,372 15,332	- - <td>15,458 7,458</td> <td>22,916 7,458</td> <td>30,790 47,620</td> <td>47,620</td>	15,458 7,458	22,916 7,458	30,790 47,620	47,620		
	潜熱負荷										
合計				24,704 25.6%	- -	22,916 27.2%		47,620 100.0%			
負荷割合											

■暖房負荷

空調設備		負荷エリア		放射(天井放射パネル) パネル表面温度: $27.8^{\circ}\text{C} \rightarrow 25.7^{\circ}\text{C}$ 能力変化幅: $57.1\text{W/m}^2 \rightarrow 42.5\text{W/m}^2$ (23.6% 能力変動)		対流 (デシカント空調機)		合計 (頭熱・潜熱)		合計 (全熱)	
	頭熱負荷	ペリメータ	インテリア	-	-	-	-	-	-	-	
	潜熱負荷										
合計											
負荷割合											



■冷温水式天井放射パネル併用空調 動作説明【冷房時期】

【設計条件】

	乾球温度 [°CDB]	相対湿度 [%RH]	露点温度 [°CDP]	絶対湿度 [kg/kgDA]
外気条件	34.8	58.3	24.1	0.0202
室内条件	28.0	40.0	13.5	0.0094

(空気状態変化)

【外気条件】 ①

乾球温度	34.8°CDB
相対湿度	58.3%RH
露点温度	24.1°CDB
絶対湿度	0.0202kg/kgDA

②

乾球温度	18.0°CDB
相対湿度	90.0%RH
露点温度	16.3°CDB
絶対湿度	0.0116kg/kgDA

③

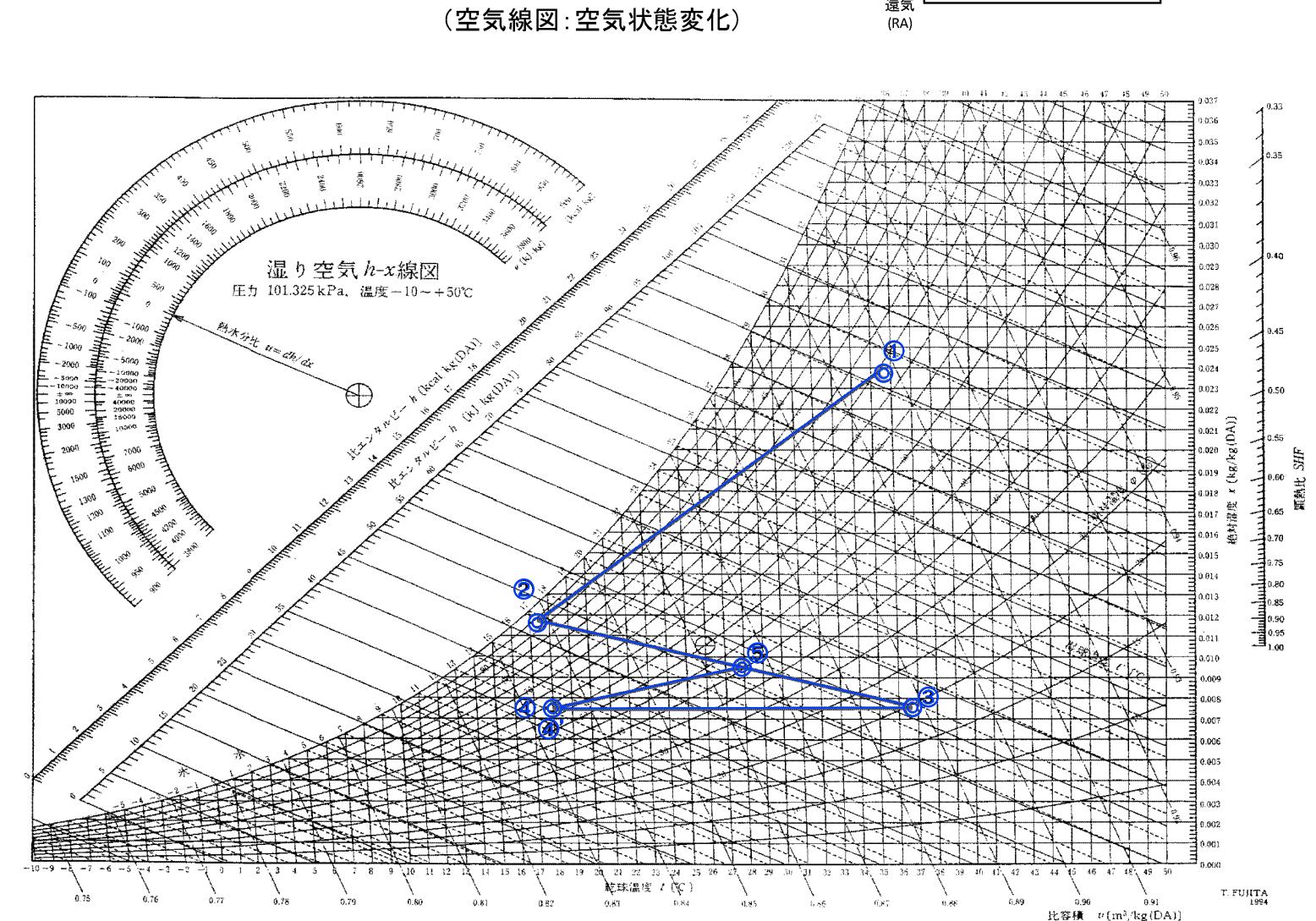
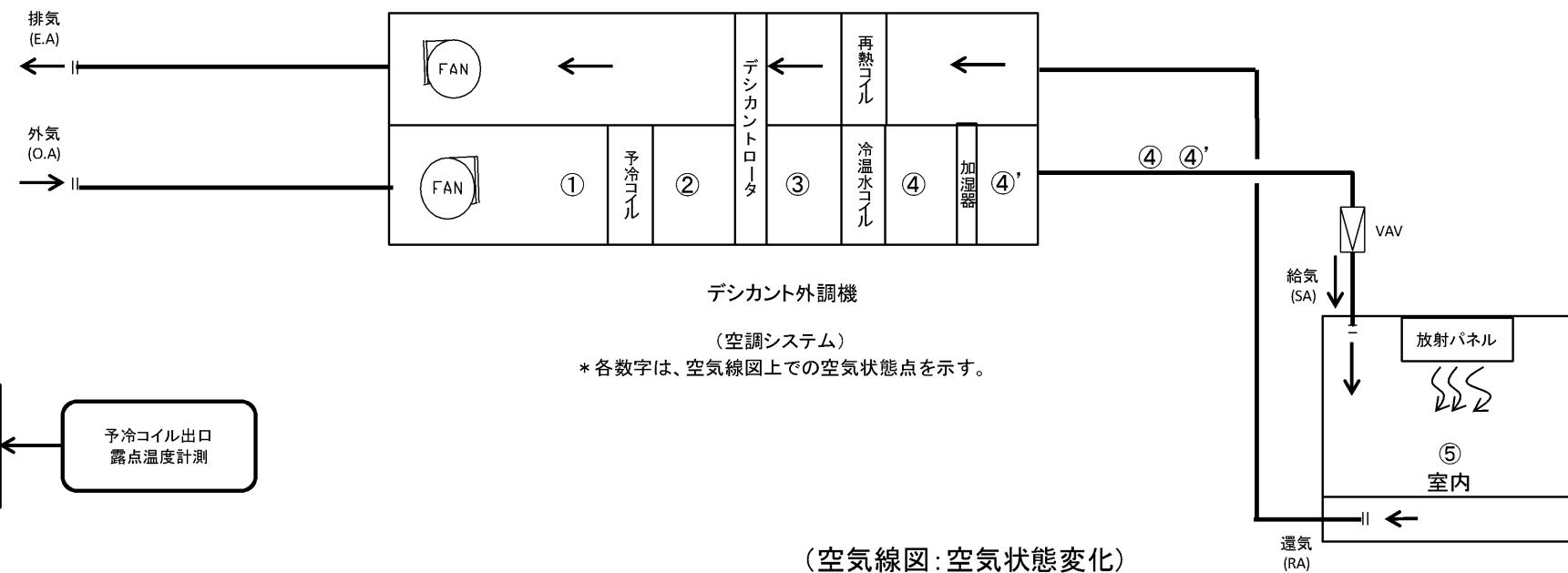
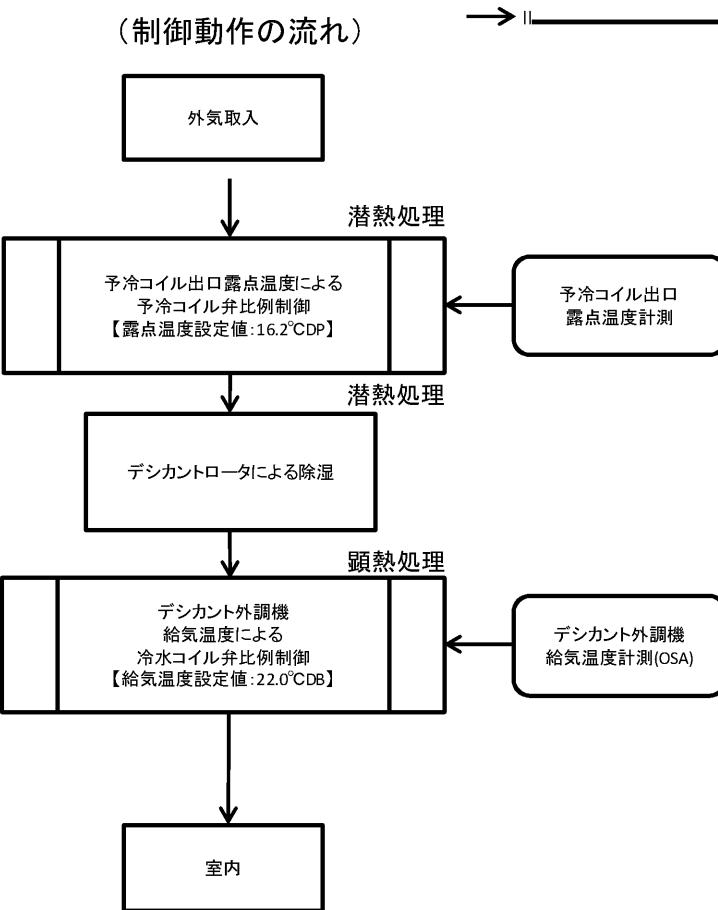
乾球温度	36.5°CDB
相対湿度	22.1%RH
露点温度	10.5°CDB
絶対湿度	0.0080kg/kgDA

④④'

乾球温度	13.7°CDB
相対湿度	60.2%RH
露点温度	10.5°CDB
絶対湿度	0.0080kg/kgDA

⑤

乾球温度	28.0°CDB
相対湿度	40%RH
露点温度	13.5°CDB
絶対湿度	0.0094kg/kgDA



■冷温水式天井放射パネル併用空調 動作説明【暖房時期】

【設計条件】

	乾球温度 [°CDB]	相対湿度 [%RH]	露点温度 [°CDP]	絶対湿度 [kg/kgDA]
外気条件	34.8	58.3	24.1	0.0202
室内条件	28.0	40.0	13.5	0.0094

(空気状態変化)

【外気条件】 ①

乾球温度	1.8°CDB
相対湿度	60.7%RH
露点温度	-5.5°CDB
絶対湿度	0.0025kg/kgDA

乾球温度	1.8°CDB
相対湿度	60.7%RH
露点温度	-5.5°CDB
絶対湿度	0.0025kg/kgDA

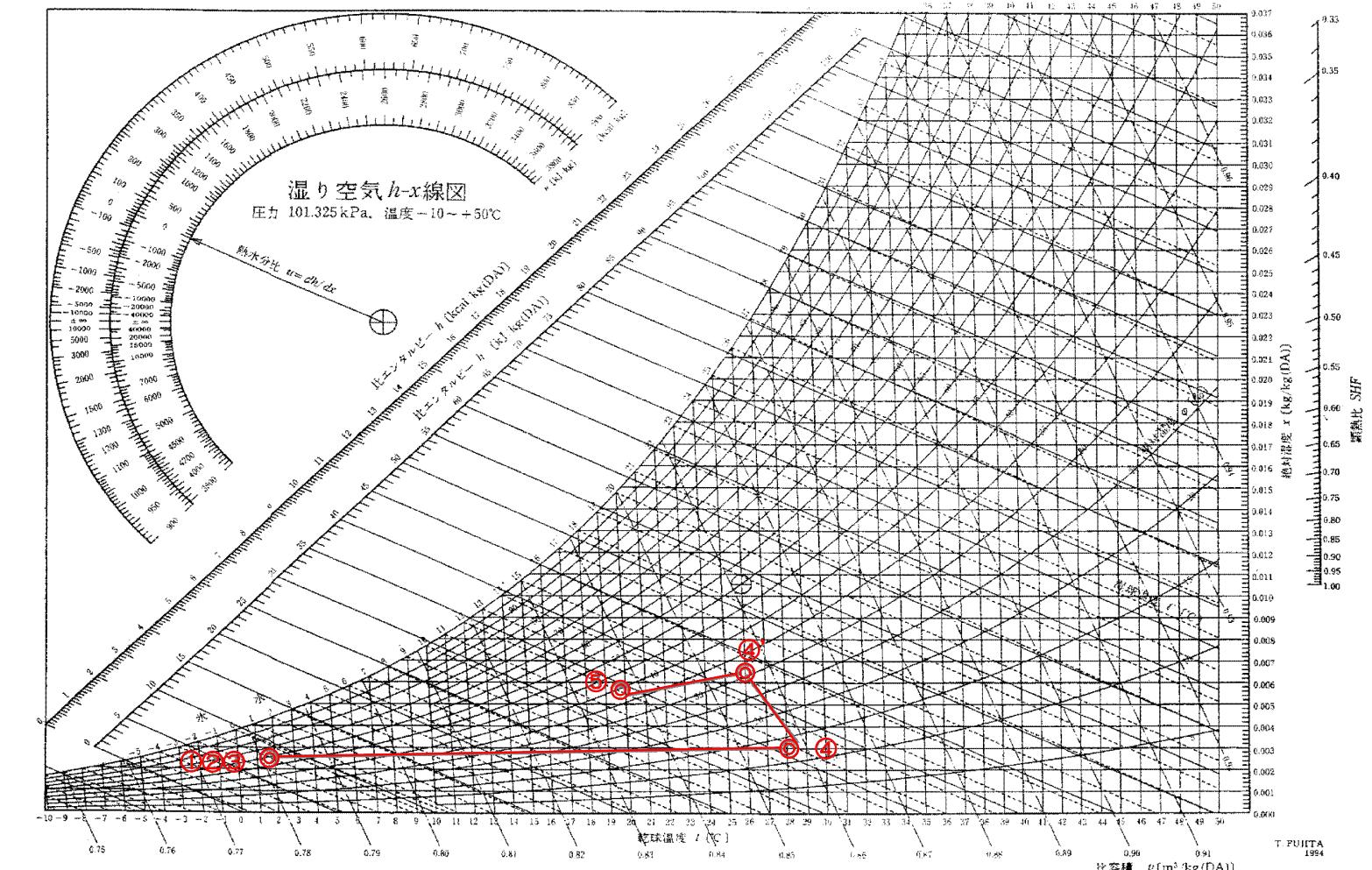
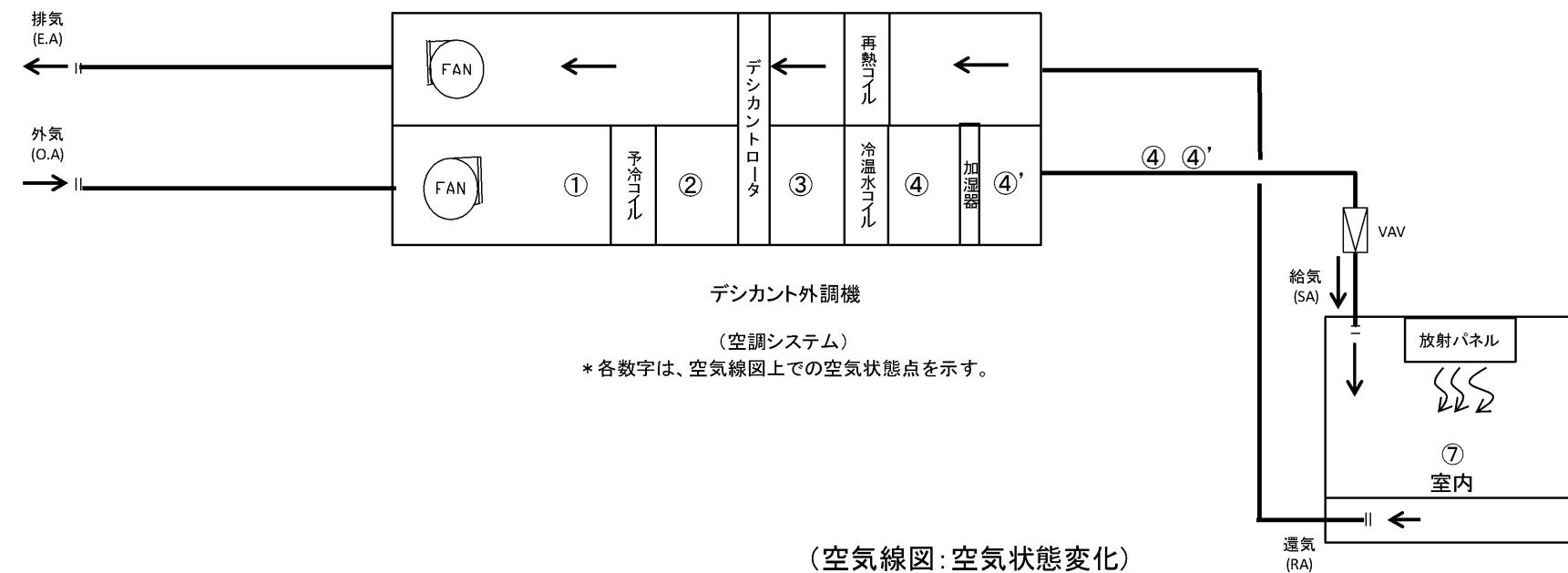
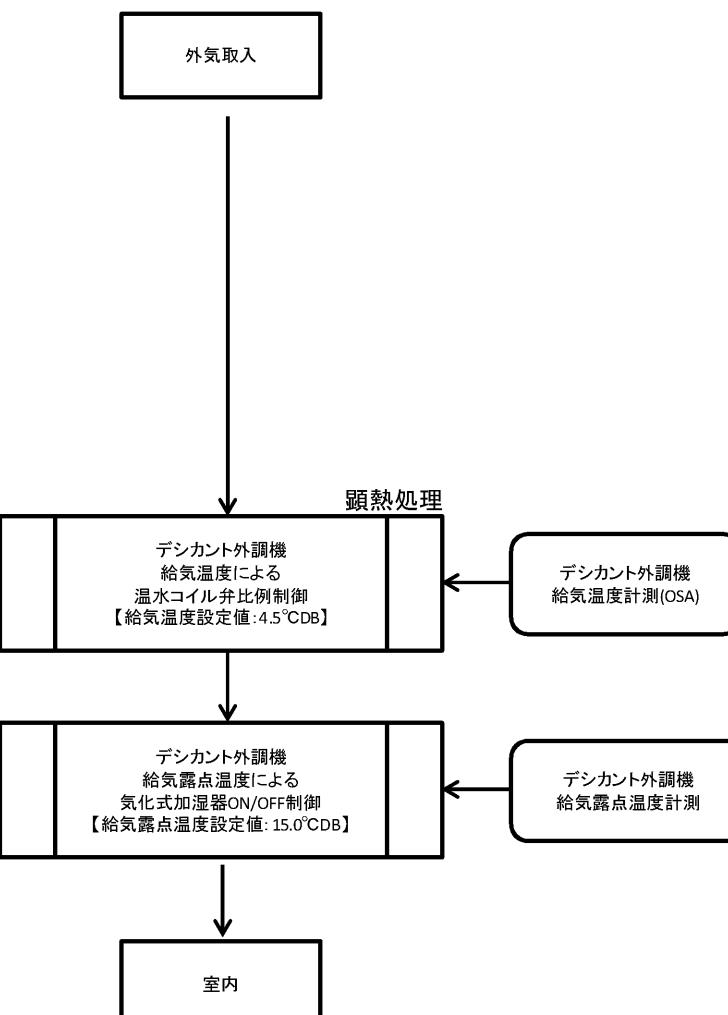
乾球温度	1.8°CDB
相対湿度	60.7%RH
露点温度	-5.5°CDB
絶対湿度	0.0025kg/kgDA

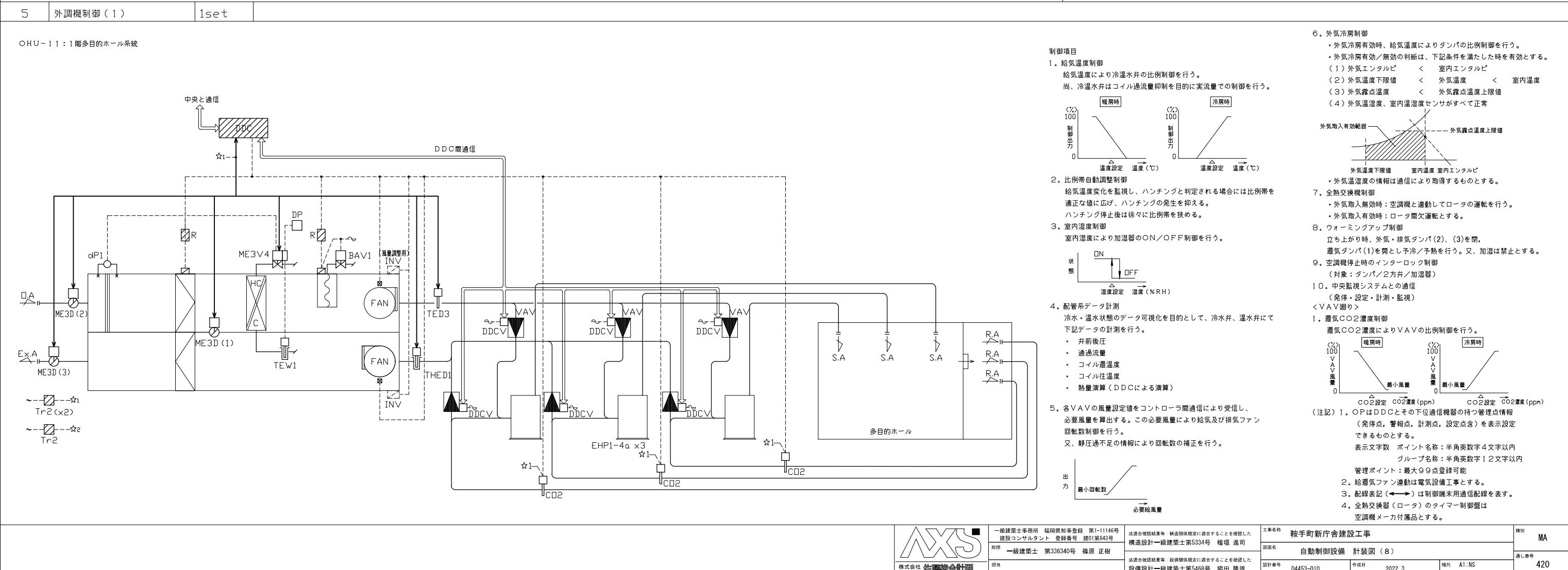
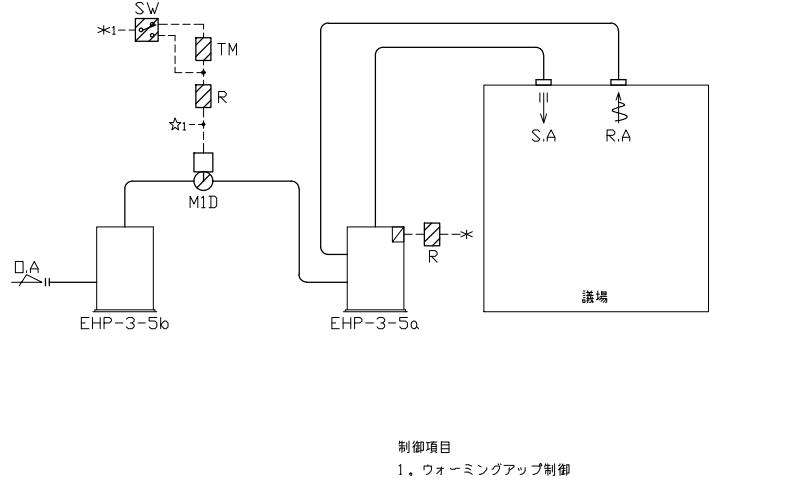
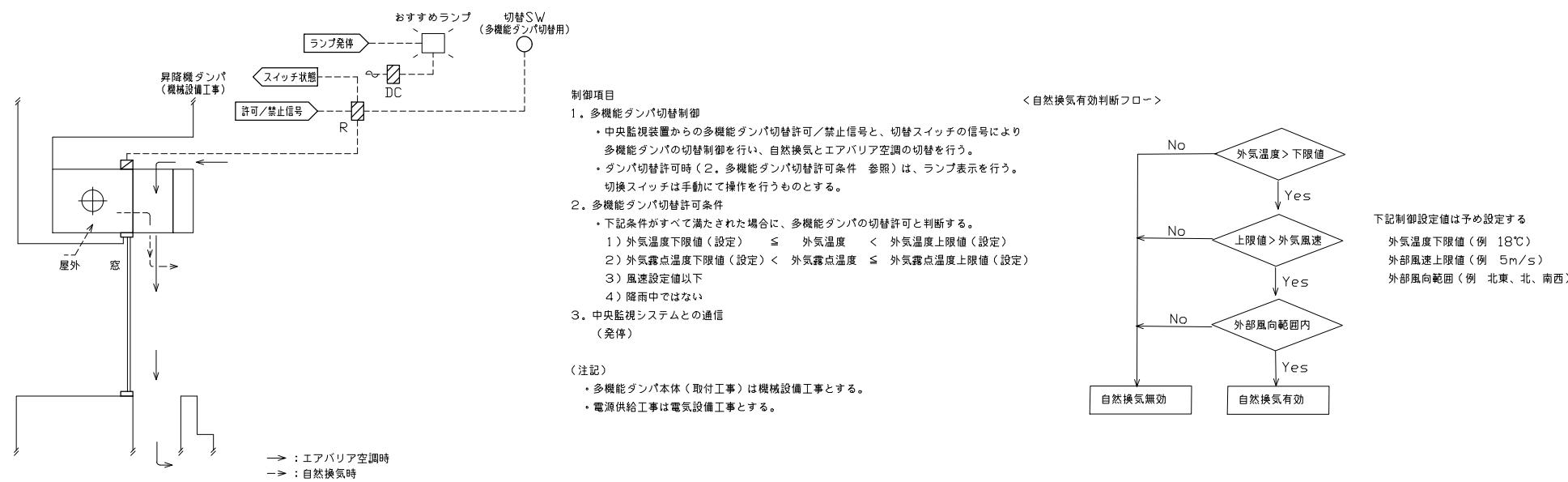
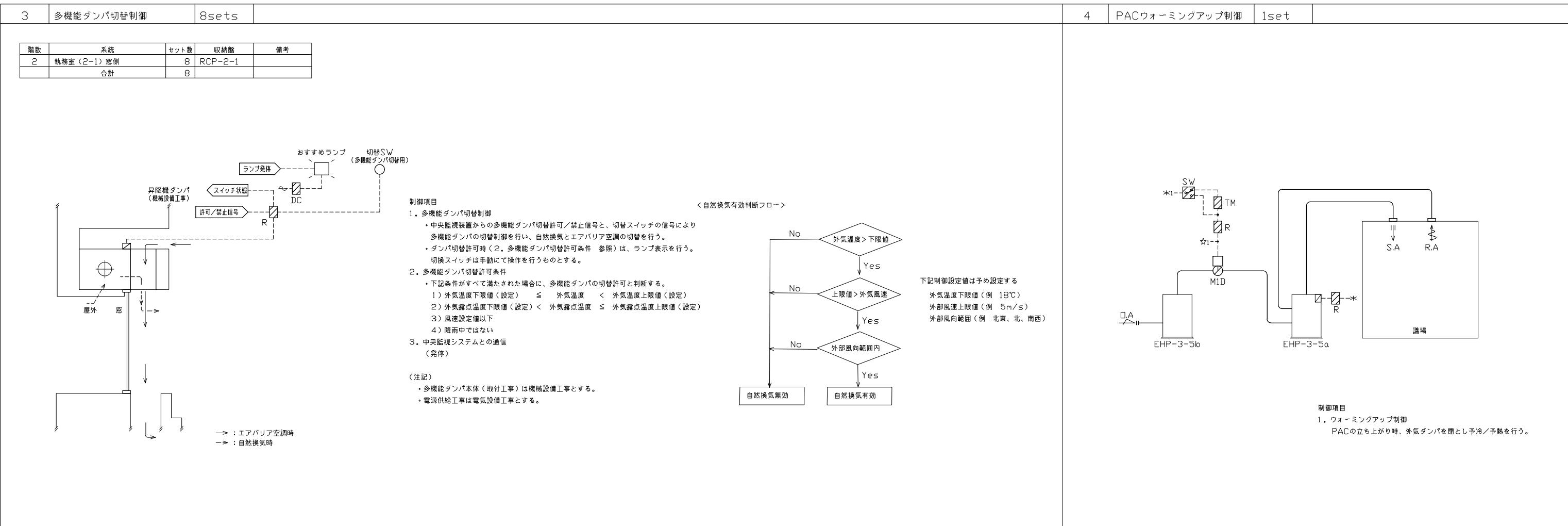
乾球温度	28.3°CDB
相対湿度	12.4%RH
露点温度	-5.5°CDB
絶対湿度	0.0025kg/kgDA

乾球温度	26.0°CDB
相対湿度	50.8%RH
露点温度	15°CDB
絶対湿度	0.0107kg/kgDA

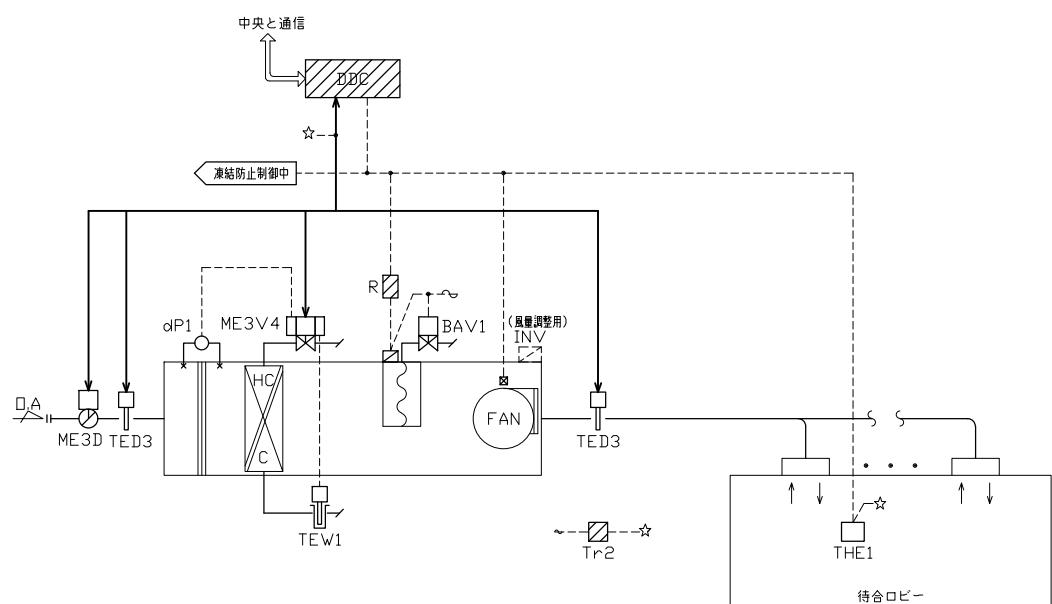
乾球温度	20.0°CDB
相対湿度	40%RH
露点温度	13.5°CDB
絶対湿度	0.0058kg/kgDA

(制御動作の流れ)





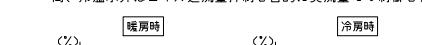
OHU-12 : 1階待合ロビー (1-1) 系統
OHU-21 : 2階待合ロビー (2-1) 系統



制御項目

1. 給気温度制御

給気温度により冷温水弁の比例制御を行う。
尚、冷温水弁はコイル過流量抑制を目的に実流量での制御を行う。



6. 凍結防止制御

外気取入ダクト内温度が凍結防止判断設定以下になった時、「凍結防止制御中」の信号を中央監視へ出力し、下記の様に凍結防止運転を行う。

- ・空調機停止時：冷温水弁を最大流量（100%制御出力）とする。
また、冷温水ポンプ停止時には「凍結防止制御中」の信号により、冷温水ポンプを強制起動する。
- ・空調機運転時：外気取入ダクト内温度により、冷温水弁の比例制御（フィードフォワード制御）を行う。
(給気温度制御信号との要求が大きい値を選択)

2. 比例帯自動調整制御

給気温度変化を監視し、ハンチングと判定される場合には比例帯を適正な値に広げ、ハンチングの発生を抑える。
ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭める。

3. 室内湿度制御

室内湿度により加湿器のON/OFF制御を行う。

4. 配管系データ計測

冷水・温水状態のデータ可視化の目的として、冷温水弁にて下記データの計測を行う。

- ・弁前後圧
- ・通過流量
- ・コイル還温度
- ・コイル往温度
- ・熱量演算 (DDCによる演算)

5. 空調機停止時のインターロック制御

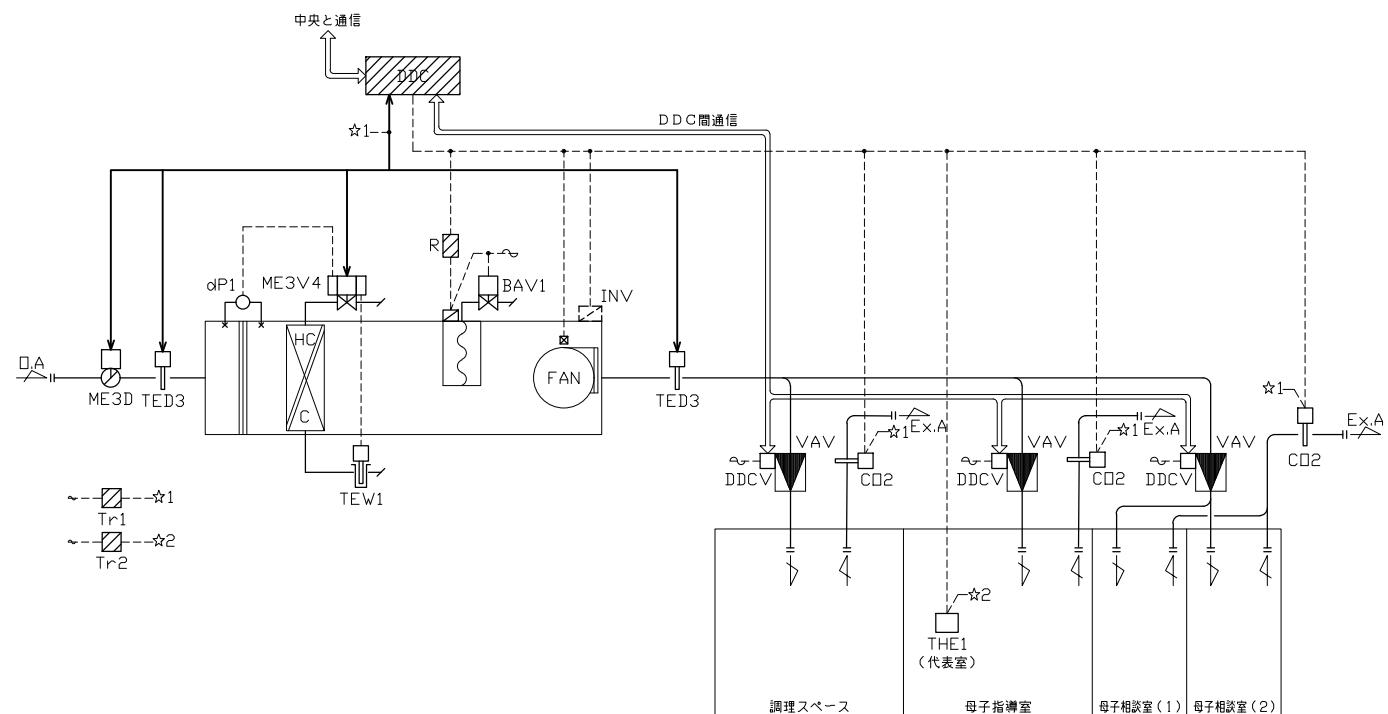
- (対象：ダンバ／2方弁／加湿器／送風機)
(注記) 1. O.P.はDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報を表示設定できるものとする。
表示文字数
ポイント名称：半角英数字4文字以内
グループ名称：半角英数字12文字以内
管理ポイント：最大99点登録可能
2. 配線表記(←→)は制御端末用通信配線を表す。

(注記) 1. O.P.はDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報を表示設定できるものとする。

表示文字数
ポイント名称：半角英数字4文字以内
グループ名称：半角英数字12文字以内
管理ポイント：最大99点登録可能

2. 配線表記(←→)は制御端末用通信配線を表す。

OHU-13 : 1階母子指導室系統

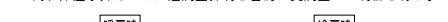


制御項目

<空調機回り>

1. 給気温度制御

給気温度により冷温水弁、外気ダンバの比例制御を行う。
尚、冷温水弁はコイル過流量抑制を目的に実流量での制御を行う。



2. 比例帯自動調整制御

給気温度変化を監視し、ハンチングと判定される場合には比例帯を適正な値に広げ、ハンチングの発生を抑える。
ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭める。

3. 室内湿度制御 (加湿)

室内湿度により加湿器のON/OFF制御を行う。

4. 配管系データ計測

冷水・温水状態のデータ可視化の目的として、冷温水弁にて下記データの計測を行う。

尚、本データは本体付属表示器(空調機侧面等設置)における視認も可能とする。

5. 空調機停止時のインターロック制御

- (対象：ダンバ／2方弁／加湿器／送風機)
(注記) 1. O.P.はDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報を表示設定できるものとする。
表示文字数
ポイント名称：半角英数字4文字以内
グループ名称：半角英数字12文字以内
管理ポイント：最大99点登録可能
2. DDCVは自動制御メータよりVAVメータへ支給し、VAVメータ工事にて取付配線及び、風量パラメータを設定の上現場へ搬入するものとする。
3. INV及び、その調整は電気設備工事とする。
4. VAVは100V仕様とする。
5. 配線表記(←→)は制御端末用通信配線を表す。

(注記) 1. O.P.はDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報を表示設定できるものとする。

表示文字数
ポイント名称：半角英数字4文字以内
グループ名称：半角英数字12文字以内
管理ポイント：最大99点登録可能

2. 配線表記(←→)は制御端末用通信配線を表す。

3. INV及び、その調整は電気設備工事とする。

4. VAVは100V仕様とする。

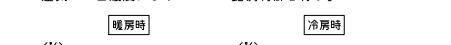
5. 配線表記(←→)は制御端末用通信配線を表す。

6. 還気ファン連動は電気設備工事とする。

< VAV 回り >

1. 還気CO2濃度制御

還気CO2濃度によりVAVの比例制御を行う。



2. 外気冷房制御

3. 外気露点温度センサ

4. 外気温湿度の情報

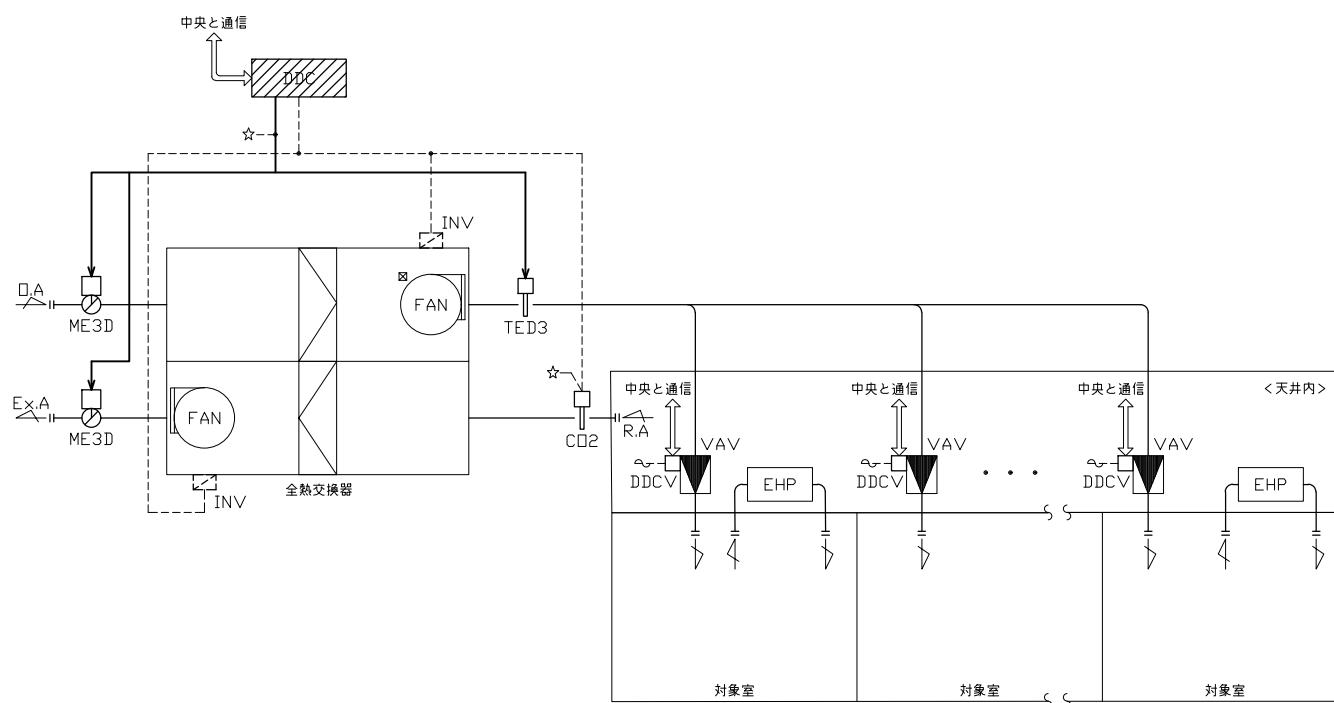
5. VAV最小風量設定制御 (風量総和制御)

6. VAV合計計測風量

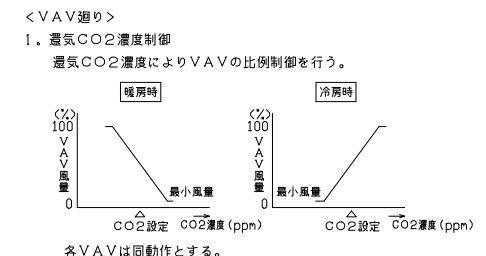
7. 中央監視システムとの通信

(発停、監視、設定、計測)

全熱交換機	系統	VAV	対象室	備考
HEU-3-1	3階東側系統	VAV-307	廊下(3-5、6)	
		VAV-312	多目的室(3-1)	
		VAV-313	多目的室(3-2)	
		VAV-314	委員会室(3-1)	
		VAV-315	委員会室(3-2)	
		VAV-316	応接室	
		VAV-317	議事室	
		VAV-318	正副議長室	
		VAV-319	議員控室	
		VAV-320	傍聴ロビー	
		VAV-301	電算係室	
		VAV-302	災害対策室	
		VAV-303	執務室(3-1)	
		VAV-304	相談室(3-1)	
		VAV-305	監査委員室	
		VAV-306	危機管理室	
		VAV-308	副町長室	
		VAV-309	町長室	
		VAV-310	待合ロビー	
		VAV-311	廊下(3-3)	

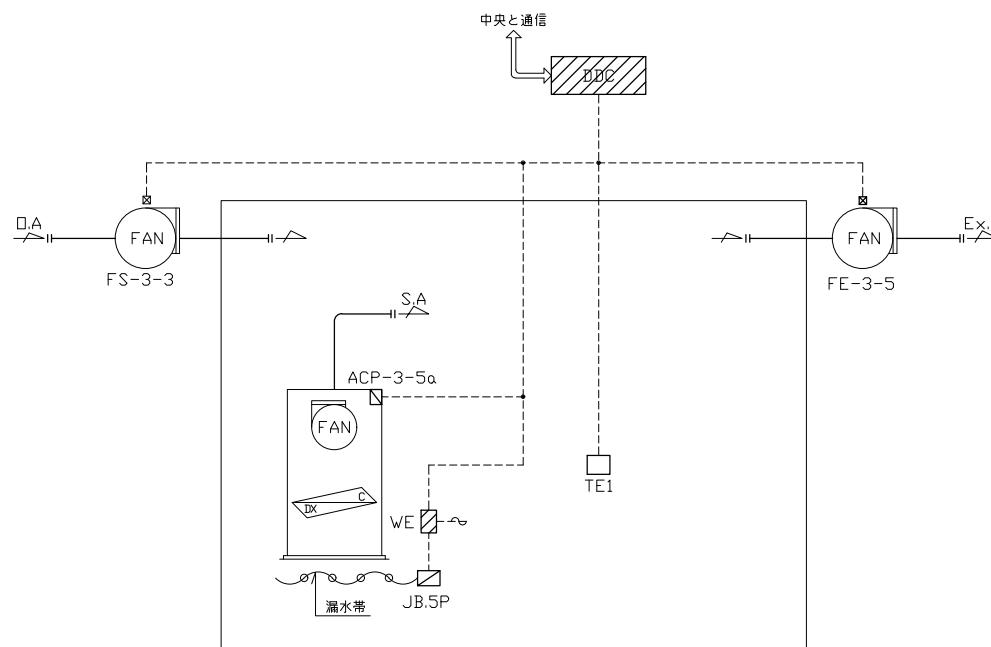


制御項目
<全熱交換器取り>
1. 給気風量制御
各VAVの風量設定値をコントローラ間通信により受信し、必要風量を算出する。この必要風量により給排気ファン回転数制御を行う。
又、静圧過不足の情報により回転数の補正を行う。



(注記) 1. OPはDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報を表示設定できるものとする。

- 表示文字数
ポイント名称: 半角英数字4文字以内
グループ名称: 半角英数字12文字以内
管理ポイント: 最大99点登録可能
- 2. 中央監視システムとの通信
(発停、監視、設定、計測)
- 3. 空調機停止時のインターロック制御
(対象: ダンバ)
- 4. INV及び、その調整は電気設備工事とする。
- 5. 配線表記 (↔) は制御端末用通信配線を表す。
- 6. 給排気ファン運動は電気設備工事とする。



制御項目
1. 空調モード決定
外気温度と冷房設定値を比較演算し、空調モードを下記の様に決定する。

外気状態	モード
外気温度 < 冷房設定 - α	ファンモード
外気温度 > 冷房設定 - α	PACモード

2. 室内温度制御
(ファンモード)
室内温度により、給排気ファンの発停制御を行う。

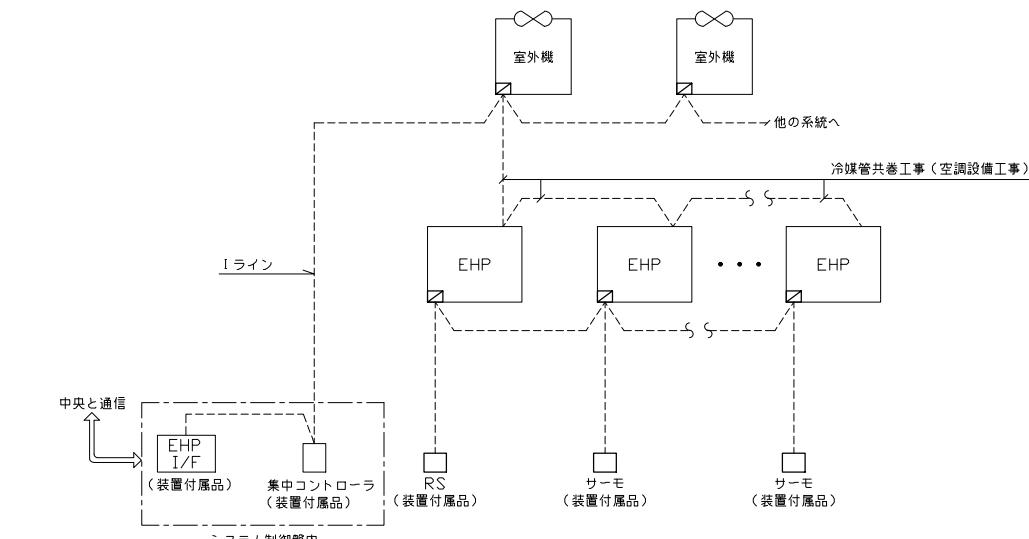
(PACモード)
室内温度により、PACの発停制御を行う。

3. ファン強制発停
中央からのファン強制発停を可能とする。

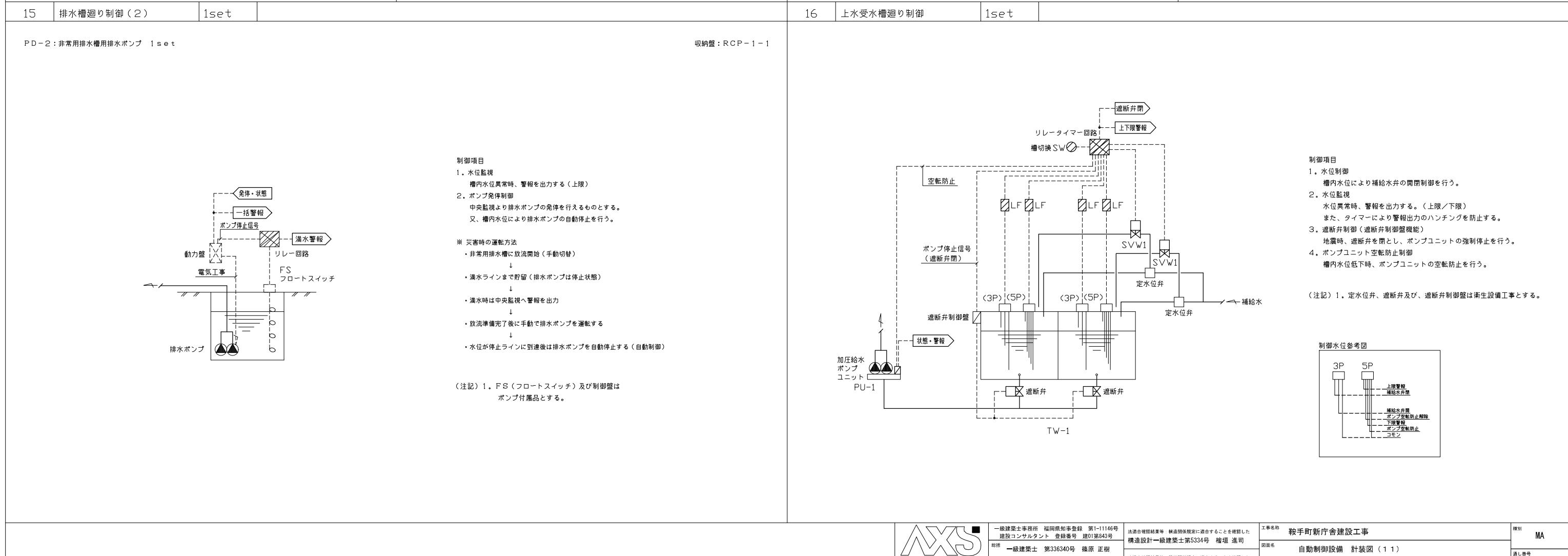
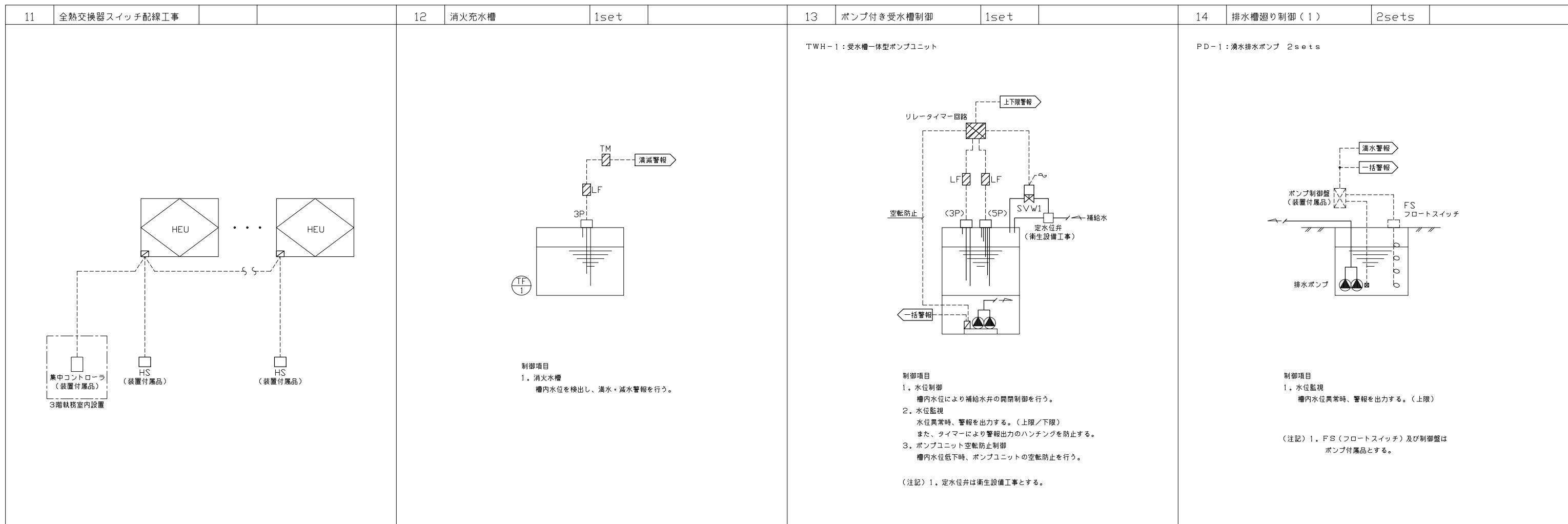
4. 漏水警報監視
漏水帯により、漏水監視を行う。

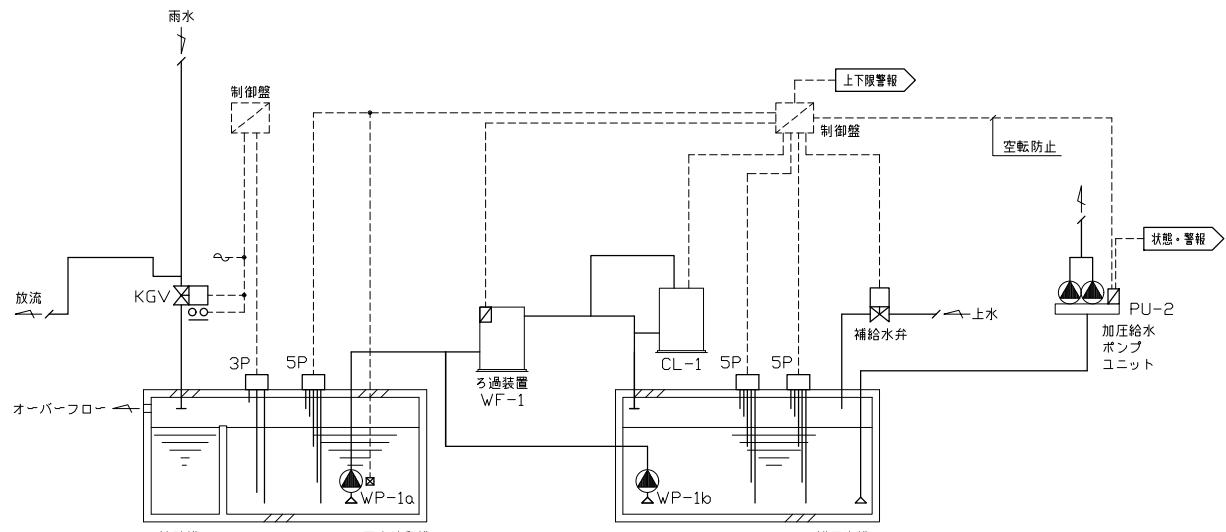
5. 中央監視システムとの通信
(発停、監視、設定、計測)

(注記) 1. 給排気ファン運動は自動制御工事とする。
2. PAC容量制御はPAC本体機能とする。
3. 外気温情報は通信により受信するものとする。



(注記) 1. 電源供給工事は電気設備工事とする。
2. 室内機～室外機間信号線は冷媒管共巻工事(空調設備工事)とする。





制御項目

<雨水貯留槽>（メーカー付属制御盤機能）

1. 雨水取入弁制御

降雨時、雨水流入弁を開とする。
但し、初期降雨はタイマーにより放流弁を開、
取入弁を閉じて一定時間排水を行う。

また、雨水貯留槽満水時及び、ろ過機故障時は
放流弁を開、取入弁を閉じ排水を行う。

2. 水位監視

水位異常時、警報を出力する。（上限）

また、タイマーにより警報出力のハンチングを防止する。

<雑用水槽>（メーカー付属制御盤機能）

1. 水位制御

槽内水位により補給水弁の開閉制御を行う。
2. 水位監視

水位異常時、警報を出力する。（上限／下限）

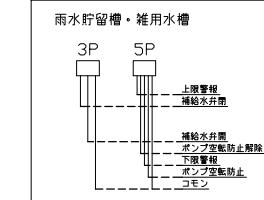
また、タイマーにより警報出力のハンチングを防止する。

3. ポンプユニット空転防止制御

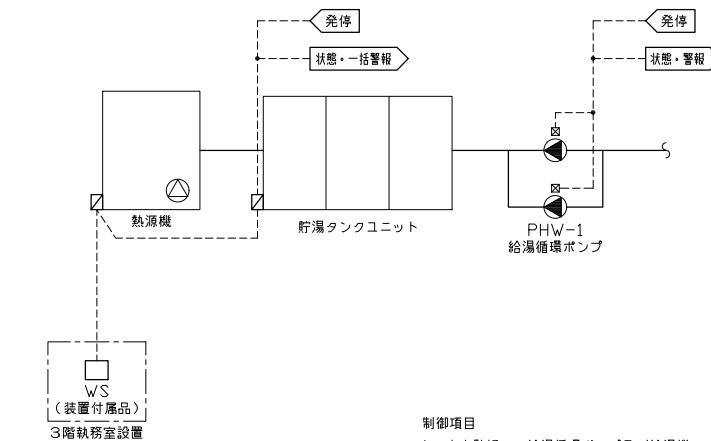
槽内水位低下時、ポンプユニットの空転防止を行う。
(注記) 1. ろ過機回りの制御は別途ろ過機メーカー工事とする。

2. 定水位弁は衛生設備工事とする。

制御水位参考図

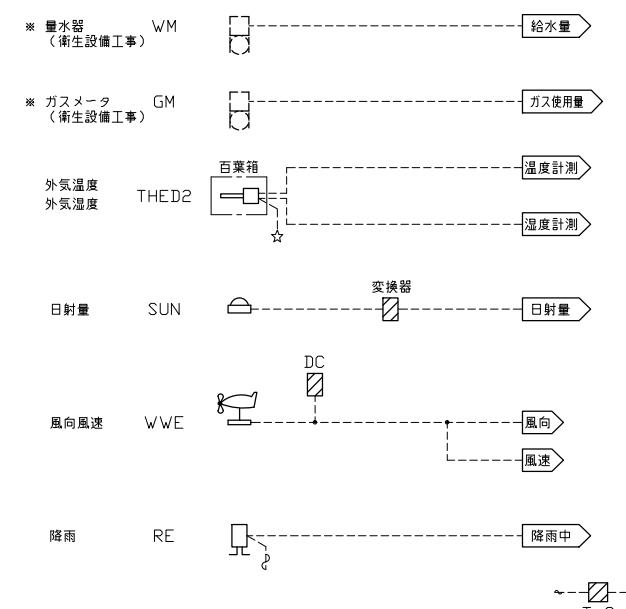


WHE-1 : CO2ヒートポンプ式電気給湯機

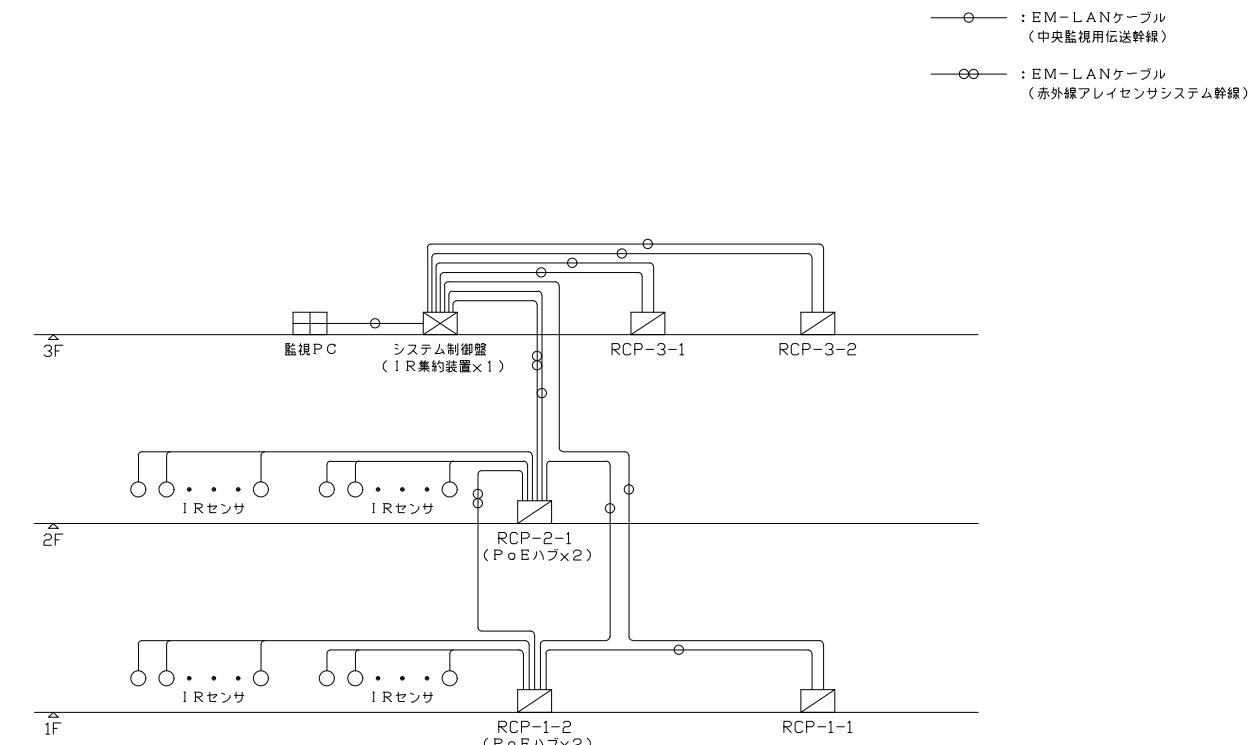


制御項目

1. 中央監視にて給湯循環ポンプ及び給湯機の
発停及び監視（状態・警報）を行う。



(注記) 1. 上記監視点（＊）は検針・課金対象とする。



○ : EM-LANケーブル
(中央監視用伝送幹線)

∞ : EM-LANケーブル
(赤外線アレインセンサシステム幹線)

自動制御機器表

記号	名称	形番	備考
TW1	配管用温度調節器	TY6800Z-W	二位置, 保護管付
TE1	室内用温度センサ	TY7043Z	Pt100Ω
TEW1	配管用温度センサ	TY7830B15	Pt100Ω, R3/4
TEW×2	配管用温度センサ(積算熱量計用)	TY7840B1D	2本一组, Pt100Ω×2
TED2	ユニット用温度センサ	TY7820Z	Pt100Ω
TED3	ダクト用温度センサ	TY7803C	通信接続
THE1	室内用温度センサ	HTY7043T1P	Pt100Ω, 高分子素子
THED2	ダクト用耐環境温度センサ	HTY1010T	
TDED1	ダクト用環境温度センサ	HTY1010T	
TDED3	ダクト用温度・露点温度センサ	HTY7903C	通信接続
THED3	ダクト用温湿度センサ	HTY7803C	通信接続
DP1	差圧センサ	JTD	
SPE1	微差圧センサ	PY9000D	
DP1	差圧スイッチ	PYY-604	二位置
IAS	エアーセンサ	-	
CD2	CO2濃度調節器	CY8100C	ダクト挿入型
VLS	水位レベルセンサ	-	
LC	レベルスイッチ	LC12	二位置
LF	液面リレー/電極棒3P	61F-GP-N/3P	付属品含む
LF	液面リレー/電極棒5P	61F-G3N/5P	付属品含む
PMX	ポンプコントローラ	WJ-1102P	ポンプ用
PMX	チラーコントローラ	WJ-1102Q	熱源機用
DDC	デジタル式コントローラ	WJ-1111	
DP	盤表面型表示設定器	QY5100W	
DDCV	VAVコントローラ	WJ-1201	VAV制御用
CAL	積算熱量計	WJ-1203W	データ収集有
ME1V2	電動2方弁	VY5113J	比例, 高差圧対応
ME1V3	電動3方弁	VY5410F	比例
ME1V4	電動2方弁	VY5114J	比例, SCS13
ME3V4	流量計測機能付電動2方弁	FVY5160J	通信接続
FM	電磁流量計	MGG10C/MGG11	
MVV1	ファンコイル用電動2方ボール弁	VY5502A+MY5560C	比例
M1D	ダンパ操作器	MY6050A	二位置
ME3D	ダンパ操作器	MY8040A	通信接続
BV1	電動バタフライ弁	VY696	二位置, 補助スイッチ付
BV2	電動バタフライ弁(3方弁動作型)	-	比例
BAV1	電動2方ボール弁	VY6300B	二位置
SVW1	電磁2方弁	WS12N	上水用, JWWA認定品
Tr1	トランス	AT72-J1	
Tr2	絶縁トランス	ATY82Z	
R	補助リレー	R	
TM	タイマ	TM	

凡例

- ケーブル
- ~--- AC100V or 200V
- ファンインターロック
- 現場盤内取付機器
- ◀▶ 監視盤との信号受渡し

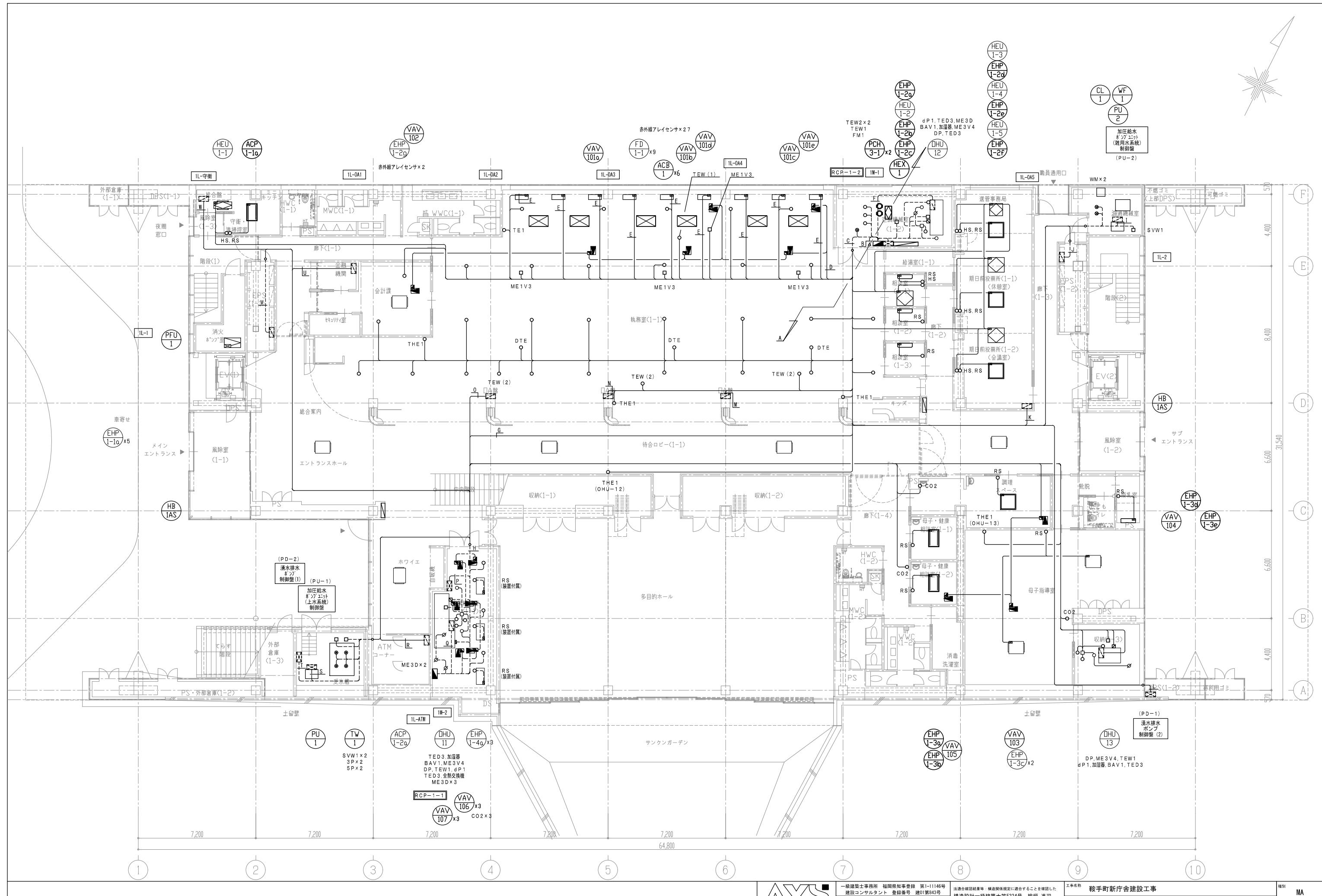
バルブ口径表
流体 W2: 水(2方弁), W3: 水(3方弁), S: 蒸気
単位 流体W2, W3: 流量 [l/m]、ΔP [kPa] 流体S: 流量 [kg/h]、P: ΔP [kPa]

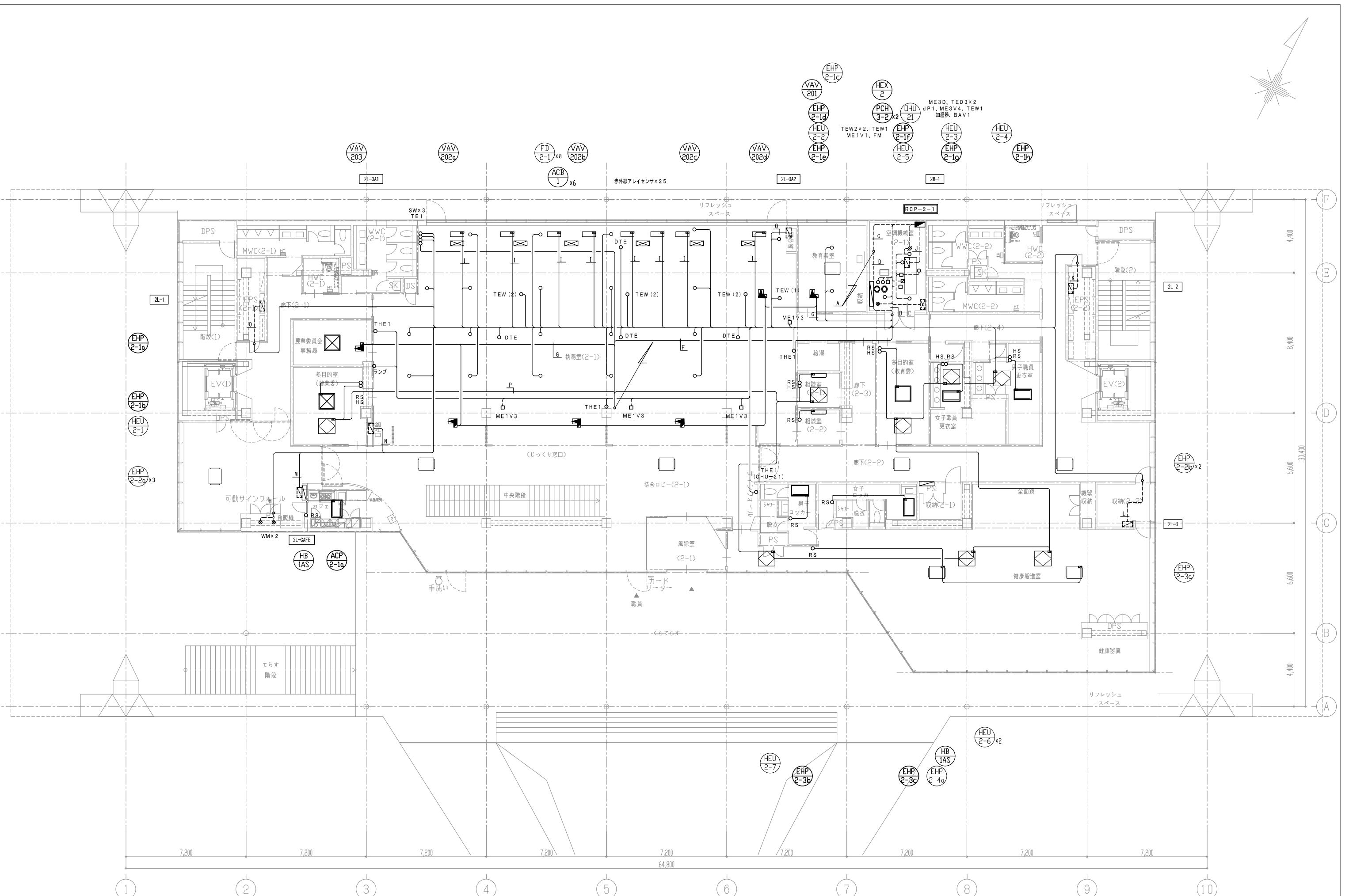
系統名	流体	流量	P	ΔP	CV	口径(A)	備考
【熱源回り制御】							
R-1	冷温水流量計	W	230			50	
R-1	地中熱利用冷却水流量計	W	450			65	
R-2	冷温水流量計	W	191			40	
R-3	冷温水流量計	W	70			25	
R-3	温水流量計	W	76			25	
負荷流量計(DC、HEX系統)	W	200				40	
負荷流量計(OHU系統)	W	188				40	
R-2 配管切換弁							
						65	4台
【デシカント外調機】							
DC-1	予冷冷却コイル2方弁	W2	109	30.0	13.8	25	
DC-1	冷温水コイル2方弁	W2	74	30.0	9.4	25	
DC-1	再生コイル3万弁	W2	76	30.0	9.6	25	
【外調機】							
DHU-11	冷温水2万弁	W2	33	30.0	4.2	15	
DHU-12	冷温水2万弁	W2	68	30.0	8.6	25	
DHU-13	冷温水2万弁	W2	27	30.0	3.4	15	
DHU-21	冷温水2万弁	W2	60	30.0	7.6	25	
【熱交換器】							
HEX-1	冷温水一次側2方弁	W2	95	30	12	25	
HEX-2	冷温水一次側2方弁	W2	76	30	9.6	25	
【放射パネル】							
執務室1-1系統	冷温水3方弁	W2			25	3sets	
執務室2-1系統	冷温水3方弁	W2			25	3sets	
【チルドビーム】							
執務室1-1系統	冷温水3方弁	W2				32	
執務室1-1系統	冷温水3方弁	W2				32	
執務室2-1系統	冷温水3方弁	W2				32	
【水槽回り】							
TW-1	補給水弁	W2				25	
稚用水槽	補給水弁	W2				25	

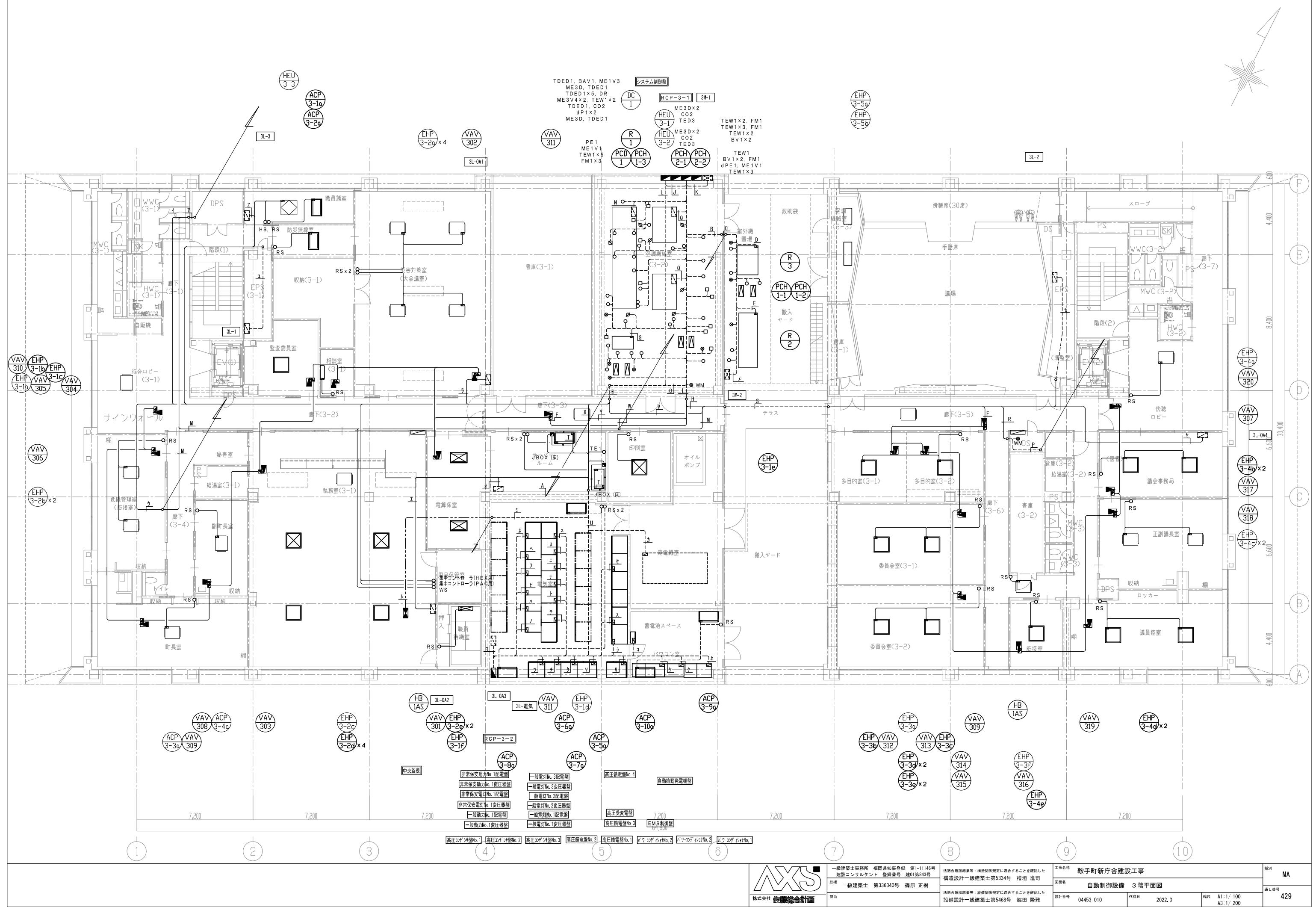
盤寸法表

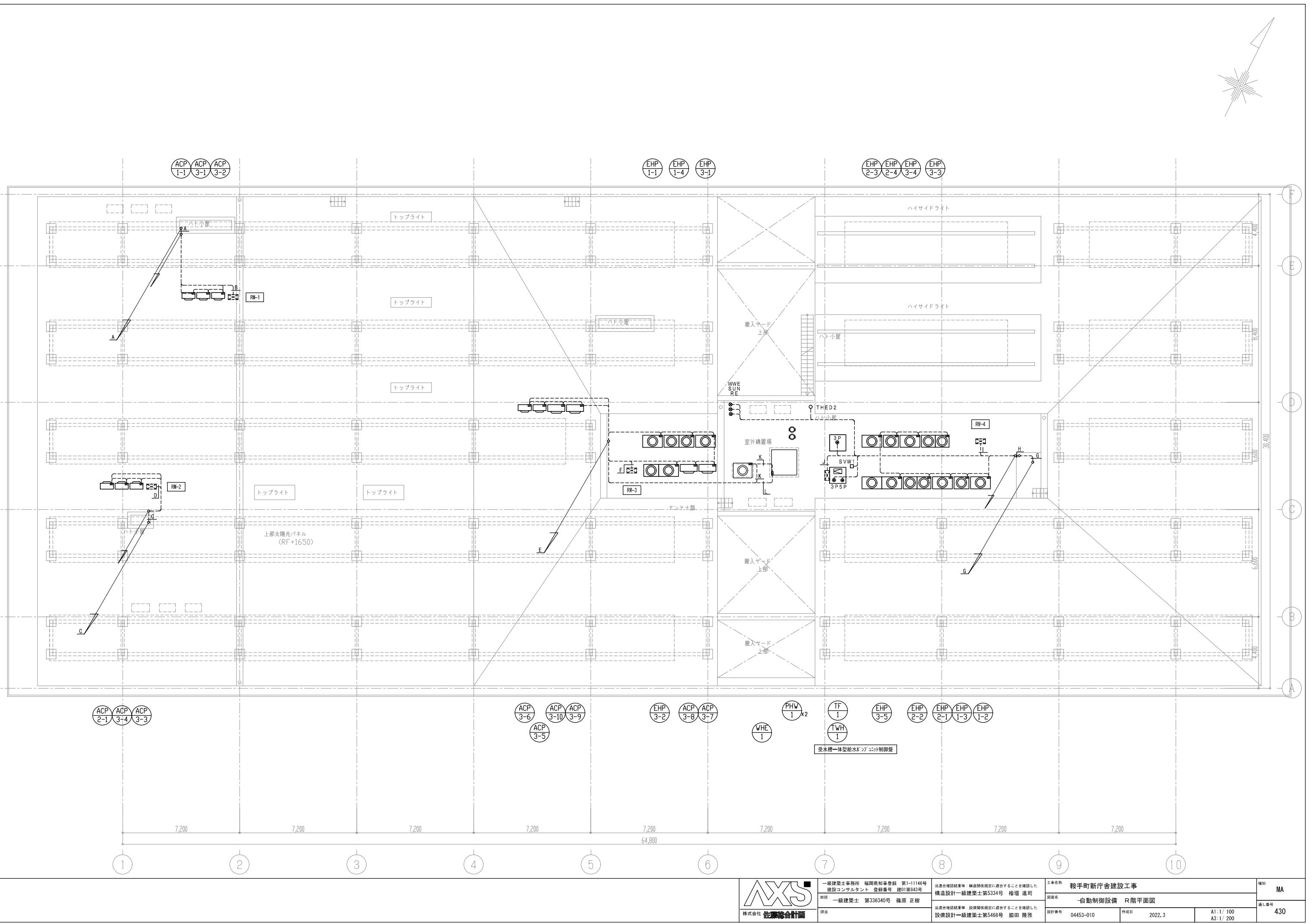
盤名	形状	参考寸法			収納系統名	備考
		W	H	D		
RCP-1-1	自立	700	2350	400	DHU-11 中央管理点一覧表参照	
RCP-1-2	自立	1400	2350	400	DHU-12 1階執務室回り 中央管理点一覧表参照	*AC/GC電源
RCP-2-1	自立	1400	2350	400	DHU-21 2階執務室回り 中央管理点一覧表参照	*AC/GC電源
RCP-3-1	自立	2100	2350	400	熱源回り、DC-1 HEU-3-1,2 中央管理点一覧表参照	*AC/GC電源
RCP-3-2	自立	700	2350	400	受変電設備監視関連 中央管理点一覧表参照	*AC/GC電源
システム制御盤	自立	1400	1950	250	中央監視回りシステム機器	*AC/GC電源



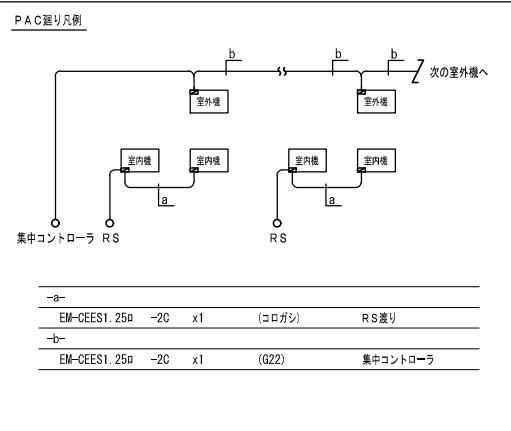




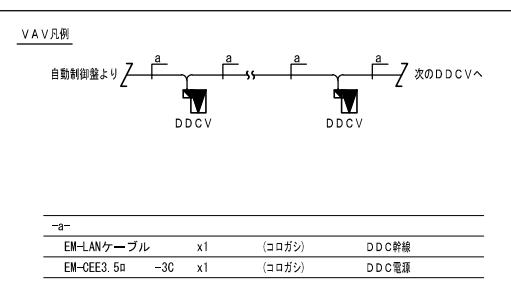




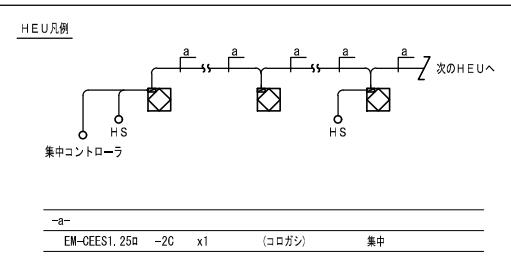
シンボル	記号	配線	配管	
			(屋内)	(屋外)
○	SW	EM-CEE2a	- 3C x 1	(PF22)
○	RS	EM-CEE1.25b	- 2C x 1	(E25)
○	R S	EM-CEE1.25b	- 2C x 1	(PF22)
○	H S	EM-CEE1.25b	- 2C x 1	(PF22)
○	W S	EM-CEE1.25b	- 2C x 1	(PF22)
○	I A S	EM-LANケーブル	x 1	(コロガシ)
○	D T E	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(コロガシ)
○	T E 1	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(PF22)
○	T H E 1	EM-CEE1.25a	- 7C x 1	(PF28)
○	D P	DP専用ケーブル	x 1	(コロガシ)
○		DP専用ケーブル	x 1	(E19)
○	T E D 3	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(E25)
○	T D E D 1	EM-CEE1.25a	- 7C x 1	(E31)
○	T E D 3	EM-CEE2a	- 3C x 1	(E25)
○	T H E D 1	EM-CEE2a	- 3C x 1	(E25)
○	T E D 3	EM-CEE2a	- 3C x 2	(コロガシ)
○	T H E D 2	EM-CEE1.25a	- 6C x 1	(G28)
○	C O 2	EM-CEE1.25a	- 4C x 1	(E25)
○	C O 2	EM-CEE1.25a	- 4C x 1	(コロガシ)
○	T E W 1	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(E25)
○	T E W 2	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(E25)
○	T E W 1	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(G22)
○	T E W (1)	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(コロガシ)
○	T E W (2)	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(コロガシ)
○	T E W 1	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(コロガシ)
□	M E 1 V 1	EM-CEE1.25a	- 6C x 1	(E25)
□	M E 1 V 3	EM-CEE1.25a	- 6C x 1	(E25)
□	M E 1 V 3	EM-CEE1.25a	- 6C x 1	(コロガシ)
□	B V 1	EM-CEE2a	- 4C x 1	(E25)
□		EM-CEE2a	- 5C x 1	(E31)
□	B A V 1	EM-CEE2a	- 4C x 1	(E25)
□	B A V 1	EM-CEE2a	- 4C x 1	(コロガシ)
□	S V W 1	EM-CEE2a	- 2C x 1	(E25)
□	S V W 1	EM-CEE2a	- 2C x 1	(G22)
□	M E 3 V 4	EM-CEE2a	- 3C x 1	(E25)
∅	M E 3 D	EM-CEE2a	- 3C x 1	(E25)
∅	M E 3 D	EM-CEE2a	- 3C x 1	(コロガシ)
○	d P 1	EM-CEE2a	- 2C x 1	(E25)
○	d P 1	EM-CEE2a	- 2C x 1	(コロガシ)
∅	d P E 1	EM-CEE1.25a	- 2C x 1	(E25)
∅	P E 1	EM-CEE1.25a	- 2C x 1	(E25)
●	3 P	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(E25)
●	3 P	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(G22)
●	5 P	EM-CEE1.25a	- 5C x 1	(E25)
●	5 P	EM-CEE1.25a	- 5C x 1	(G22)
●	F M 1	EM-CEE2a	- 3C x 1	(E25)
●		EM-CEE1.25a	- 2C x 1	(E25)
●	F M 1	EM-CEE2a	- 3C x 1	(G22)
●		EM-CEE1.25a	- 2C x 1	(G22)
●	W M	EM-CEE1.25a	- 3C x 1	(E25)
●	R E	EM-CEE1.25a	- 4C x 1	(G22)
●	S U N	EM-CEE1.25a	- 2C x 1	(G22)
●	W W E	EM-CEE1.25a	- 6C x 1	(G28)
■	J B O X	EM-CEE1.25a	- 2C x 1	(コロガシ)
■	加湿器	EM-CEE2a	- 2C x 1	(E25)
■	加湿器	EM-CEE2a	- 2C x 1	(コロガシ)
■	D R	EM-CEE2a	- 2C x 1	(E25)
○	ランプ	EM-CEE2a	- 2C x 1	(PF22)
○		EM-CEE2a	- 3C x 1	(PF22)



1階平面図					
-A-					
EM-CEE1. 25d	-5C	x3	(E51)	5 P × 3	
EM-CEE1. 25d	-3C	x1	↑	3 P	
-B-					
EM-CEE1. 25d	-2C	x1	(E25)	集中 (H E U)	
EM-LANケーブル		x5	(E25)	幹線×4、D D C V 幹線	
EM-CEE2d	-3C	x1	(E25)	D D C V 電源	
EM-CE3. 5d	-3C	x1	(E25)	U P S 電源	
EM-KPEES0. 75d	-5P	x1	(E63)	1 M - 1	
EM-KPEES0. 75d	-3P	x4	↑	1 M - 1、PD-1制御室、PD-2制御室	
EM-CEE1. 25d	-5C	x3	(E51)	5 P × 3	
EM-CEE1. 25d	-3C	x1	↑	3 P	
EM-KPEES0. 75d	-3P	x1	↑	T H W - 1 制御室	
-C-					
EM-LANケーブル		x7	(E63)	I A S × 2.7	
EM-CEE1. 25d	-2C	x1	(E25)	集中 (H E U)	
EM-CEE1. 25d	-7C	x4	(E75)	x2	T H E 1 × 4
EM-CEE1. 25d	-6C	x4	↑	M E 1 V 3 × 4	
EM-CEE1. 25d	-3C	x8	↑	T E W (1)、T E 1、T E W (2) x 3、D T E X 3	
EM-CEE1. 25d	-3C	x2	↑	W M X 2	

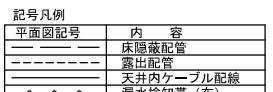


EM-LANケーブル	x4	(E25)	DDC幹線、幹線×3	
EM-CEE2D	-3C	x1	(E25)	DDC電源
EM-CEE3, 5D	-3C	x1	(E25)	UPS電源
EM-CEE2D	-3C	x4	(E51)	SW×3、ランプ
EM-CEE2D	-2C	x1	↑	ランプ
EM-CEE2D	-2C	x1	(E25)	S V W 1
EM-KPEES0, 75D	-3P	x4	(E51)	P U -2射出隔壁、PD-1射出隔壁、PD-2射出隔壁
-D-				
EM-LANケーブル	x1	(コロガシ)	DDC幹線	
EM-CEE2D	-3C	x1	(コロガシ)	DDC電源
-E-				
EM-KPEES0, 75D	-3P	x1	(コロガシ)	A C B
-F-				
EM-KPEES0, 75D	-5P	x1	(E39)	O H U -1 2



EM-KPEES0.75p	-3P	x2	(コロボシ)	P D-2 制御盤

EM-LANケーブル		x3	(E25)	幹線×2、DDC幹線
EM-CEE2D	-2C	x1	(E51)	加湿器
EM-CEE2D	-4C	x1	↑	BAV1
EM-CEE2D	-3C	x2	↑	M E 3 V 4 、 D D C 電源
EM-CEES1.25a	-7C	x1	(E75)	x2 THE 1
EM-CEES1.25a	-4C	x3	↑	C O 2 X 3
EM-KPEES0.75p	-3P	x5	↑	1L-7W、1L-ATM、1L-041、1L-042、OHU-13
EM-KPEES0.75p	-10P	x1	↑	1 L - 1
EM-KPEES0.75p	-5P	x1	↑	O H U - 1 3
EM-CEE2D	-2C	x2	(E31)	S V W 1 × 2
EM-CEE1.25D	-5C	x2	(E51)	5 P × 2
EM-CEE1.25D	-2C	x2	↑	2 P × 2



・天井内はケーブルコロガシとし、室内サーモ・スイッチ類及び盤への立ち下りは配管を使用する。

1階平面図					
-A-					
EM-CEE1. 25p	-5C	x3	(E51)	5 P x 3	
EM-CEE1. 25p	-3C	x1	↑	3 P	
-B-					
EM-CEES1. 25p	-2C	x1	(E25)	集中 (H E U)	
EM-LANケーブル		x5	(E25)	幹線×4、DDCV幹線	
EM-CEE2#	-3C	x1	(E25)	DDCV電源	
EM-CE3. 5p	-3C	x1	(E25)	UPS電源	
EM-KPEES0. 75p	-5P	x1	(E63)	1M-1	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x4	↑	1M-1、PD-1制御盤、PD-2制御盤	
EM-CEE1. 25p	-5C	x3	(E51)	5 P x 3	
EM-CEE1. 25p	-3C	x1	↑	3 P	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	↑	THW-1制御盤	
-C-					
EM-LANケーブル		x27	(E63)	IAS x 27	
EM-CEES1. 25p	-2C	x1	(E25)	集中 (H E U)	
EM-CEES1. 25p	-7C	x4	(E75)	x2	THE 1 x 4
EM-CEE1. 25p	-6C	x4	↑	ME 1 V 3 X 4	
EM-CEE1. 25p	-3C	x8	↑	TEW (1)、TE1、TEW (2) x3、DTEx3	
EM-CEES1. 25p	-3C	x2	↑	WM x 2	
EM-KPEES0. 75p	-10P	x1	↑	1L-2	
EM-KPEES0. 75p	-5P	x1	↑	1L-O A 3	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x2	↑	1L-O A 4、1L-O A 5	
EM-LANケーブル		x4	(E25)	DDCV幹線、幹線×3	
EM-CEE2#	-3C	x1	(E25)	DDC電源	
EM-CE3. 5p	-3C	x1	(E25)	UPS電源	
EM-CEE2#	-3C	x4	(E51)	SW x 3、ランプ	
EM-CEE2#	-2C	x1	↑	ランプ	
EM-CEE2#	-2C	x1	(E25)	SVW1	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x4	(E51)	PU-2制御盤、PD-1制御盤、PD-2制御盤	
-D-					
EM-LANケーブル		x1	(コロガシ)	DDC幹線	
EM-CEE2#	-3C	x1	(コロガシ)	DDC電源	
-E-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(コロガシ)	AC B	
-F-					
EM-KPEES0. 75p	-5P	x1	(E39)	OHU-1 2	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	↑	OHU-1 2	
-G-					
EM-LANケーブル		x2	(コロガシ)	幹線 x 2	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x2	(コロガシ)	PD-2制御盤	
-H-					
EM-LANケーブル		x3	(E25)	幹線×2、DDC幹線	
EM-CEE2#	-2C	x1	(E51)	加湿器	
EM-CEE2#	-4C	x1	↑	BAV 1	
EM-CEE2#	-3C	x2	↑	ME 3 V 4、DDC電源	
EM-CEES1. 25p	-7C	x1	(E75)	x2	THE 1
EM-CEES1. 25p	-4C	x3	↑	CO2 x 3	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x5	↑	IL-守衛、IL-ATM、IL-041、IL-042、OHU-13	
EM-KPEES0. 75p	-10P	x1	↑	1L-1	
EM-KPEES0. 75p	-5P	x1	↑	OHU-1 3	
EM-CEE2#	-2C	x2	(E31)	SVW1 x 2	
EM-CEE1. 25p	-5C	x2	(E51)	5 P x 2	
EM-CEE1. 25p	-3C	x2	↑	3 P x 2	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	↑	PU-1制御盤	
-I-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(E25)	PU-2制御盤	
-J-					
EM-KPEES0. 75p	-10P	x1	(面管なし)	x0	1 L-2
-K-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(コロガシ)	1 L-O A 5	
-L-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(E25)	PD-1制御盤	
-M-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(コロガシ)	1 L-O A 4	
-N-					
EM-KPEES0. 75p	-5P	x1	(コロガシ)	1 L-O A 3	
-O-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(コロガシ)	1 L-O A 2	
-P-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x2	(E39)	1M-2	
EM-CE3. 5p	-3C	x1	(E25)	電源	
-Q-					
EM-KPEES0. 75p	-10P	x1	(E51)	OHU-1 1制御盤	
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	↑	OHU-1 1制御盤	
-R-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(コロガシ)	1 L-ATM	
-S-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(E25)	PU-1制御盤	
-T-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x2	(E39)	PD-2制御盤	
-U-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(コロガシ)	1 L-O A 1	
-V-					
EM-KPEES0. 75p	-10P	x1	(E39)	1 L-1	
-W-					
EM-KPEES0. 75p	-3P	x1	(コロガシ)	1 L-守衛	

2階平面図					
-A-					
EM-CEES1.25d	-2C	x1	(E25)	集中 (H E U)	
EM-LANケーブル		x5	(E25)	幹線×4、D D C V幹線	
EM-CEE3.5d	-3C	x1	(E39)	U P S電源	
EM-CEE3.5d	-3C	x1	†	D D C V電源	
EM-KPEESO.75d	-3P	x5	(E63)	T H W -1制御盤、1M-1	
				P D -1制御盤、P D -2制御盤	
EM-KPEESO.75d	-5P	x1	†	1M-1	
-B-					
EM-LANケーブル		x22	(E51)	I A S × 2 2	
EM-LANケーブル		x2	(E19)	幹線×2	
EM-CEES1.25d	-3C	x2	(E75)	x3 WM × 2	
EM-CEE1.25d	-3C	x4	†	T E W (1)、T E W (2) × 3	
EM-CEE1.25d	-6C	x4	†	M E 1 V 3 × 4	
EM-CEES1.25d	-7C	x4	†	T H E 1 X 4	
EM-KPEESO.75d	-10P	x2	†	2 L -1、2 L -2	
EM-KPEESO.75d	-5P	x2	†	2 L -3、2 M -1	
EM-KPEESO.75d	-3P	x4	†	2 L -C A F E、2 L -O A 1	
				2 L -O A 2、2 M -1	
EM-KPEESO.75d	-3P	x8	(E63)	A C B × 8	
EM-CEE2d	-3C	x4	(E51)	S W X 3、ランプ	
EM-CEE2d	-2C	x1	†	ランプ	
-C-					
EM-LANケーブル		x2	(E19)	幹線×2	
-D-					
EM-CEES1.25d	-2C	x1	(E25)	集中 (H E U)	
EM-LANケーブル		x3	(E25)	幹線×2、D D C V幹線	
EM-CEE3.5d	-3C	x1	(E39)	U P S電源	
EM-CEE3.5d	-3C	x1	†	D D C V電源	
EM-KPEESO.75d	-3P	x5	(E63)	T H W -1制御盤、1M-1	
				P D -1制御盤、P D -2制御盤	
EM-KPEESO.75d	-5P	x1	†	1M-1	
-E-					
EM-KPEESO.75d	-5P	x1	(E51)	2 M -1	
EM-KPEESO.75d	-3P	x3	†	2 M -1	
EM-CEE3.5d	-3C	x1	(E25)	電源	
-F-					
EM-LANケーブル		x3	(コロガシ)	幹線×4	
EM-CEE3.5d	-3C	x1	(コロガシ)	U P S電源	
EM-KPEESO.75d	-3P	x6	(コロガシ)	T H W -1制御盤、1M-1、2 M -1	
				P D -1制御盤、P D -2制御盤	
EM-KPEESO.75d	-5P	x2	(コロガシ)	1M-1、2 M -1	
-G-					
EM-LANケーブル		x1	(コロガシ)	D D C V幹線	
EM-CEE3.5d	-3C	x1	(コロガシ)	D D C V電源	
-H-					
EM-CEES1.25d	-3C	x2	(コロガシ)	W M × 2	
-I-					
EM-KPEESO.75d	-3P	x1	(コロガシ)	A C B	
-J-					
EM-KPEESO.75d	-5P	x1	(E39)	O H U -2 1	
EM-KPEESO.75d	-3P	x1	†	O H U -2 1	
-K-					
EM-KPEESO.75d	-10P	x1	(E39)	2 L -2	
-L-					
EM-KPEESO.75d	-5P	x1	(E31)	2 L -3	
-M-					
EM-KPEESO.75d	-3P	x1	(コロガシ)	2 L -C A F E	
-N-					
EM-KPEESO.75d	-3P	x1	(コロガシ)	2 L -O A 1	
-O-					
EM-KPEESO.75d	-10P	x1	(E39)	2 L -1	
-P-					
EM-CEES1.25d	-2C	x2	(コロガシ)	集中 (H E U) × 2	
-Q-					
EM-KPEESO.75d	-2P	x1	(コロガシ)	2 L -O A 2	

EM-CEES1. 25d	-2C	x1	(E25)	集中 (HEU)
EM-LANケーブル		x6	(E31)	幹線 x 5、DDCV幹線
EM-CEE2d	-3C	x1	(E25)	DDCV電源
EM-CE3. 5d	-3C	x2	(E39)	UPS電源 x 2
EM-KPEES0. 75d	-3P	x6	(E75)	THW-1 制御盤、1M-1、2M-1 PD-1制御盤、PD-2制御盤
EM-KPEES0. 75d	-5P	x2	1	1M-1、2M-1
EM-CEE2d	-3C	x3	(E63)	FM 1 x 3
EM-CEE2d	-4C	x4	1	R-2、R-3
EM-CEES1. 25d	-2C	x3	(E75)	FM 1 x 3
EM-CEE1. 25d	-3C	x6	1	T EW1 x 6
EM-KPEES0. 75d	-5P	x3	1	R-2、R-3、3M-2
EM-KPEES0. 75d	-20P	x1	1	3M-2
EM-CEE2d	-3C	x3	(G70)	FM 1 x 3
EM-CEE2d	-4C	x4	1	R-2、R-3
EM-CEES1. 25d	-2C	x3	(G82)	FM 1 x 3
EM-CEE1. 25d	-3C	x6	1	T EW1 x 6
EM-KPEES0. 75d	-5P	x3	1	R-2、R-3、3M-2
EM-KPEES0. 75d	-20P	x1	1	3M-2
EM-KPEES0. 75d	-5P	x1	(G28)	R-3
EM-CEE2d	-4C	x2	(G36)	R-3
EM-CEE2d	-4C	x2	(G36)	R-2
EM-LANケーブル		x1	(コロガシ)	DDCV幹線
EM-CEE2d	-3C	x1	(コロガシ)	DDCV電源
EM-KPEES0. 75d	-5P	x1	(E31)	R-1
EM-CEE2d	-4C	x2	(E39)	R-1
EM-CEES1. 25d	-3C	x1	(コロガシ)	WM
EM-CEES1. 25d	-6C	x2	(コロガシ)	TH ED 2、WWE
EM-CEES1. 25d	-2C	x1	(コロガシ)	SUN
EM-CEES1. 25d	-4C	x1	(コロガシ)	R E
EM-KPEES0. 75d	-3P	x2	(コロガシ)	RM-4
EM-KPEES0. 75d	-5P	x1	(コロガシ)	3 L-O A 4
EM-KPEES0. 75d	-10P	x1	(コロガシ)	3 L-2
EM-CEE1. 25d	-3C	x2	(コロガシ)	3 P x 2
EM-CEE1. 25d	-5C	x1	(コロガシ)	5 P
EM-CEE2d	-2C	x1	(コロガシ)	S VW1
EM-CEES1. 25d	-3C	x1	(E75)	WM
EM-CEES1. 25d	-6C	x2	1	TH ED 2、WWE
EM-CEES1. 25d	-2C	x1	1	SUN
EM-CEES1. 25d	-4C	x1	1	R E
EM-KPEES0. 75d	-3P	x4	1	RM-3、RM-4
EM-LANケーブル		x4	(E25)	DDCV幹線 x 2、幹線 x 2
EM-CEE2d	-3C	x2	(E63)	DDCV電源 x 2
EM-KPEES0. 75d	-10P	x2	1	3 M-1、3 L-2
EM-CEE1. 25d	-3C	x2	(E51)	3 P x 2
EM-CEE1. 25d	-5C	x1	1	5 P
EM-KPEES0. 75d	-5P	x2	1	RM-3、WHE-1
EM-CEE2d	-2C	x1	(E25)	S VW1
EM-LANケーブル		x2	(E19)	幹線 x 2
EM-KPEES0. 75d	-20P	x1	(E63)	3 M-1
EM-KPEES0. 75d	-10P	x2	1	3 M-1
EM-CE3. 5d	-3C	x1	(E25)	電源
EM-CEES1. 25d	-2C	x1	(コロガシ)	集中 (EHP)
EM-LANケーブル		x6	(コロガシ)	幹線 x 6
EM-CE3. 5d	-3C	x4	(コロガシ)	UPS電源 x 4
EM-CEE2d	-3C	x1	(コロガシ)	商用电源
EM-CEES1. 25d	-2C	x1	(コロガシ)	集中 (EHP)
EM-KPEES0. 75d	-10P	x1	(E51)	DC-1
EM-KPEES0. 75d	-3P	x1	1	DC-1
EM-LANケーブル		x1	(E19)	DDCV幹線
EM-CEE2d	-3C	x1	(E51)	DDCV電源
EM-KPEES0. 75d	-2P	x1	1	3 L-1、3 L-3
EM-KPEES0. 75d	-5P	x2	x2	1M-1、2M-1
EM-KPEES0. 75d	-3P	x10	1	1M-1、2M-1、3L-O A 1 PD-1制御盤、PD-2制御盤 RM-1、RM-2

-P-	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E31)	集中 (EHP)
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E63)	SUN
	EM-CEES1.25a	-6C	x2	↑	THE D 2、WWE
	EM-CEES1.25a	-4C	x1	↑	RE
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	↑	RM-4
	EM-CEE1.25a	-3C	x2	(E51)	3P×2
	EM-CEE1.25a	-5C	x1	↑	5P
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	THW-1制御盤
	EM-CEE2a	-2C	x1	(E25)	SVW1
-Q-	EM-KPEES0.75a	-10P	x1	(E51)	HEU-3-*
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	HEU-3-*
-R-	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(コロガシ)	集中 (EHP)
	EM-CEES1.25a	-3C	x1	(コロガシ)	WM
	EM-CEES1.25a	-6C	x2	(コロガシ)	THE D 2、WWE
	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(コロガシ)	SUN
	EM-CEES1.25a	-4C	x1	(コロガシ)	RE
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(コロガシ)	RM-4
	EM-CEE1.25a	-3C	x2	(コロガシ)	3P×2
	EM-CEE1.25a	-5C	x1	(コロガシ)	5P
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	(コロガシ)	THW-1制御盤
	EM-CEE2a	-2C	x1	(コロガシ)	SVW1
-S-	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(G22)	集中 (EHP)
	EM-LANケーブル	x1	(G16)	DDCV幹線	
	EM-CEE2a	-3C	x1	(G36)	DDCV電源
	EM-KPEES0.75a	-10P	x1	↑	3L-2
	EM-CEES1.25a	-3C	x1	(G70)	WM
	EM-CEES1.25a	-6C	x2	↑	THE D 2、WWE
	EM-CEES1.25a	-2C	x1	↑	SUN
	EM-CEES1.25a	-4C	x1	↑	RE
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	↑	RM-4
	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	↑	3L-OA4
	EM-CEE1.25a	-3C	x2	(G42)	3P×2
	EM-CEE1.25a	-5C	x1	↑	5P
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	THW-1制御盤
	EM-CEE2a	-2C	x1	(G22)	SVW1
-T-	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	(コロガシ)	PAC
-U-	EM-KPEES0.75a	-5P	x3	(E63)	3L-OA4、3L-OA3
					3L-OA2
	EM-KPEES0.75a	-10P	x2	↑	3L-OA3、3M-1
	EM-LANケーブル	x2	(E19)	幹線×2	
	EM-CE3.5a	-3C	x2	(E39)	UPS電源×2
	EM-CEE1.25a	-2C	x2	(E51)	JBOX×2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	↑	PAC×2
	EM-CEE1.25a	-3C	x1	↑	TE1
-V-	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	(コロガシ)	THW-1制御盤
-W-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(コロガシ)	RM-3
	EM-KPEES0.75a	-5P	x2	(コロガシ)	RM-3、WHE-1
-X-	EM-LANケーブル	x3	(コロガシ)	幹線×3	
	EM-CE3.5a	-3C	x3	(コロガシ)	UPS電源×3
	EM-CEE2a	-3C	x1	(コロガシ)	商用電源
-Y-	EM-KPEES0.75a	-10P	x1	(コロガシ)	3M-1
	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(コロガシ)	3L-OA4
-Z-	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(コロガシ)	3L-3
-T-	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E31)	集中 (EHP) × 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	RM-1
-I-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(コロガシ)	RM-1
-K-	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(コロガシ)	集中 (EHP)
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(コロガシ)	RM-2
-E-	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(コロガシ)	3L-OA2
-O-	EM-KPEES0.75a	-10P	x1	(コロガシ)	3L-OA3
	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(コロガシ)	3L-OA3
-K-	EM-KPEES0.75a	-10P	x2	(E51)	自動始動発電機盤
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	自動始動発電機盤
-K-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	ハ'アコネ'イシオN.*
-K-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	ハ'アコネ'イシオN.*
-K-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	ハ'アコネ'イシオN.*
-C-	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(E31)	EMS制御盤
-N-	EM-KPEES0.75a	-10P	x1	(E51)	高压錠電盤No.1
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	高压錠電盤No.1

-J-	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(E39)	高压錠電盤No.3
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	高压錠電盤No.3
-S-	EM-KPEES0.75a	-10P	x1	(E51)	高压變壓電盤
	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	↑	高压變壓電盤
-T-	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(E39)	高压錠電盤No.4
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	高压錠電盤No.4
-Y-	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(E39)	高压錠電盤No.2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	高压錠電盤No.2
-E-	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(E39)	高压錠電盤No.2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	高压錠電盤No.2
-C-	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E31)	集中 (EHP) × 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	RM-1
-D-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G36)	RM-1
-F-	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E31)	集中 (EHP) × 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	RM-2
-G-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G36)	RM-2
-H-	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E31)	集中 (EHP) × 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	RM-3
	EM-KPEES0.75a	-5P	x2	(E51)	RM-3、WHE-1
-I-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G36)	WS
-J-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G36)	RM-3
-K-	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(E25)	集中 (EHP)
	EM-CEES1.25a	-6C	x2	(E63)	THE D 2、WWE
	EM-CEES1.25a	-2C	x1	↑	SUN
	EM-CEES1.25a	-4C	x1	↑	RE
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	↑	RM-4
	EM-CEE2a	-2C	x1	(E25)	SVW1
	EM-CEE1.25a	-3C	x2	(E51)	3P×2
	EM-CEE1.25a	-5C	x1	↑	5P
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	THW-1制御盤
-H-	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(G22)	集中 (EHP)
	EM-CEES1.25a	-6C	x2	(G54)	WWE、THE D 2
	EM-CEES1.25a	-2C	x1	↑	SUN
	EM-CEES1.25a	-4C	x1	↑	RE
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	↑	RM-4
	EM-CEE2a	-2C	x1	(G22)	SVW1
	EM-CEE1.25a	-3C	x2	(G42)	3P×2
	EM-CEE1.25a	-5C	x1	↑	5P
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	THW-1制御盤
-I-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G36)	RM-4
-J-	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	(G22)	THW-1制御盤
-K-	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(G22)	WS
-L-	EM-KPEES0.75a	-5P	x1	(G28)	WHE-1

R盤平面図					
-A-	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E31)	集中 (EHP) × 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	RM-1
-B-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G36)	RM-1
-C-	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E31)	集中 (EHP) × 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	RM-2
-D-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G36)	RM-2
-E-	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E31)	集中 (EHP) × 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(E39)	RM-3
	EM-KPEES0.75a	-5P	x2	(E51)	RM-3、WHE-1
-F-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G36)	WS
-G-	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	(G28)	RM-3
-H-	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(E25)	集中 (EHP)
	EM-CEES1.25a	-6C	x2	(E63)	THE D 2、WWE
	EM-CEES1.25a	-2C	x1	↑	SUN
	EM-CEES1.25a	-4C	x1	↑	RE
	EM-KPEES0.75a	-3P	x2	↑	RM-4
	EM-CEE2a	-2C	x1	(E25)	SVW1
	EM-CEE1.25a	-3C	x2	(E51)	3P×2
	EM-CEE1.25a	-5C	x1	↑	5P
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	THW-1制御盤
-H-	EM-CEES1.25a	-2C	x1	(G22)	集中 (EHP)
	EM-CEES1.25a	-6C	x2	(G54)	

1	衛生機器表		N.S						
記号	名称 (系統)	形式	仕様	電源容量 機器 φ V kW	起動 方式	送電機 台数	階	設置場所	備考
TW-1	受水槽 (上水系統)	鋼板製一体型 中仕切付 内外面ガラスライニング樹脂仕上	有効容量： 4.0 m ³ 外形寸法： 1,500 X 2,000 X 2,000 H 水平震度： 1.5 G 緊急遮断弁： 50AX2 制御盤共、一括警報信号端子付 付属品： 平安栓(溶融亜鉛メッキ)、通気口、内外梯子 マンホール 600φ (鏡付)、給水用防波筒、電極用防波筒他付属品一式	- - - - -	- - -	1 1	受水槽蓄場	RC基礎：建築工事	
PU-1	加圧給水泵ユニット (上水系統)	推定末端圧一定 (インバータ方式)	40φ X 32φ X 110L/min X 46m 運転方式： 並列交互運転方式 ポンプ仕様： ステンレス製(浸透性性能基準適合品) 付属品： 圧力タンク、防振床台、緊急遮断弁停止回路付、一括警報信号端子付他付属品一式	40φ X 32φ X 110L/min X 46m 制御盤 3 200 1.1X2 INV ○ 1組 1	直入 ○	受水槽蓄場	RC基礎：建築工事 インバーターは機器付属		
PU-2	加圧給水泵ユニット (雑用水系統)	推定末端圧一定 (インバータ方式)	40φ X 32φ X 220L/min X 33m 運転方式： 並列交互運転方式 ポンプ仕様： ステンレス製(浸透性性能基準適合品) 吸上用 付属品： 圧力タンク、防振床台、制御盤、フート弁他付属品一式	40φ X 32φ X 220L/min X 33m 制御盤 3 200 1.1X2 INV ○ 1組 1	直入 ○	消音機械室	RC基礎：建築工事 インバーターは機器付属		
TWH-1	受水槽一体型 (空調加湿用)	水槽：ステンレス製 ポンプ：推定末端圧一定 (インバータ方式)	有効容量： 0.83 m ³ 外形寸法： 1,000 X 1,000 X 2,000 H 水平震度： 1.5 G 付属品： 電極棒、電極保持器、オーバーフロー管、はしり、他付属品一式 32φ X 30L/min X 22m 運転方式： 並列交互運転方式 付属品： 制御盤、アキュムレーター他付属品一式	- - - - -	- - -	1 R	屋上機器置場	RC基礎：建築工事 インバーターは機器付属	
PD-1	湧排水ポンプ 汚水用水中ポンプ		50φ X 100L/min X 6m 運転方式： 並列交互非常時同時運転 付属品：	50φ X 100L/min X 6m 制御盤 3 200 0.25x2 直入 ○ 2組 -	直入 ○	ピット内金場	制御盤：1階PS内 1階受水槽室		
PD-2	排水ポンプ 汚物用水中ポンプ		65φ X 400L/min X 6m 運転方式： 並列交互非常時同時運転 付属品：	65φ X 400L/min X 6m 制御盤 3 200 1.5 直入 ○ 2 -	直入 ○	非常用排水槽内金場	中央監視発停		

<共通仕様> 非常用電源例 ○：保安電源 ●：防災電源 注記 1. ヒートポンプ式給湯器の性能はJIS C 9220またはJRA 4060に規定されたものとする。

2	衛生器具表	N.S
---	-------	-----

記号	品名	仕様 (参考型番: TOTO)	計	1F	2F	3F	備考	
C1	洋風大便器(再生水仕様)	壁掛大便器(フラッシュバルブ式)：UAX2CS2B1、温水洗浄便座(便座蓋なし、リモコン共)：TCF588Y、センサー式イチ (TCA357)、2連式紙巻 (YH702) 他付属品一式	27	1 2	1	1 2	1 1	
C2	洋風大便器(再生水仕様)	壁掛大便器(フラッシュバルブ式)：UAX2CS2B1、温水洗浄便座(便座蓋なし、リモコン共)：TCF589AUX、停電時洗浄ボタン (THK44)、センサー式イチ (TCA357)、2連式紙巻 (YH702) 他付属品一式	6	1 1	1	1 1	1 1	
C3	洋風大便器(再生水仕様)	幼児用腰掛式大便器：CS300B、幼児用脚置便座：TCF40、幼児用脚水形F V：TV6600 他付属品一式	1					
C4	多目的トイレバック	壁掛大便器(再生水仕様、停電時洗浄機能付)、温水洗浄便座、手洗器、給水二連紙巻器、孔外 (電気温水器付)、背もたれ、手すり、テラコ (建築工事)、多目的トート(建築工事)	1	1				参考型番: UADAK21R2A1AD
C5	多目的トイレバック	壁掛大便器(再生水仕様、停電時洗浄機能付)、温水洗浄便座、手洗器、給水二連紙巻器、背もたれ、テラコ (建築工事)、ライニング 他付属品一式、ビビーチア (建築工事)、マイケンギボート (建築工事)	2		1		1	参考型番: UADAK01L2A1AN
C6	多目的トイレバック	壁掛大便器(再生水仕様)、温水洗浄便座、手洗器、給水二連紙巻器、背もたれ、手すり、テラコ (電気温水器付)、テラコ 他付属品一式、ビビーチア (建築工事)、多目的トート(建築工事)	1		1			参考型番: UADAK21R2A1AD
C7	多目的トイレバック	壁掛大便器(再生水仕様)、温水洗浄便座、手洗器、給水二連紙巻器、背もたれ、手すり、ライニング 他付属品一式、ビビーチア (建築工事)、マイケンギボート (建築工事)	2			1	1	参考型番: UADAK01R2A1AD
U1	小便器(再生水仕様)	壁掛形小便器：UFS900R 他付属品一式	13	2		2	1	
U2	小便器(再生水仕様)	壁掛形小便器(自己発電式)：UFS900WR 他付属品一式	3	1		1	1	
SK1	掃除用流し	掃除用流し：SK22A、給水栓：T23AE20C 排水金具(Sトラップ)、他付属品一式	6	1	1	1	1	
L1	洗面器	壁掛洗面器：L250C、湯水切替自動水栓：TENA61A 他付属品一式	4		2 1 1			
L2	洗面器	壁掛洗面器：L250D、自動水栓(単水栓)：TENA40A 他付属品一式	1			1		
L3	洗面器	壁掛ハイバック洗面器、自動水栓(単水栓)・水石鹼供給栓セット：LSH125CA、他付属品一式	3		1			
L4	手洗器	手洗器・自動水栓セット：LSE90AAPR	1				1	
L5	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX2、カウンターハンドル=1600、自動水栓(単水栓)：TENA40AX2、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX2 他付属品一式	4	1		1	1	
L6	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX2、カウンターハンドル=1700、自動水栓(単水栓)：TENA40AX2、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX2 他付属品一式	1		1			
L7	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX3、カウンターハンドル=2350、自動水栓(単水栓)：TENA40AX3、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX3 他付属品一式	1	1				
L8	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX3、カウンターハンドル=2605、自動水栓(単水栓)：TENA40AX3、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX3 他付属品一式	1		1			
L9	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX3、カウンターハンドル=2625、自動水栓(単水栓)：TENA40AX3、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX3 他付属品一式	1		1			
L10	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX3、カウンターハンドル=2642、自動水栓(単水栓)：TENA40AX3、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX3 他付属品一式	1			1		
L11	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX3、カウンターハンドル=2870、自動水栓(単水栓)：TENA40AX3、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX3 他付属品一式	1			1		
L12	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX2、カウンターハンドル=2808、自動水栓(単水栓)：TENA40AX2、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX2 他付属品一式	1				1	
L13	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX1、カウンターハンドル=800、自動水栓(単水栓)：TENA40AX1、自動水石鹼供給栓：TLK07S01JX1 他付属品一式	1				1	
L14	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX1、カウンターハンドル=900、湯水切替自動水栓：TEN84G 他付属品一式	2			1 1		
L15	洗面器(収納家具内設置)	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX1、カウンターハンドル=850、シングル混合水栓：TLS04303JA 他付属品一式	2			1		1
L16	洗面器(収納家具内設置)	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX1、カウンターハンドル=750、シングル混合水栓：TLS04303JA 他付属品一式	1				1	
L17	洗面器	ボトル一体カウンター：MC30、洗面ボウルX4、カウンターハンドル=2700、湯水切替自動水栓：TENA61AX4 他付属品一式	1			1		
L18	洗面器	ボトル一体カウンター：MC30、洗面ボウルX3、カウンターハンドル=1900、湯水切替自動水栓：TENA61AX3 他付属品一式	1			1		
L19	洗面器	ボトル一体カウンター：MK50、洗面ボウルX1、カウンターハンドル=1200、シングル混合水栓：TLS04303JA 他付属品一式	1				1	
F1	シンク混合水栓	シンク混合水栓(吐水口回転規制付)：TKS05304J	3		1 1 1			流し台：建築工事
F2	横水栓	洗濯機用横水栓：TW11R	1					
F3	散水栓	横水栓：T28AUNH13	7		1 1			1 4
F4	散水栓	横水栓：T28AUNH13 SUS製水栓柱 1200H	1			1		19
F5	散水栓	横水栓：T28AUNH13 SUS製ドーム型ボックス	19					
	混合水栓(流し台付属品)		(8)	(1)	(2)	(2) (1)	(1)	(1)
	単水栓(ミニキッチン付属品)		(1)	(1)				
	ユニットシャワー(建築工事)		(2)			(1) (1)		
HT1	ハンドドライヤー	TYC420W 100V 仕様	18	1 1 1	1 1 1	1 1 1	1 1 1	1 1 1
	洗濯機/パン		1		1			

注記 1. 手摺、化粧鏡、壁掛け器具の壁面補強は建築工事とする。 2. 洗浄便座用電源、渡り配線配管共本工事とする。 3. ベビーチア、ベビーシート、手摺(多目的トイレバック付属品は除く)は建築工事とする。

AXS ■	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号：建01第843号 構造設計一級建築士第5334号 植垣 進司	工事名称 鞍手町新庁舎建設工事 面積名 給排水衛生設備 機器表・器具表	種別 MA
		法適合確認結果等・構造開床規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第546号 茂庭 隆雅	面積番号 04453-010 作成日 2022.3 緯度 A1:N.S A3:N.S

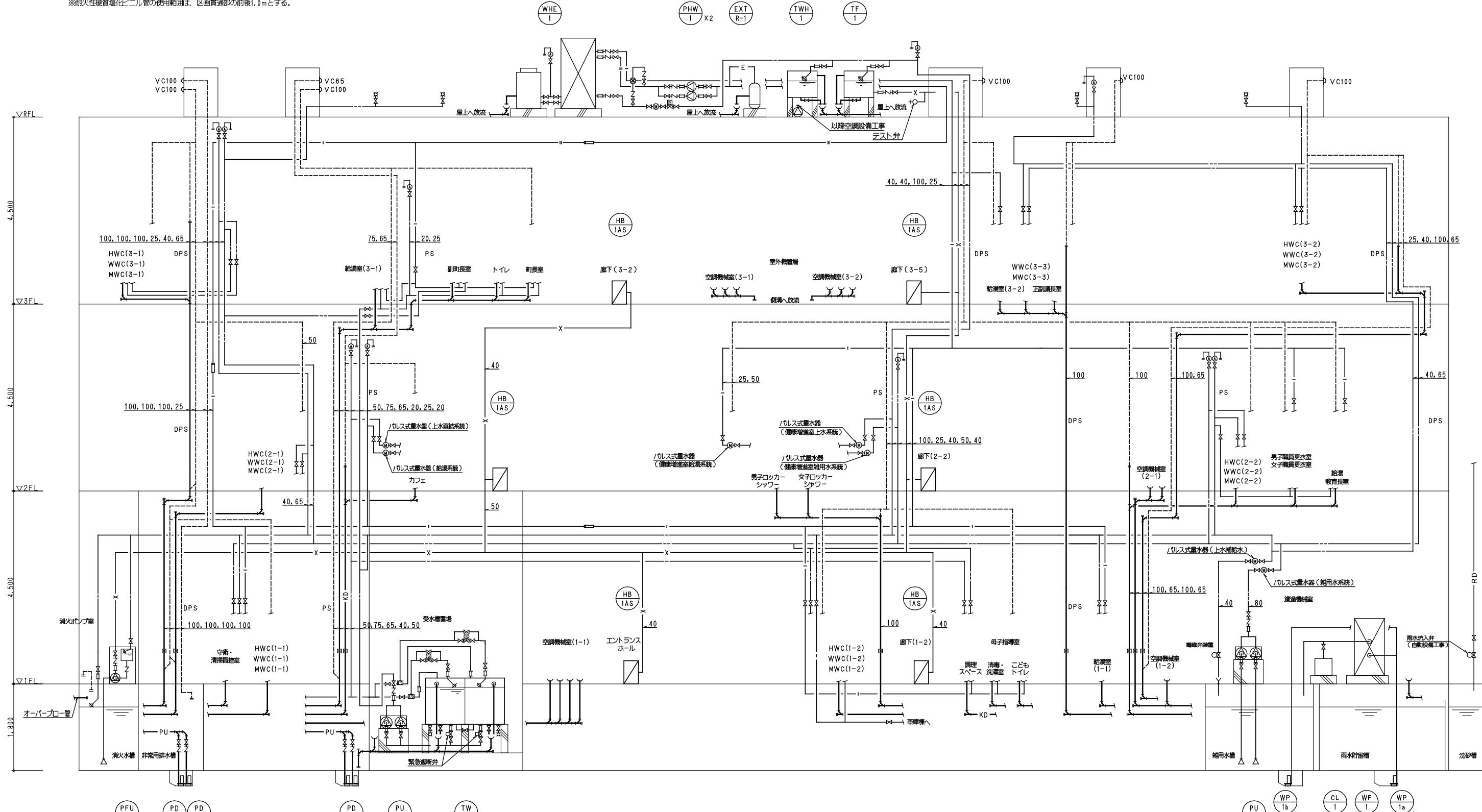
凡例

記号	名称	摘要
— — —	給水管(上水)	給水用高密度ポリエチレン管 PWA同等品
— - -	給水管(細目水)	硬質塩化ビニル管(SGP-VB) JWWA K 116
— I —	給湯管(往)	一般配管用ステンレス鋼管(拡管式継手) JIS G 3448
— I —	給湯管(還)	一般配管用ステンレス鋼管(拡管式継手) JIS G 3448
→ —	汚水管	耐火性硬質塩化ビニル管(FS-VP)
	区画貫通部	
	屋内全系統	硬質塩化ビニル管(VP) JIS K 6741
	排水管	耐火性硬質塩化ビニル管(FS-VP)
	区画貫通部	
	屋内全系統	硬質塩化ビニル管(VP) JIS K 6741
	通気管	耐火性硬質塩化ビニル管(FS-VP)
	屋内全系統	硬質塩化ビニル管(VP) JIS K 6741
KD	厨房排水管	配管用炭素鋼管(白) JIS G 3452
PU	ポンプアップ排水管	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP042
	屋外排水管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP) JIS K 6741

※耐火性硬質塩化ビニル管の使用範囲は、区画貫通部の前後1.0mとする。

記号	名称	摘要
X	消防管	配管用炭素鋼管(SGP-白) JIS G 3452
GX	仕切弁	JIS 10K
BX	バタフライ弁	JIS 10K
CX	逆止弁	JIS 10K
R	減圧弁装置	
□	電磁弁装置	
△	フレキシブル継手	
●	給水栓、給湯栓	
◎	混合水栓	
○	洗浄弁	
Ⓐ	自動工ア抜き弁	

記号	名称	摘要
⑪	量水器	
⑫	床上排水口	
⑬	排水ドレン サイズは接続配管と同径とする	
⑭	間接排水口	
⑮	通気物	
●	防火区画通気処理	
⑯	散水栓ボックス	SUS製ドーム型(鍵付き)
⑰	床排水トラップ(3人)	サイズは接続配管と同径とする
□	屋内消火栓箱	
○	満水試験栓	
—	伸縮管継手	



一級建築士事務所
福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
経営 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当

法適合確認結果等:構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
設備設計一級建築士第5468号 斎藤 隆雅

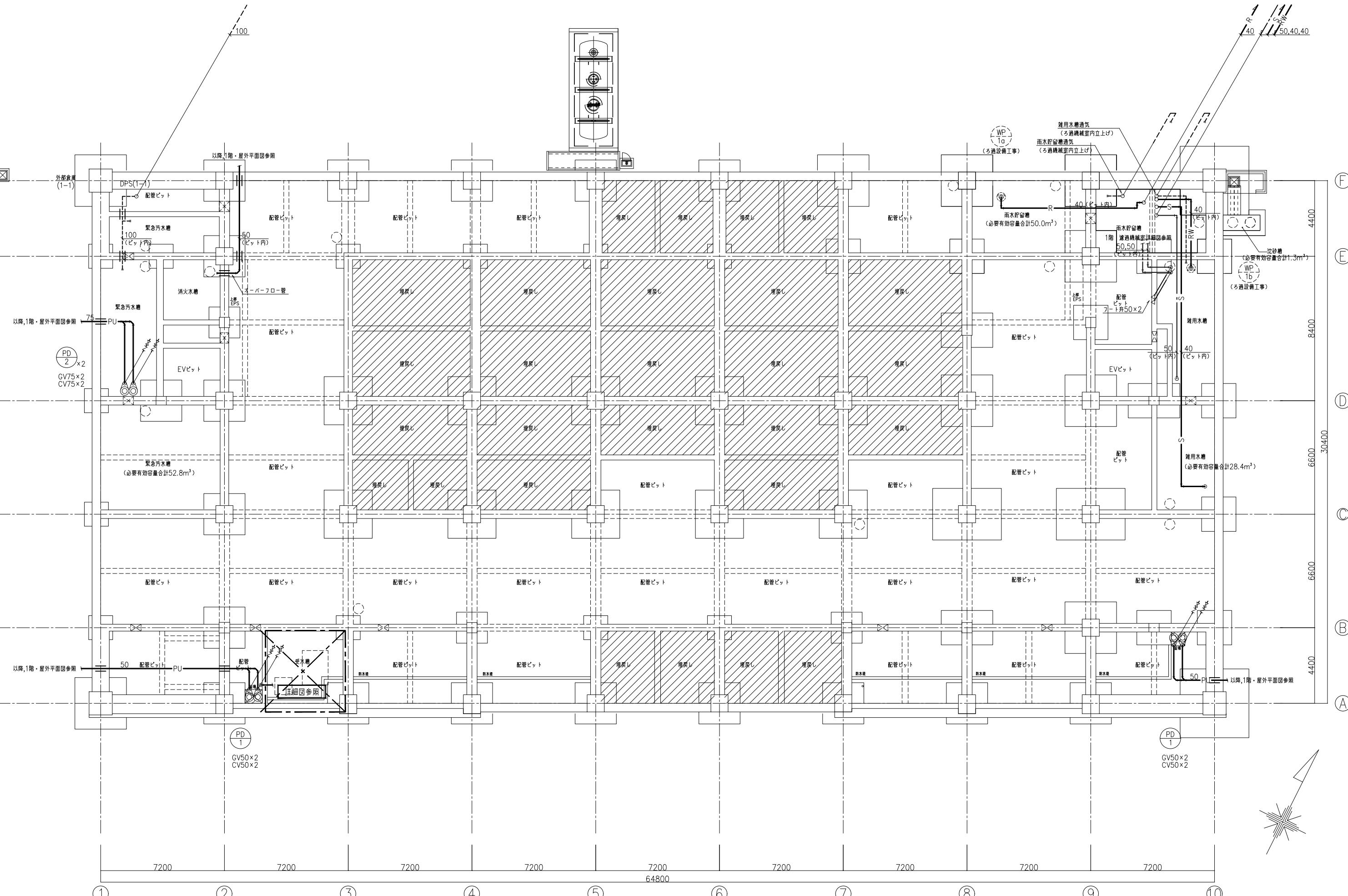
工事名 鞍手町新庁舎建設工事
前面名 給排水衛生設備 凡例・系統図
担当者名

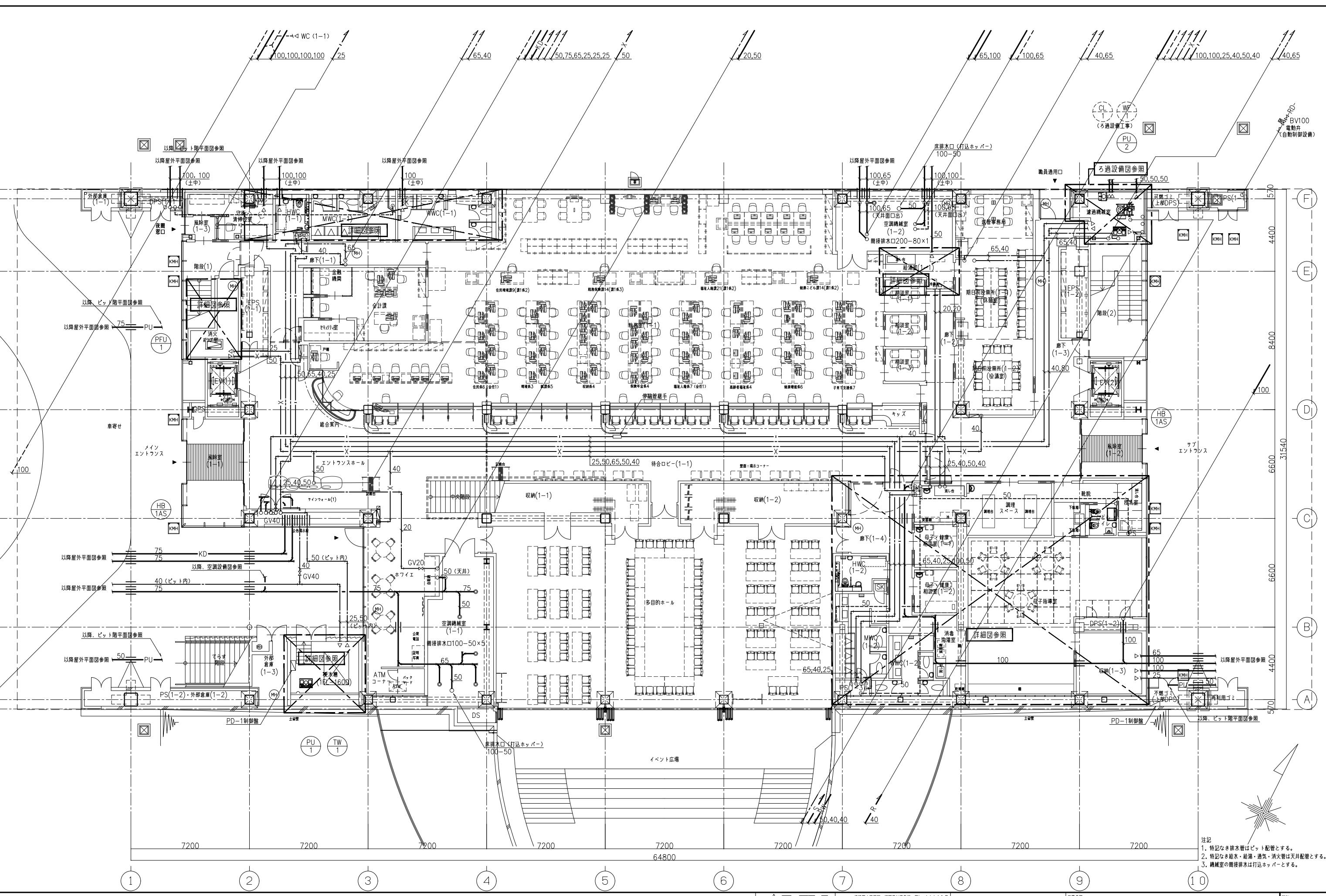
法適合確認結果等:設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 斎藤 隆雅

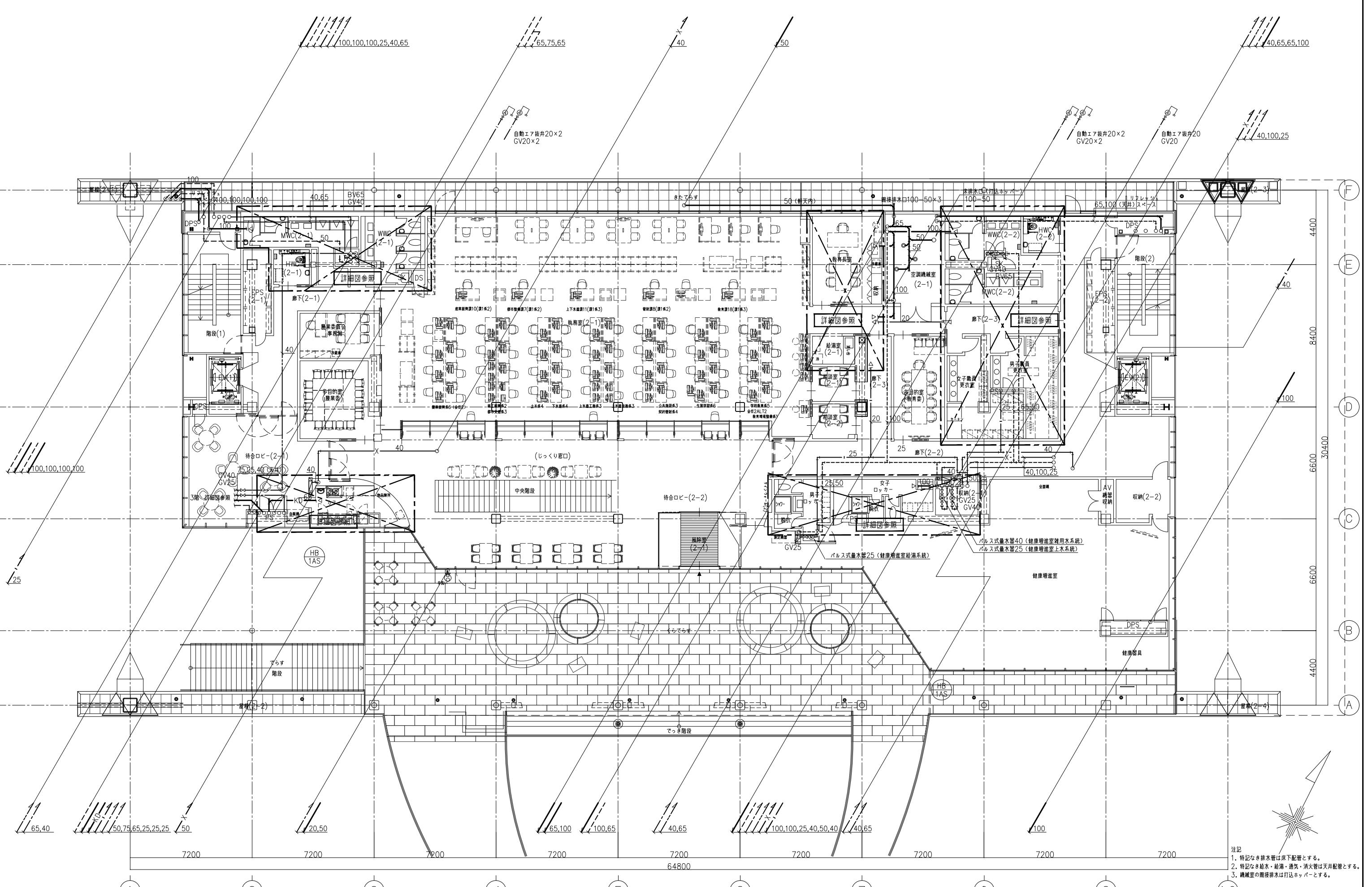
設計番号 04453-010 作成日 2022.3

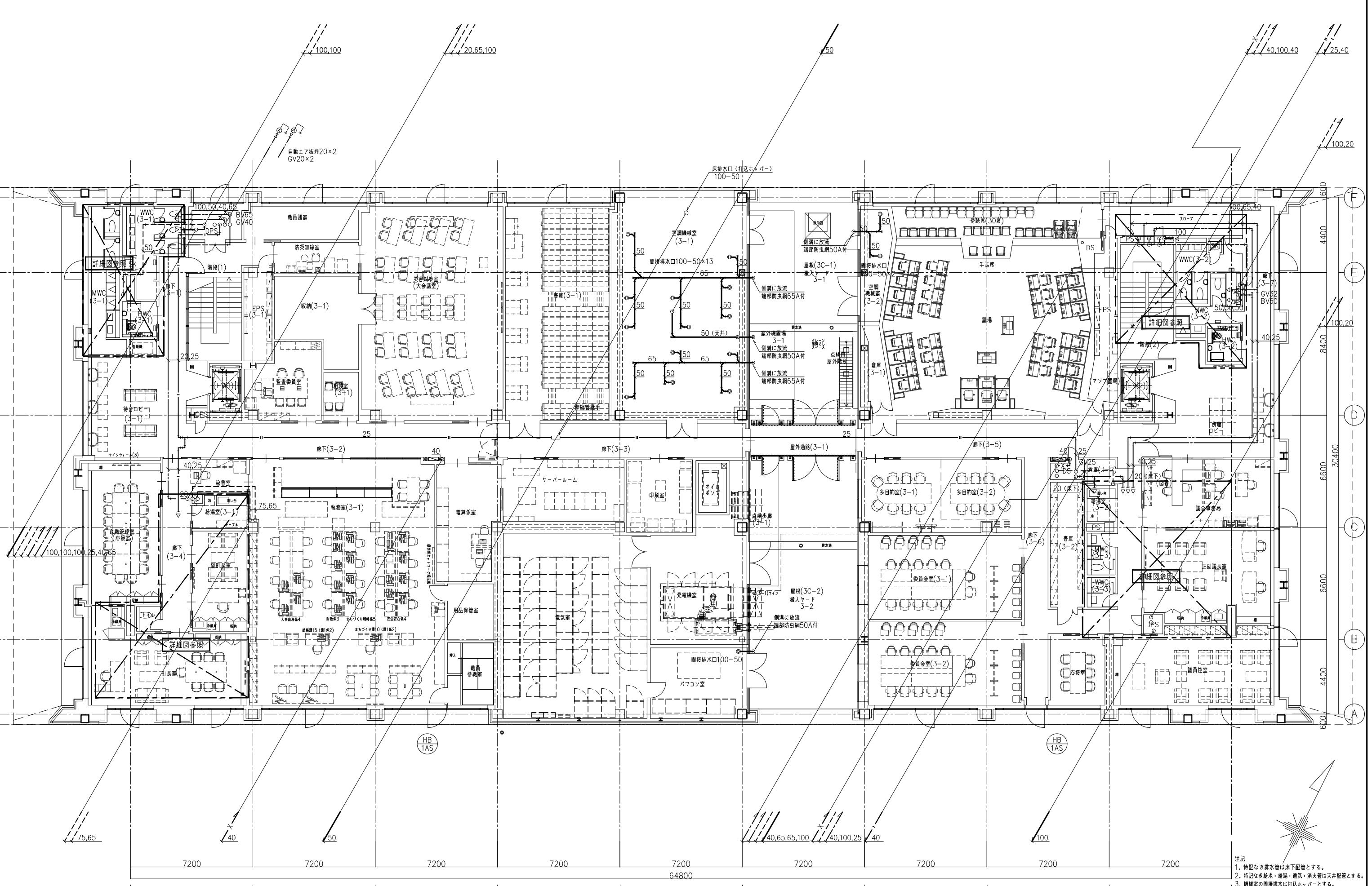
規格 A1:N.S
A3:N.S

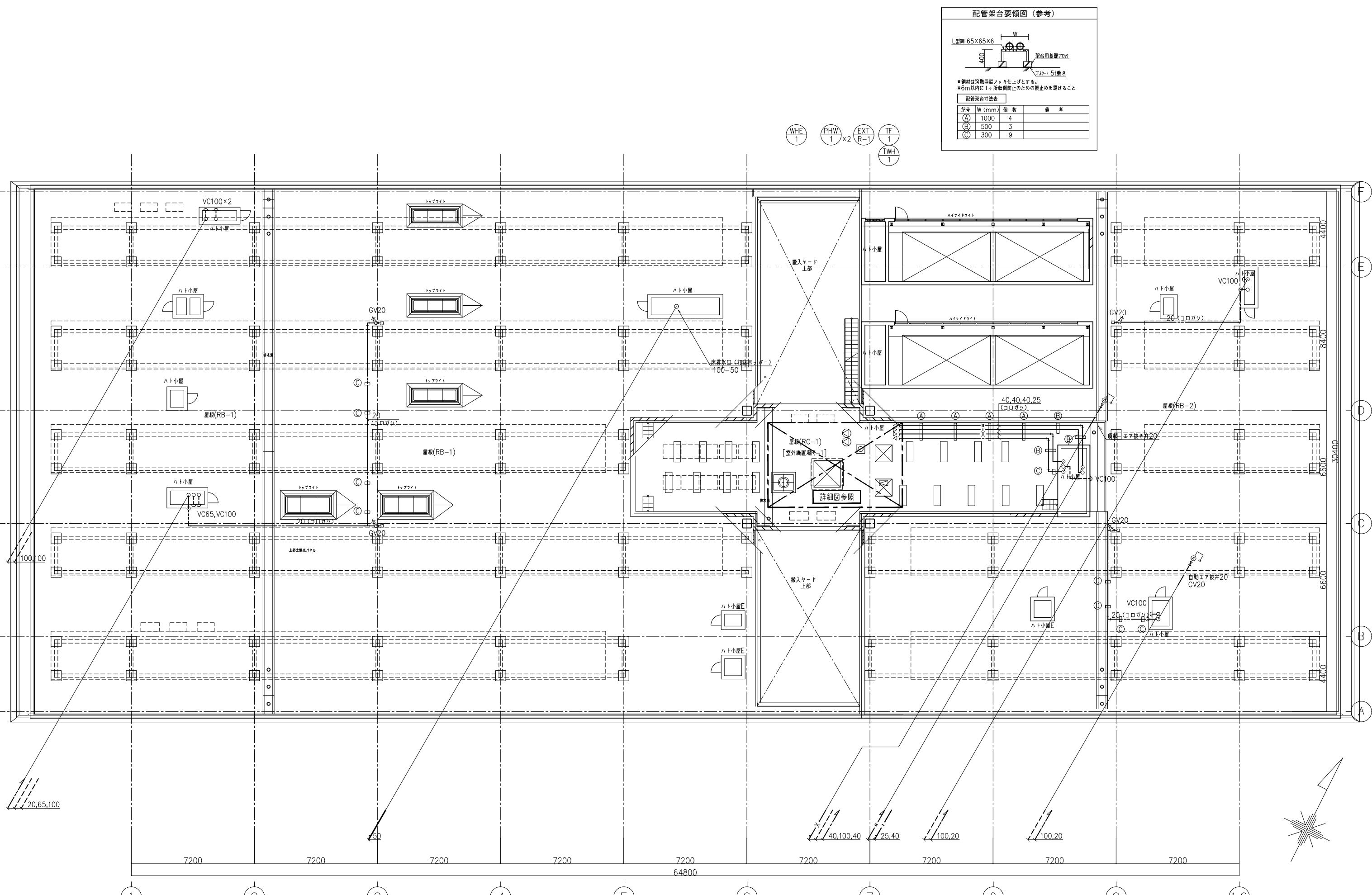
頁数 MA
502











This figure contains six detailed technical drawings of the 1st floor of a building, labeled 1 through 6. Each drawing includes dimensions, piping details, and room labels.

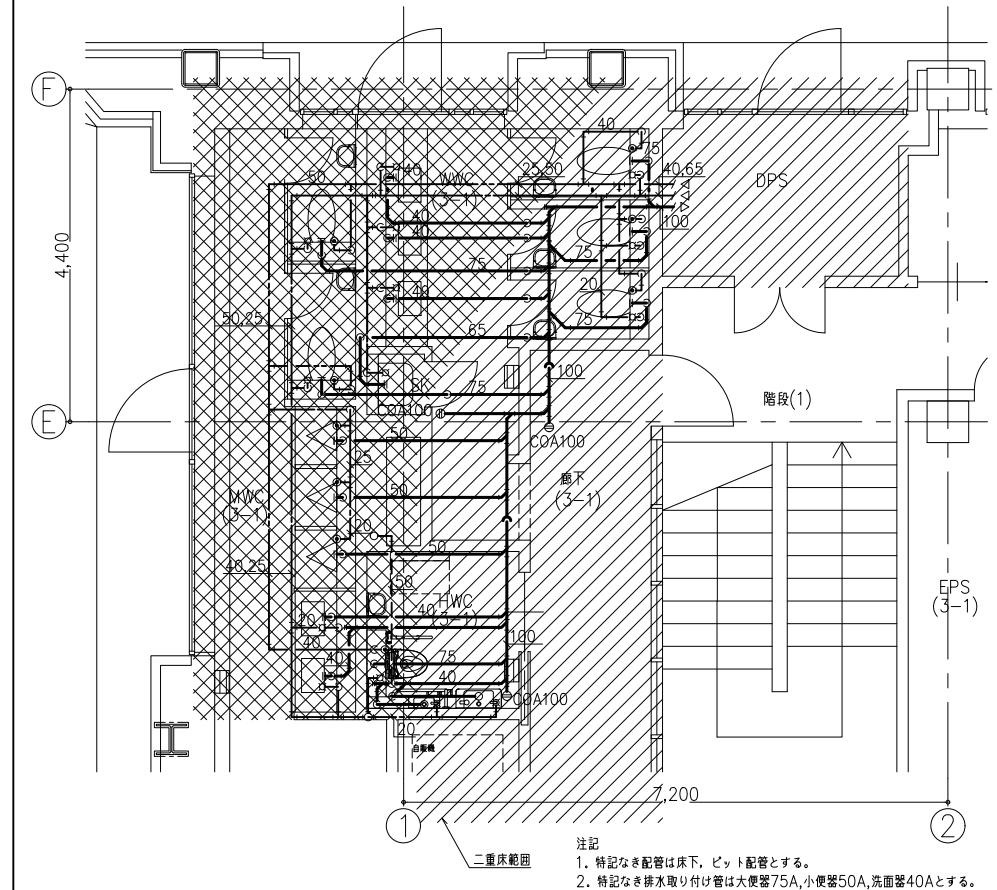
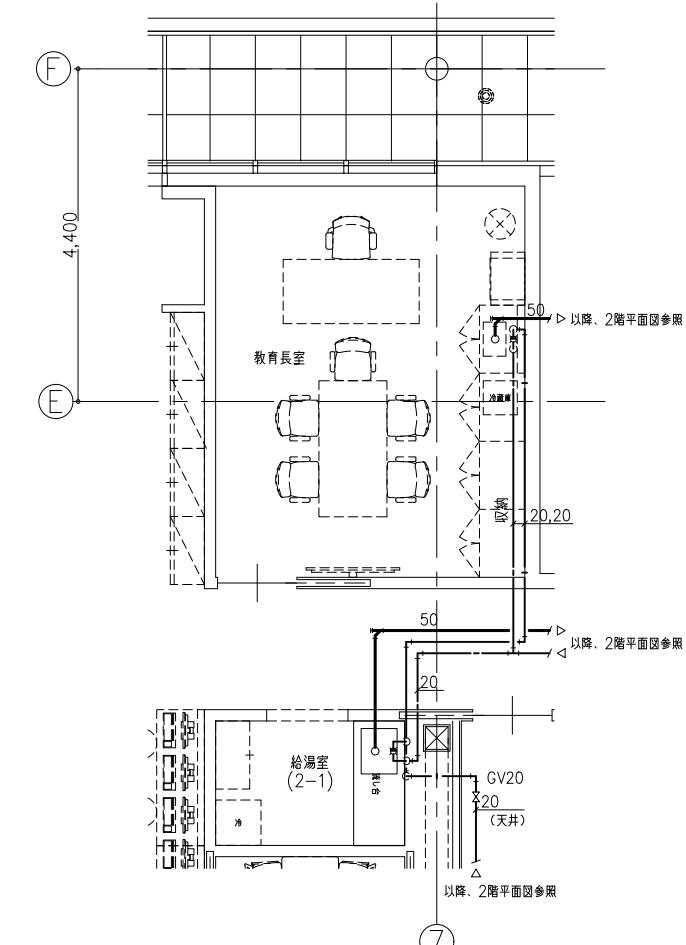
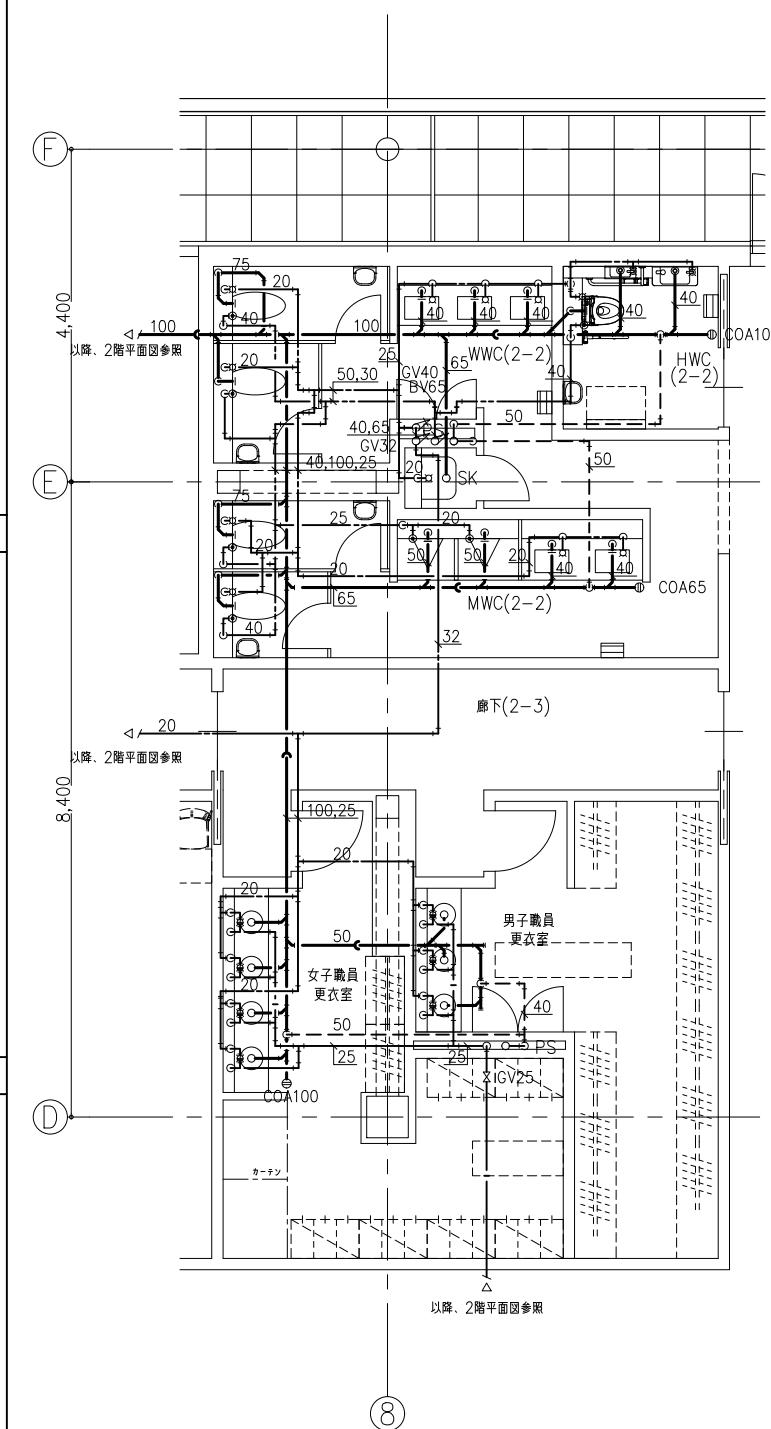
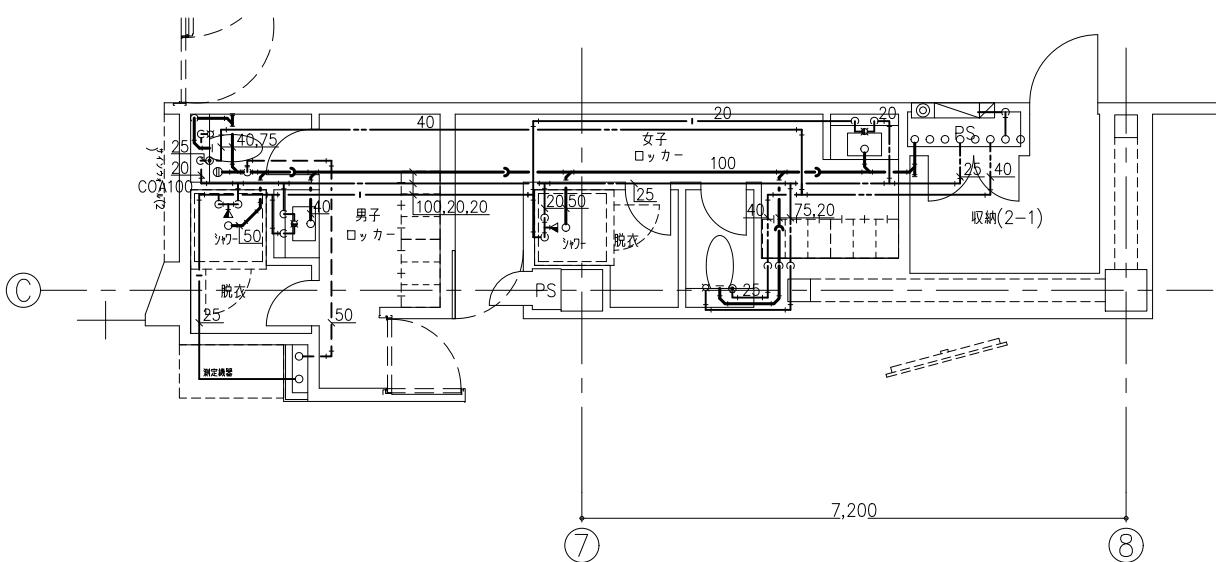
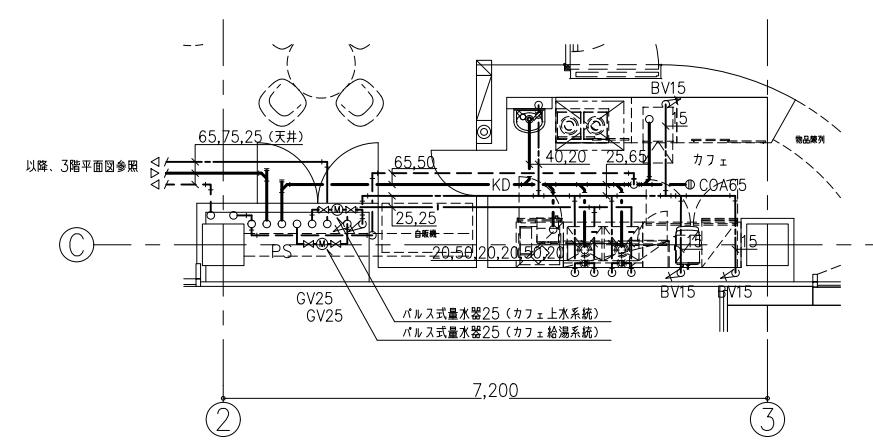
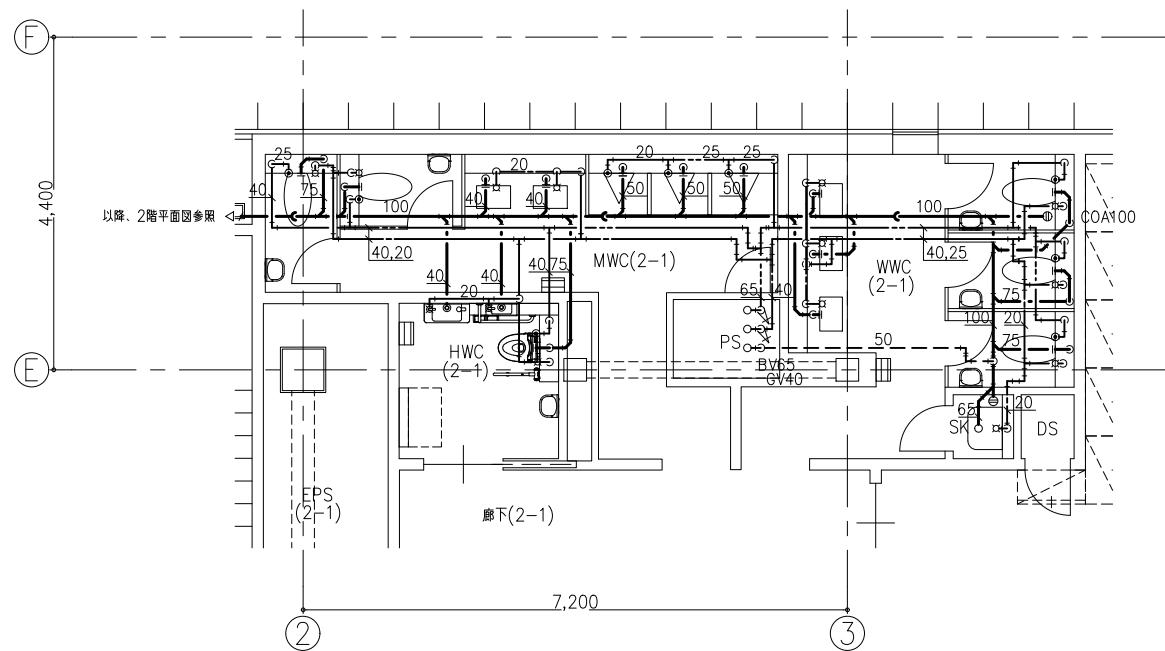
- 1 1階 守衛・清掃室, MWC(1-1), WWC(1-1), HWC(1-1) 詳細図**: Shows a corridor (廊下(1-1)) with rooms for security (守衛), cleaning (清掃), and water closets (MWC(1-1), WWC(1-1), HWC(1-1)). It includes piping details and dimensions like 7,200.
- 2 1階 給湯室(1-1) 詳細図**: Shows a detailed view of the hot water supply room (給湯室(1-1)) with dimensions and piping details.
- 3 1階 濾過機械室詳細図**: Shows the detailed view of the filtration machine room (1階) with dimensions and piping details.
- 4 1階 消火ポンプ室詳細図**: Shows the detailed view of the fire pump room (1階) with dimensions and piping details.
- 5 1階 受水槽詳細図**: Shows the detailed view of the water storage tank room (1階) with dimensions and piping details.
- 6 1階 母子指導室廻り詳細図**: Shows the detailed view of the area around the mother and child guidance room (母子指導室), including dimensions and piping details.

Legend:

記号	名称	材質
S	ろ過配管(往)	HIVP
R	ろ過配管(還)	HIVP
RW	洗浄用配管(還)	HIVP
W	洗浄排水管	HIVP
CLS	薬剤注入配管	PVCホース

Notes:

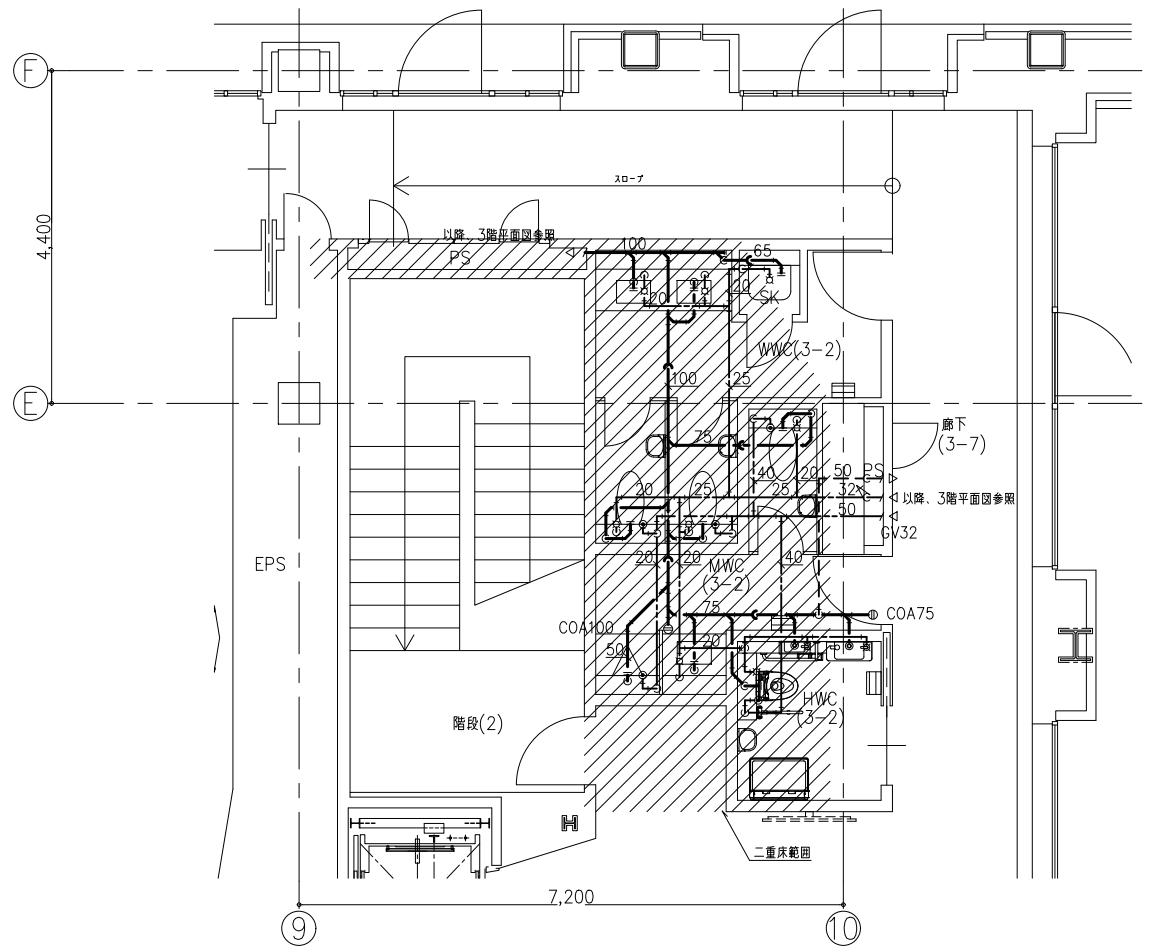
- ★はろ過設備工事の工事区分を示す。
- 特記なき配管は屋内出配管とする。
- PVCホースは機器付属品とする。
4. 雜用管・雨水貯留槽の通気を設けることとする。



注記
 1. 特記なき配管は床下、ビット配管とする。
 2. 特記なき排水取り付管は大便器75A、小便器50A、洗面器40Aとする。
 3. 特記なき給水管サイズは20Aとする。
 4. 図示 は入ラブ天井3FL-300を示し、二重床内配管とする。
 5. 図示 はスラブ天井3FL-200を示し、二重床内配管とする。

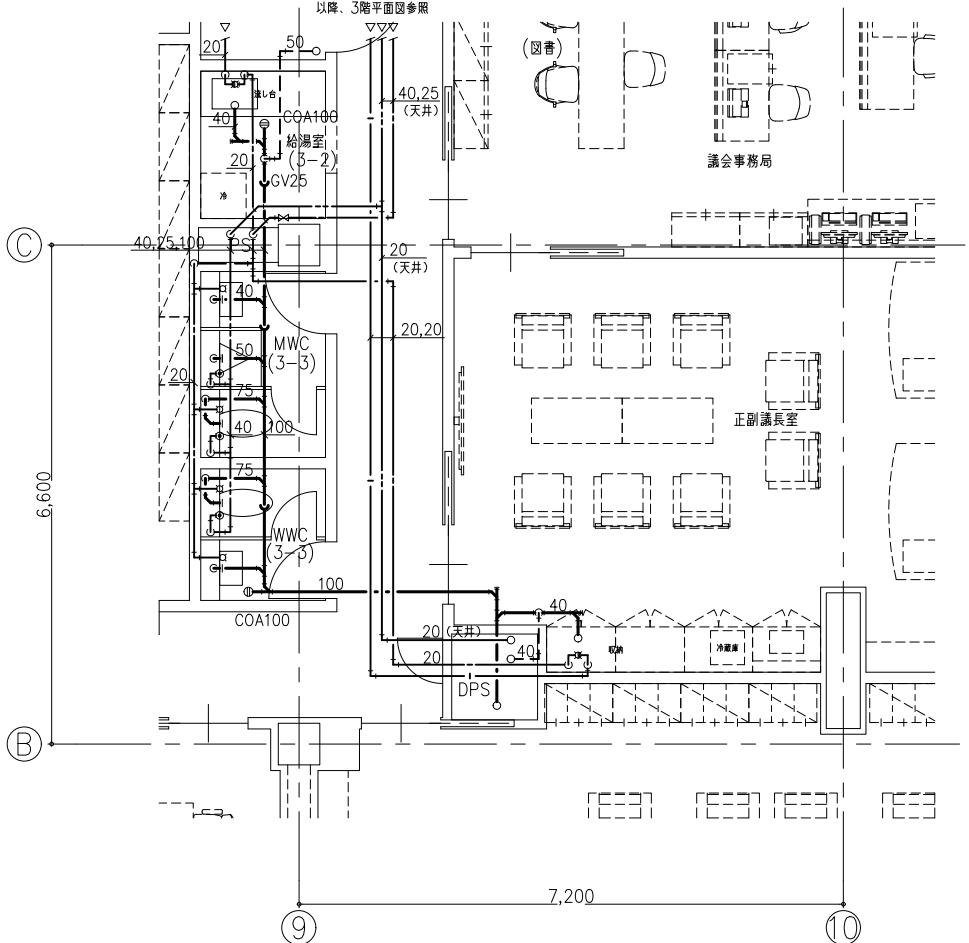
1 3階 MWC(3-2), WWC(3-2), HWC(3-2) 詳細図

1/50



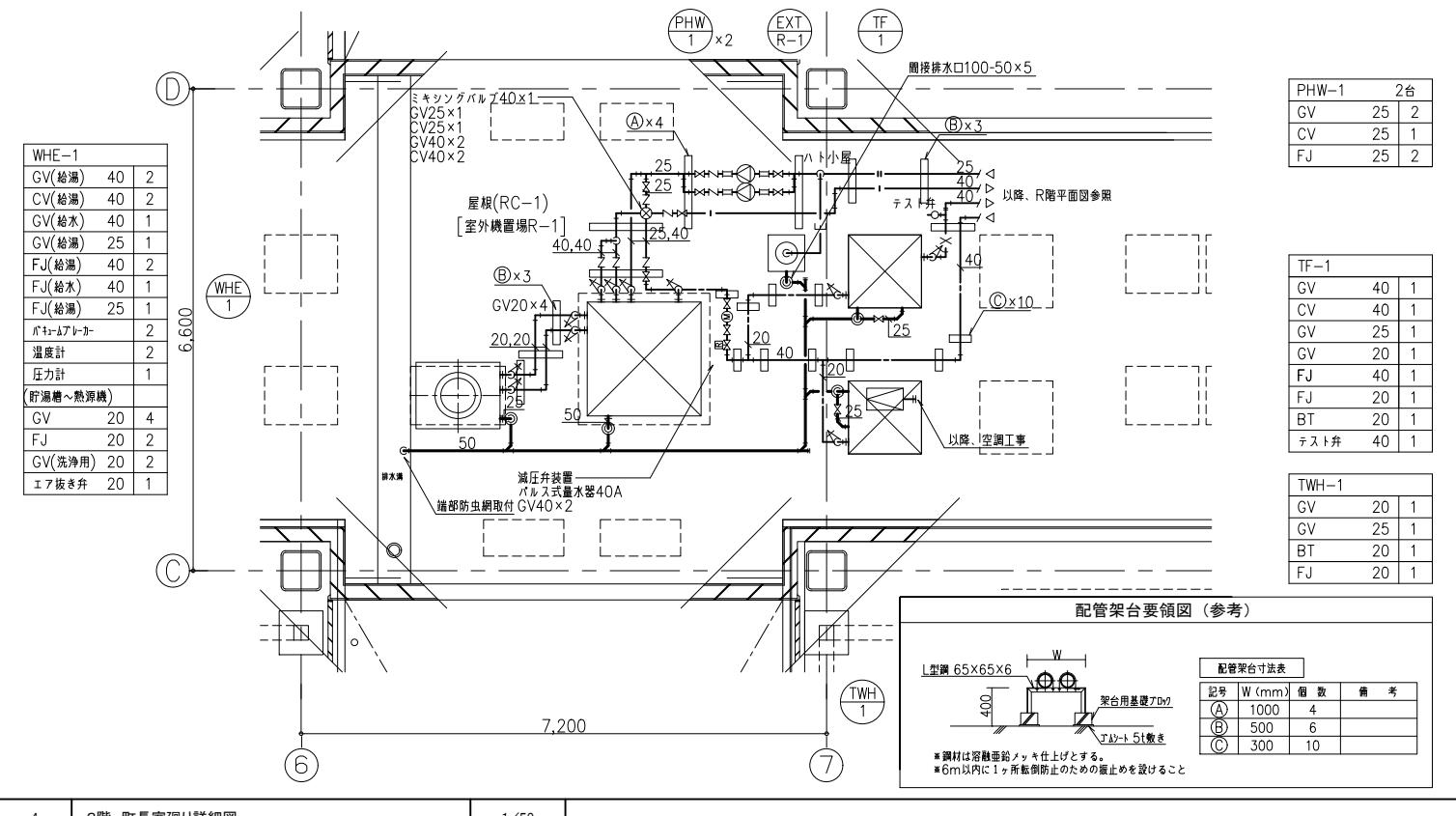
2 3階 MWC(3-3), WWC(3-3), 正副議長室詳細図

1/50



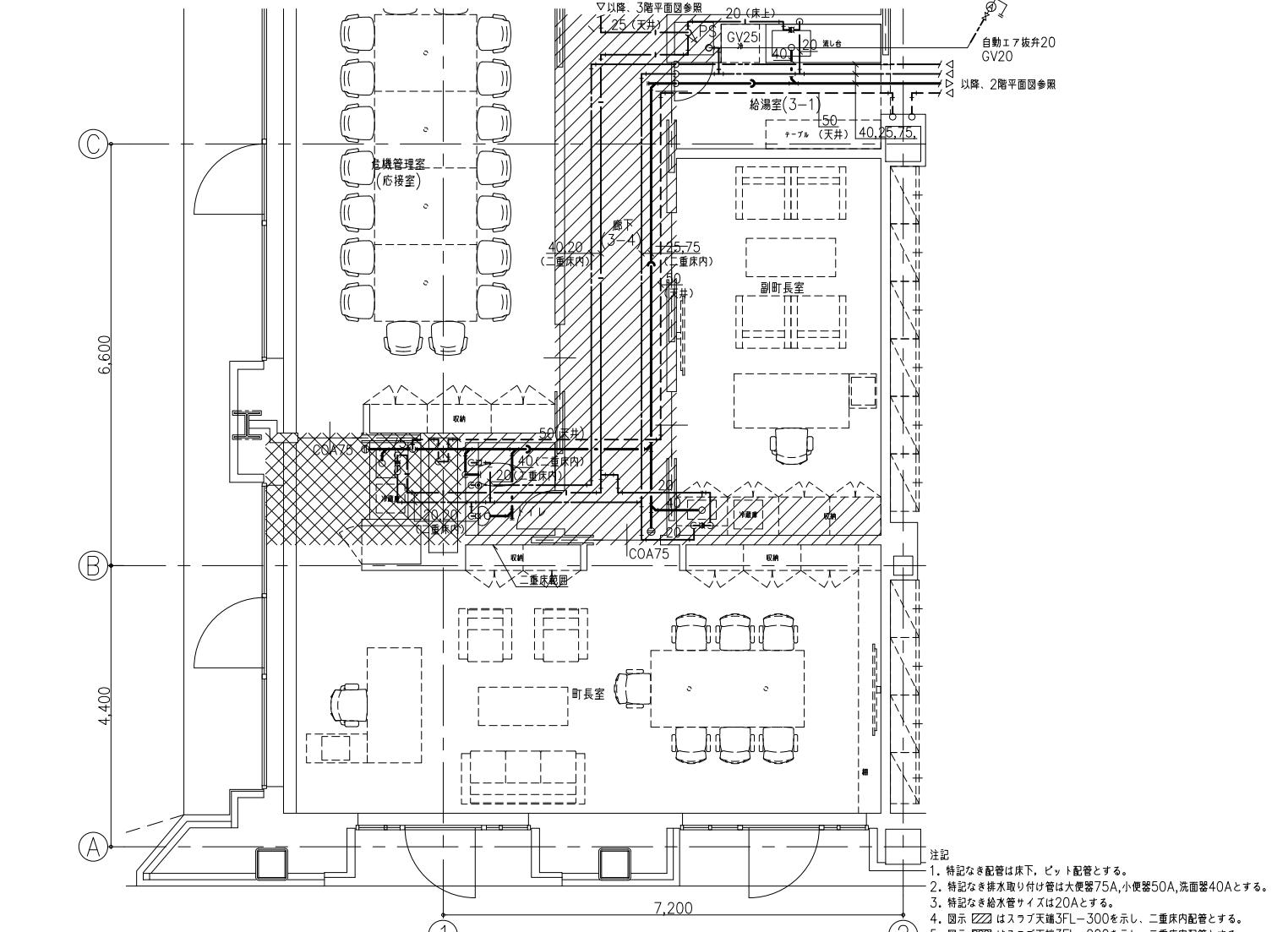
3 R階 室外機置場詳細図

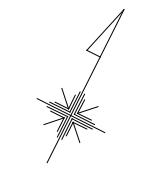
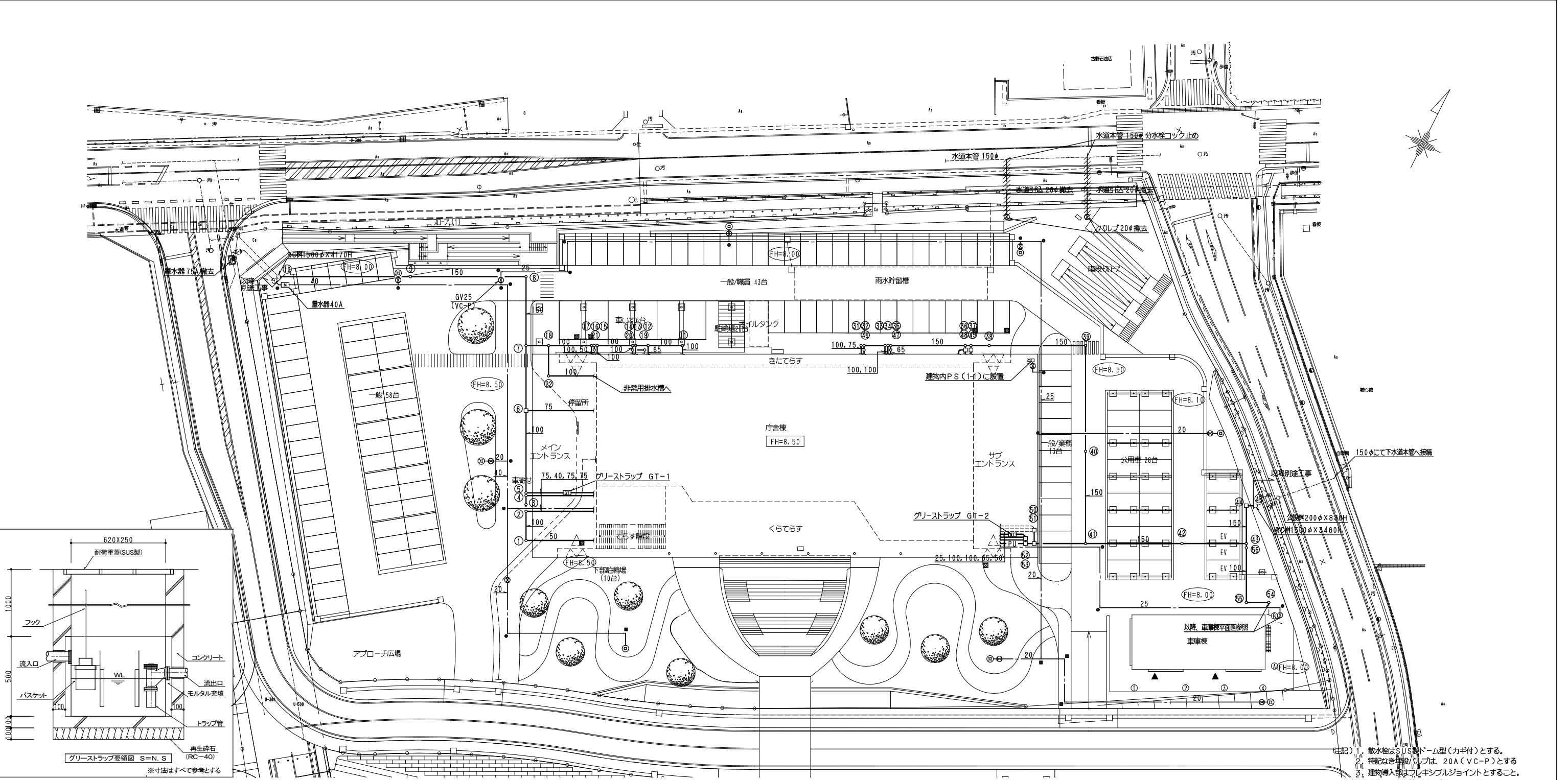
1/50



4 3階 町長室回り詳細図

1/50





150φにて下水道本管へ接続

注記1 散水栓はSUS製ハーモ型(力ギ付)とする。

2 特徴なき埋込ドリップは、20A (VC-P)とする

3 建物導入部オフルキシブルジョイントとすること。

4 建物から出た第一桿の手前はフレキ接続とすること。

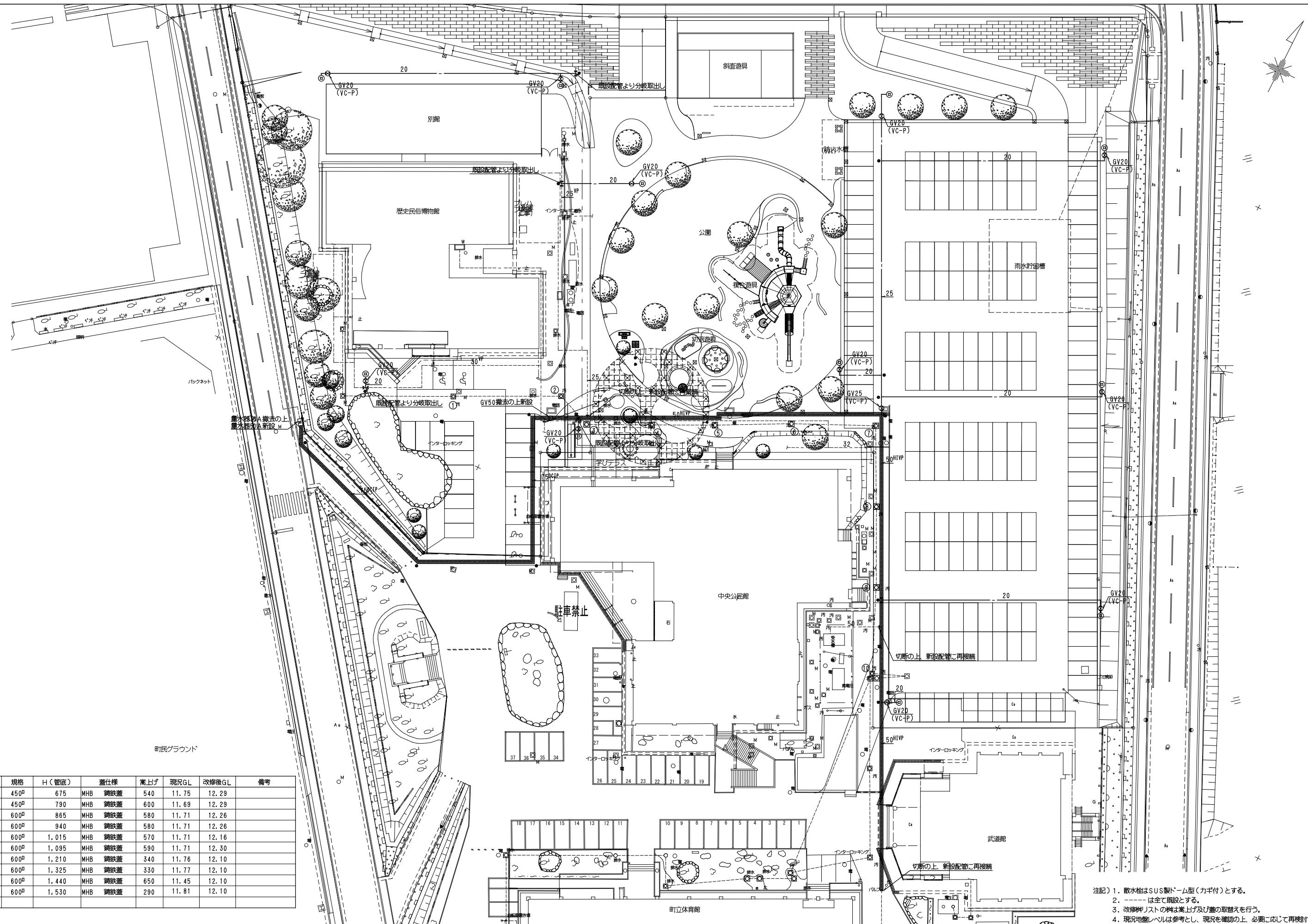
5 // : 削去を示す。

排水栓リスト

排水栓号	排水栓名称	栓仕様			蓋仕様	FH	栓深さ(mm)			勾配	備考
		形状	栓径	管径			設計FL-	実GL-			
① 小口径埋込栓	90L	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	1,070	1,070	1/100			
② 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	1,120	1,120	1/100			
③ 小口径埋込栓	UTK	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	1,130	1,130	1/100			
④ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	1,150	1,150	1/100			
⑤ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	1,170	1,170	1/100			
⑥ インバート栓	RC 900φ	100	重荷重用インターロッキング蓋600φ	8.50	1,310	1,310	1/100				
⑦ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	1,400	1,400	1/100			
⑧ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	1,500	1,500	1/100			
⑨ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.00	1,680	1,180	1/100			
⑩ インバート栓	RC 1500φ	150			8.00	—	4,170	—	既設		
⑪ 小口径埋込栓	90L	200	100	塗ビ製蓋	8.50	750	750	1/100			
⑫ 小口径埋込栓	90Y	200	100	塗ビ製蓋	8.50	810	810	1/100			
⑬ 小口径埋込栓	90Y	200	100	塗ビ製蓋	8.50	830	830	1/100			
⑭ 小口径埋込栓	90Y	200	100	塗ビ製蓋	8.50	840	840	1/100			
⑮ 小口径埋込栓	90Y	200	100	塗ビ製蓋	8.50	900	900	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	100	塗ビ製蓋	8.50	910	910	1/100			
⑰ 小口径埋込栓	90Y	200	100	塗ビ製蓋	8.50	920	920	1/100			

排水栓号	排水栓名称	栓仕様			蓋仕様	FH	栓深さ(mm)			勾配	備考
		形状	栓径	管径			設計FL-	実GL-			
⑯ 小口径埋込栓	切替栓	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	990	990	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90L	200	100	塗ビ製蓋	8.50	800	800	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	UTWK	200	100	塗ビ製蓋	8.50	820	820	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	UTK	200	100	塗ビ製蓋	8.50	800	800	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90L	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	1,060	1,060	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+化粧蓋	8.50	920	920	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	930	930	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	970	970	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	980	980	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	100	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	990	990	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	1,120	1,120	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	1,130	1,130	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	ST	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	1,160	1,160	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90L	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	1,310	1,310	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	ST	200	150	塗ビ製蓋	8.50	1,480	1,480	1/100			

排水栓号	排水栓名称	栓仕様			蓋仕様	FH	栓深さ(mm)			勾配	備考
		形状	栓径	管径			設計FL-	実GL-			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.50	1,620	1,620	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	ST	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.00	1,770	1,270	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90Y	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.00	1,870	1,370	1/100			
⑯ 小口径埋込栓	90L	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.00	1,930	1,430	1/100			
⑯ インバート栓	RC 1500φ	150				8.00	—	3,460	—	既設	
⑯ 小口径埋込栓	UTK	200	100	密閉蓋+化粧蓋		8.50	800	800	1/100		
⑯ 小口径埋込栓	UTK	200	100	密閉蓋+化粧蓋		8.50	800	800	1/100		
⑯ 小口径埋込栓	RC 600X600	150	MHD-600			8.50	900	900	1/100		
⑯ インバート栓	RC 600X600	150	MHD-600			8.50	900	900	1/100		トラップ栓
⑯ インバート栓	RC 600X600	100	MHD-600			8.50	800	800	1/100		トラップ栓
⑯ インバート栓	RC 600X600	100	MHD-600			8.50	1,440	1,440	1/100		
⑯ インバート栓	RC 600X600	100	MHD-600			8.50	1,400	1,400	1/100		
⑯ インバート栓	RC 600X600	100	MHD-600			8.50	1,420	1,420	1/100		
⑯ 小口径埋込栓	90L	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.00	750	750	1/100			車庫棟 FH=8.00
⑯ 小口径埋込栓	90L	200	150	密閉蓋+鍛鉄製防護蓋(T-25)	8.00	790	790	1/100			車庫棟 FH=8.00
⑯ 小口径埋込栓	DR	200	150	塗ビ製蓋	8.00	1,850	1,850	1/100			車庫棟 FH=8.00



改修伴ノスト

記号	品名	規格	H(管底)	蓋仕様	嵩上げ	現況GL	改修後GL	備考
①	污水栓	450φ	675	MHB 鋼鉄蓋	540	11.75	12.29	
②	污水栓	450φ	790	MHB 鋼鉄蓋	600	11.69	12.29	
③	污水栓	600φ	865	MHB 鋼鉄蓋	580	11.71	12.26	
④	污水栓	600φ	940	MHB 鋼鉄蓋	580	11.71	12.26	
⑤	污水栓	600φ	1,015	MHB 鋼鉄蓋	570	11.71	12.16	
⑥	污水栓	600φ	1,095	MHB 鋼鉄蓋	590	11.71	12.30	
⑦	污水栓	600φ	1,210	MHB 鋼鉄蓋	340	11.76	12.10	
⑧	汚水栓	600φ	1,325	MHB 鋼鉄蓋	330	11.77	12.10	
⑨	汚水栓	600φ	1,440	MHB 鋼鉄蓋	650	11.45	12.10	
⑩	汚水栓	600φ	1,530	MHB 鋼鉄蓋	290	11.81	12.10	

注記) 1. 散水栓はSUS製ドーム型(力ギ付)とする。

2. -----は全て既設とする。

3. 改修伴リストの嵩上げ及び蓋の取替を行つ。

4. 現況地盤レベルは参考とし、現況を確認の上、必要に応じて再検討すること。

5. ■は撤去側の範囲を示し、記載のサイズは既設管を示す。

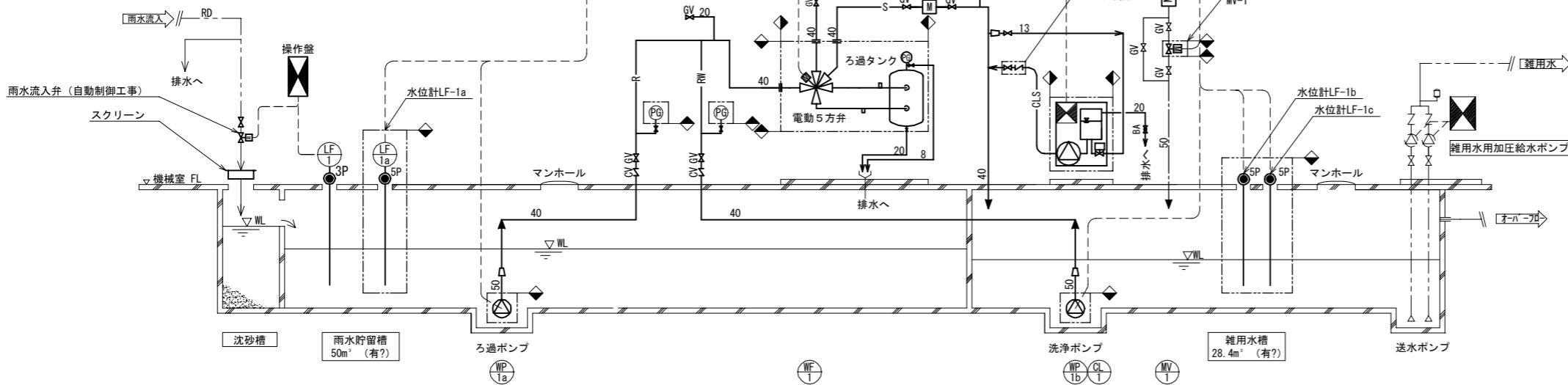
御用時の配管は水道用ポリエチレン管とし、配管口径は50Aとする。

系統図

凡例

記号	名 称	記号	名 称	材 質
△△BV	バタフライ弁	— S —	ろ過配管(往)	HIVP
△△GV	仕切弁	— R —	ろ過配管(還)	HIVP
△△BA	ボール弁	— RW —	洗浄用配管(還)	HIVP
△△CV	逆止弁	— W —	洗浄排水配管	HIVP
○ポンプ	CLS	— CLS —	滅菌剤注入配管	PVCホース
○圧力計		— PG —	給水配管	SGP-VB
□量水器		— M —	電気配線	HIVE(電線管)
■電動弁				

※1) 業注配管に使用する弁類は全てPVCとする。
※2) 図中 □―――― 内の機器はろ過設備工事範囲とする。



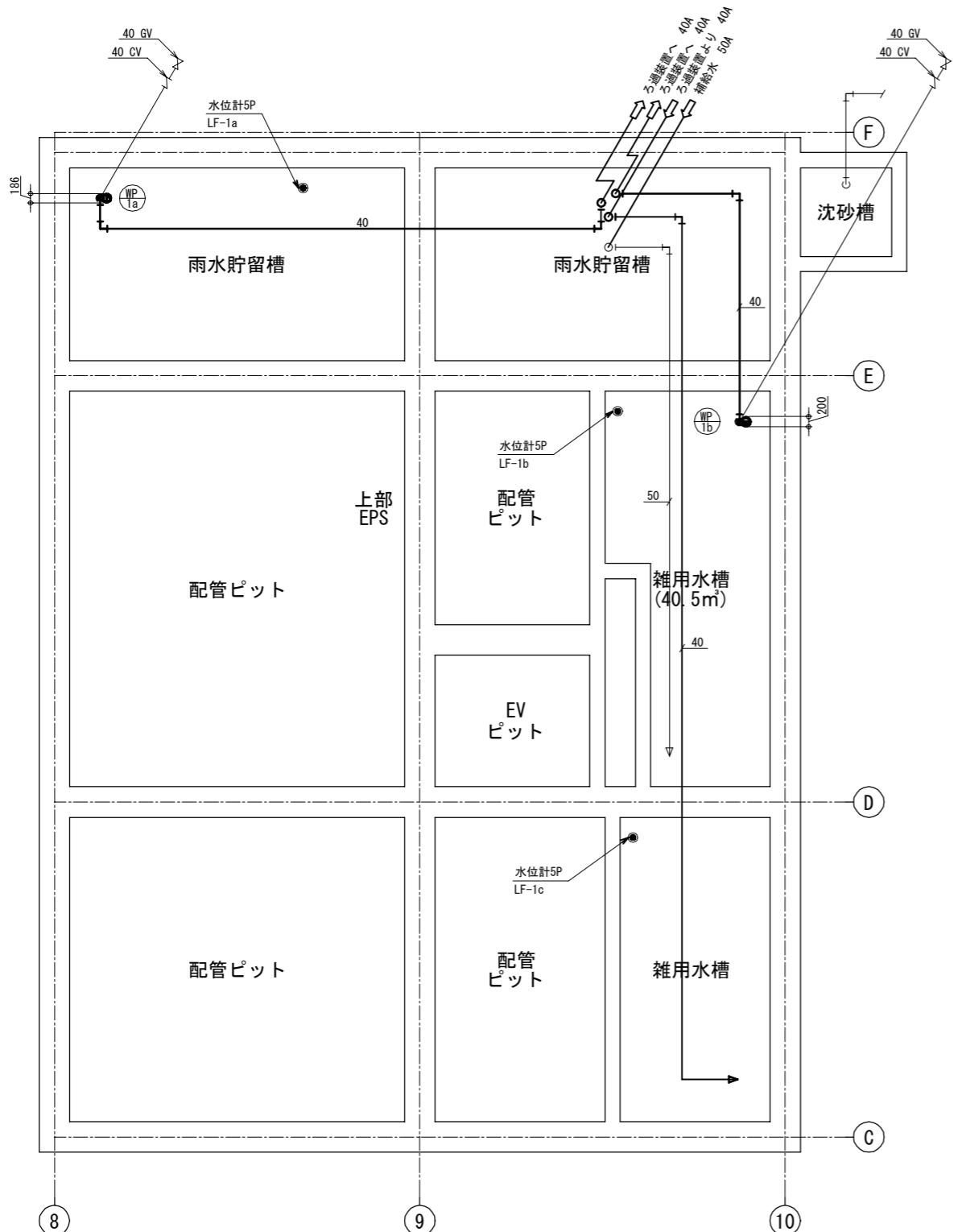
機器表

装置No.	装置名称	雨水ろ過設備					
		構成機器名称	機器仕様	電 源			備 考
WF-1	雨水ろ過装置 処理能力：1.8 m³/h 機器質量：245 kg 運転質量：320 kg	ろ過機本体	型式：全自動砂ろ過装置 寸法：Φ460×685H 材質：本体=FRP、ろ材=シリカサンド 機内配管=HIVP、架台=SS400 口径：機内配管=40A	-	-	-	基礎（建築工事） 1060mm×1450mm×200mmH
		ろ過ポンプ(WP-1a)	型式：水中ポンプ 能力：30L/min×18mH 付属品：圧力計	3	200	0.75	
		洗浄ポンプ(WP-1b)	型式：水中ポンプ 能力：94L/min×18mH 付属品：圧力計	3	200	1.5	
		操作盤(CP-1)	型式：ユニット組込型 材質：鋼板製 出力信号：一括異常 制御：ろ過装置運転、水位制御	-	-	-	
		水位計(LF-1a, b)	型式：電極棒式(5P) 材質：SUS304	-	-	-	
		CL-1	タイマー式滅菌機 ポンプ駆動方式：ダイヤフラム式 能力：90mL/min×0.7MPa 付属品：導入管付バルブ	単相	200	64W	
MV-1	補給水装置	補給水弁	型式：電動バタフライ弁 口径：50A	単相	200	-	基礎（建築工事） 700mm×600mm×150mmH
		水位計(LF-1c)	型式：電極棒式(5P) 材質：SUS304	-	-	-	

各水槽用水位計設定詳細

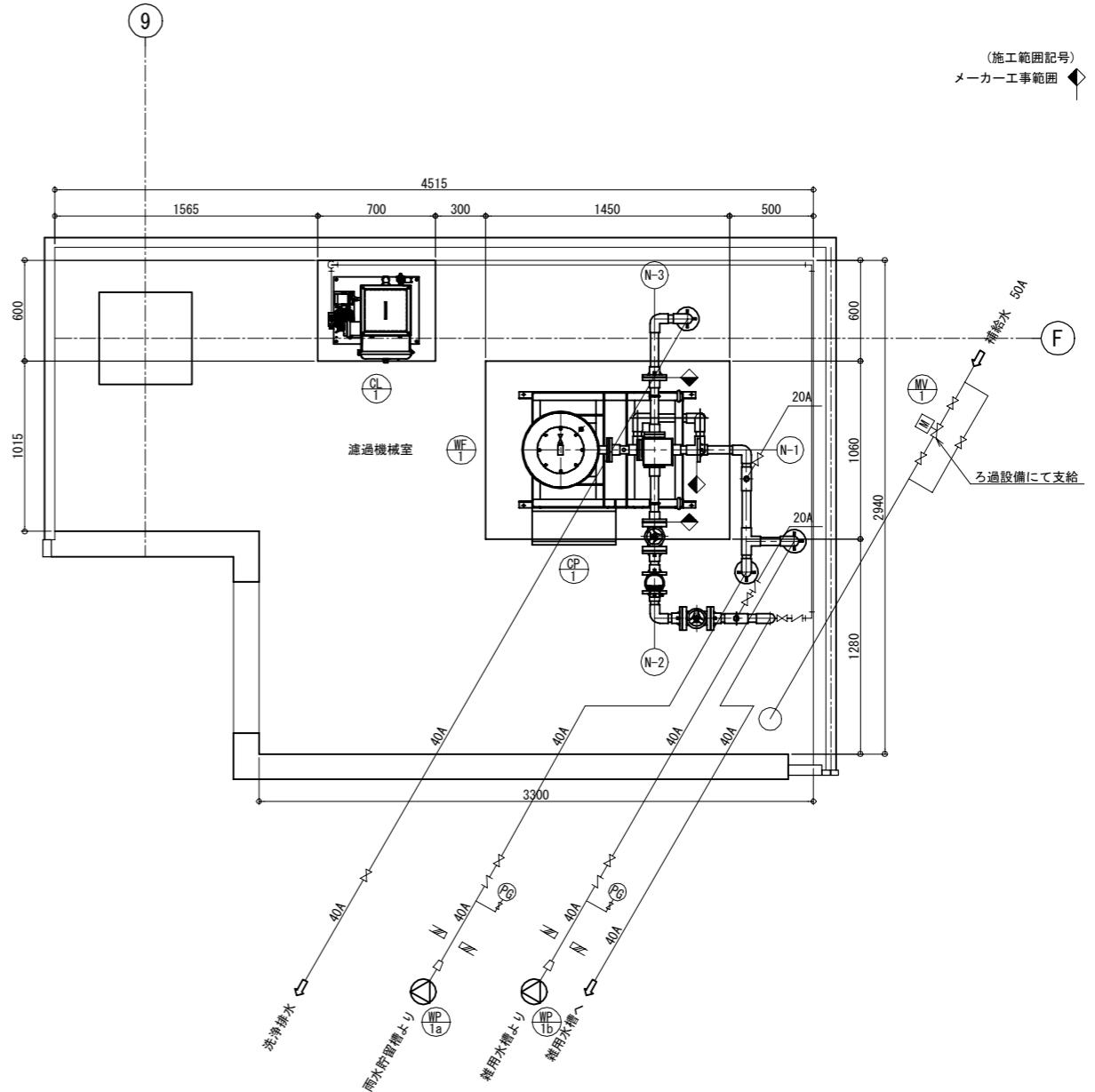
LF-1	雨水貯留槽	LF-1a	雨水貯留槽
3P	OFF: H:雨水流入弁“閉” ON: L:雨水流入弁“開” COM: コモン	5P	HH:満水警報 H:WP-1a“運転”(ろ過開始) L:WP-1a“停止”(ろ過停止) LL:減水警報 COM: コモン

LF-1b	雑用水槽	LF-1c	雑用水槽
5P	OFF: HH:WP-1a“停止”(ろ過停止) H:WP-1a“運転”(ろ過開始) ON: L:WP-1b“空転防止解除” (洗浄ポンプ運転可) OFF: L:WP-1b“空転防止” (洗浄ポンプ運転不可) COM: コモン	5P	OFF: HH:満水警報 H: MV-1 “閉”(補給停止) ON: L: MV-1 “開”(補給開始) LL: 減水警報 COM: コモン



ノズルリスト			
記号	名称	口径	継手規格
N-1	原水入口	40A	JIS10KF
N-2	ろ水出口	40A	JIS10KF
N-3	洗浄排水	40A	JIS10KF

(施工範囲記号)
メー カー 工事範囲 ◆ 設備工事範囲

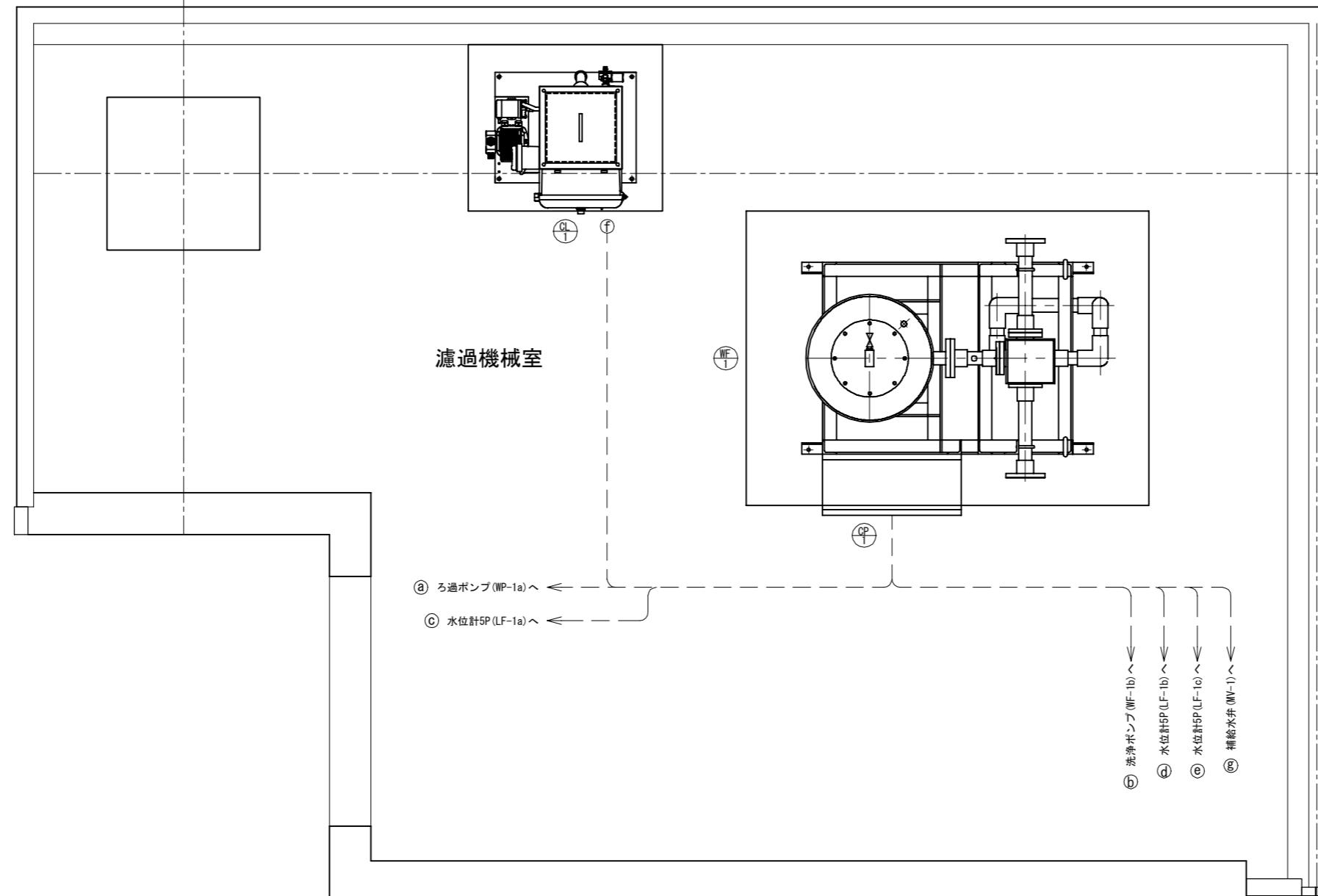


※配管はメーカー工事範囲外とする

ピット内配管図 S=1/60

ろ過機械室平面図 S=1/20

9

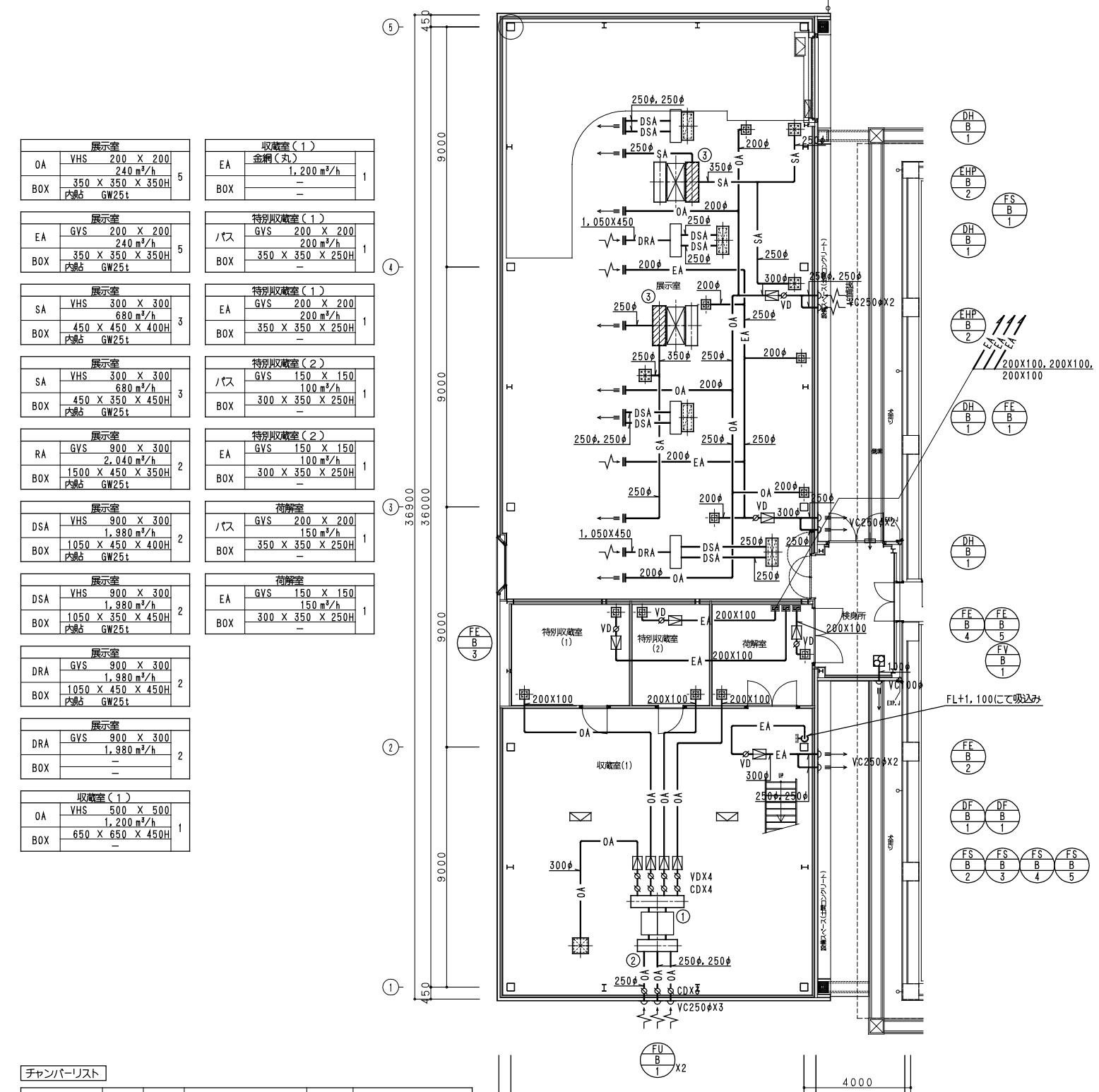
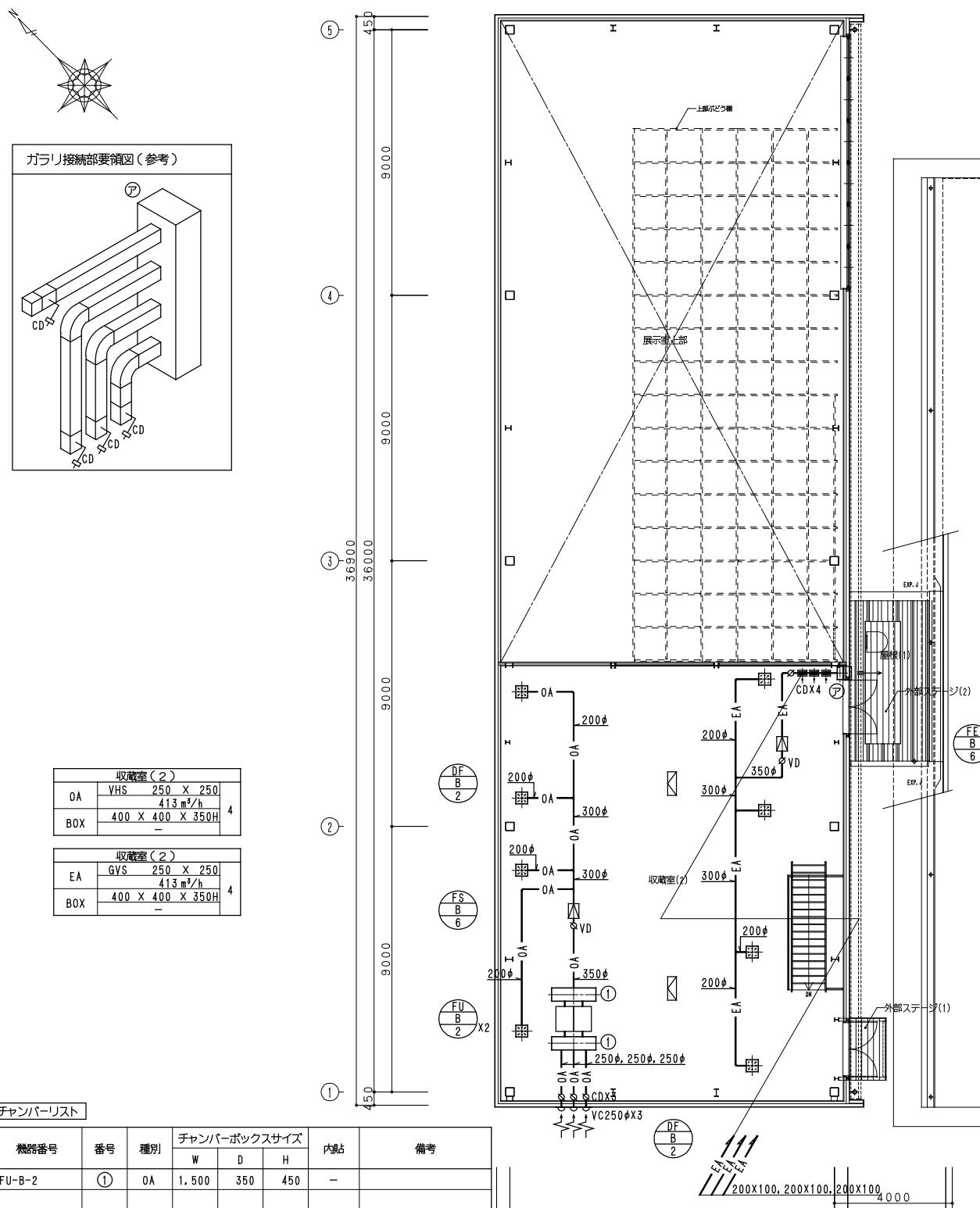


二 次 側 配 線 仕 様 (参考)			
装置No.	記号	名 称	電 線
WF-1	a	ろ過ポンプ(WP-1a)	EM-CE 2sq-4C HIVE22
	b	洗浄ポンプ(WP-1b)	EM-CE 2sq-4C HIVE22
LF-1a	c	水位計5P	EM-CEE 1.25sq-5C HIVE22
	d	水位計5P	EM-CEE 1.25sq-5C HIVE22
LF-1c	e	水位計5P	EM-CEE 1.25sq-5C HIVE22
	f	滅菌機 電源	EM-CEE 1.25sq-3C HIVE22
CL-1		滅菌機 信号	EM-CEE 1.25sq-2C HIVE22
	g	補給水弁	EM-CEE 1.25sq-5C HIVE22
MV-1			

記号	名称	系統	形式	仕様			電源容量			起動方式	台数	設置方式	防振装置	設置場所		備考
				形番 No.	風量 (m³/h)	静圧 (Pa)	φ	V	kW					階	室名	
FS-B-1	送風機	展示室	ストレートシロッコファン (消音形、風量2段切替)	#11/2	1,200	120	1	100	0.2470	直入	1	天吊	防振吊	1	展示室	スイッチ発停(電気工事)
FS-B-2	送風機	収蔵室(1)	ストレートシロッコファン (消音形)	#11/2	1,200	210	1	100	0.3480	直入	1	天吊	防振吊	1	収蔵室(1)	スイッチ発停(電気工事)
FS-B-3	送風機	特別収蔵室(1)	ストレートシロッコファン (消音形)	#11/4	200	210	1	100	0.0875	直入	1	天吊	防振吊	1	収蔵室(1)	スイッチ発停(電気工事)
FS-B-4	送風機	特別収蔵室(2)	ストレートシロッコファン (消音形)	#11/4	100	210	1	100	0.0650	直入	1	天吊	防振吊	1	収蔵室(1)	スイッチ発停(電気工事)
FS-B-5	送風機	荷解室	ストレートシロッコファン (消音形)	#11/4	150	210	1	100	0.0875	直入	1	天吊	防振吊	1	収蔵室(1)	スイッチ発停(電気工事)
FS-B-6	送風機	収蔵室(2)	ストレートシロッコファン (消音形)	#11/2	1,650	200	1	100	0.4840	直入	1	天吊	防振吊	2	収蔵室(2)	スイッチ発停(電気工事)
FE-B-1	排風機	展示室	ストレートシロッコファン (消音形、風量2段切替)	#11/2	1,200	100	1	100	0.2470	直入	1	天吊	防振吊	1	展示室	FS-B-1連動(電気工事)
FE-B-2	排風機	収蔵室(1)	ストレートシロッコファン (消音形)	#11/2	1,200	90	1	100	0.2470	直入	1	天吊	防振吊	1	収蔵室(1)	FS-B-2連動(電気工事)
FE-B-3	排風機	特別収蔵室(1)	ストレートシロッコファン (消音形)	#1	200	130	1	100	0.0445	直入	1	天吊	防振吊	1	収蔵室(1)	FS-B-3連動(電気工事)
FE-B-4	排風機	特別収蔵室(2)	ストレートシロッコファン (消音形)	#1	100	120	1	100	0.0445	直入	1	天吊	防振吊	1	収蔵室(1)	FS-B-4連動(電気工事)
FE-B-5	排風機	荷解室	ストレートシロッコファン (消音形)	#1	150	120	1	100	0.0445	直入	1	天吊	防振吊	1	荷解室	FS-B-5連動(電気工事)
FE-B-6	排風機	収蔵室(2)	ストレートシロッコファン (消音形)	#11/2	1,650	120	1	100	0.4840	直入	1	天吊	防振吊	2	収蔵室(2)	FS-B-6連動(電気工事)
FV-B-1	排風機	検身所	天井扇	-	150	60	1	100	0.0225	直入	1	天吊	防振吊	1	検身所	スイッチ発停(電気工事)
DF-B-1	エアー搬送ファン	収蔵室(1)	エアー搬送ファン	-	1,110	-	1	100	0.0540	直入	2	天吊	-	1	収蔵室(1)	スイッチ発停(電気工事)
DF-B-2	エアー搬送ファン	収蔵室(2)	エアー搬送ファン	-	1,110	-	1	100	0.0540	直入	2	天吊	-	2	収蔵室(2)	スイッチ発停(電気工事)

凡例		
記号	名称	摘要
□ SA	空調送気ダクト	特記なきものは亜鉛めっき板
□ RA	空調排気ダクト	特記なきものは亜鉛めっき板
□ DSA	空調送気ダクト(除湿)	特記なきものは亜鉛めっき板
□ DRA	空調排気ダクト(除湿)	特記なきものは亜鉛めっき板
□ OA	外気ダクト	特記なきものは亜鉛めっき板
□ EA	排気ダクト	特記なきものは亜鉛めっき板

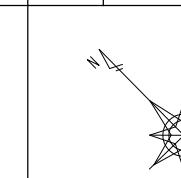
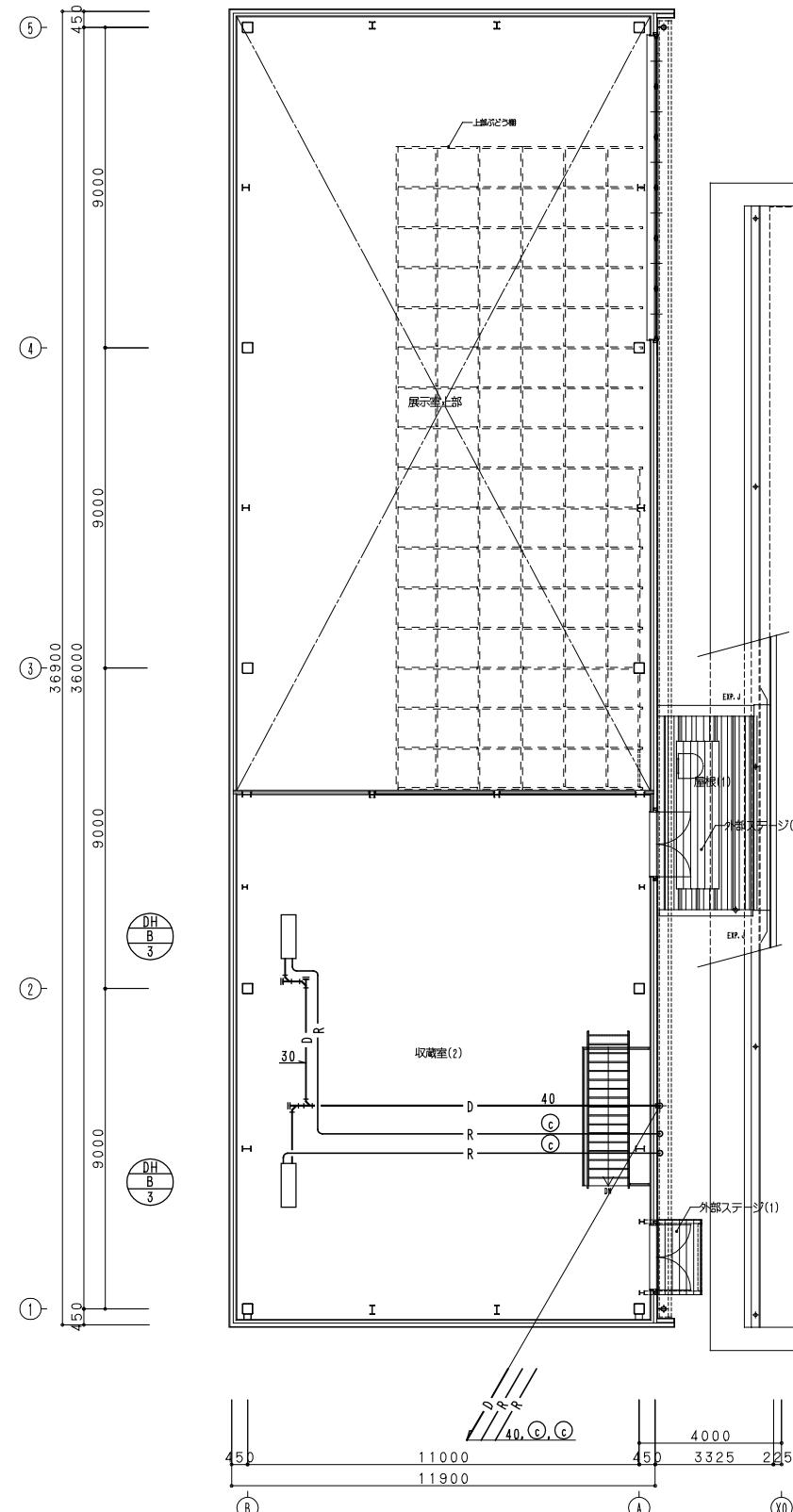
記号	名称	摘要
—VD	風量調整シッパー	
—CD	逆流防止シッパー	
—VC	ベントキャップ	SUS製風向板付(防虫網付) 指定色塗装
■ 制気口	制気口	アルミ製、メラミン焼付





凡例

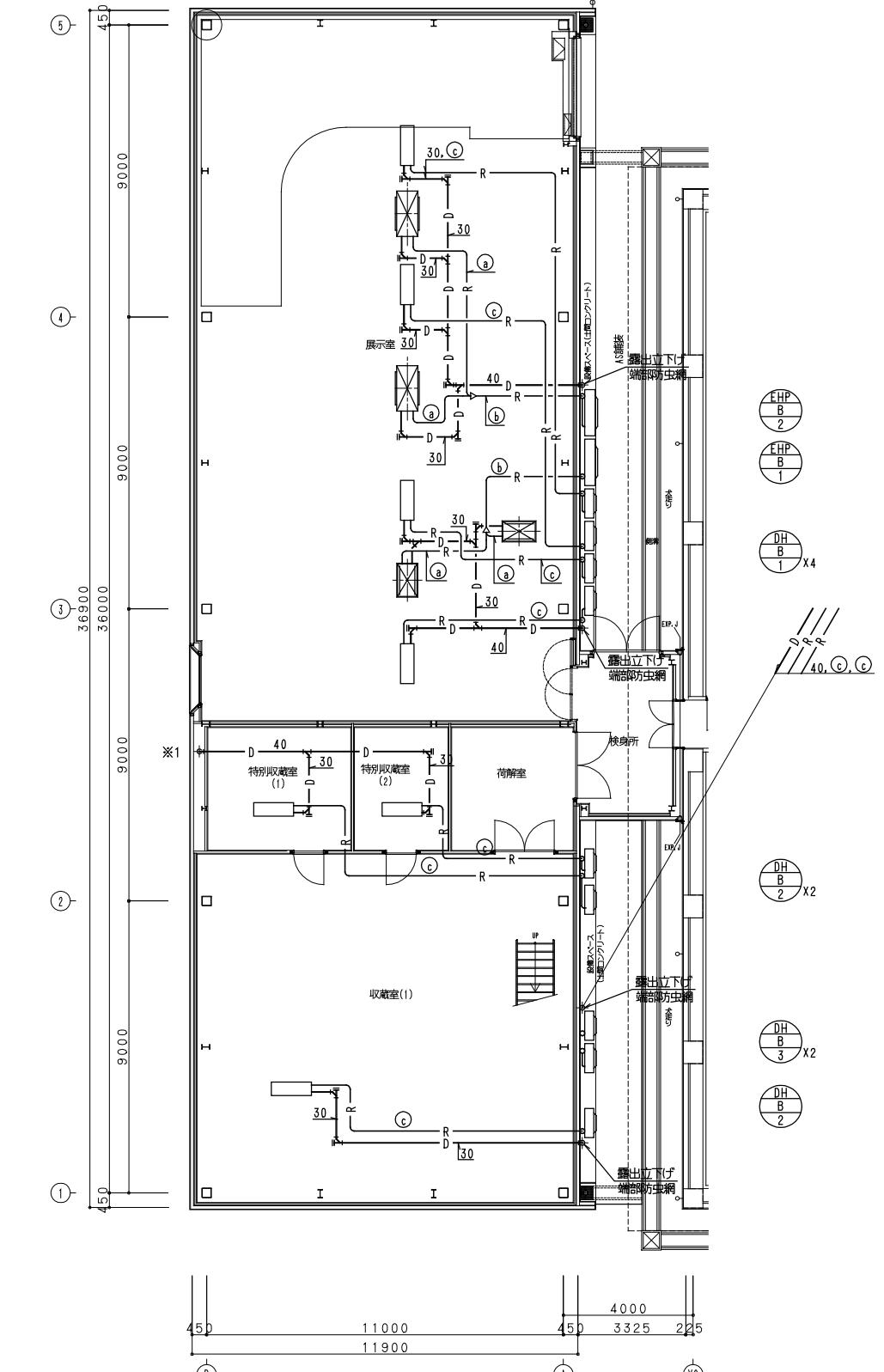
記号	名称	摘要
R	冷媒管	冷媒用被覆鋼管 JIS H 3300
D	ドレン管 (屋内) (屋外)	絶縁防止対応硬質塩化ビニル管 JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741



冷媒管サイズ表

番号	液管	ガス管
a	9.5φ	15.9φ
b	9.5φ	25.4φ
c	12.7φ	19.1φ

※ 冷媒管サイズは参考とする。



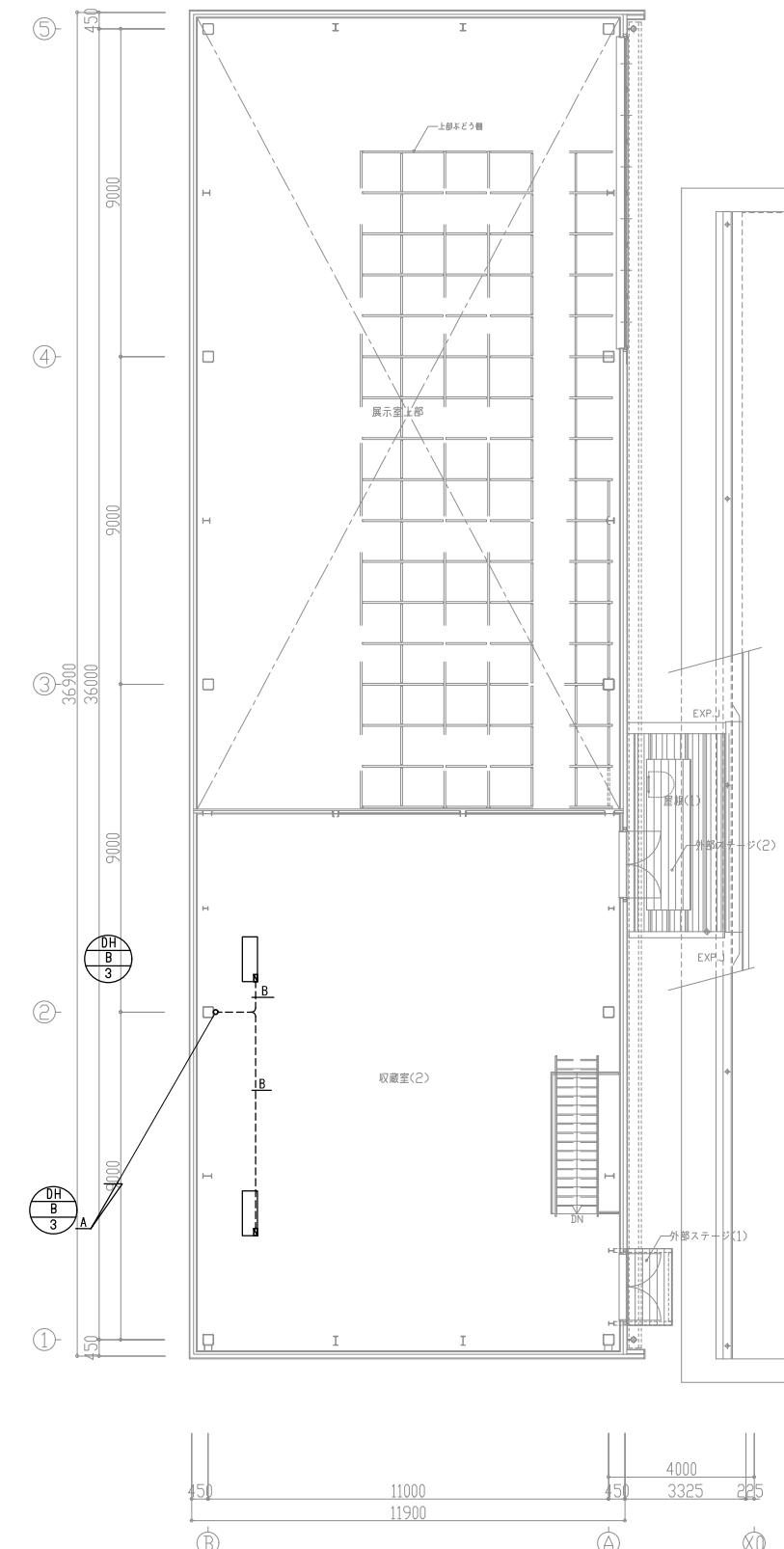
- 注記
 1. 特記なき限り、ドレン管機器接続2人とする。
 2. ※1: 二重壁内で立下け、ホッパー受け(防虫網)にて間接排水
 3. 冷媒管共巻配線は下記とする。
 マルチパッケージ: EM-CEE1.25φ-20
 除湿機 : EM-CEE2.0φ-3C
 4. 展示室の外壁貫通孔FL+4,300とする。

機器凡例			
シンボル	記号	配線	配管
		(屋内)	(屋外)
○	D S	EM-CEES1.25a - 2C x 1 (PF22)	
○	R S	EM-CEES1.25a - 2C x 1 (PF22)	

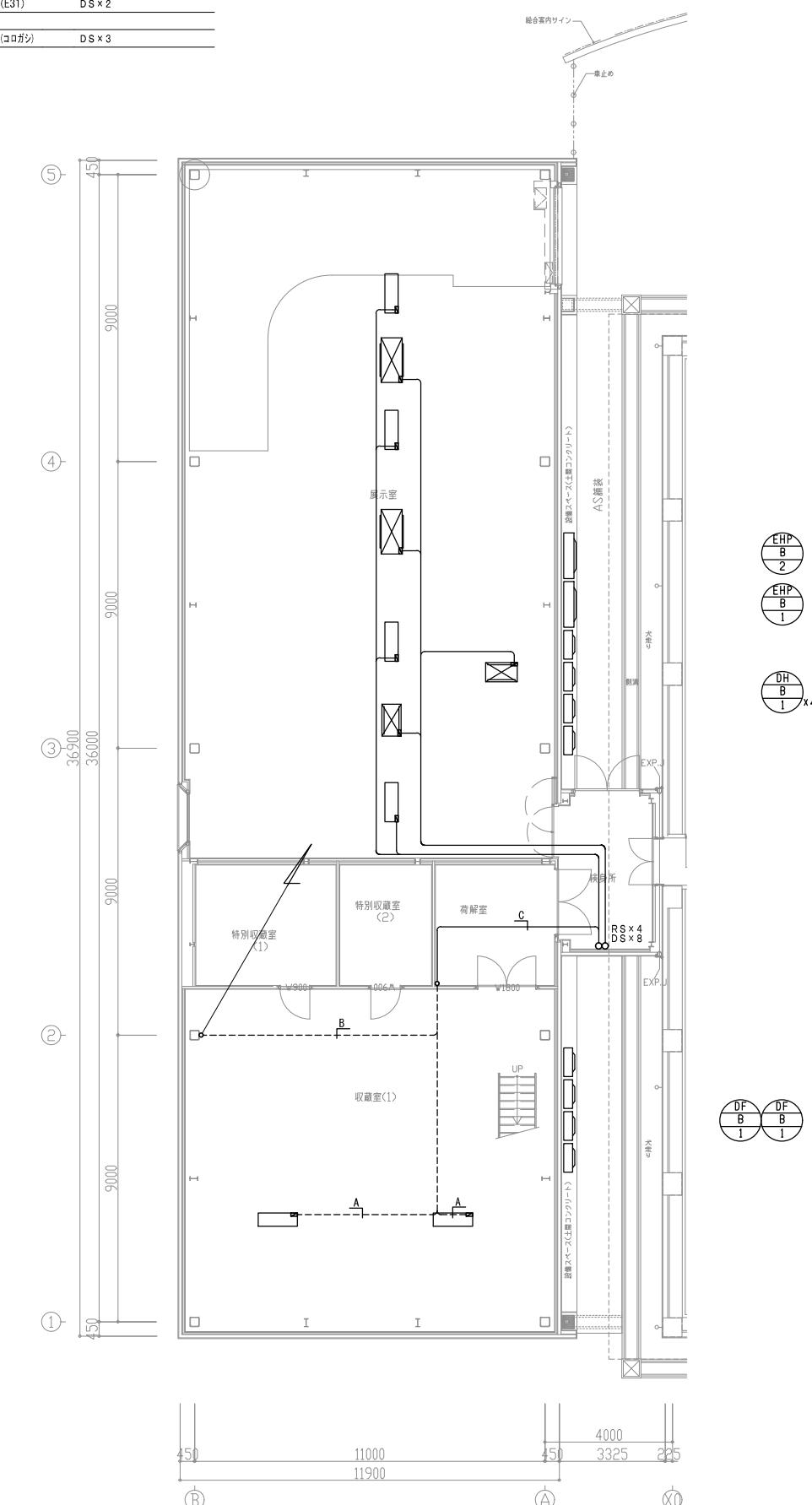
記号凡例	
平面図記号	内 容
---	露出配管
=====	天井内ケーブル配線

(特記)

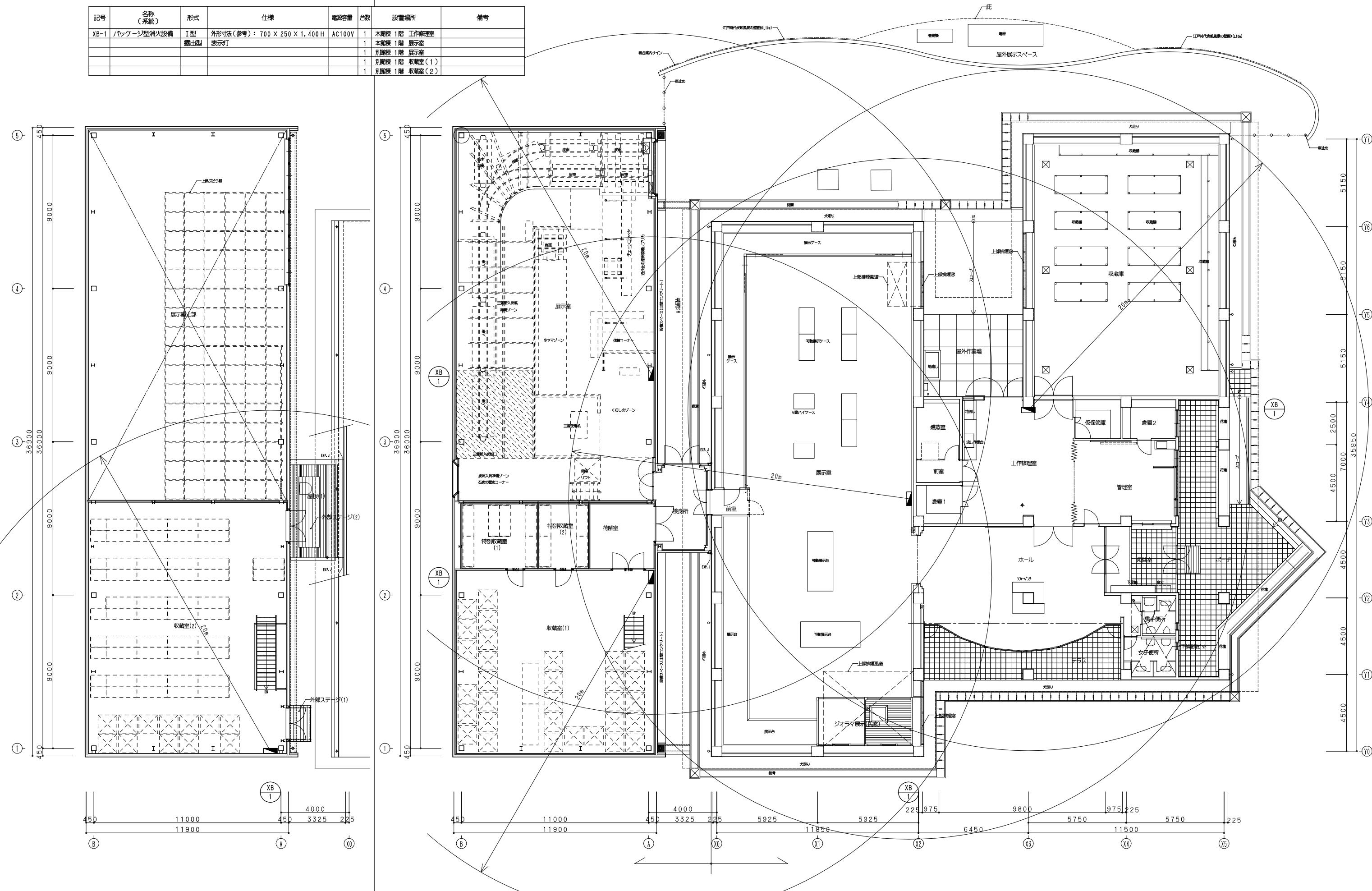
- 天井内はケーブルコロガシとし、室内サーモ・スイッチ類及び壁への立ち下りは配管を使用する。



機器凡例	
-A-	EM-CEES1.25a - 2C x 1 (E25) D S
-B-	EM-CEES1.25a - 2C x 2 (E31) D S x 2
-C-	EM-CEES1.25a - 2C x 3 (コロガシ) D S x 3

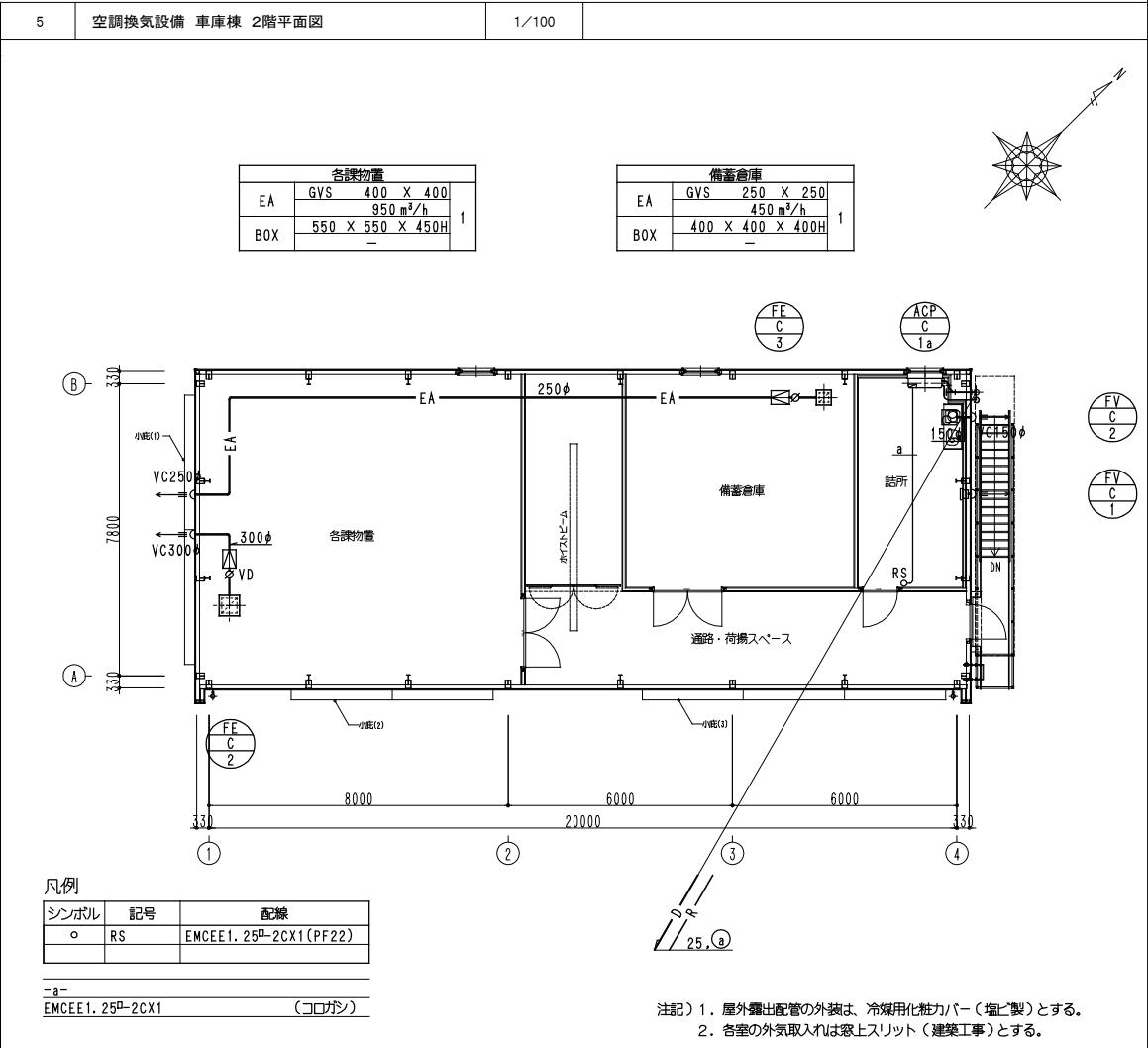
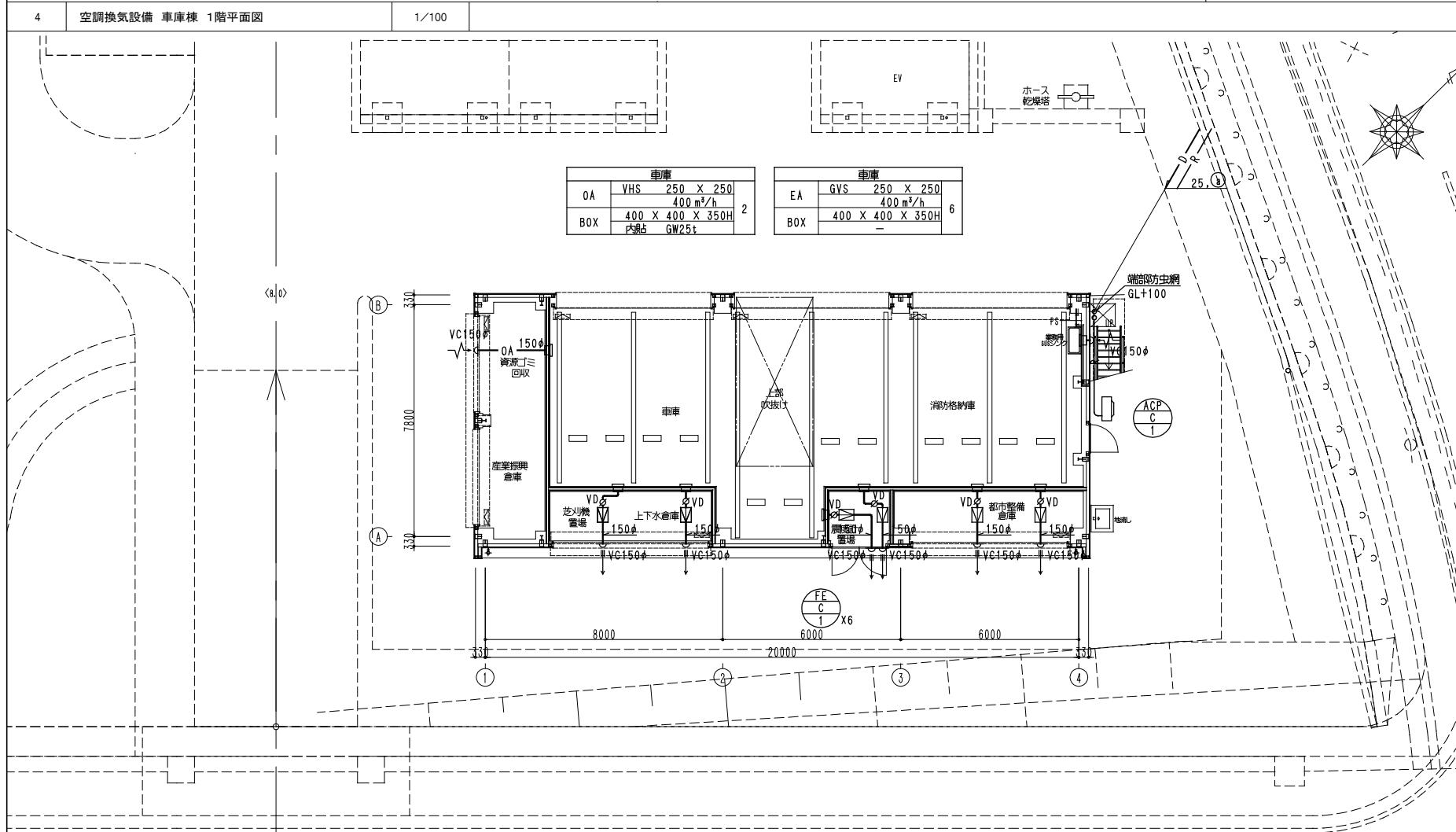


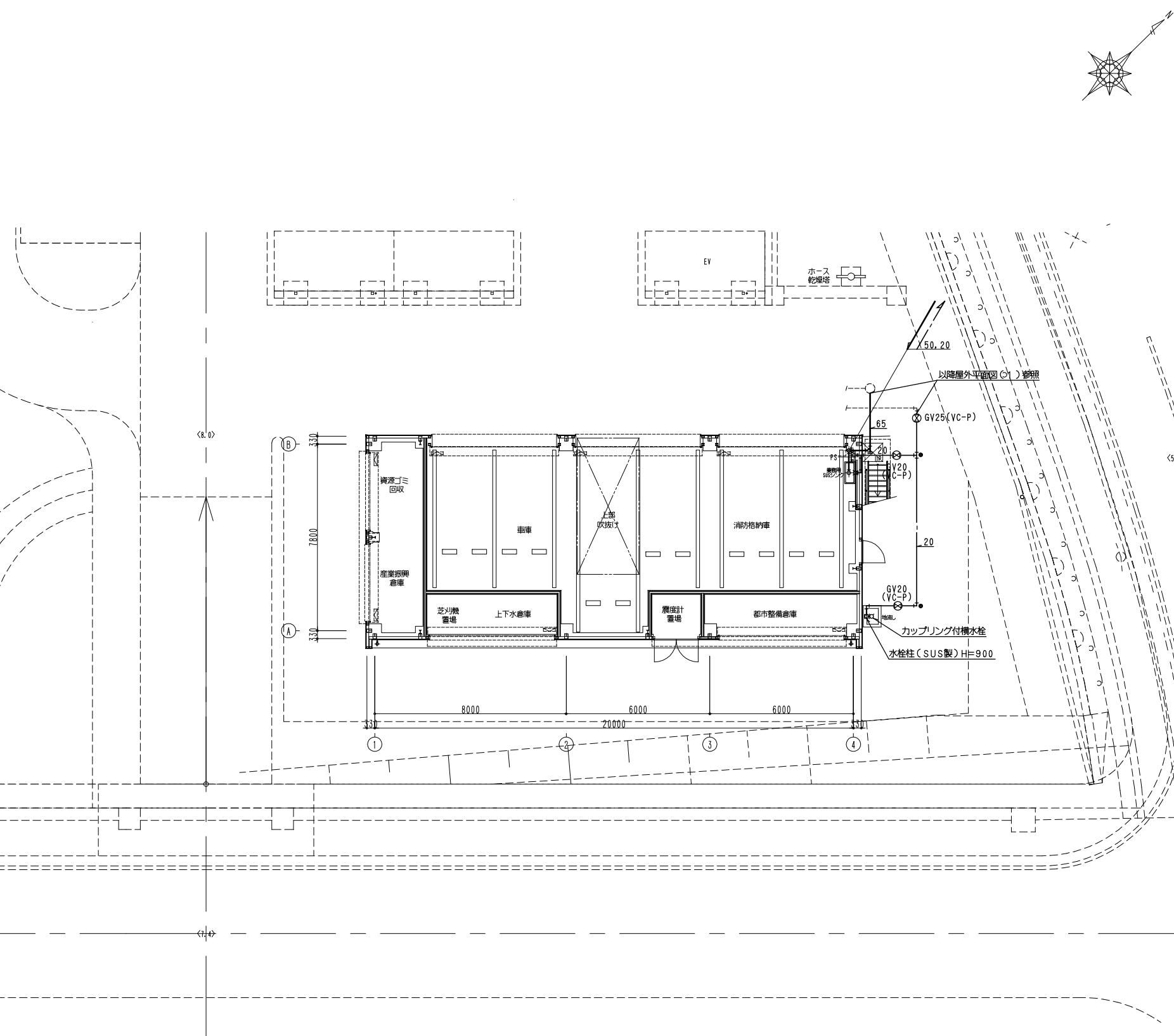
記号	名称 (系統)	形式	仕様	電源容量	台数	設置場所	備考
XB-1	パッケージ型消火設備	I型	外形寸法(参考): 700 X 250 X 1,400 H	AC100V	1	本館棟 1階 工作修理室	
		露出型	表示灯		1	本館棟 1階 展示室	
					1	別館棟 1階 展示室	
					1	別館棟 1階 収蔵室(1)	
					1	別館棟 1階 収蔵室(2)	



2	送排風機 機器表	N.S														
記号	名称 (系統名)	形式	仕様			電源容量			起動方式	発電機電源	台数	設置方式	防振装置	設置場所		備考
			形番 No.	風量 (m³/h)	静圧 (Pa)	φ	V	kW						階	室名	
FE-C-1	送風機 (車庫系統)	ストレートシロッコファン (消音形)	#1 1/4	400	70	1	100	0.0650	直入		6	天吊	防振吊	1	芝刈機置場、上下水倉庫	OFFタイマー付スイッチ発停 (電気工事)
FE-C-2	送風機 (各課物置系統)	ストレートシロッコファン (消音形)	#1 1/2	950	60	1	100	0.2470	直入		1	天吊	防振吊	2	各課物置	スイッチ発停 (電気工事)
FE-C-3	送風機 (備蓄倉庫系統)	ストレートシロッコファン (消音形)	#1 1/4	450	90	1	100	0.0875	直入		1	天吊	防振吊	2	備蓄倉庫	スイッチ発停 (電気工事)
FV-C-1	排風機 (詰所系統)	パイプファン	-	150	20	1	100	0.0095	直入		1	-	-	2	詰所	スイッチ発停 (電気工事) 2.4時間換気対応・電気工事に支給
FV-C-2	排風機 (詰所系統)	天井扇	-	100	50	1	100	0.0024	直入		1	-	-	2	詰所	スイッチ発停 (ミニキッシュ付属)

凡例	N.S.	
— EA —	排気ダクト	特記なきものは亜鉛鉄板
— ID VC —	ペントキャップ	SUS製風向板付(防虫網付) 指定色塗装
— R —	冷媒管	冷媒用被覆鋼管 JIS H 3300
— D —	ドレン管 (屋内)	結露防止層付硬質塩化ビニル管 JIS K 6741
	(屋外)	硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741





注記) 1. 流し台(排水トラップ共)は建築工事とする。

